

令和元年度山梨県生活習慣病検診管理 指導協議会における課題検討結果報告

山梨県生活習慣病検診管理指導協議会

目 次

- 1 胃・大腸・肝がん部会における課題検討結果報告・・・・・・・・・ 1
- 2 乳・子宮がん部会における課題検討結果報告・・・・・・・・・ 6 6
- 3 肺がん・登録評価部会における課題検討結果報告・・・・・・・・ 1 0 4

参 考 資 料

- 協議会設置要綱・委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 8 7

令和元年度

山梨県生活習慣病検診管理協議会

胃・大腸・肝がん報告概要

令和元年度山梨県生活習慣病検診管理指導協議会
胃・大腸・肝がん部会 要旨

日時 令和2年2月5日(水)
午後6時30分～8時00分
場所 ぴゅあ総合 小研修室

【内容】

○市町村胃がん検診事業実施状況について

- ・ 内視鏡検査の精検受診率は 55.9%と非常に低く、その中でも未把握率が 17.7%と高いため、精検受診勧奨及び結果の把握が適切にできていないと考えられる。
- ・ X線検査では精検未受診対策、内視鏡検診では未把握対策が必要である。
- ・ 胃がん自体の減少により、X線検査のがん発見率及び陽性反応適中率は減少傾向である。

○市町村大腸がん検診事業実施状況について

- ・ 大腸がんは他のがん種と比較して、精検未受診率、精検未把握率が特に高値で推移しており、適切にがんを発見できていない可能性がある。
- ・ 精検受診率が許容値未満で推移し、改善傾向が見られないため、精検受診勧奨が適切に行われていないと考えられる。

○市町村肝がん検診事業実施状況について

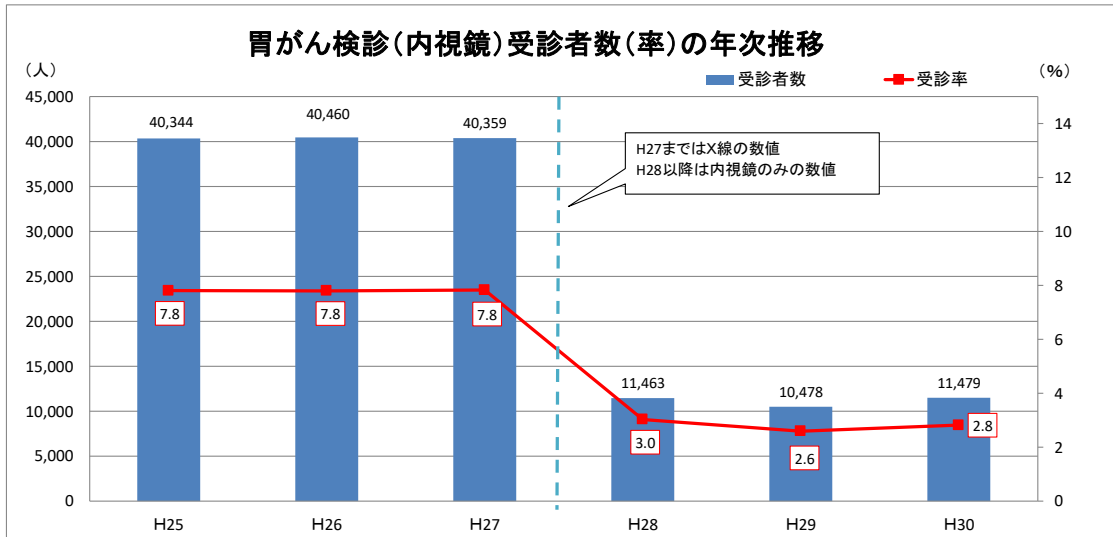
- ・ 検診受診者及び受診率ともに上昇傾向である。
- ・ 精検未受診率、精検未把握率が高値で推移しており、適切にがんを発見できていない可能性がある。

【課題・検討結果】

- ・ 全体的に精密検査受診者数が伸び悩んでおり、精密検査の受診状況把握など精度管理の状況においても課題が散見されるので、部会を中心に、部会、県、医師会等が主導した県内全域での対策が必要となる。特に精検受診率が悪い自治体の要因調査を行う必要がある。
- ・ 胃がん内視鏡検診では、二重読影によって検診精度が向上するため、読影体制の構築が課題となる。
- ・ 各がん種で県下統一の精度管理方法を検討し、随時導入していく。
- ・ がん登録を使用して、見逃し（偽陰性）がないかを検討する。
- ・ 肝がん検診は、「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」の対象外であるため、独自に評価する必要があり、がん登録を用いてがんの見逃し（偽陰性）等で評価していく必要がある。

	受診者数	受診率
H25	40,344	7.8
H26	40,460	7.8
H27	40,359	7.8
H28	11,463	3.0
H29	10,478	2.6
H30	11,479	2.8

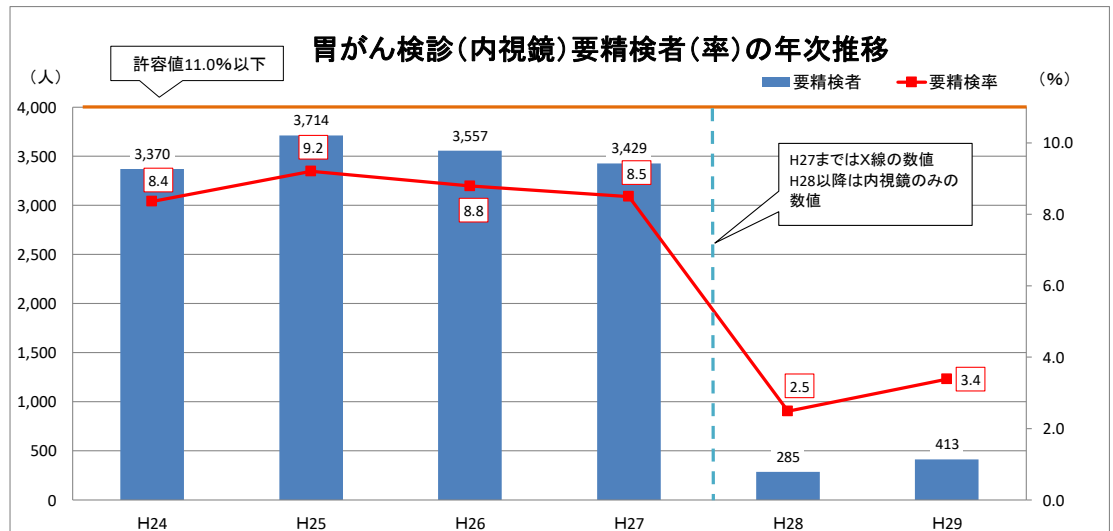
対象者数
517,000
519,000
515,644
378,796
404,192
407,954



平成28年度集計から胃がん検診における内視鏡検診単独での集計を行っている。平成27年度集計までの数値はX線による検診の数値となる。(以下、同様の処理)
平成28年度より受診率はほぼ横ばいで推移している。

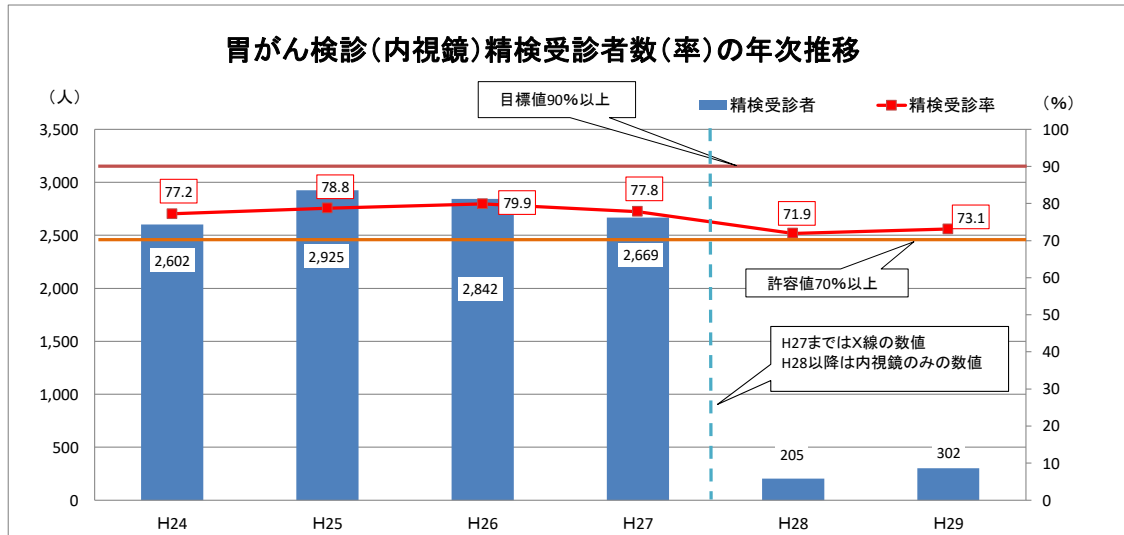
	要精検者	要精検率
H24	3,370	8.4
H25	3,714	9.2
H26	3,557	8.8
H27	3,429	8.5
H28	285	2.5
H29	413	3.4

受診者数
40,300
40,344
40,460
40,359
11,463
12,199



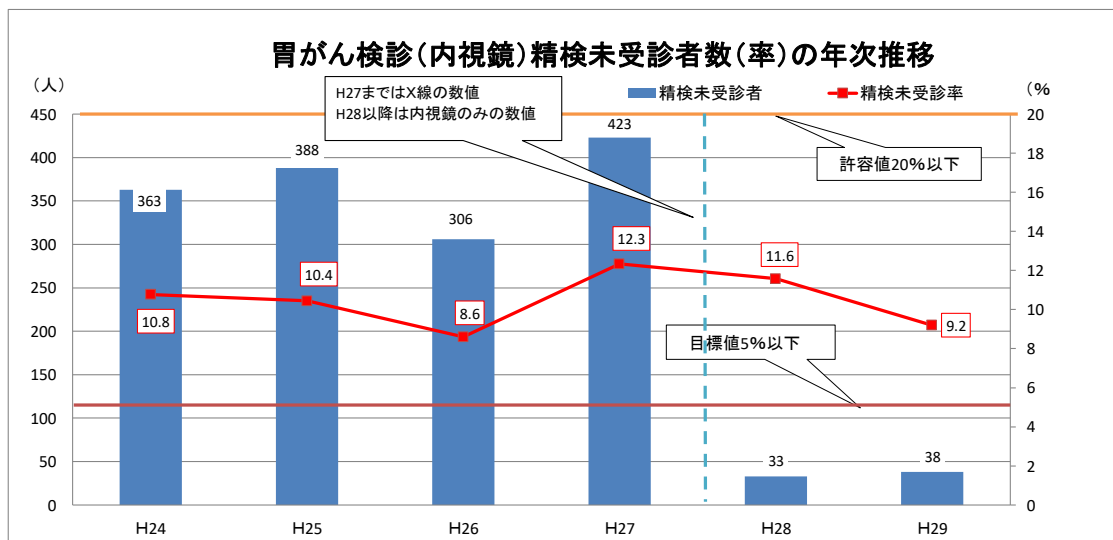
要精検率は、X線検査と比較して低くなっている。
前年に比べ要精検者が増えたが、まだデータが少なく年次推移が不明のため今後の動向に注意していく必要がある。

	精検受診者	精検受診率	要精検者
H24	2,602	77.2	3,370
H25	2,925	78.8	3,714
H26	2,842	79.9	3,557
H27	2,669	77.8	3,429
H28	205	71.9	285
H29	302	73.1	413



精検受診率はほぼ横ばいで推移しているが、許容値に近いところで推移しており、各市町村で精検受診対策が必要である。

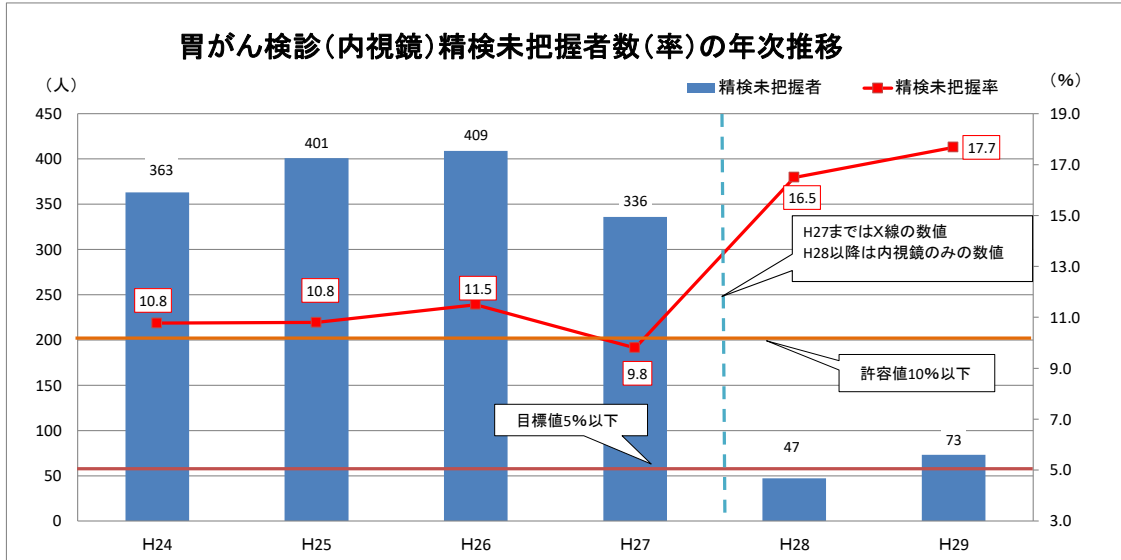
	精検未受診者	精検未受診率	要精検者
H24	363	10.8	3,370
H25	388	10.4	3,714
H26	306	8.6	3,557
H27	423	12.3	3,429
H28	33	11.6	285
H29	38	9.2	413



精検未受診率は、平成29年度には低下したが、目標値をまだ達成できていない。

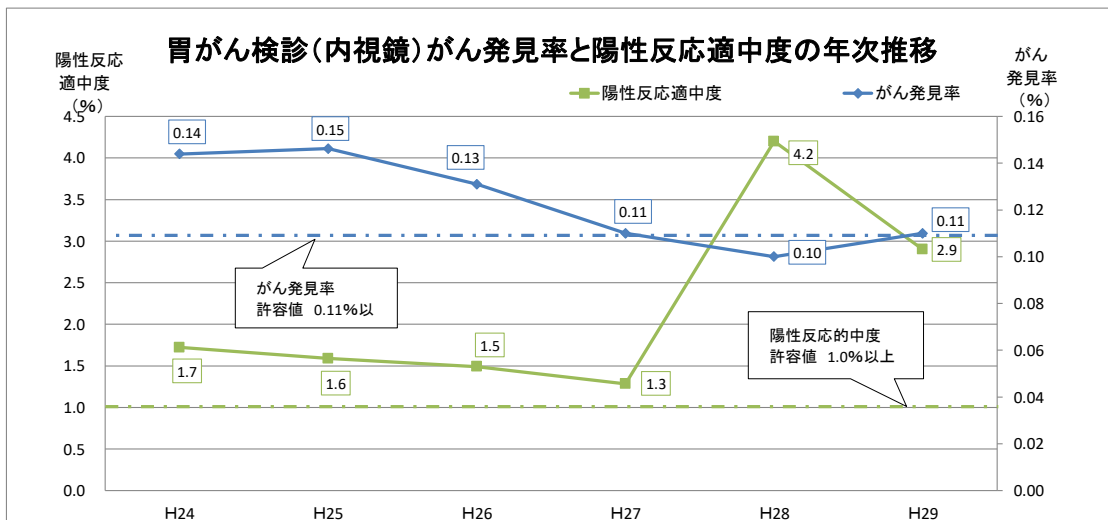
	精検未把握者	精検未把握率
H24	363	10.8
H25	401	10.8
H26	409	11.5
H27	336	9.8
H28	47	16.5
H29	73	17.7

要精検者
3,370
3,714
3,557
3,429
285
413



胃内視鏡検診はX線検診と比較して精検未把握率が高い。(結果を把握できていない)

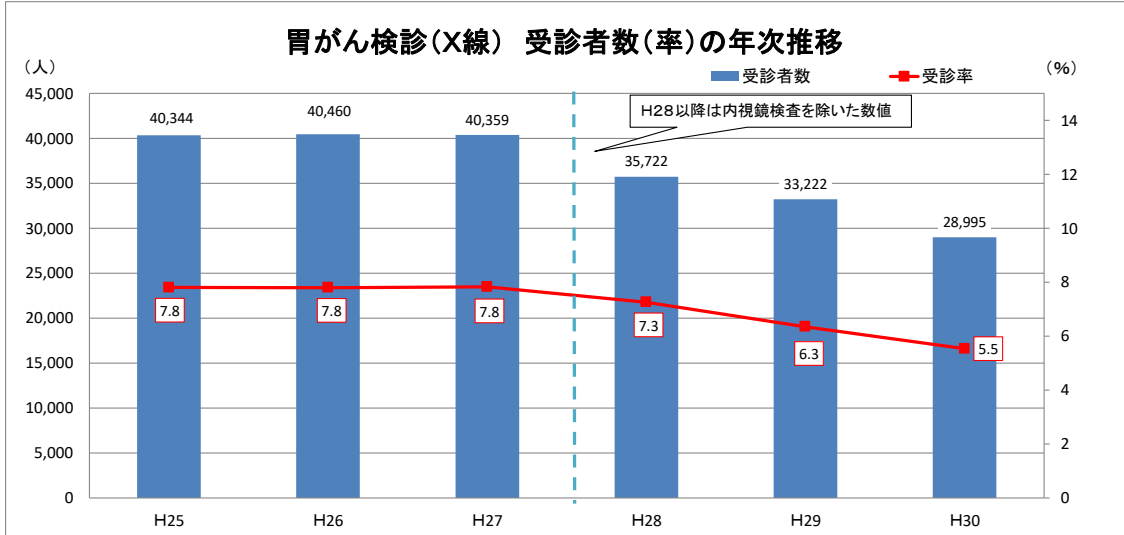
	がん発見率	陽性反応適中度
H24	0.14	1.7
H25	0.15	1.6
H26	0.13	1.5
H27	0.11	1.3
H28	0.10	4.2
H29	0.11	2.9



胃内視鏡検診の陽性反応的中度は、X線検査と比較してかなり高い。がん発見率はほぼ許容値となっている。

	受診者数	受診率
H25	40,344	7.8
H26	40,460	7.8
H27	40,359	7.8
H28	35,722	7.3
H29	33,222	6.3
H30	28,995	5.5

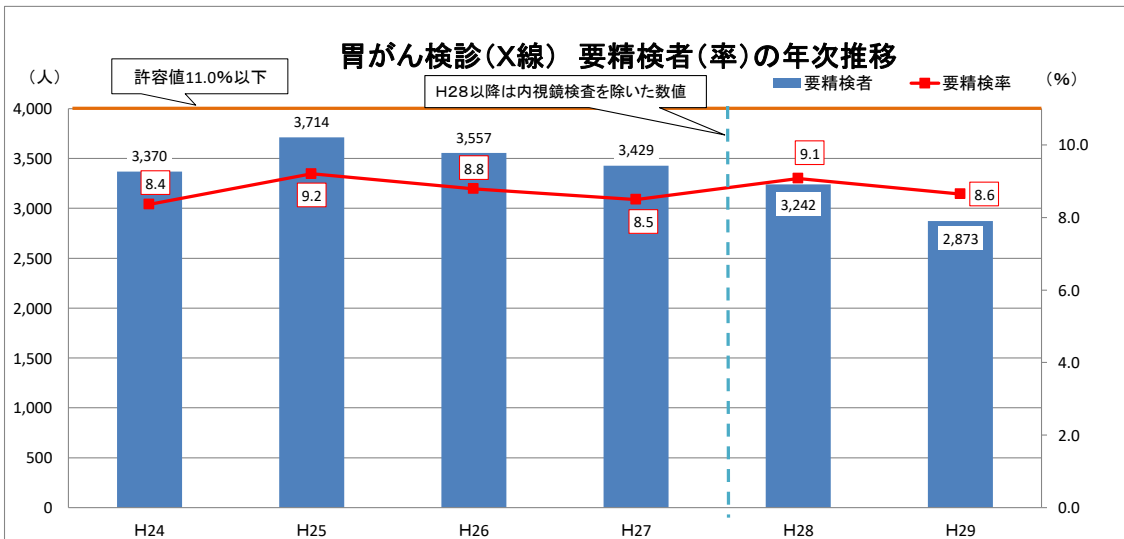
対象者数
517,000
519,000
515,644
492,066
523,461
523,807



平成28年度から内視鏡検査が開始されたため、受診者数及び受診率は減少している。

	要精検者	要精検率
H24	3,370	8.4
H25	3,714	9.2
H26	3,557	8.8
H27	3,429	8.5
H28	3,242	9.1
H29	2,873	8.6

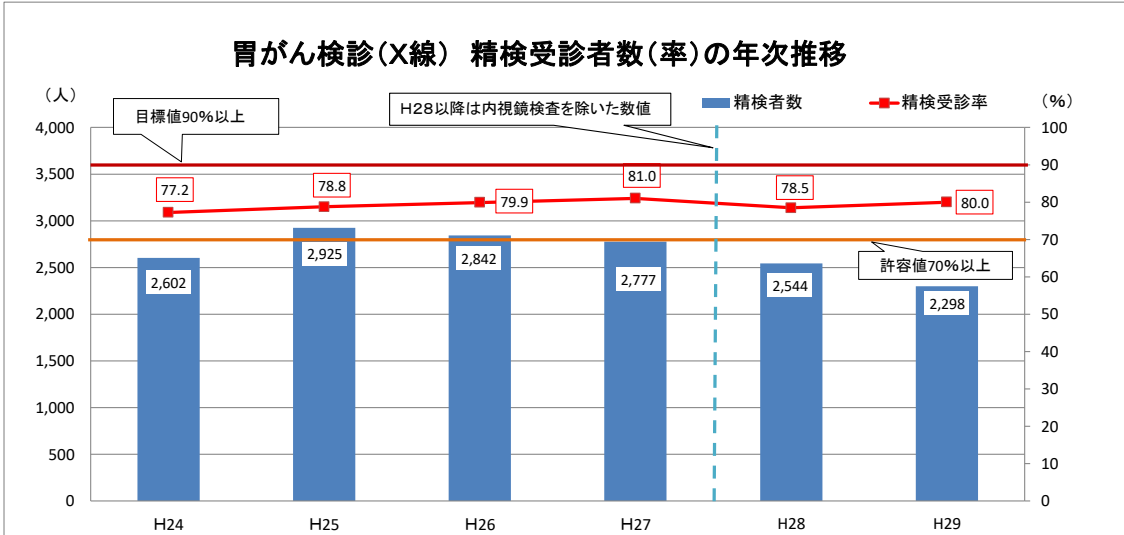
受診者数
40,300
40,344
40,460
40,359
35,722
33,222



平成28年度は要精検者が減少し、要精検率が上昇した。平成28年度よりX線検査と内視鏡検査を分けて集計した影響と思われる。平成29年度も同様の傾向である。

	精検者数	精検受診率
H24	2,602	77.2
H25	2,925	78.8
H26	2,842	79.9
H27	2,777	81.0
H28	2,544	78.5
H29	2,298	80.0

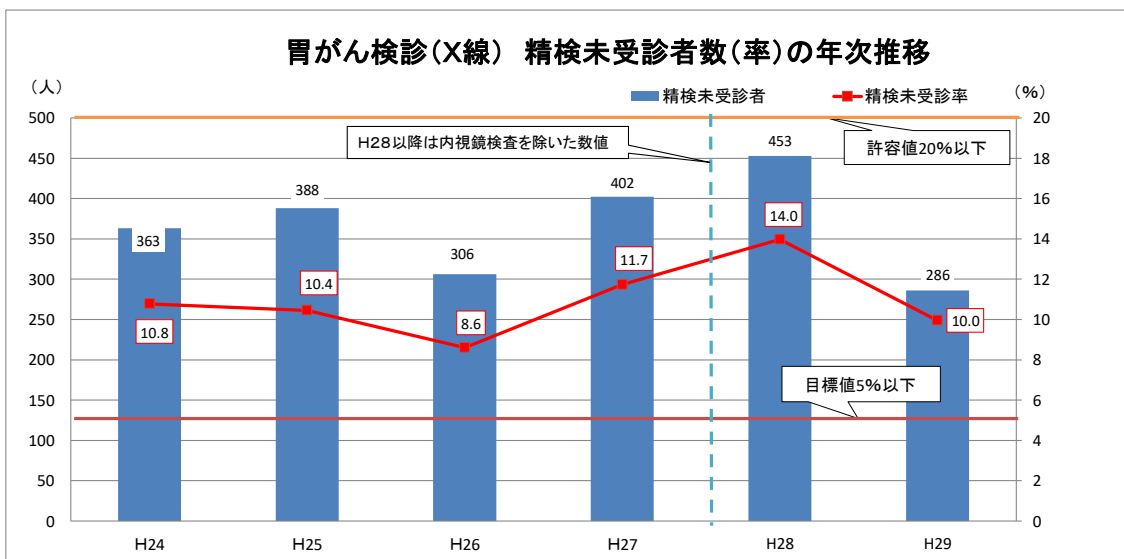
要精検者
3,370
3,714
3,557
3,429
3,242
2,873



精検受診率は増加傾向にある。

	精検未受診者	精検未受診率
H24	363	10.8
H25	388	10.4
H26	306	8.6
H27	402	11.7
H28	453	14.0
H29	286	10.0

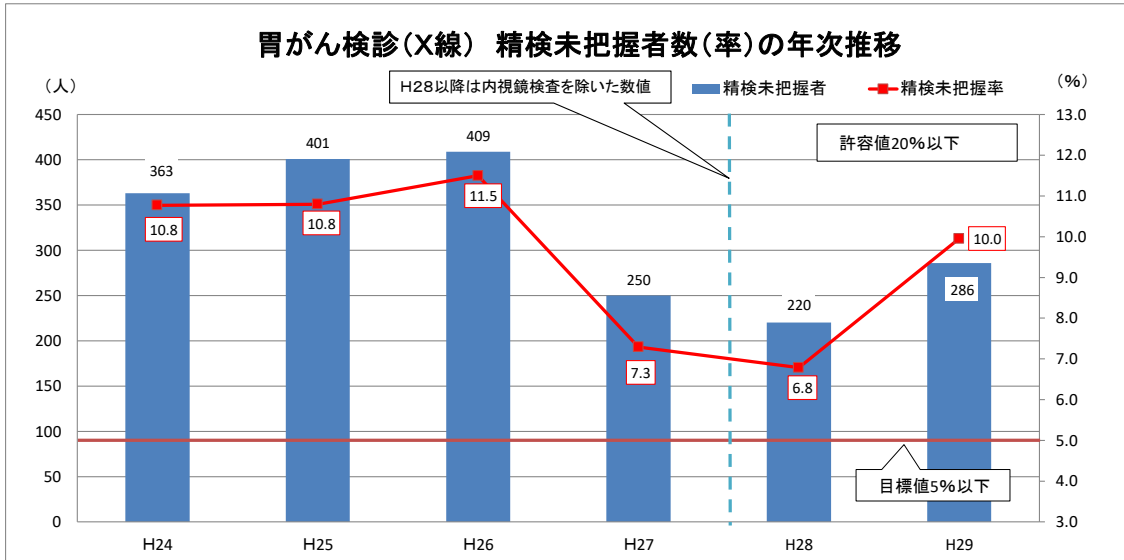
要精検者
3,370
3,714
3,557
3,429
3,242
2,873



X線検診の未受診者が増加傾向にあったが、平成29年度は改善された。

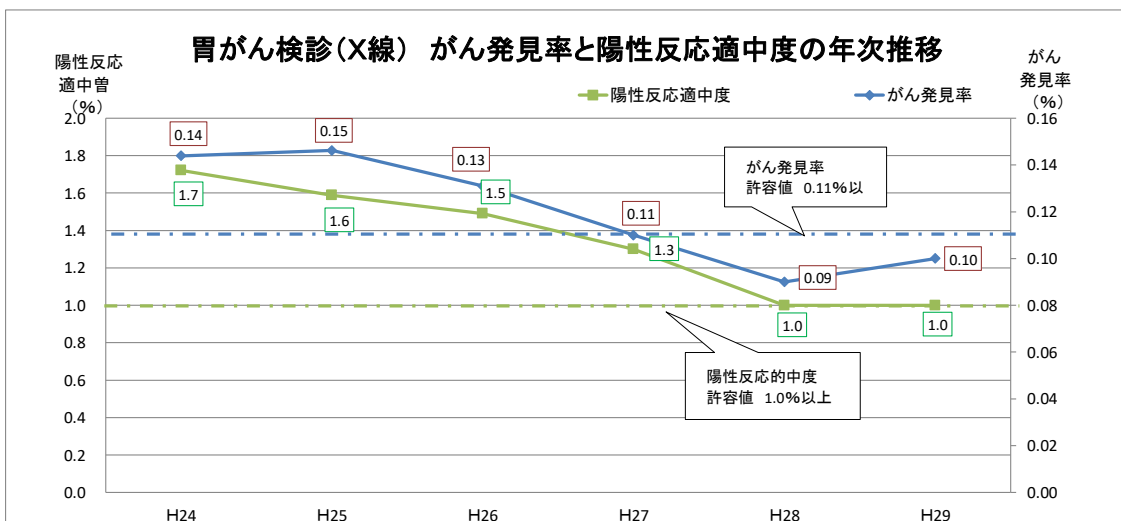
	精検未把握者	精検未把握率
H24	363	10.8
H25	401	10.8
H26	409	11.5
H27	250	7.3
H28	220	6.8
H29	286	10.0

要精検者
3,370
3,714
3,557
3,429
3,242
2,873



未受診率と比較して、未把握率は低い傾向だったが、平成29年度は未受診率が低くなり、未把握率が高くなった。今後もこの傾向が続くようならば、未把握対策が必要となってくる。

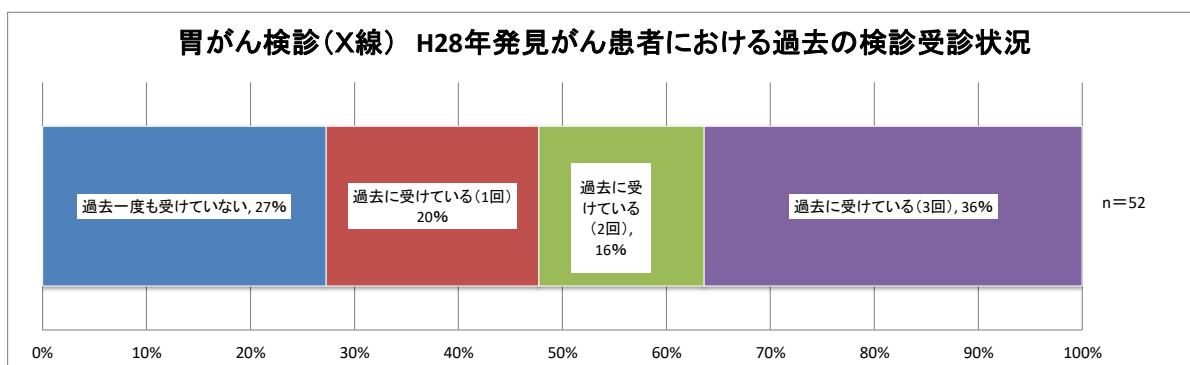
	がん発見率	陽性反応適中度
H24	0.14	1.7
H25	0.15	1.6
H26	0.13	1.5
H27	0.11	1.3
H28	0.09	1.0
H29	0.10	1.0



陽性反応的中度及びがん発見率は、減少傾向となっている。(胃がんの数が減少している影響)

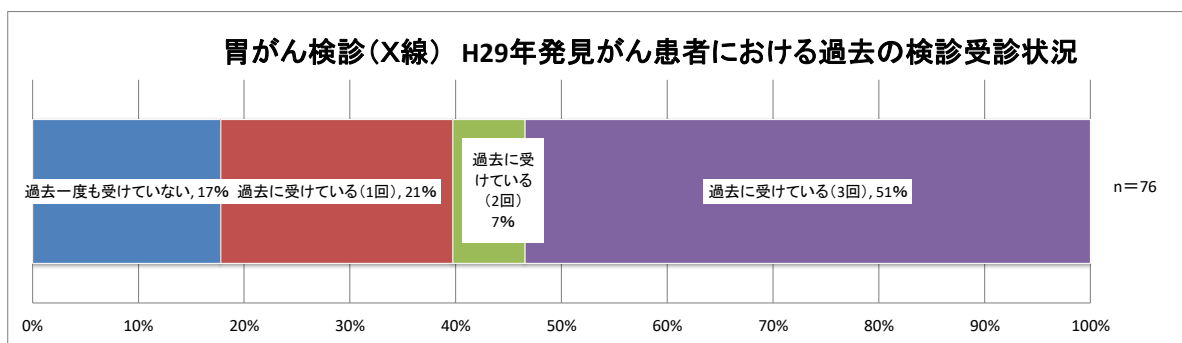
H28	率
過去一度も受けていない	27
過去に受けている(1回)	20
過去に受けている(2回)	16
過去に受けている(3回)	36

	数
0回	12
1回	9
2回	7
3回	16
無記入	8



H29	率
過去一度も受けていない	17
過去に受けている(1回)	21
過去に受けている(2回)	7
過去に受けている(3回)	51

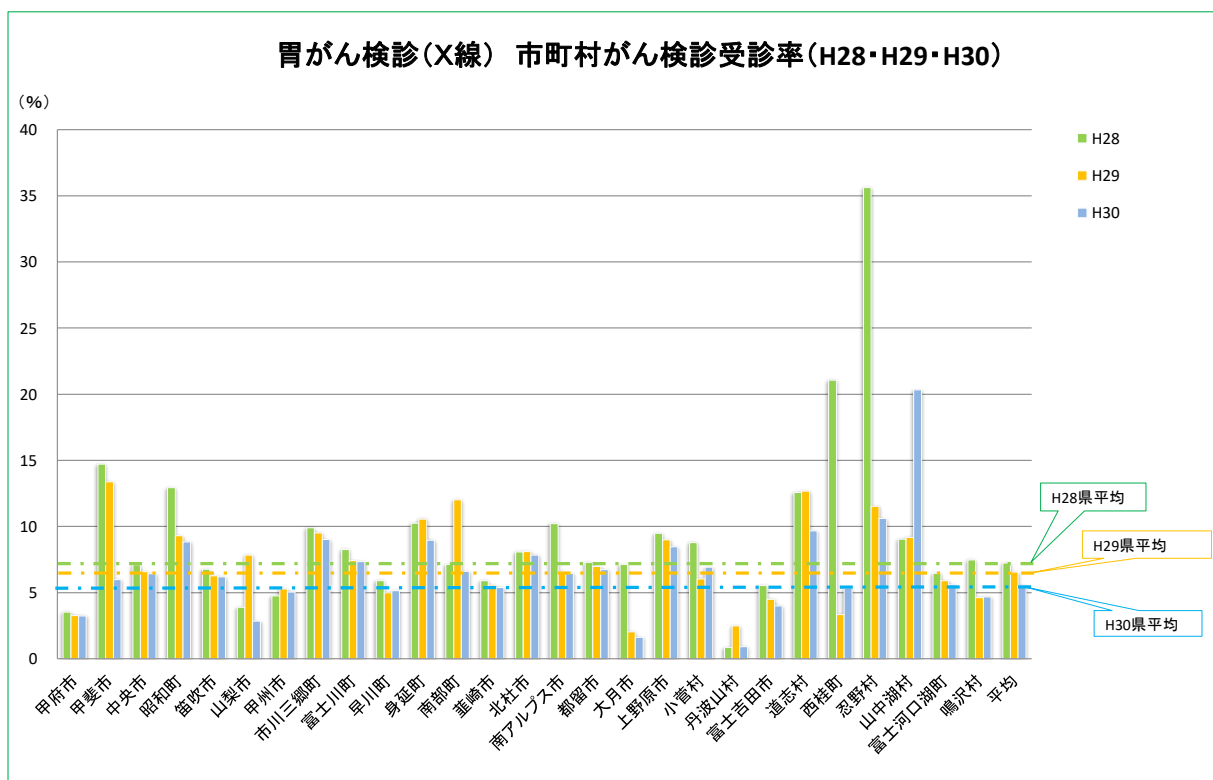
	数
0回	13
1回	16
2回	5
3回	39
無記入	3



過去に連続で3回検診を受けている方からも、かなりの割合で胃がんが発見されている。がん検診のデータからはがんの進展度は不明であるため、がん登録と突合せることによって詳細な分析が可能となる。

受診率	H28	H29	H30
甲府市	3.5	3.3	3.2
甲斐市	14.7	13.4	6.0
中央市	7.1	6.6	6.4
昭和町	12.9	9.3	8.8
笛吹市	6.8	6.3	6.2
山梨市	3.9	7.9	2.8
甲州市	4.7	5.3	5.0
市川三郷町	9.9	9.5	9.0
富士川町	8.3	7.4	7.3
早川町	5.9	5.0	5.1
身延町	10.2	10.6	9.0
南部町	7.1	12.0	6.6
韮崎市	5.9	5.6	5.4
北杜市	8.1	8.1	7.8
南アルプス市	10.2	6.6	6.4
都留市	7.3	7.0	6.7
大月市	7.1	2.0	1.6
上野原市	9.5	9.0	8.5
小菅村	8.8	6.0	6.9
丹波山村	0.9	2.5	0.9
富士吉田市	5.5	4.5	4.0
道志村	12.6	12.7	9.7
西桂町	21.1	3.3	5.3
忍野村	35.6	11.5	10.6
山中湖村	9.0	9.2	20.3
富士河口湖町	6.4	5.9	5.6
鳴沢村	7.5	4.6	4.7
平均	7.2	6.6	5.5

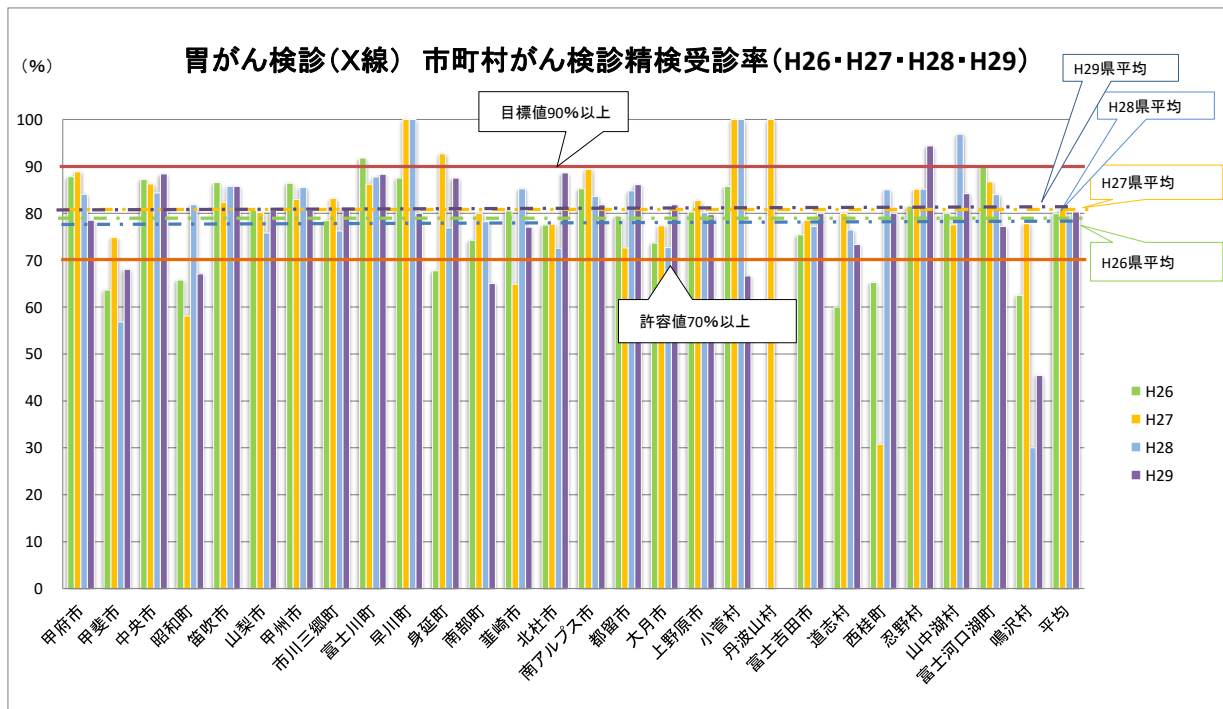
市町村	H30計算内訳		受診者集団		受診者個別		受診率
	対象者		男	女	男	女	
甲府市	117,872		1,139	1,405	500	773	3.2
甲斐市	44,102		1,075	1,308	102	156	6.0
中央市	18,130		382	483	135	167	6.4
昭和町	10,426		393	440	38	49	8.8
笛吹市	44,002		1,127	1,306	146	141	6.2
山梨市	23,040		293	351	4	6	2.8
甲州市	18,688		457	439	23	23	5.0
市川三郷町	11,033		546	430	13	7	9.0
富士川町	10,143		354	340	25	25	7.3
早川町	797		20	21	0	0	5.1
身延町	9,206		463	363	0	0	9.0
南部町	5,607		217	132	11	11	6.6
韮崎市	18,849		479	478	36	23	5.4
北杜市	33,415		1,364	1,101	82	69	7.8
南アルプス市	43,461		1,218	1,252	153	180	6.4
都留市	18,665		637	611	7	4	6.7
大月市	17,657		131	154	0	0	1.6
上野原市	16,364		665	674	27	19	8.5
小菅村	519		22	13	0	1	6.9
丹波山村	436		2	2	0	0	0.9
富士吉田市	30,993		633	605	0	0	4.0
道志村	1,219		52	55	5	6	9.7
西桂町	2,857		68	71	5	8	5.3
忍野村	4,733		243	251	1	7	10.6
山中湖村	3,762		352	413	0	0	20.3
富士河口湖町	15,777		427	454	0	0	5.6
鳴沢村	2,054		52	44	0	0	4.7
合計	523,807		12,811	13,196	1,313	1,675	5.5



平成28年度から分母を全住民を対象とした。また、胃内視鏡の検査が始まったため、X線検査のみの受診率は、多くの市町村で減少傾向にある。
 ※分子は市町村のがん検診受診者であり、人間ドックや職域におけるがん検診は含まれない。

精検受診率	H26	H27	H28	H29
甲府市	87.8	88.8	84.1	78.5
甲斐市	63.6	74.9	56.9	68.0
中央市	87.2	86.2	84.3	88.4
昭和町	65.7	58.1	81.8	67.1
笛吹市	86.5	82.3	85.8	85.8
山梨市	80.6	80.2	75.8	80.6
甲州市	86.4	82.9	85.5	80.7
市川三郷町	78.5	83.2	76.2	81.2
富士川町	91.8	86.2	87.7	88.3
早川町	87.5	100.0	100.0	80.0
身延町	67.8	92.7	76.9	87.5
南部町	74.2	80.0	78.3	65.0
韮崎市	80.5	64.9	85.2	77.1
北杜市	77.5	77.6	72.5	88.6
南アルプス市	85.2	89.4	83.6	81.8
都留市	79.4	72.6	84.8	86.1
大月市	73.7	77.4	72.7	81.8
上野原市	80.3	82.7	80.2	79.7
小菅村	85.7	100.0	100.0	66.7
丹波山村	-	100.0	-	-
富士吉田市	75.5	78.5	77.2	80.0
道志村	60.0	80.0	76.5	73.3
西桂町	65.2	30.8	85.0	80.0
忍野村	81.5	85.2	85.2	94.3
山中湖村	80.0	77.6	96.9	84.2
富士河口湖町	90.0	86.7	84.0	77.2
鳴沢村	62.5	77.8	30.0	45.5
平均	79.9	81.0	78.5	80.3

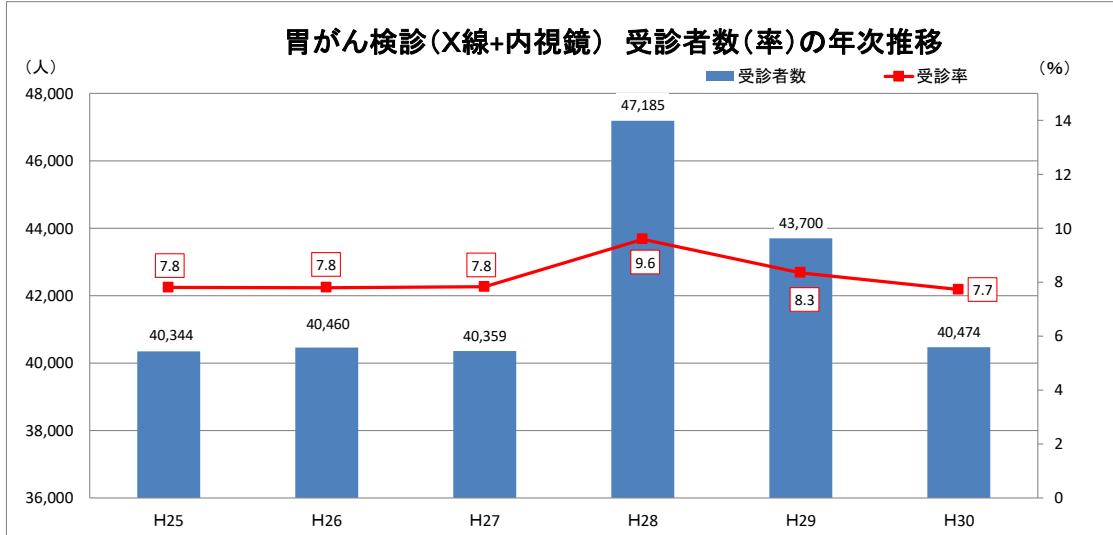
市町村	H29計算内訳 精検受診者	要精検者集団		要精検者個別		受診率
		男	女	男	女	
甲府市	332	176	126	63	58	78.5
甲斐市	168	127	75	22	23	68.0
中央市	61	27	25	9	8	88.4
昭和町	53	52	25	1	1	67.1
笛吹市	205	146	74	5	14	85.8
山梨市	137	102	66	2	0	80.6
甲州市	146	107	73	0	1	80.7
市川三郷町	82	59	36	1	5	81.2
富士川町	53	36	19	2	3	88.3
早川町	4	3	2	0	0	80.0
身延町	42	29	19	0	0	87.5
南部町	26	25	8	3	4	65.0
韮崎市	84	80	27	0	2	77.1
北杜市	195	135	76	5	4	88.6
南アルプス市	198	132	83	14	13	81.8
都留市	99	76	39	0	0	86.1
大月市	9	6	5	0	0	81.8
上野原市	98	83	37	2	1	79.7
小菅村	2	3	0	0	0	66.7
丹波山村	0	0	0	0	0	-
富士吉田市	124	79	76	0	0	80.0
道志村	11	8	6	1	0	73.3
西桂町	12	9	6	0	0	80.0
忍野村	50	26	27	0	0	94.3
山中湖村	32	18	20	0	0	84.2
富士河口湖町	78	63	38	0	0	77.2
鳴沢村	5	6	5	0	0	45.5
合計	2306	1613	993	130	137	80.3



H29において5市町村が許容値を下回っている。目標値を達成できているのが1市町村のみであるため、県全域で精検受診率の対策が必要。

	受診者数	受診率
H25	40,344	7.8
H26	40,460	7.8
H27	40,359	7.8
H28	47,185	9.6
H29	43,700	8.3
H30	40,474	7.7

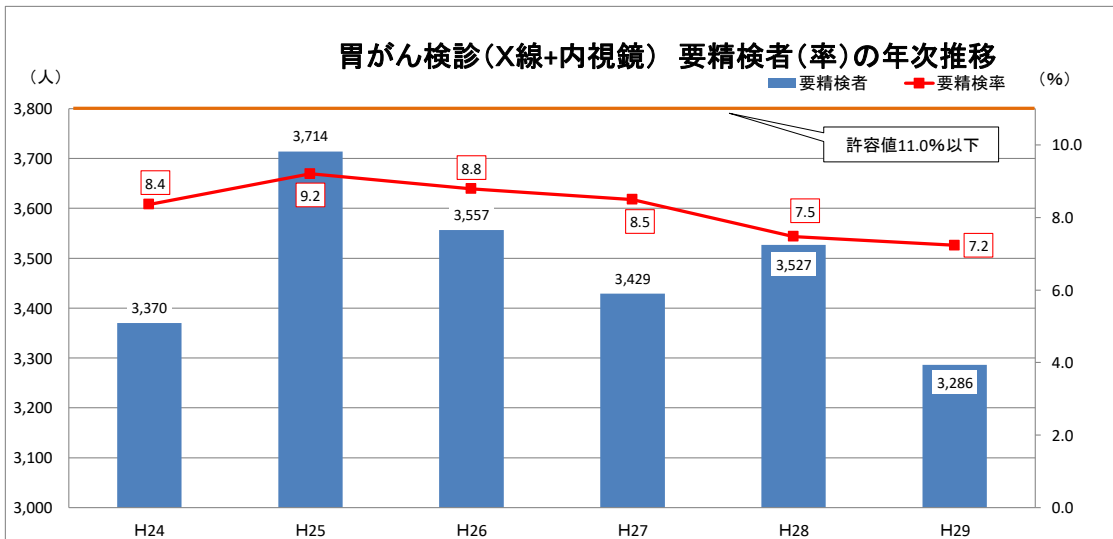
対象者数
517,000
519,000
515,644
492,066
523,461
523,807



X線+内視鏡の受診者数及び受診率はほぼ横ばいである。

	要精検者	要精検率
H24	3,370	8.4
H25	3,714	9.2
H26	3,557	8.8
H27	3,429	8.5
H28	3,527	7.5
H29	3,286	7.2

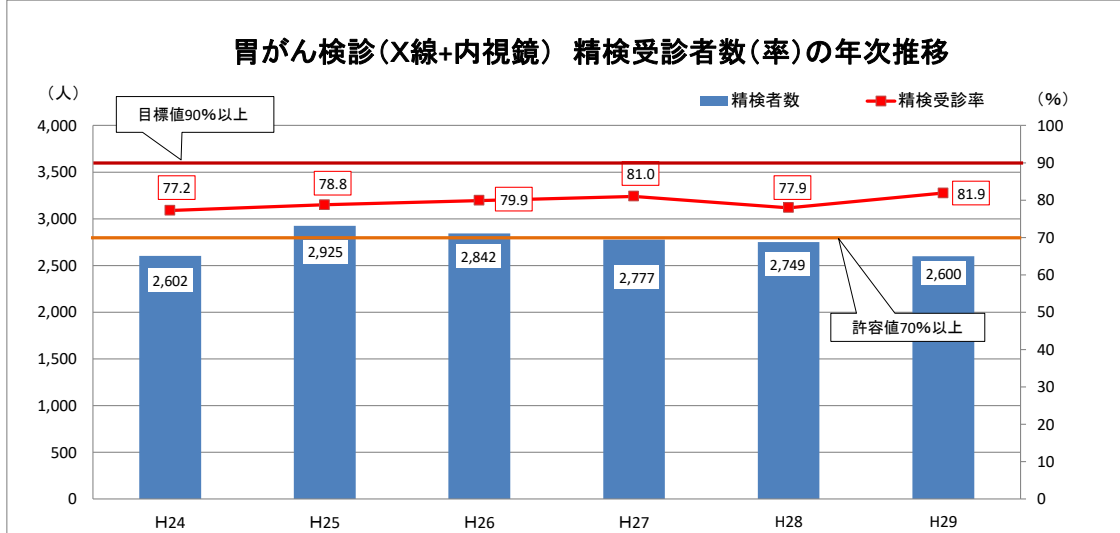
受診者数
40,300
40,344
40,460
40,359
47,185
45,421



X線検査+内視鏡では要精検率は減少傾向にある。

	精検者数	精検受診率
H24	2,602	77.2
H25	2,925	78.8
H26	2,842	79.9
H27	2,777	81.0
H28	2,749	77.9
H29	2,600	81.9

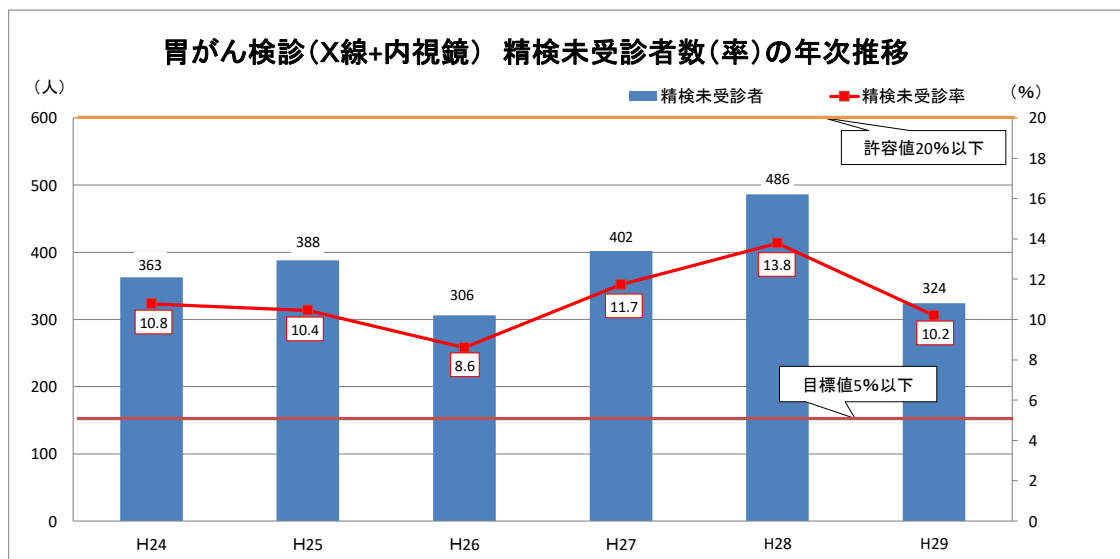
要精検者
3,370
3,714
3,557
3,429
3,527
3,175



X線検査+内視鏡の精検受診率は微増傾向にある。

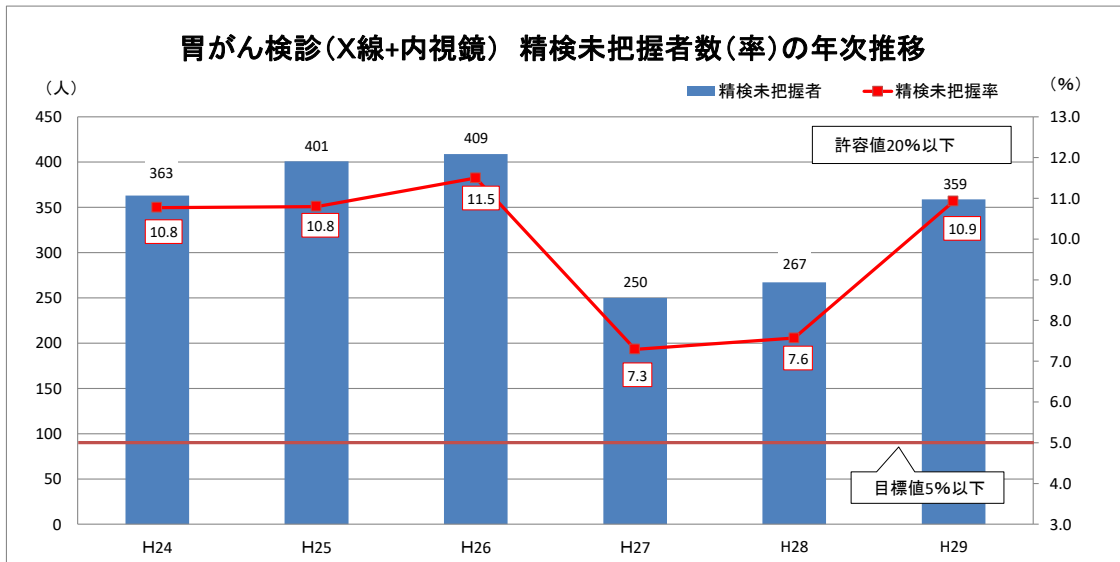
	精検未受診者	精検未受診率
H24	363	10.8
H25	388	10.4
H26	306	8.6
H27	402	11.7
H28	486	13.8
H29	324	10.2

要精検者
3,370
3,714
3,557
3,429
3,527
3,175



X線検診+内視鏡では未受診者が増加傾向にあったが、平成29年度は改善された。主にX線検査の未受診者が減った影響と思われる。

	精検未把握者	精検未把握率	要精検者
H24	363	10.8	3,370
H25	401	10.8	3,714
H26	409	11.5	3,557
H27	250	7.3	3,429
H28	267	7.6	3,527
H29	359	10.9	3,286



X線検診+内視鏡では、未受診率と比較して、未把握率は低い傾向だったが、平成29年度は未受診率が低くなり、未把握率が高くなった。主にX線検査の未把握が増えた影響と思われる。

【胃がん検診 年次推移】

	対象者 (40歳以上)	受診者 (40歳以上)		要精検者	要精検率 (%)	精密検査受診者	精検受診率 (%)
		数	受診率 (%)				
許容値					11.0%以下		70%以上
目標値							90%以上
H27	515,644	40,359	7.8	3,429	8.5	2,777	81.0
H28(X線)	492,066	35,722	7.3	3,242	9.1	2,544	78.5
H28(内視鏡)	378,796	11,463	3.0	285	2.5	205	71.9
H29(X線)	502,898	35,567	7.2	2,873	8.6	2,298	80.0
H29(内視鏡)	404,192	10,478	2.6	413	3.4	231	55.9
H30(X線)	523,807	28,995	2.8	—	—	—	—
H30(内視鏡)	407,954	11,479	5.5	—	—	—	—

※内視鏡は50歳以上で計上。

※H28年度データから多くの市町村で対象者の計算方法を変更したため、過去のデータについても受診率を再計算した。

※H30年度データは受診率のみ計上

【胃がん検診 年次推移】

	要精検者	精検未受診者数	精検未受診率(%)	精検未把握者数	精検未把握率(%)	精検内訳		がん発見率	陽性反応適中度
						胃がんであったもの	その他の疾患		
許容値			20%以下		10%以下			0.11%以上	1.0%以上
目標値			5%以下		5%以下				
H25	3,714	388	10.4	401	10.8	48	2,337	0.15	1.6
H26	3,557	306	8.6	409	11.5	41	2,356	0.13	1.5
H27	3,429	402	11.7	250	7.3	36	2,340	0.11	1.3
H28(X線)	2,544	453	14.0	220	6.8	33	2,180	0.11	1.0
H28(内視鏡)	205	33	11.6	47	16.5	15	110	0.09	3.5
H29(X線)	2,837	286	10.0	286	10.0	30	1925	0.10	1.0
H29(内視鏡)	413	38	9.2	73	17.7	12	146	0.11	2.9

※赤字は許容値(受診率は目標値)を達成できていない

胃がん検診 年次推移からわかること

- ・平成28年度から報告様式を変更したため、データが一部不安定である。
- ・内視鏡検査の精検未把握率が高いことが課題である。
- ・X線検査では精検未受診対策、内視鏡検診では未把握対策が必要である。

今後の取り組みの方向性

- ・胃がん自体の減少により、X線検査のがん発見率及び陽性反応適中率は減少傾向である。
- ・がん登録を使用して、見逃し(偽陰性)がないかを検討する。

胃がん検診のためのチェックリスト(検診実施機関用)－集団検診・個別検診

※1…チェックリストへの回答を依頼したが返答がなかったもの
 ※2…チェックリストへの回答はあったが、該当のがん検診を実施していない等対象外となるもの

健診・検査センター 一般社団法人甲府市医師会 臨床検査センター 一般社団法人富士吉田医師会	石和温泉病院 石和温泉病院 石和温泉病院	医療法人石和温泉病院 石和温泉病院	医療法人石和温泉病院 石和温泉病院	公益財団法人山梨県健康管理事業団	公益財団法人山梨県健康管理事業団	山梨県厚生連健康推進センター	山梨県厚生連健康推進センター	山梨県厚生連健康推進センター	山梨県厚生連健康推進センター	赤坂台病院 医療法人甲療会	甲府市立病院 山梨県労働者医療協会	石和共立病院	峡南医療センター 富士川病院	宮川病院 医療法人弘済会	竜王リハビリテーションセンター 山梨県厚生連健康推進センター	塩山市民病院 公益財団法人山梨厚生会	甲州市立勝沼病院	竜王共立診療所 医療法人慈光会	甲府城南病院 医療法人慈光会	城東病院	国立病院機構甲府病院	産婦人科医会	加納岩総合病院	大月市立中央病院	上野原市立病院	都留市立病院	一宮温泉病院	高原会高原病院	白根徳洲会病院	巨摩共立病院	身延町・早川町組合立飯富病院	恵信重崎相互病院	山梨市国民健康保険 山梨市立病院	山梨市国民健康保険 山梨市立病院	国民健康保険富士吉田市立病院	北杜市立塩川病院	石和温泉病院		
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	×	×	△	△	×	×	×	×	×	×	×	△	×	×	×	×	△	×	△	△	×	△	×

(5) 胃部エックス線による検診結果は少なくとも5年間は保存しているか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×																							
-------------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

4. 胃内視鏡画像の読影の精度管理

(1) 胃内視鏡画像の読影に当たっては、日本消化器がん検診学会による胃内視鏡検診マニュアル ^{注2} を参考に行っているか	(2) 胃内視鏡検診運営委員会(仮称)、もしくはそれに相当する組織が設置する読影委員会により、ダブルチェック ^{注1} を行っているか ※ダブルチェックとは、内視鏡検査医以外の読影委員会のメンバーが内視鏡画像のチェックを行うことである。ただし、専門医 ^{注2} が複数勤務する医療機関で検診を行う場合には、施設内での相互チェックをダブルチェックの代替方法とすることができる ^{注2} ※※専門医の条件(資格)は下記(3)参照	(3) 読影委員会のメンバーは、日本消化器がん検診学会認定医、あるいは日本消化器内視鏡学会専門医の資格を取得しているか	(4) 胃内視鏡画像は少なくとも5年間は保存しているか	(5) 胃内視鏡検査による検診結果は少なくとも5年間は保存しているか
○	×	○	○	○
×	×	×	○	○
×	×	×	○	○
○	×	○	○	○
○	×	○	○	○

5. システムとしての精度管理

解説:
 ①検診機関が単独で実施できない項目については、関係機関と連携して実施すること
 ②自治体や医師会主導で実施している項目(自治体や医師会しか状況を把握できない項目)については、あらかじめ自治体や医師会が全検診機関(医療機関)に実施状況を通知することが望ましい*
 ※特に個別検診の場合

(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内にこなされているか	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2) がん検診の結果及びそれに関する情報 ^注 について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しているか ※「がん検診の結果及びそれにかかわる情報」とは、地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

健康増進(がん検診)

胃がん一男(胃部エックス線検査・個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	(再掲) 国民健康 保険の 被保険者	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数									偶発症の有無別人数			
				精密検査受診者					要精検者 のうち医 療機関と 協議の上 精検を行 わなかつ たもの	未受診	未把握	検診中／検診 後		精密検査中／ 精密検査後		
				異常 認めず	異常を認める			胃がんの 疑いのある 者又は未 確定				胃がん以 外の疾患 であった 者(転移性 の胃がん を含む)	重篤な 偶発症を 確認	偶発 症による 死亡あり	重篤な 偶発症を 確認	偶発 症による 死亡あり
					胃がんで あった者 (転移性を 含まない)	胃がんの うち 早期がん	早期がん のうち粘 膜内がん									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	
甲府市	573	288	63	12	1	0	0	1	36	0	6	7	0	0	0	0
甲斐市	1437	822	22	0	1	0	0	1	7	0	1	12	0	0	0	0
中央市	149	100	9	1	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0
昭和町	38	20	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
笛吹市	156	0	5	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0
山梨市	23	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
甲州市	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川三郷町	7	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
富士川町	9	4	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南部町	21	4	3	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
韮崎市	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北杜市	77	49	5	1	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0
南アルプス市	89	85	14	2	0	0	0	0	9	0	2	1	0	0	0	0
都留市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上野原市	31	30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道志村	11	11	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
西桂町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
忍野村	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2663	1458	130	16	2	0	0	2	66	0	18	26	0	0	0	0

健康増進(がん検診)

胃がん—男(胃部エックス線検査・集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	精密検査受診の有無別人数												偶発症の有無別人数			
	受診者数 (年度中)	(再掲) 国民健康 保険の 被保険者	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診者						要精検者 のうち医 療機関と 協議の上 精検を行 わなかつ たもの	未受診	未把握	検診中／検診後		精密検査中／精 密検査後	
				異常 認めず	異常を認める			胃がんの 疑いのあ る 者又は 未確定	胃がん以 外の疾患 であった 者(転移性 の胃がん を含む)				重篤な 偶発症 を確認	偶発症 による 死亡あり	重篤な 偶発症 を確認	偶発症 による 死亡あり
					胃がんで あった者 (転移性を 含まない)	胃がんの うち 早期がん	早期がん のうち粘 膜内がん									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	
甲府市	974	501	176	17	3	2	0	1	111	0	34	10	0	0	0	0
甲斐市	1145	812	127	7	1	1	0	7	72	0	15	25	0	0	0	0
中央市	342	205	27	2	0	0	0	0	22	0	1	2	0	0	0	0
昭和町	405	294	52	3	1	0	0	0	30	0	8	10	0	0	0	0
笛吹市	1190	0	146	13	3	1	0	0	106	0	0	24	0	0	0	0
山梨市	299	0	102	9	0	0	0	0	66	0	19	8	0	0	0	0
甲州市	466	325	107	11	2	0	0	0	72	0	13	9	0	0	0	0
市川三郷町	583	253	59	7	0	0	0	0	40	0	2	10	0	0	0	0
富士川町	381	142	36	5	0	0	0	0	26	0	5	0	0	0	0	0
早川町	20	9	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0
身延町	467	195	29	6	0	0	0	1	18	0	4	0	0	0	0	0
南部町	235	142	25	1	0	1	0	0	15	0	8	0	0	0	0	0
韭崎市	499	371	80	15	2	1	0	0	44	0	0	19	0	0	0	0
北杜市	1319	851	135	15	3	3	0	0	101	0	2	15	0	0	0	0
南アルプス市	1286	746	132	15	1	0	0	0	92	0	21	3	0	0	0	0
都留市	648	478	76	10	1	0	0	1	46	0	17	0	0	0	0	0
大月市	164	134	6	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
上野原市	676	455	83	5	1	1	0	0	60	0	5	12	0	0	0	0
小菅村	19	9	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
丹波山村	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	715	567	79	6	0	0	0	0	50	0	23	0	0	0	0	0
道志村	72	36	8	0	0	0	0	0	6	0	2	0	0	0	0	0
西桂町	68	26	9	2	0	0	0	0	6	0	0	1	0	0	0	0
忍野村	220	142	26	2	1	0	0	0	21	0	2	0	0	0	0	0
山中湖村	185	151	18	1	1	1	0	0	13	0	3	0	0	0	0	0
富士河口湖町	465	355	63	3	1	0	0	0	42	0	15	2	0	0	0	0
鳴沢村	54	22	6	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
合計	12901	7224	1613	163	21	11	0	10	1064	0	201	153	0	0	0	0

健康増進(がん検診)

胃がん一男(胃内視鏡検査・個別検診・平成29年度の精密検査結果市町村別)

	受診者数(年度中)		要精密検査者数(年度中)	要精密検査者						精密検査受診の有無別人数								偶発症の有無別人数			
	(1)	(2)		検診時生検受診者数(年度中)	検診時生検受診のうち要再検者数(年度中)	検診時生検未受診のうち要再検者数(年度中)	要精密検査者のうち検診時に診断名が付いたもの	うちがんであったもの	その他疾患であったもの	精密検査(生検または再検査)受診者								検診中／検診後		精密検査中／精密検査後	
										異常認めず	異常を認める			検診時生検未受診のうち再検査未受診	検診時生検未受診のうち再検査未把握	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり		
											胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん							胃がんの疑いのある者又は未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)
(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)										
甲府市	1368	757	22	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0	0	
甲斐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昭和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
笛吹市	135	0	7	4	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	
山梨市	604	0	15	0	0	0	2	0	2	1	1	0	0	0	8	2	1	0	0	0	
甲州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市川三郷町	24	23	6	1	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	
富士川町	35	6	6	6	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南部町	70	24	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
韮崎市	177	177	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
北杜市	746	746	50	43	1	0	4	0	4	34	2	2	0	3	4	0	6	0	0	0	
南アルプス市	960	922	30	30	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	29	0	0	0	0	0	
都留市	597	421	83	1	1	0	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上野原市	172	111	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
道志村	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西桂町	24	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
忍野村	18	11	3	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	4938	3219	232	85	2	38	15	0	15	41	4	3	0	3	54	5	38	0	0	0	0

健康増進(がん検診)
胃がん一男(胃内視鏡検査・集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数(年度中) (再掲)国民健康保険の被保険者		要精密検査者							精密検査受診の有無別人数								偶発症の有無別人数				
			要精密検査者数(年度中)	検診時生検受診者数(年度中)		検診時生検未受診のうち要再検者数(年度中)	要精密検査者のうち検診時に診断名が付いたもの	うちがんであったもの	その他疾患であったもの	精密検査(生検または再検査)受診者					検診時生検未受診のうち再検査未受診	検診時生検未受診のうち再検査未把握	検診中/検診後		精密検査中/精密検査後			
				異常認めず	異常を認める					胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	胃がんの疑いのある者又は未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)			重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり		
					(10)																(11)	(12)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)		
甲府市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
甲斐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
昭和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
笛吹市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
山梨市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
甲州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
市川三郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
身延町	64	64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
韮崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
北杜市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南アルプス市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
都留市	11	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
大月市	623	416	51	0	0	0	0	0	7	5	0	0	1	36	0	2	0	0	0	0		
上野原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小菅村	12	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
丹波山村	19	14	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士吉田市	158	102	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0		
道志村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
西桂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
忍野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士河口湖町	128	128	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0		
鳴沢村	112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	1127	727	67	3	0	1	0	0	7	6	0	0	1	38	4	2	0	0	0	0		

健康増進(がん検診)

胃がん一女性(胃部エックス線検査・個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	精密検査受診の有無別人数												偶発症の有無別人数			
	受診者数 (年度中)	(再掲) 国民健康 保険の 被保険者	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診者									検診中／検診後		精密検査中／精密 検査後	
				異 常 認めず	異常を認める			胃がんの 疑いのある 者又は 未 確 定	胃がん以外 の疾患で あった者 (転移性の胃 がんを含む)	要精密検査の うち医療機関 と協議の上 精検を行わ なかったもの	未 受 診	未 把 握	重篤な 偶発症を 確認	偶発症 による 死亡あり	重篤な 偶発症を 確認	偶発症 による 死亡あり
					胃がんで あった者 (転移性を 含まない)	胃 がん の う ち 早 期 がん	早期がん のうち粘 膜内がん									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	
甲府市	881	377	58	12	0	0	0	0	27	0	7	12	0	0	0	0
甲斐市	2016	1303	23	3	1	0	0	1	5	0	4	9	0	0	0	0
中央市	155	75	8	1	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
昭和町	59	38	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
笛吹市	177	0	14	2	0	0	0	0	9	0	0	3	0	0	0	0
山梨市	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲州市	22	21	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
市川三郷町	14	4	5	2	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0
富士川町	8	1	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南部町	19	6	4	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0
韮崎市	28	28	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
北杜市	74	71	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
南アルプス市	116	87	13	0	0	0	0	0	6	0	3	4	0	0	0	0
都留市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上野原市	23	23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道志村	11	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
忍野村	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3629	2043	137	20	1	0	0	1	67	0	15	33	0	0	0	0

健康増進(がん検診)

胃がん一女性(胃部エックス線検査・集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	精密検査受診の有無別人数												偶発症の有無別人数			
	受診者数 (年度中)	(再掲) 国民健康 保険の 被保険者	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診者					要精密検査の うち医療機 関と協議の 上精検を行 わなかったも の	未受診	未把握	検診中／検診後		精密検査中／精密検査後		
				異常 認めず	異常を認める			胃がんの 疑いのある 者又は 未確定				胃がん以外 の疾患で あった者 (転移性の胃が んを含む)	重篤な 偶発症を 確認	偶発症 による 死亡あり	重篤な 偶発症を 確認	偶発症 による 死亡あり
					胃がん であった者 (転移性を 含まない)	胃がんの うち 早期がん	早期がん のうち粘 膜内がん									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	
甲府市	1415	490	126	24	0	0	0	0	87	0	10	5	0	0	0	0
甲斐市	1380	637	75	10	2	2	0	5	45	0	5	8	0	0	0	0
中央市	542	224	25	1	0	0	0	0	23	0	1	0	0	0	0	0
昭和町	446	203	25	1	0	0	0	0	17	0	0	7	0	0	0	0
笛吹市	1400	0	74	6	0	0	0	0	62	0	0	6	0	0	0	0
山梨市	366	0	66	3	0	1	0	0	51	6	3	2	0	0	0	0
甲州市	478	246	73	2	1	0	0	0	57	0	2	11	0	0	0	0
市川三郷町	456	157	36	7	0	0	0	0	24	0	0	5	0	0	0	0
富士川町	351	90	19	2	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0
早川町	21	14	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
身延町	400	126	19	5	0	0	0	0	12	0	2	0	0	0	0	0
南部町	170	84	8	1	0	0	0	0	6	0	1	0	0	0	0	0
韮崎市	499	286	27	3	0	0	0	0	18	0	0	6	0	0	0	0
北杜市	1082	552	76	9	2	1	0	0	57	0	2	6	0	0	0	0
南アルプス市	1347	549	83	9	0	0	0	0	64	0	8	2	0	0	0	0
都留市	643	364	39	12	1	0	0	0	28	0	3	0	0	0	0	0
大月市	200	100	5	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0
上野原市	755	391	37	4	0	0	0	0	28	0	1	4	0	0	0	0
小菅村	13	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	697	250	76	10	0	0	0	0	58	0	8	0	0	0	0	0
道志村	57	29	6	2	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0
西桂町	61	24	6	1	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0
忍野村	269	111	27	4	0	0	0	0	22	0	1	0	0	0	0	0
山中湖村	160	117	20	2	0	0	0	0	15	0	0	3	0	0	0	0
富士河口湖町	494	293	38	6	0	0	0	0	26	0	5	1	0	0	0	0
鳴沢村	35	16	5	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
合計	13740	5359	993	126	6	4	0	5	728	6	52	74	0	0	0	0

健康増進(がん検診)

胃がん一女性(胃内視鏡検査・個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	要精密検査者									精密検査受診の有無別人数							偶発症の有無別人数				
	受診者数(年度中)	(再掲)国民健康保険の被保険者	要精密検査者数(年度中)	検診時生検受診者数(年度中)		検診時生検未受診のうち要再検者数(年度中)	要精検者のうち検診時に診断名が付いたもの	うちがんであったもの	その他疾患であったもの	精密検査(生検または再検査)受診者							検診中／検診後		精密検査中／精密検査後		
				検診時生検受診者数(年度中)	検診時生検受診のうち要再検者数(年度中)					異常認めず	異常を認める			検診時生検未受診のうち再検査未受診	検診時生検未受診のうち再検査未把握	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり		
											胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん							胃がんの疑いのある者又は未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	
甲府市	1782	1097	15	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	
甲斐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昭和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
笛吹市	100	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
山梨市	575	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	
甲州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市川三郷町	51	26	4	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	
富士川町	38	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南部町	91	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
韮崎市	181	181	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	
北杜市	625	420	20	16	0	0	1	0	1	15	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	
南アルプス市	1149	921	28	28	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	27	0	0	0	0	0	
都留市	28	17	4	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上野原市	173	128	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
道志村	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西桂町	35	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
忍野村	23	5	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	4856	2857	88	45	0	27	5	0	5	16	1	1	0	0	39	1	27	0	0	0	0

健康増進(がん検診)

胃がん一女(胃内視鏡検査・集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

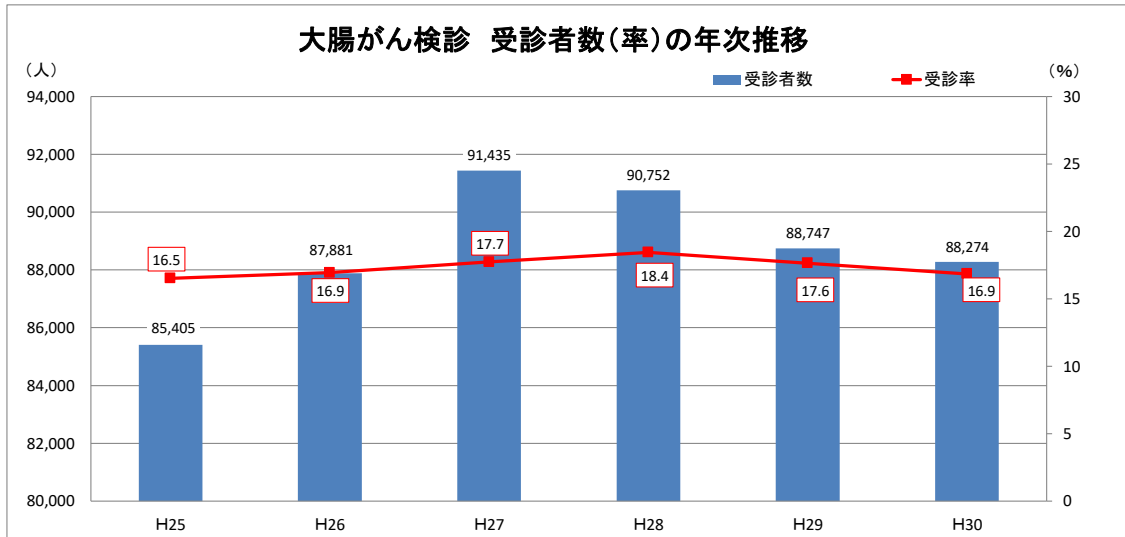
	要精密検査者									精密検査受診の有無別人数							偶発症の有無別人数				
	受診者数(年度中)	(再掲)国民健康保険の被保険者	要精密検査者数(年度中)	要精密検査者			精密検査(生検または再検査)受診者							検診中/検診後		精密検査中/精密検査後					
				検診時生検受診者数(年度中)	検診時生検受診のうち要再検査者数(年度中)	検診時生検未受診のうち要再検査者数(年度中)	要精検者のうち検診時に診断名が付いたもの	うちがんであったもの	その他疾患であったもの	異常認めず	異常を認める			検診時生検未受診のうち再検査未受診	検診時生検未受診のうち再検査未把握	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり		
											胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん							胃がんの疑いのある者又は未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	
甲府市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲斐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昭和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
笛吹市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川三郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身延町	57	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
韮崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北杜市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南アルプス市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都留市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大月市	727	449	24	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	15	0	5	0	0	0	0
上野原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小菅村	13	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	189	137	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道志村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
忍野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士河口湖町	131	129	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳴沢村	149	26	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
合計	1278	813	26	0	0	2	0	0	0	5	1	0	0	0	15	0	6	0	0	0	0

「胃がん大腸がん検診従事者講習会」過去の開催状況（敬称略）

年度	開催日	演題	講師	対象者	受講者数
平成7年度	平成7年12月8日 県医師会館	がん検診の有効性について	東北大学医学部 公衆衛生学教室 教授 久道 茂	医師・放射線技師・臨床検査技師・保健師・市町村担当等	34名
	平成8年2月14日 県医師会館	山梨県下における胃集団検診で発見された胃がん症例検討会		医師・放射線技師・市町村担当等	43名
	平成8年3月15日 石和スコレーセンター	受診率と精密検査受診率の向上について	厚生連健康管理センター 所長 小林 一久 甲府市健康増進課 保健婦 早川 由美子 明野村住民課 保健婦 深澤 久美子	市町村担当 保健師 保健所関係	102名
平成8年度	平成9年3月26日 県医師会館	胃集検における血清ペプシノゲン法の現況	厚生連健康管理センター 検診課長 北原 史章	医師・放射線技師・保健師・市町村	21名
平成9年度	平成10年3月19日 県総合婦人会館	精検からの症例、精検の重要性	県立中央病院 検査部長 高相 和彦	市町村担当 保健師 保健所関係	91名
平成10年度	平成10年11月 6日 平成10年11月13日 平成10年11月19日 平成10年11月26日 甲西町農村センター 外 3箇所	山梨県におけるがん検診の現状と今後	飯富病院 院長 長田 忠孝	医師 市町村担当 保健師 保健所	4 回合計 106名
平成11年度	平成12年2月3日 山梨県医師会館	各検診施設における発見胃がんの症例検討	(発表施設) 山梨県健康管理事業団、J A 山梨厚生連、社会保険山梨病院健康管理センター、山梨厚生病院、石和温泉病院クアハウス石和	医師 放射線技師 保健師 保健所	50名
平成12年度	平成13年3月15日 山梨県総合女性センター	消化器がん検診の有効性と今後の課題(大腸がん部会と合同)	山梨医科大学 藤野 雅之	市町村担当 放射線技師 保健師 保健所	70名
平成13年度	平成14年3月7日 北巨摩合同庁舎	胃がん・大腸がん検診について(大腸がん部会と合同)	山梨県立中央病院 副院長 高相 和彦	市町村担当 保健師 保健所関係	33名
	平成14年3月14日 北都留合同庁舎	胃がん・大腸がん検診について(大腸がん部会と合同)	上野原町立病院 院長 江口 英雄		
平成14年度	平成15年2月26日 ザ・ホテル紫玉苑	検診受診率及び精検受診率の向上について 胃がん・大腸がん検診受診率向上について(胃がん部会と合同)	双葉町役場保健課 主任保健師 長坂千恵子 上野原町立病院 院長 江口 英雄	市町村担当 保健師 保健所関係	37名
平成15年度	平成15年3月19日 県自治会館	胃がん・大腸がん検診率、精検受診率の向上について(大腸がん部会と合同)	横浜市立市民病院 がん検診センター 所長 今村 清子	市町村担当 保健師 保健所関係	177名
平成16年度	平成16年3月18日 ベルクラシック甲府	消化管早期がんにおける内視鏡的治療の最前線(大腸がん部会と合同)	長野県厚生連 佐久総合病院 胃腸科部長 小山 恒男	市町村担当 保健師 保健所関係	86名
平成17年度	平成18年3月3日 ウェルシティ甲府	早期大腸癌における検診の有効性について(大腸がん部会と合同)	富士吉田市立病院 外科部長 本田 勇二	市町村担当 保健師 保健所関係	60名
平成18年度	平成19年3月20日 ウェルシティ甲府	経鼻内視鏡の現状(大腸がん部会と合同)	東京医科大学八王子医療センター 医療センター 阿部 公紀	市町村担当 保健師 保健所関係	75名
平成19年度	平成20年3月14日 ウェルシティ甲府	胃・大腸がん検診の現状と今後の課題(大腸がん部会と合同)	山梨県厚生連健康管理センター 所長 依田 芳起	市町村担当 保健師 保健所関係	27名
平成20年度	平成21年3月26日 ホテルクラウンパレス甲府	大腸がん治療ガイドラインから(大腸がん部会と合同)	山梨県立中央病院 外科 主任医長 宮坂 芳明	市町村担当 保健師 保健所関係	40名

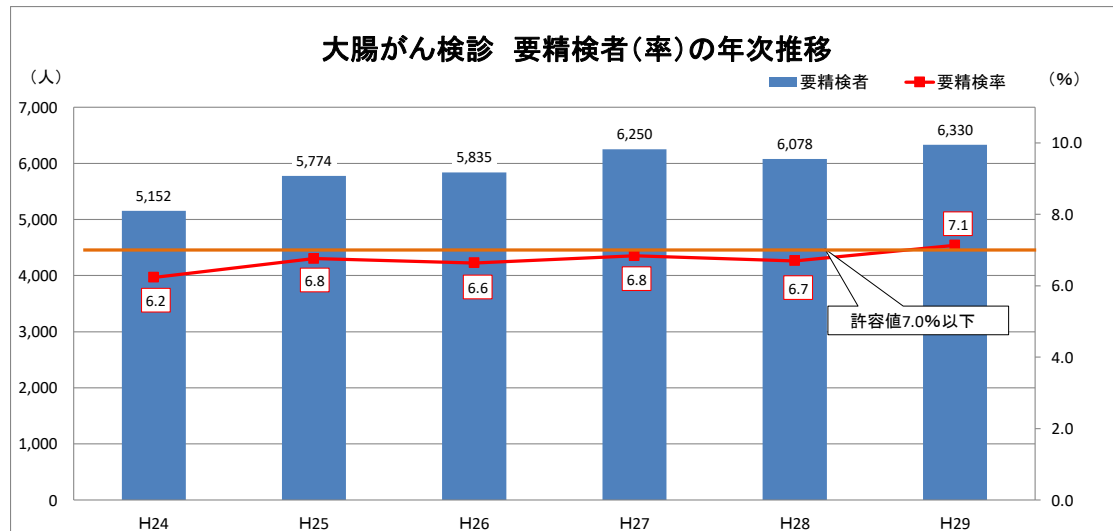
年度	開催日	演 題	講 師	対象者	受講者数
平成 21 年度	平成21年8月21日 県議会議事堂地下会議室	胃・大腸がん検診について (大腸がん部会と合同)	山梨県厚生連健康管理センター 所長 依田 芳起	医師 市町村関係者	29名
平成 22 年度	平成23年2月25日 ホテルクラウンパレス甲府	「ここまでできる 胃がん・大腸がん内 視鏡治療」(大腸がん部会と合同)	山梨県立中央病院 消化器内科 主任医長 小嶋 裕一郎	医師 市町村関係者	62名
平成 23 年度	平成24年3月23日 ホテルクラウンパレス甲府	「大腸がん検診の問題点と最近の 話題」(大腸がん部会と合同)	がん研有明病院 内視鏡診療部 部長 五十嵐 正広	医師 市町村関係者 保健所関係	41名
平成 24 年度	平成25年1月17日 ホテルクラウンパレス甲府	我が国における胃がん検診の今後を考え るー房総におけるX線・内視鏡選択胃が ん検診26年間の経験よりー (大腸がん部会と合同)	亀田メディカルセンター幕張 統括院長 光島 徹	医師 市町村関係者 保健所関係	37名
平成 25 年度	平成25年12月12日 ホテルクラウンパレス甲府	「胃・大腸がん検診の現状ー内視鏡治療 へのリンクー」 (大腸がん部会と合同)	山梨県立中央病院 消化器内科 主任医長 小嶋 裕一郎	医師 市町村関係者 保健所関係	61名
平成 26 年度	平成26年11月21日 ホテルクラウンパレス甲府	「ピロリ菌検査の現状」 (大腸がん部会と合同)	山梨県厚生連健康管理センター 医師 花輪 充彦	医師 市町村関係者 保健所関係	53名
平成 27 年度	平成27年12月3日 ホテルクラウンパレス甲府	「胃がんリスク(ABC検診)について」 (大腸がん部会と合同)	山梨県厚生連健康管理センター 医師 三浦 美香	医師 市町村関係者 保健所関係	51名
平成 28 年度	平成28年12月1日 ホテルクラウンパレス甲府	「胃がん死抑制に向けた取り組み」 ーピロリ菌除菌と対策型内視鏡検診ー (大腸がん部会と合同)	山梨大学医学部 第一内科 准教授 佐藤 公	医師 市町村関係者 保健所関係	42名
平成 29 年度	平成30年2月2日 ベルクラシック甲府	「消化器外科治療の最近の話題」 ー早く見つけて優しく治すー (大腸がん部会と合同)	山梨大学医学部 第一外科 教授 市川 大輔	医師 市町村関係者 保健所関係	72名
平成 30 年度	平成30年10月30日 山梨県医師会館 講堂	「めざせ！大腸がん検診の精密検査 受診率100%」(大腸がん部会と合 同)	山梨県厚生連健康管理センター 大高 雅彦	医師 市町村関係者 保健所関係	71名
令和 元 年度	令和2年1月10日 山梨県医師会館 講堂	「科学的根拠に基づいた大腸がん検診に ついて」(大腸がん部会と合同)	国立がん研究センター 検診実施管理研究室 室長 高橋 宏和	医師 市町村関係者 保健所関係	50名

	受診者数	受診率	対象者数
H25	85,405	16.5	517,000
H26	87,881	16.9	519,000
H27	91,435	17.7	515,644
H28	90,752	18.4	492,066
H29	88,747	17.6	502,898
H30	88,274	16.9	523,784



受診者数及び受診率は横ばいで推移している。

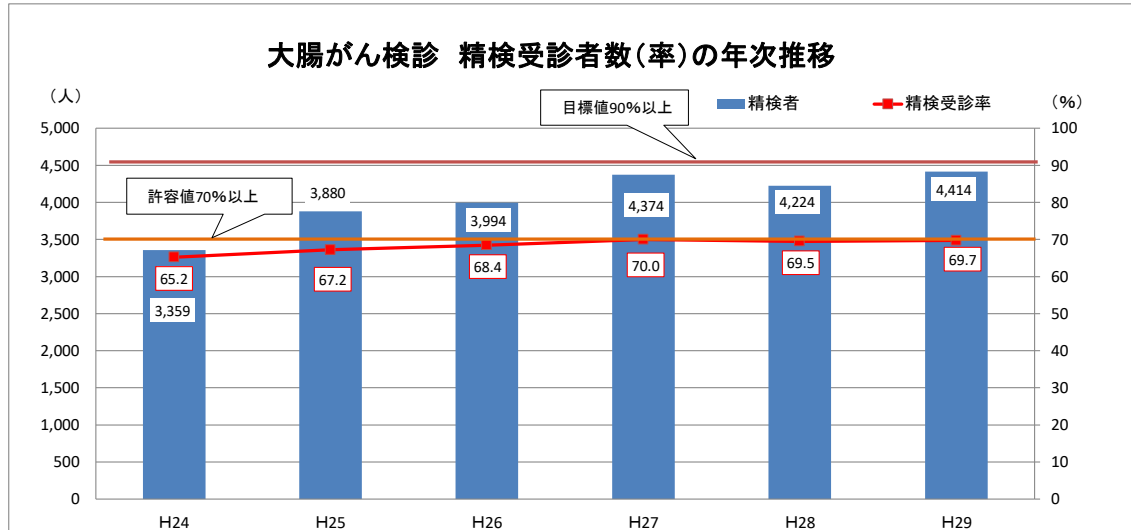
	要精検者	要精検率	受診者数
H24	5,152	6.2	82,663
H25	5,774	6.8	85,405
H26	5,835	6.6	87,881
H27	6,250	6.8	91,435
H28	6,078	6.7	90,752
H29	6,330	7.1	88,747



精検対象者は増加傾向だが、要精検率は横ばいで今年度は許容値をわずかに超えたが、おおむね許容値以内である。

	精検者	精検受診率
H24	3,359	65.2
H25	3,880	67.2
H26	3,994	68.4
H27	4,374	70.0
H28	4,224	69.5
H29	4,414	69.7

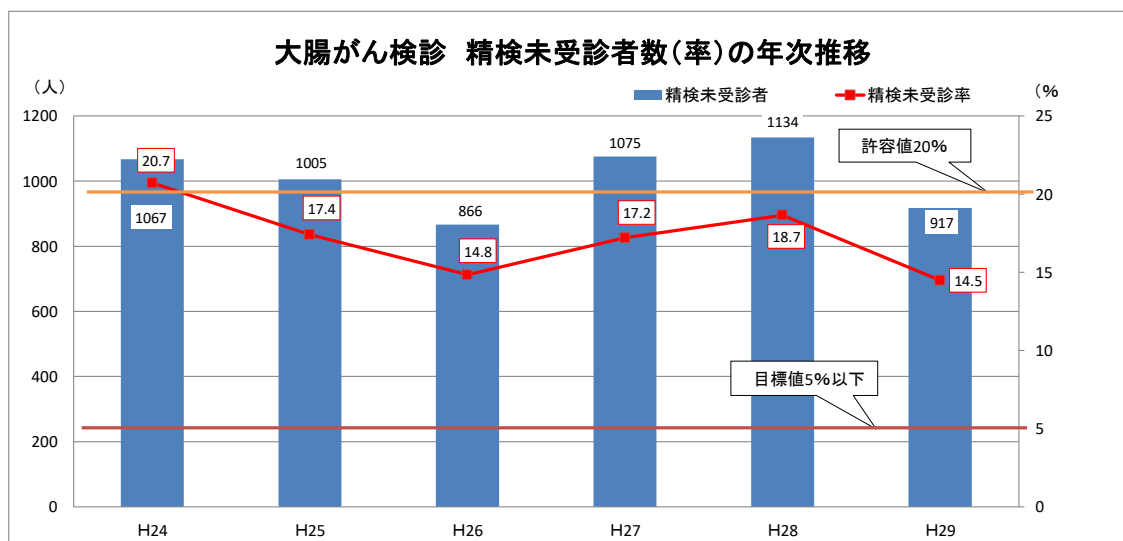
要精検者
5,152
5,774
5,835
6,250
6,078
6,330



大腸がん検診は精検受診率が低く、重要な課題となっている。
 精検受診率は近年は改善傾向にあるが、まだ許容値に届いてはいない。

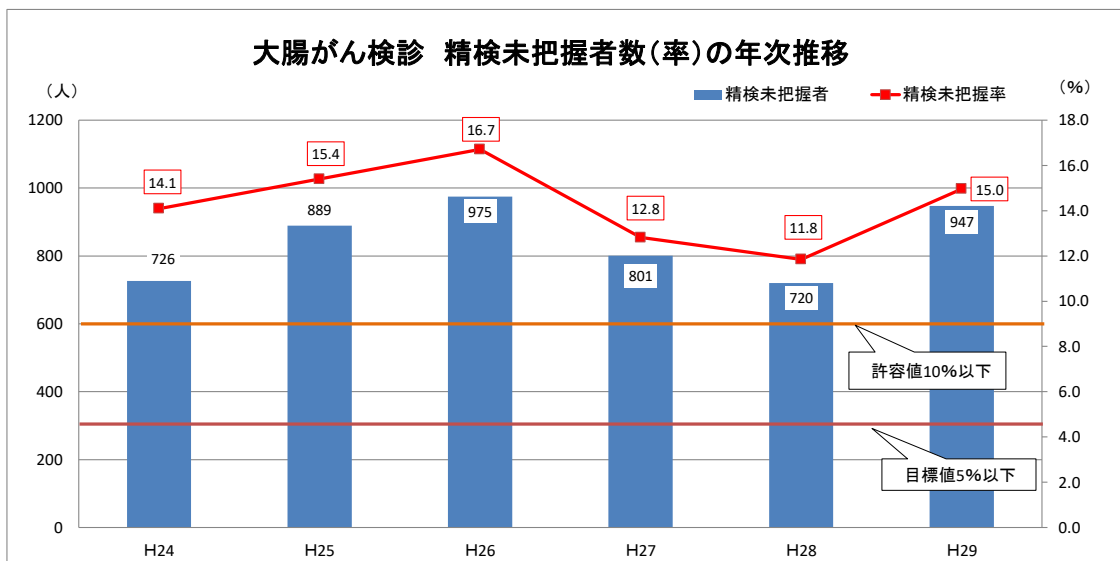
	精検未受診者	精検未受診率
H24	1067	20.7
H25	1005	17.4
H26	866	14.8
H27	1075	17.2
H28	1134	18.7
H29	917	14.5

要精検者
5,152
5,774
5,835
6,250
6,078
6,330



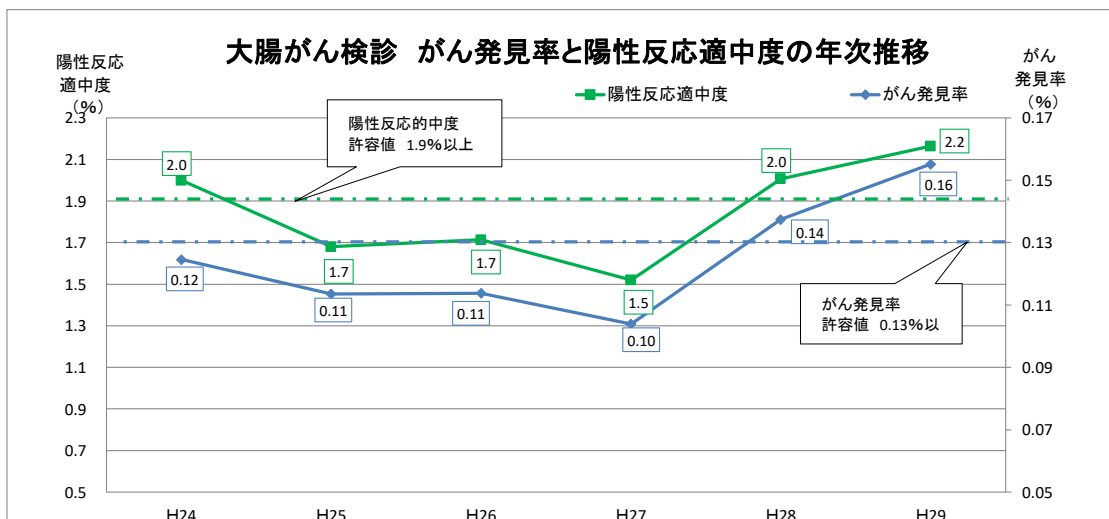
許容値以下ではあるが、高い数値で推移しており、対策が必要。

	精検未把握者	精検未把握率	要精検者
H24	726	14.1	5,152
H25	889	15.4	5,774
H26	975	16.7	5,835
H27	801	12.8	6,250
H28	720	11.8	6,078
H29	947	15.0	6,330



許容値以上であり、精検について追い切れていない方が多いことがわかる。

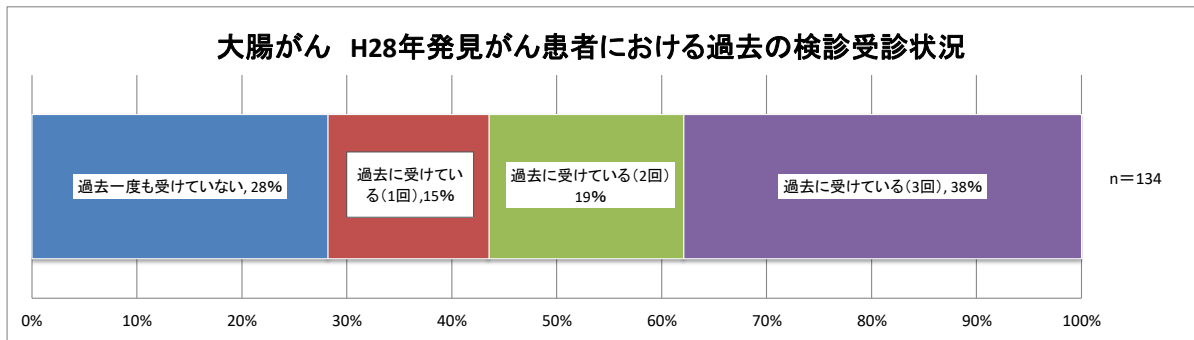
	がん発見率	陽性反応適中度
H24	0.12	2.0
H25	0.11	1.7
H26	0.11	1.7
H27	0.10	1.5
H28	0.14	2.0
H29	0.16	2.2



精検受診率が低いため、がん発見率及び陽性反応的中度ともに許容値前後を推移している。平成28年度以降は許容値を超えているが、精検受診率が向上すれば、がん発見率及び陽性反応的中度はさらに上昇すると思われる。

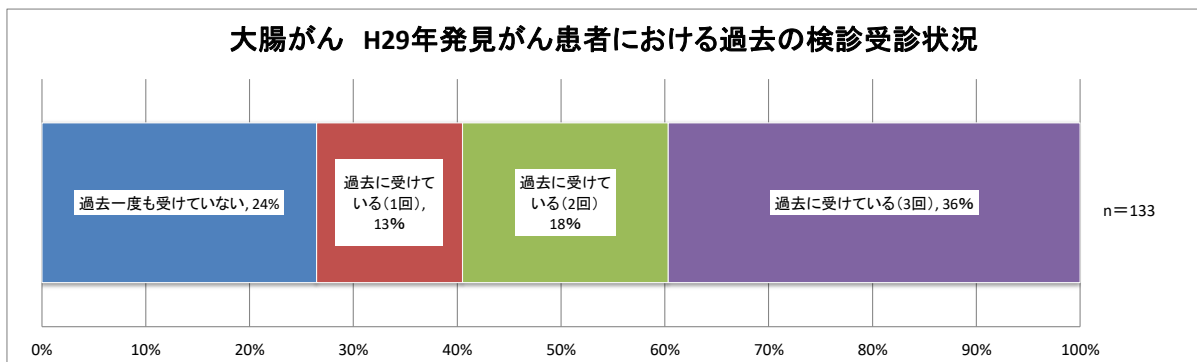
H28		率(%)
過去一度も受けていない	28	
過去に受けている(1回)	15	
過去に受けている(2回)	19	
過去に受けている(3回)	38	

数	
0回	35
1回	19
2回	23
3回	47
無記入	10
合計	134



H29		率(%)
過去一度も受けていない	24	
過去に受けている(1回)	13	
過去に受けている(2回)	18	
過去に受けている(3回)	36	
合計		

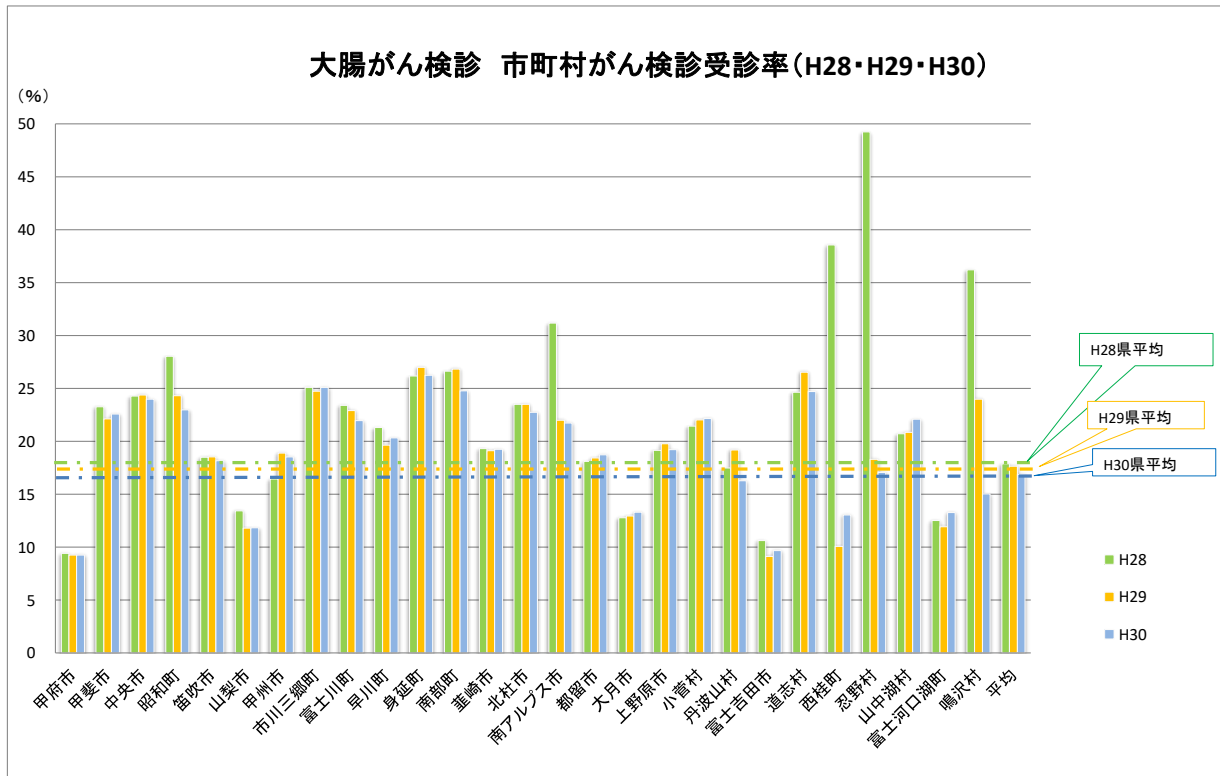
数	
0回	32
1回	17
2回	24
3回	48
無記入	12
合計	133



28年度と29年度の過去の受診状況は同じような割合であり、受診歴とがん発見に特別な相関は見られなかった。
 がん検診のデータからはがんの進展度は不明であるため、がん登録と突合せることによって詳細な分析が可能となる。

受診率(%)	H28	H29	H30
甲府市	9.4	9.2	9.2
甲斐市	23.3	22.1	22.6
中央市	24.3	24.4	24.0
昭和町	28.0	24.3	23.0
笛吹市	18.5	18.5	18.2
山梨市	13.4	11.8	11.8
甲州市	16.4	18.9	18.5
市川三郷町	25.1	24.7	25.1
富士川町	23.4	22.9	21.9
早川町	21.3	19.6	20.3
身延町	26.2	27.0	26.2
南部町	26.6	26.8	24.8
韭崎市	19.3	19.1	19.3
北杜市	23.5	23.5	22.8
南アルプス市	31.2	22.0	21.7
都留市	18.1	18.4	18.7
大月市	12.8	13.0	13.3
上野原市	19.1	19.8	19.2
小菅村	21.4	22.0	22.2
丹波山村	17.5	19.2	16.3
富士吉田市	10.6	9.1	9.7
道志村	24.6	26.5	24.7
西桂町	38.6	10.1	13.0
忍野村	49.2	18.3	17.1
山中湖村	20.7	20.8	22.1
富士河口湖町	12.5	11.9	13.3
鳴沢村	36.2	24.0	15.0
平均	17.9	17.6	16.9

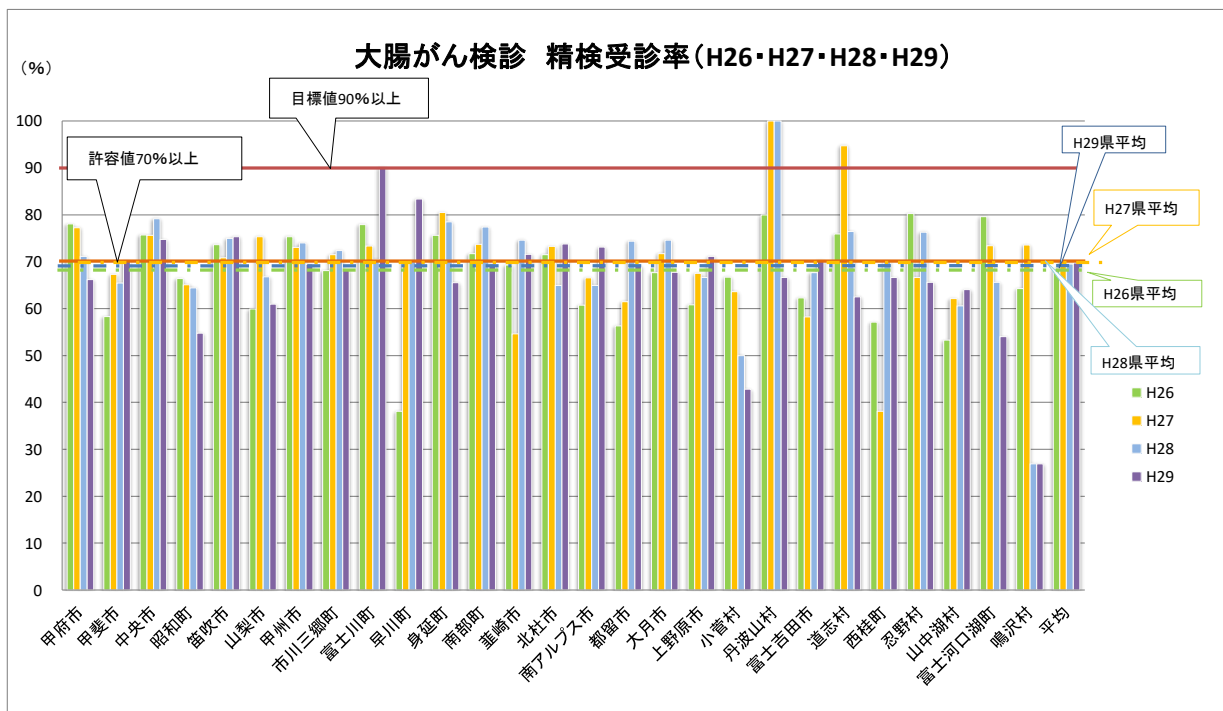
H30計算内訳		受診者集団		受診者個別		受診率
市町村	対象者	男	女	男	女	
甲府市	117,872	1,289	2,177	2,880	4,542	9.2
甲斐市	44,102	2,253	3,794	1,619	2,286	22.6
中央市	18,130	696	1,244	943	1,464	24.0
昭和町	10,426	690	1,121	271	314	23.0
笛吹市	44,002	2,197	3,408	1,227	1,163	18.2
山梨市	23,040	487	897	689	649	11.8
甲州市	18,688	876	1,389	622	578	18.5
市川三郷町	11,033	1,116	1,541	45	66	25.1
富士川町	10,143	883	1,281	28	34	21.9
早川町	797	64	98	0	0	20.3
身延町	9,176	1,058	1,348	0	0	26.2
南部町	5,607	546	666	67	110	24.8
韭崎市	18,849	1,261	1,854	257	257	19.3
北杜市	33,415	2,768	3,554	644	638	22.8
南アルプス市	43,461	2,571	3,879	1,308	1,691	21.7
都留市	18,665	1,351	2,082	26	35	18.7
大月市	17,657	996	1,351	0	0	13.3
上野原市	16,364	1,074	1,605	231	232	19.2
小菅村	519	46	66	2	1	22.2
丹波山村	436	28	43	0	0	16.3
富士吉田市	30,993	1,323	1,671	0	0	9.7
道志村	1,219	114	159	16	12	24.7
西桂町	2,857	119	161	45	47	13.0
忍野村	4,733	278	443	29	57	17.1
山中湖村	3,762	389	442	0	0	22.1
富士河口湖町	15,777	852	1,240	0	0	13.3
鳴沢村	2,061	149	161	0	0	15.0
合計	523,784	25,474	37,675	10,949	14,176	16.9



平成28年度から分母を全住民を対象とした。
 各市町村の受診率はほぼ横ばいか微減であり、極端な数値の変化は少ない。
 ※分子は市町村のがん検診受診者であり、任意の人間ドックや職域におけるがん検診は含まれない。

精検受診率	H26	H27	H28	H29
甲府市	78.0	77.3	71.1	66.2
甲斐市	58.3	67.3	65.5	70.1
中央市	75.7	75.7	79.2	74.7
昭和町	66.4	65.1	64.4	54.8
笛吹市	73.6	70.9	74.9	75.4
山梨市	59.9	75.3	66.8	60.9
甲州市	75.3	73.0	74.0	69.5
市川三郷町	68.1	71.5	72.4	68.2
富士川町	77.9	73.3	70.5	90.1
早川町	38.1	70.0	70.0	83.3
身延町	75.6	80.5	78.5	65.5
南部町	71.7	73.7	77.4	69.5
韮崎市	69.3	54.6	74.6	71.6
北杜市	71.5	73.2	65.0	73.8
南アルプス市	60.7	66.6	65.0	73.1
都留市	56.3	61.5	74.3	69.2
大月市	67.7	71.7	74.6	67.8
上野原市	60.8	67.5	66.7	71.1
小菅村	66.7	63.6	50.0	42.9
丹波山村	80.0	100.0	100.0	66.7
富士吉田市	62.3	58.2	67.7	70.3
道志村	75.9	94.7	76.5	62.5
西桂町	57.1	38.1	70.0	66.7
忍野村	80.3	66.7	76.3	65.6
山中湖村	53.3	62.1	60.6	64.1
富士河口湖町	79.6	73.4	65.6	54.0
鳴沢村	64.3	73.5	26.9	26.9
平均	68.4	70.0	69.5	69.7

市町村	H29計算内訳 精検受診者	要精検者集団		要精検者個別		受診率
		男	女	男	女	
甲府市	633	138	181	296	341	66.2
甲斐市	484	194	176	176	144	70.1
中央市	195	52	57	74	78	74.7
昭和町	63	44	40	10	21	54.8
笛吹市	373	179	143	111	62	75.4
山梨市	92	32	40	52	27	60.9
甲州市	148	79	72	40	22	69.5
市川三郷町	118	88	71	2	12	68.2
富士川町	128	62	72	3	5	90.1
早川町	5	4	2	0	0	83.3
身延町	95	87	58	0	0	65.5
南部町	57	39	23	16	4	69.5
韮崎市	189	132	107	14	11	71.6
北杜市	394	232	178	80	44	73.8
南アルプス市	489	237	199	120	113	73.1
都留市	144	93	111	2	2	69.2
大月市	309	202	254	0	0	67.8
上野原市	133	67	81	24	15	71.1
小菅村	3	2	5	0	0	42.9
丹波山村	4	3	3	0	0	66.7
富士吉田市	168	127	112	0	0	70.3
道志村	10	6	7	1	2	62.5
西桂町	16	10	10	2	2	66.7
忍野村	42	33	23	4	4	65.6
山中湖村	41	37	27	0	0	64.1
富士河口湖町	74	68	69	0	0	54.0
鳴沢村	7	14	12	0	0	26.9
合計	4414	2261	2133	1027	909	69.7



10市町村のみ許容値を超えている。県平均は許容値である70%に近づいているが、人口が少ない一部市町村で極端に精検受診率が高くなっていることが影響しているため、実際は許容値に達していない市町村が多い。

【大腸がん検診 年次推移】

	対象者 (40歳以上)	受診者 (40歳以上)		要精検者	要精検率 (%)	精密検査受 診者	精検受診 率 (%)
		数	受診率 (%)				
許容値					7.0%以 下		70%以上
目標値							90%以上
H25	517,000	85,405	16.5	5,774	6.8	3,880	67.2
H26	519,000	87,881	16.9	5,835	6.6	3,994	68.4
H27	515,644	91,435	17.7	6,250	6.8	4,374	70.0
H28	494,066	90,188	18.3	6,078	6.7	4,111	67.6
H29	502,898	88,747	17.6	6,330	7.1	4,414	69.7
H30	523,784	88,274	16.9	—	—	—	—

※H28年度データから多くの市町村で対象者の計算方法を変更したため、過去のデータについても受診率を再計算した。

※H30年度データは受診率のみ計上

【大腸がん検診 年次推移】

	要精検者 (再掲)	精検未受診者 数	精検未受診率 (%)	精検未把握者 数	精検未把握率 (%)	精検内訳		がん 発見率	陽性反 応 適中 度
						大腸がんであつ たもの	その他の疾患		
許容 値			20%以 下		10% 以下			0.13% 以上	1.9% 以上
目標 値			5% 以下		5% 以下				
H24	5,152	1,067	20.7	726	14.1	103	2,180	0.12	2.0
H25	5,774	1,005	17.4	889	15.4	97	2,385	0.11	1.7
H26	5,835	866	14.8	975	16.7	100	2,627	0.11	1.7
H27	6,250	1,075	17.2	801	12.8	95	2,857	0.10	1.5
H28	6,078	1,134	18.7	720	11.8	122	2,011	0.14	2.0
H29	6,330	917	14.5	947	15.0	134	2,003	0.16	2.2

※赤字は許容値(受診率は目標値)を達成できていない

大腸がん検診 年次推移からわかること

- ・平成28年度から報告様式を変更したため、データが一部不安定である。
- ・精検受診率が許容値未満で推移し、改善傾向が見られないため、精検受診勧奨が適切に行われていないのではないか。
- ・大腸がんは他のがん種と比較して、精検未受診率、精検未把握率が特に高値で推移しており、適切にがんを発見できていない可能性がある。

今後の取り組みの方向性

- ・精検受診率の向上（精検未受診率及び精検未把握率の減少）が課題となる。
- ・がん登録を使用して、見逃し（偽陰性）がないかを検討する。

健康増進(がん検診)
大腸がん一男(個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数												偶発症の有無別 人数		
			精密検査受診者											未受診 (13)	未把握 (14)	精密検査中／精 密検査後	
			異常 認めず (3)	異常を認める			大腸がんの 疑いのある 者又は未確 定 (7)	腺腫の あったもの (8)	最大の腺腫の大きさ別人数		大腸がん及び 腺腫以外の 疾患であった 者 (転移性の 大腸がんを含 む) (11)	要精密検査の うち医療機 関と協議の 上精検を行 わなかった もの (12)					
				大腸がんで あった者 (転移性を 含まない) (4)	大腸がんの うち 早期がん (5)	早期がん のうち粘 膜内がん (6)			直径10mm 以上の腺腫の あったもの (9)	直径10mm 未満の腺腫の あったもの (10)			重篤な 偶発症 を確認 (15)			偶発症 による死 亡あり (16)	
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)		
甲府市	2829	296	41	4	2	0	1	95	0	0	28	5	34	88	0	0	
甲斐市	1568	176	25	1	0	0	10	8	4	4	76	0	23	33	0	0	
中央市	1021	74	12	0	0	0	0	26	1	11	8	0	21	2	0	0	
昭和町	292	10	1	1	0	0	0	2	0	0	8	0	1	3	0	0	
笛吹市	1233	111	9	2	2	0	0	4	0	0	58	0	0	38	0	0	
山梨市	669	52	11	1	1	0	0	3	0	3	14	0	22	1	0	0	
甲州市	603	40	3	0	0	0	0	9	0	7	11	0	1	16	0	0	
市川三郷町	35	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
富士川町	45	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南部町	109	16	1	0	0	0	0	0	0	0	11	0	1	3	0	0	
韮崎市	219	14	0	0	0	0	0	2	2	0	7	1	0	4	0	0	
北杜市	881	80	10	4	2	0	0	17	6	11	14	3	13	22	0	0	
南アルプス市	1238	120	8	3	2	0	0	37	1	11	31	2	13	26	0	0	
都留市	37	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上野原市	220	24	4	1	1	0	1	1	0	1	9	1	1	7	0	0	
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
道志村	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
西桂町	29	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	
忍野村	35	4	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	11075	1027	127	17	10	0	12	208	14	51	275	12	133	248	0	0	

健康増進(がん検診)
大腸がん一男(集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数											偶発症の有無別人数		
			精密検査受診者											精密検査中／精密検査後		
			異常 認めず	異常を認める						大腸がん及び 腺腫以外の 疾患であった 者 (転移性の 大腸がんを含む)	要精密検査 者のうち医療 機関と協 議の上精 査を行わ なかったも	未受診	未把握	重篤な 偶発症を 確認	偶発症 による 死亡あり	
				大腸がん であった者 (転移性を 含まない)	大腸がん のうち 早期がん	早期がん のうち粘 膜内がん	大腸がん の疑いのある 者又は未 確定	腺腫の あった もの	最大の腺腫の 大きさ別人数							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	直径10mm 以上の腺腫 のあったもの	直径10mm 未満の腺腫 のあったもの	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	
甲府市	1275	138	15	5	3	0	0	50	0	0	19	3	37	9	0	0
甲斐市	2217	194	26	8	6	0	12	42	9	33	39	0	37	30	0	0
中央市	678	52	5	2	2	0	0	25	4	10	2	2	14	2	0	0
昭和町	708	44	3	0	0	0	0	10	0	0	13	0	16	4	0	0
笛吹市	2224	179	34	5	1	0	0	0	0	0	98	3	1	38	0	0
山梨市	480	32	0	0	0	0	0	3	0	3	1	0	0	2	0	0
甲州市	933	79	11	0	0	0	0	14	1	13	33	0	12	9	0	0
市川三郷町	1130	88	11	2	1	0	0	15	2	13	25	0	8	27	0	0
富士川町	892	62	13	2	1	0	0	0	0	0	39	0	8	0	0	0
早川町	63	4	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	0	0	0
身延町	1074	87	11	1	0	0	0	0	0	0	42	0	32	1	0	0
南部町	541	39	8	0	0	0	0	0	0	0	19	0	12	0	0	0
韮崎市	1252	132	12	4	2	0	0	5	5	0	61	10	1	38	0	0
北杜市	2690	232	43	10	5	0	0	53	4	49	64	0	28	34	0	0
南アルプス市	2650	237	32	7	2	0	0	77	6	28	45	7	44	25	0	0
都留市	1317	93	10	1	1	0	0	0	0	0	51	0	29	0	0	0
大月市	961	202	25	0	0	0	2	50	0	50	54	4	26	41	0	0
上野原市	1062	67	9	4	2	0	0	17	1	16	13	0	5	19	0	0
小菅村	48	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
丹波山村	30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0
富士吉田市	1243	127	24	1	1	0	1	0	0	0	57	0	39	2	0	0
道志村	138	6	2	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0
西桂町	127	10	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	2	0	0
忍野村	271	33	4	1	0	0	0	5	5	0	14	0	9	0	0	0
山中湖村	363	37	3	1	0	0	0	0	0	0	18	0	0	15	0	0
富士河口湖町	851	68	10	0	0	0	1	0	0	0	24	0	25	8	0	0
鳴沢村	209	14	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
合計	25427	2261	320	54	27	0	16	367	37	216	739	30	392	314	0	0

健康増進(がん検診)
大腸がん一女(個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数											偶発症の有無別人数		
			精密検査受診者											精密検査中／精密検査 後		
			異 常 認めず	異常を認める			大腸がんの 疑いのある者 又は未確定	腺腫 のあつ たもの	最大の腺腫の大きさ別人数		大腸がん及び 腺腫以外の 疾患であつた 者 (転移性の 大腸がんを含 む)	要精検者の うち医療機関 と協議の上 精検を行わ なかったもの	未 受 診	未 把 握	重篤な 偶発症を 確認	偶発症 による 死亡あり
				大腸がんで あつた者 (転移性を 含まない)	大腸がんの う ち 早期がん	早期がん のうち粘 膜内がん			直径10mm 以上の腺腫の あつたもの	直径10mm 未満の腺腫の あつたもの						
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	
甲府市	4581	341	67	4	3	0	1	84	0	0	55	8	42	80	0	0
甲斐市	2299	144	33	0	0	0	7	2	2	0	64	0	21	17	0	0
中央市	1294	78	23	0	0	0	0	24	2	12	13	0	17	1	0	0
昭和町	376	21	3	0	0	0	0	1	0	0	12	0	0	5	0	0
笛吹市	1167	62	13	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	19	0	0
山梨市	632	27	10	0	0	0	0	0	0	0	10	0	5	2	0	0
甲州市	537	22	4	1	1	0	1	2	0	2	9	0	3	2	0	0
市川三郷町	79	12	5	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	4	0	0
富士川町	60	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	0	0	0
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南部町	144	4	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0
韮崎市	238	11	1	1	1	0	0	0	0	0	7	0	0	2	0	0
北杜市	797	44	10	1	1	0	0	8	5	3	15	0	5	5	0	0
南アルプス市	1640	113	23	4	2	0	0	25	0	6	28	3	9	21	0	0
都留市	31	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上野原市	223	15	3	0	0	0	0	0	0	0	5	0	7	0	0	0
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道志村	12	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
西桂町	53	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0
忍野村	50	4	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14213	909	199	11	8	0	9	147	9	24	260	11	115	165	0	0

健康増進(がん検診)
大腸がん一女(集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数											偶発症の有無別人数		
			精密検査受診者											精密検査中／精密検査後		
			異常 認めず	異常を認める			大腸がんの 疑いのある 者又は未 確定	腺腫 のあつ たもの	最大の腺腫の大きさ別人数		大腸がん及び 腺腫以外の 疾患であつた 者 (転移性の 大腸がんを含 む)	要精密検査の うち医療機 関と協議の 上精検を行 わなかった もの	未受診	未把握	重篤な 偶発症を 確認	偶発症 による 死亡あり
				大腸がん であつた者 (転移性を 含まない)	大腸がんの うち 早期がん	早期がん のうち粘 膜内がん			直径10mm 以上の腺腫の あつたもの	直径10mm 未満の腺腫の あつたもの						
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	
甲府市	2205	181	47	4	3	0	0	53	0	0	40	4	24	9	0	0
甲斐市	3802	176	45	5	4	0	6	18	3	15	57	0	34	11	0	0
中央市	1317	57	18	4	2	0	0	15	1	4	13	3	3	1	0	0
昭和町	1102	40	5	0	0	0	0	0	0	0	4	0	7	3	0	0
笛吹市	3375	143	34	6	5	0	0	0	0	0	77	0	0	26	0	0
山梨市	907	40	14	3	0	0	0	2	1	1	4	16	4	0	0	0
甲州市	1447	72	19	2	1	1	0	0	0	0	29	0	3	8	1	0
市川三郷町	1507	71	13	4	3	0	0	11	2	9	28	0	6	10	0	0
富士川町	1327	72	20	3	1	0	0	0	0	0	42	0	7	0	0	0
早川町	98	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0
身延町	1375	58	17	2	0	0	0	0	0	0	22	0	17	0	0	0
南部町	745	23	7	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8	0	0	0
韮崎市	1889	107	19	3	0	0	0	0	0	0	53	3	0	29	0	0
北杜市	3546	178	52	5	4	0	0	33	2	31	52	0	17	19	0	0
南アルプス市	3945	199	40	6	2	0	0	50	4	19	56	5	35	7	0	0
都留市	2065	111	25	1	1	0	0	0	0	0	56	0	23	0	0	0
大月市	1355	254	39	2	2	0	0	37	0	37	93	3	28	52	0	0
上野原市	1758	81	22	1	1	0	2	19	1	18	21	0	1	15	0	0
小菅村	69	5	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0
丹波山村	49	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	1639	112	48	1	1	0	0	0	0	0	36	0	27	0	0	0
道志村	164	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
西桂町	153	10	4	0	0	0	0	3	1	2	2	0	1	0	0	0
忍野村	440	23	6	0	0	0	0	2	2	0	5	0	10	0	0	0
山中湖村	421	27	10	1	0	0	0	0	0	0	8	0	0	7	0	0
富士河口湖町	1228	69	16	2	0	0	0	0	0	0	21	0	21	9	0	0
鳴沢村	254	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0
合計	38182	2133	529	55	30	1	8	244	18	137	729	35	277	220	1	0

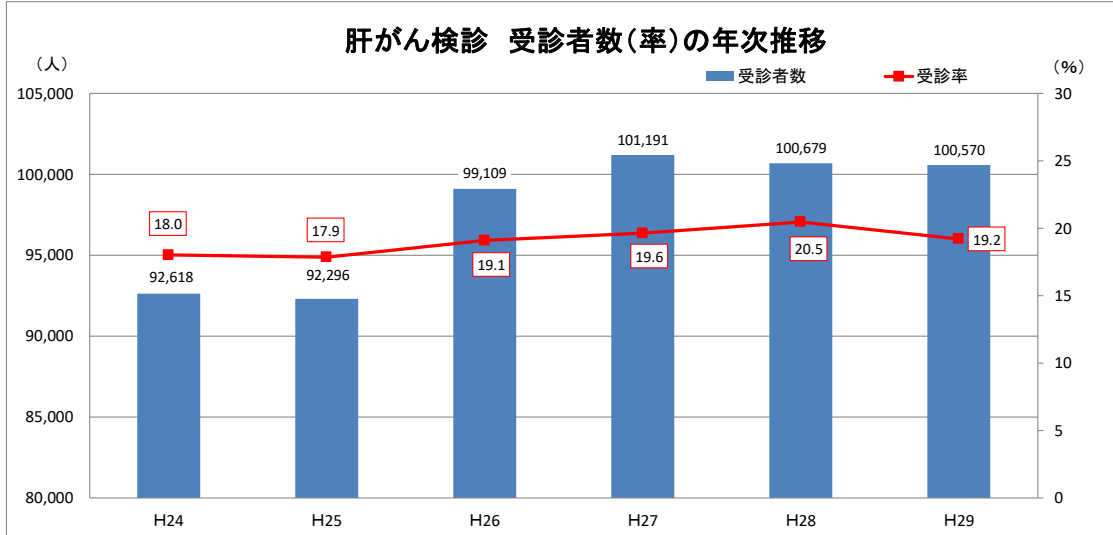
「大腸がん検診従事者講習会」過去の開催状況（敬称略）

年度	開催日	演 題	講 師	対象者	受講者数
平成6年度	平成6年6月25日	大腸がんの集団検診の現状と課題	愛知県がんセンター 小林 世美		56名
	平成7年3月3日	大腸集検の現状と展望	弘前大学医学部 吉田 豊		37名
	平成7年3月18日	大腸がんはここまで治る	上野原町立病院 江口 英雄		83名
平成7年度	平成7年12月8日	がん検診の有効性について	東北大学医学部 久道 茂		34名
	平成8年3月15日	大腸がん検診の有効性	県立中央病院 中沢 美知雄		102名
平成8年度	平成9年2月27日	大腸がん検診における誤診を振り返る	京都がん協会 多田 正大		25名
	平成9年3月19日	がん検診の意義について	県立中央病院 中沢 美知雄		109名
平成9年度	平成9年11月14日	大腸がんの基礎知識	佐々木研究所附属杏雲堂病院 岩間 毅夫		11名
		遺伝性の大腸がん			17名
平成10年度	平成10年11月13日	山梨県におけるがん検診の現状と今後	山梨医科大学 藤野 雅之		40名
平成11年度	平成12年3月16日	大腸がん検診の有効性と大腸鏡の受容性について	山梨医科大学 小嶋 裕一郎		100名
平成12年度	平成13年3月15日 山梨県総合女性センター	消化器がん検診の有効性と今後の課題（胃がん部会と合同）	山梨医科大学 藤野 雅之		70名
平成13年度	平成14年3月7日 北巨摩合同庁舎	胃がん・大腸がん検診について（胃がん部会と合同）	県立中央病院 高相 和彦		14名
	平成14年3月14日 北都留合同庁舎	胃がん・大腸がん検診について（胃がん部会と合同）	上野原町立病院 江口 英雄		19名
平成14年度	平成15年2月26日 ザ・ホテル紫玉苑	精検受診率及び精検受診率を向上させるための取り組みについて	双葉町役場 長坂 千恵子		37名
		胃がん・大腸がん検診受診率向上について（胃がん部会と合同）	上野原町立病院 江口 英雄		
平成15年度	平成16年3月19日 県自治会館	胃がん・大腸がん検診率・精検受診率の向上について（胃がん部会と合同）	横浜市民市民病院 がん検診センター 今村 清子		177名
平成16年度	平成17年3月18日 ベルクラシック甲府	消化管早期がんにおける内視鏡的治療の最前線（胃がん部会と合同）	長野厚生連佐久総合病院 胃腸科部長 小山 恒夫		86名
平成17年度	平成18年3月3日 ウェルシティ甲府	早期大腸癌における検診の有用性について（胃がん部会と合同）	富士吉田市立病院 外科部長 本田 勇二		60名
平成18年度	平成19年3月20日 ウェルシティ甲府	経鼻内視鏡の現状（胃がん部会と合同）	東京医科大学八王子医療センター 阿部 公紀		75名
平成19年度	平成20年3月14日 ウェルシティ甲府	胃・大腸がん検診の現状と今後の課題（胃がん部会と合同）	山梨県厚生連健康管理センター 所長 依田 芳起		27名
平成20年度	平成21年3月26日 ホテルクラウンパレス甲府	「大腸癌治療ガイドラインから」（胃がん部会と合同）	山梨県立中央病院 外科 主任医長 宮坂 芳明		40名
平成21年度	平成21年8月21日 県議会議事堂地下会議室	胃・大腸がん検診について（胃がん部会と合同）	山梨県厚生連健康管理センター 所長 依田 芳起		29名
平成22年度	平成23年2月25日 ホテルクラウンパレス甲府	「ここまでできる胃がん・大腸がん内視鏡治療」（胃がん部会と合同）	山梨県立中央病院 消化器内科 主任医長 小嶋 裕一郎		62名

年度	開催日	演題	講師	対象者	受講者数
平成23年度	平成24年3月23日 ホテルクラウンパレス甲府	「大腸がん検診の問題点と最近の話題」(胃がん部会と合同)	がん研有明病院 内視鏡診療部 部長 五十嵐 正広		41名
平成24年度	平成25年1月17日 ホテルクラウンパレス甲府	我が国における胃がん検診の今後を考える ー房総におけるX線・内視鏡選択胃がん検診26年間の経験よりー (胃がん部会と合同)	亀田メディカルセンター幕張 統括院長 光島 徹		37名
平成25年度	平成25年12月12日 ホテルクラウンパレス甲府	「胃・大腸がん検診の現状 -内視鏡治療へのリンク-」 (胃がん部会と合同)	山梨県立中央病院 消化器内科 主任医長 小嶋 裕一郎		61名
平成26年度	平成26年11月21日 ホテルクラウンパレス甲府	「ピロリ菌検査の現状」 (胃がん部会と合同)	山梨県厚生連健康管理センター 医師 花輪 充彦		53名
平成27年度	平成27年12月3日 ホテルクラウンパレス甲府	「胃がんリスク(ABC検診)について」(胃がん部会と合同)	山梨県厚生連健康管理センター 医師 三浦 美香		51名
平成28年度	平成28年12月1日 ホテルクラウンパレス甲府	「胃がん死抑制に向けた取り組み」ーピロリ菌除菌と対策型内視鏡検診ー (胃がん部会と合同)	山梨大学医学部 第一内科 准教授 佐藤 公		42名
平成29年度	平成30年2月2日 ベルクラシック甲府	「消化器外科治療の最近の話題」 ー早く見つけて優しく治すー (大腸がん部会と合同)	山梨大学医学部 第一外科 教授 市川 大輔	医師 市町村関係者 保健所関係	72名
平成30年度	平成30年10月30日 山梨県医師会館 講堂	「めざせ!大腸がん検診の精密検査受診率100%」 (胃がん部会と合同)	山梨県厚生連健康管理センター 大高 雅彦	医師 市町村関係者 保健所関係	71名
令和元年度	令和2年1月10日 山梨県医師会館 講堂	「科学的根拠に基づいた大腸がん検診について」(胃がん部会と合同)	国立がん研究センター 検診実施管理研究室 室長 高橋 宏和	医師 市町村関係者 保健所関係	50名

	受診者数	受診率
H24	92,618	18.0
H25	92,296	17.9
H26	99,109	19.1
H27	101,191	19.6
H28	100,679	20.5
H29	100,570	19.2

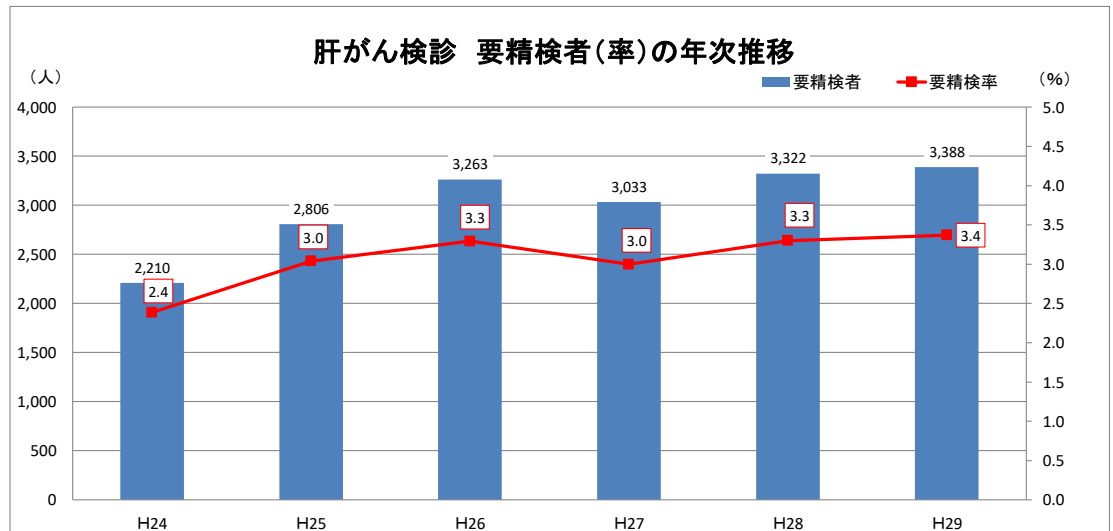
対象者数
514,000
517,000
519,000
515,644
492,066
523,461



肝がん検診の受診者及び受診率は増加傾向であるが、近年は横ばいになっている。

	要精検者	要精検率
H24	2,210	2.4
H25	2,806	3.0
H26	3,263	3.3
H27	3,033	3.0
H28	3,322	3.3
H29	3,388	3.4

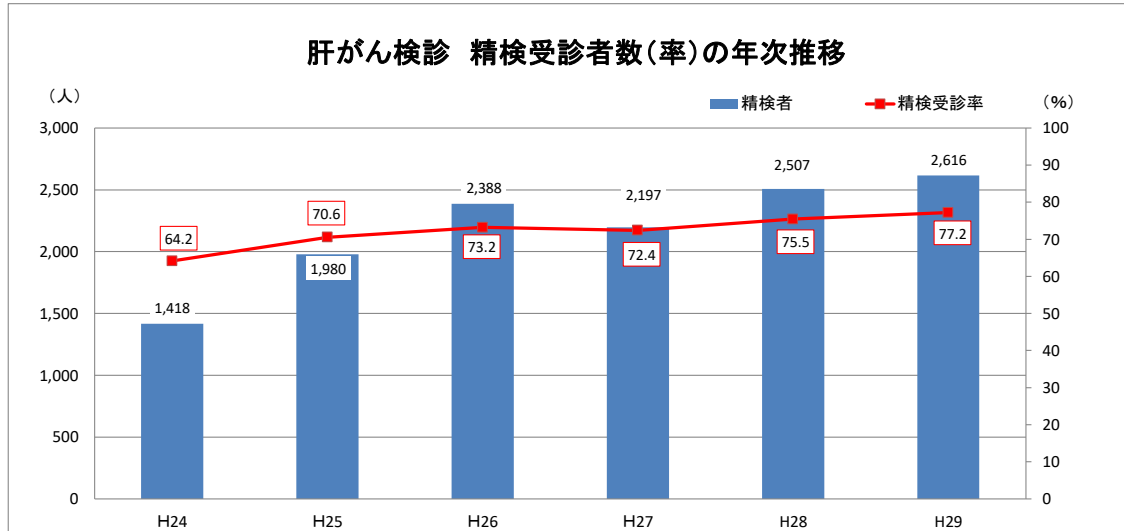
受診者数
92,618
92,296
99,109
101,191
100,679
100,570



肝がん検診の要精検者及び要精検率は横ばいである。

	精検者	精検受診率
H24	1,418	64.2
H25	1,980	70.6
H26	2,388	73.2
H27	2,197	72.4
H28	2,507	75.5
H29	2,616	77.2

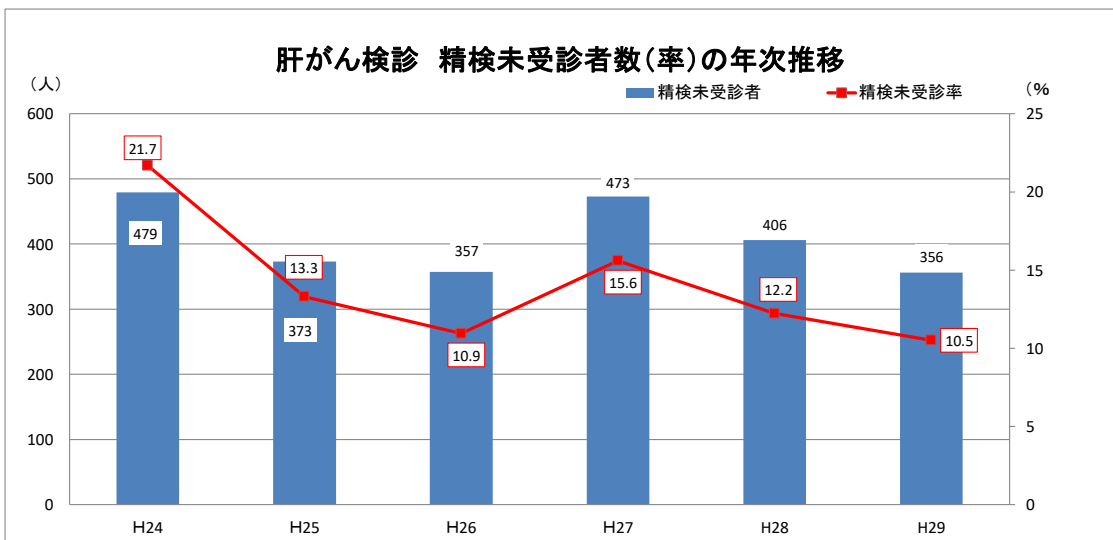
要精検者
2,210
2,806
3,263
3,033
3,322
3,388



精密検査受診者及び受診率は増加傾向である。

	精検未受診者	精検未受診率
H24	479	21.7
H25	373	13.3
H26	357	10.9
H27	473	15.6
H28	406	12.2
H29	356	10.5

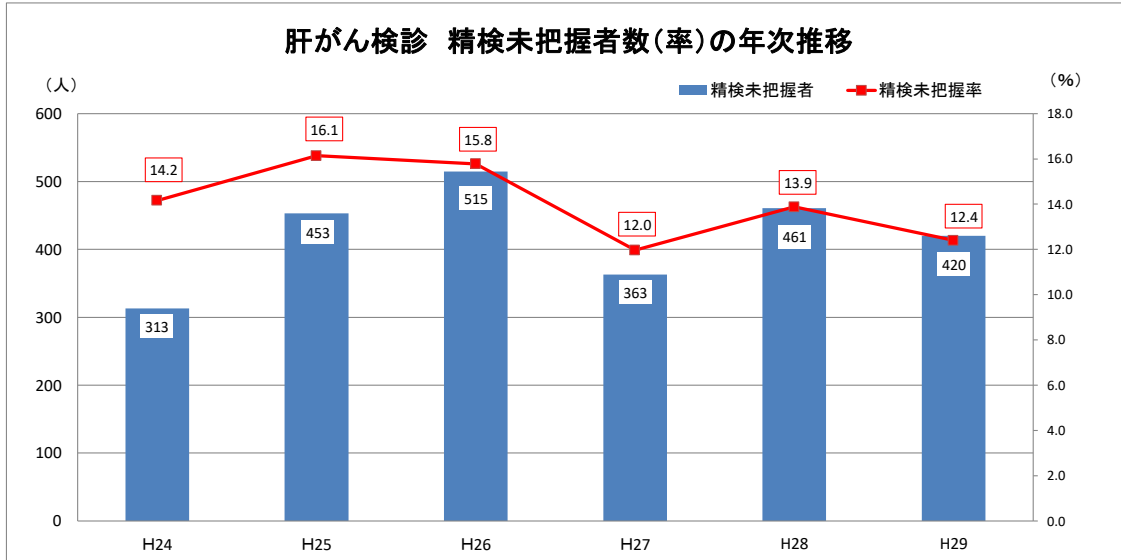
要精検者
2,210
2,806
3,263
3,033
3,322
3,388



未受診者は年々減少していたが、平成27年度は一時的に上昇した。平成28年度以降は減少しているが今後の変化を注視する必要がある。

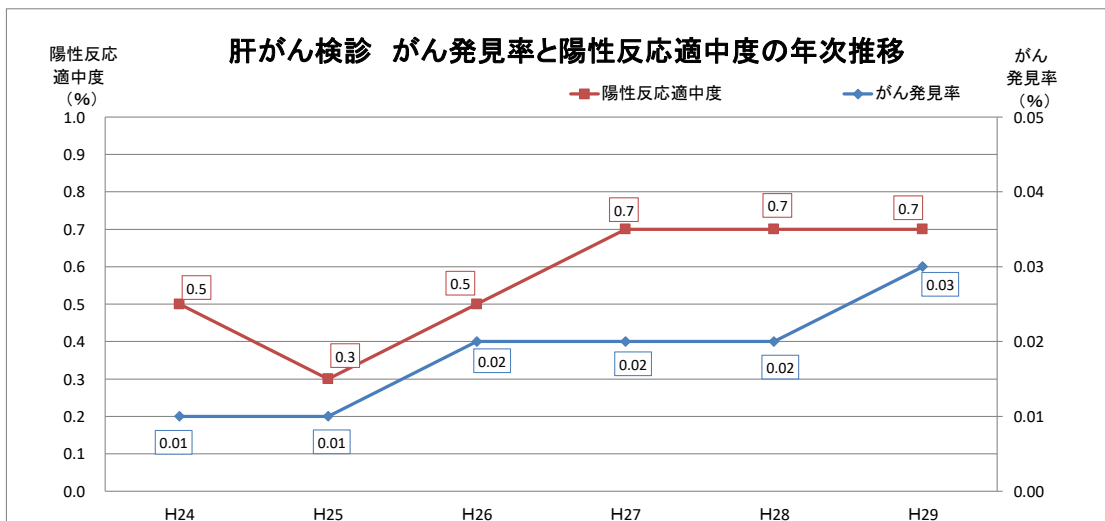
	精検未把握者	精検未把握率
H24	313	14.2
H25	453	16.1
H26	515	15.8
H27	363	12.0
H28	461	13.9
H29	420	12.4

要精検者
2,210
2,806
3,263
3,033
3,322
3,388



未把握率は高く問題がある。

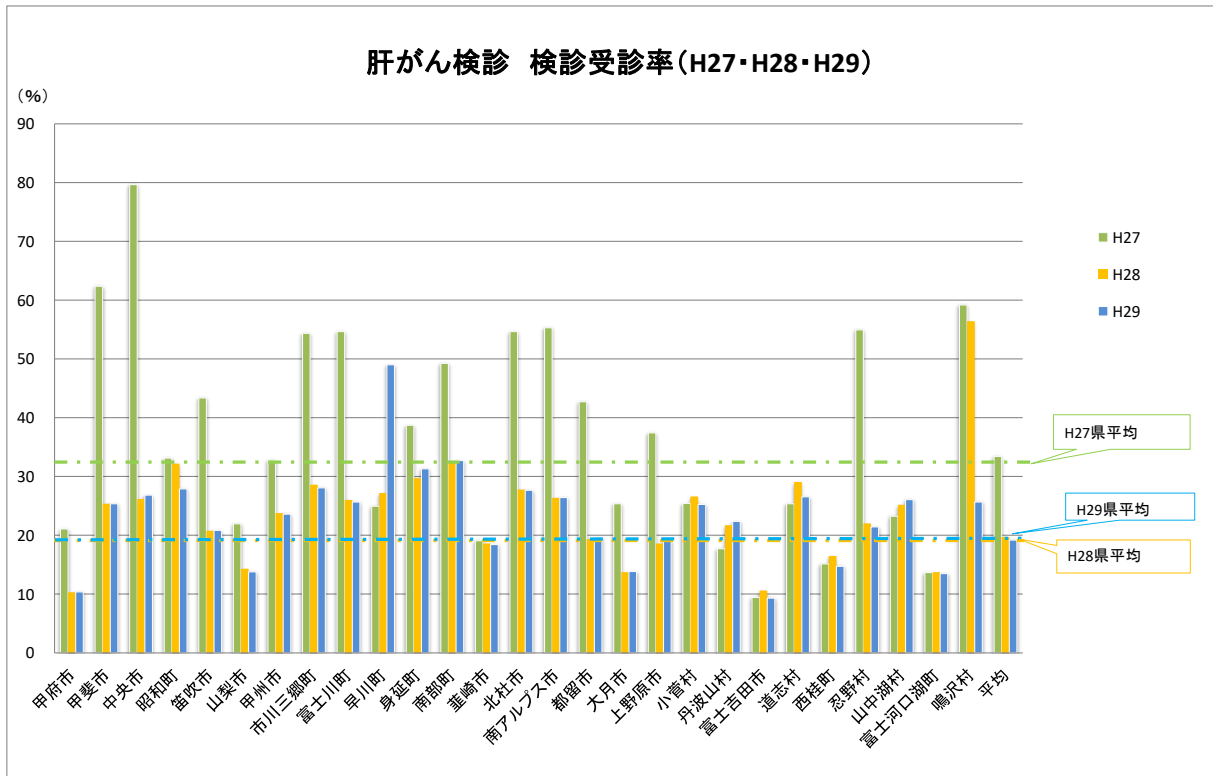
	がん発見率	陽性反応適中度
H24	0.01	0.5
H25	0.01	0.3
H26	0.02	0.5
H27	0.02	0.7
H28	0.02	0.7
H29	0.03	0.7



がん発見率及び陽性反応の適中度は近年は横ばいで、低い状態が続いている。

受診率	H27	H28	H29
甲府市	21.1	10.3	10.4
甲斐市	62.3	25.4	25.3
中央市	79.6	26.2	26.8
昭和町	33.1	32.2	27.9
笛吹市	43.3	20.8	20.8
山梨市	22.0	14.3	13.8
甲州市	32.8	23.8	23.6
市川三郷町	54.4	28.6	28.1
富士川町	54.7	26.0	25.7
早川町	24.9	27.2	49.0
身延町	38.7	29.7	31.3
南部町	49.2	32.5	32.7
韭崎市	19.1	18.6	18.4
北杜市	54.6	27.8	27.7
南アルプス市	55.3	26.4	26.4
都留市	42.7	19.4	19.6
大月市	25.4	13.7	13.9
上野原市	37.4	18.6	19.1
小菅村	25.5	26.6	25.2
丹波山村	17.7	21.7	22.3
富士吉田市	9.4	10.6	9.3
道志村	25.3	29.1	26.5
西桂町	15.2	16.5	14.7
忍野村	54.9	22.0	21.4
山中湖村	23.3	25.2	26.1
富士河口湖町	13.7	13.7	13.5
鳴沢村	59.2	56.4	25.6
平均	33.4	19.7	19.2

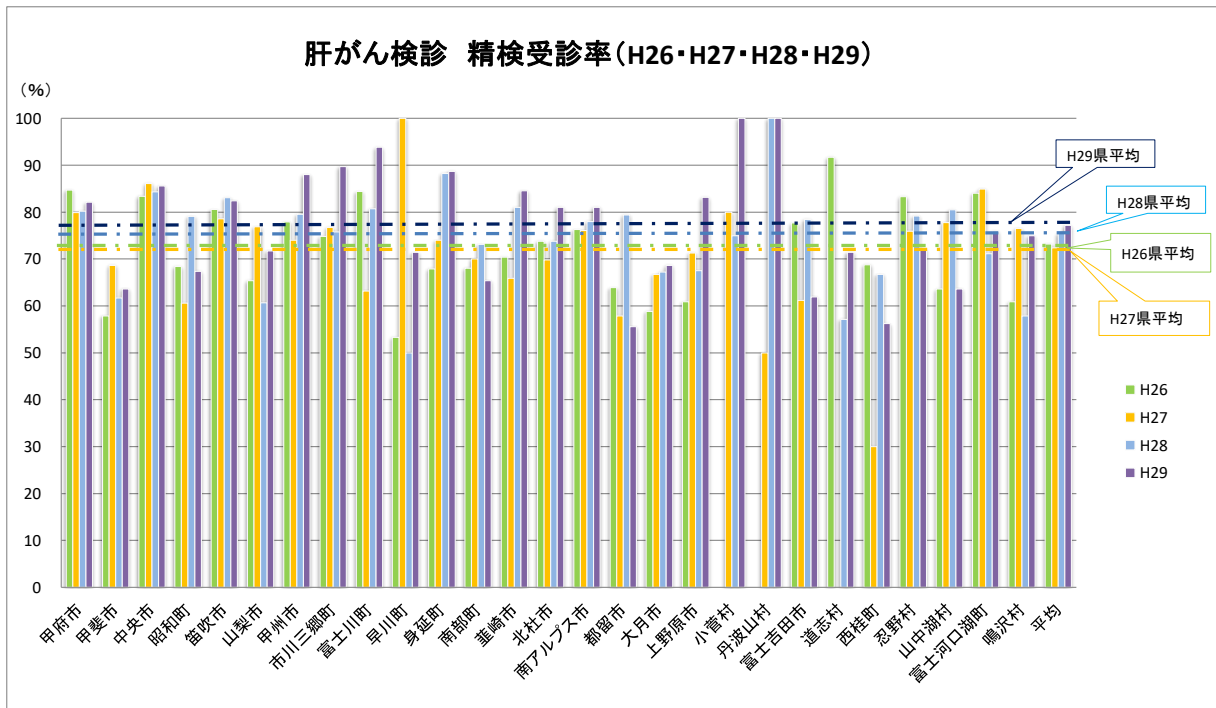
H29内訳	対象者	受診者	受診率
甲府市	117,959	12,219	10.4
甲斐市	44,689	11,326	25.3
中央市	18,056	4,848	26.8
昭和町	10,191	2,841	27.9
笛吹市	43,497	9,054	20.8
山梨市	23,068	3,176	13.8
甲州市	18,633	4,400	23.6
市川三郷町	11,124	3,123	28.1
富士川町	10,143	2,605	25.7
早川町	820	402	49.0
身延町	9,345	2,926	31.3
南部町	5,737	1,878	32.7
韭崎市	18,809	3,470	18.4
北杜市	33,333	9,223	27.7
南アルプス市	43,053	11,371	26.4
都留市	18,707	3,675	19.6
大月市	17,881	2,477	13.9
上野原市	16,503	3,145	19.1
小菅村	531	134	25.2
丹波山村	443	99	22.3
富士吉田市	30,980	2,882	9.3
道志村	1,263	335	26.5
西桂町	2,873	423	14.7
忍野村	4,350	932	21.4
山中湖村	3,762	982	26.1
富士河口湖町	15,781	2,129	13.5
鳴沢村	1,930	495	25.6
合計/平均	523,461	100,570	19.2



平成28年より受診対象者を全住民としたため、多くの市町村で低下したが、平成29年は受診率が増加傾向にある。

精検受診率	H26	H27	H28	H29
甲府市	84.7	79.9	80.2	82.1
甲斐市	57.9	68.6	61.7	63.6
中央市	83.4	86.1	84.3	85.6
昭和町	68.4	60.6	79.1	67.3
笛吹市	80.6	78.6	83.1	82.4
山梨市	65.4	76.9	60.7	71.7
甲州市	77.9	74.0	79.5	88.0
市川三郷町	74.8	76.7	75.8	89.7
富士川町	84.4	63.2	80.7	93.8
早川町	53.3	100.0	50.0	71.4
身延町	67.9	74.0	88.2	88.7
南部町	68.0	70.0	73.1	65.4
韮崎市	70.4	65.9	81.0	84.6
北杜市	73.8	69.8	73.8	81.0
南アルプス市	76.3	76.1	78.0	81.0
都留市	63.9	57.9	79.4	55.6
大月市	58.8	66.7	67.2	68.7
上野原市	60.9	71.3	67.5	83.2
小菅村	-	80.0	75.0	100.0
丹波山村	-	50.0	100.0	100.0
富士吉田市	77.7	61.2	78.4	61.9
道志村	91.7	-	57.1	71.4
西桂町	68.8	30.0	66.7	56.3
忍野村	83.3	75.9	79.2	72.2
山中湖村	63.6	77.8	80.5	63.6
富士河口湖町	84.0	84.9	71.1	75.9
鳴沢村	60.9	76.5	57.9	75.0
平均	73.2	72.4	75.5	77.2

H29内訳	要精検者	精検受診者	受診率
甲府市	452	371	82.1
甲斐市	401	255	63.6
中央市	125	107	85.6
昭和町	98	66	67.3
笛吹市	301	248	82.4
山梨市	99	71	71.7
甲州市	92	81	88.0
市川三郷町	107	96	89.7
富士川町	81	76	93.8
早川町	21	15	71.4
身延町	106	94	88.7
南部町	52	34	65.4
韮崎市	136	115	84.6
北杜市	300	243	81.0
南アルプス市	400	324	81.0
都留市	126	70	55.6
大月市	67	46	68.7
上野原市	107	89	83.2
小菅村	1	1	100.0
丹波山村	3	3	100.0
富士吉田市	126	78	61.9
道志村	7	5	71.4
西桂町	16	9	56.3
忍野村	36	26	72.2
山中湖村	33	21	63.6
富士河口湖町	79	60	75.9
鳴沢村	16	12	75.0
合計/平均	3,388	2,616	77.2



精密検査受診率は人口の関係もあり、市町村ごとに差が出ている。
 県平均では精検受診率は増加傾向にある。

【肝がん検診 年次推移】

	対象者 (40歳以上)	受診者 (40歳以上)		要精検者	要精検率 (%)	精密検査受 診者	精検受診 率 (%)
		数	受診率 (%)				
H24	514,000	92,618	18.0	2,210	2.4	1,418	64.2
H25	517,000	92,296	17.9	2,806	3.0	1,980	70.6
H26	519,000	99,109	19.1	3,263	3.3	2,388	73.2
H27	515,644	101,191	19.6	3,033	3.0	2,197	72.4
H28	492,898	100,679	20.5	3,322	3.3	2,507	75.5
H29	523,461	100,570	19.4	3,388	3.4	2,616	77.2

※H28年度データから多くの市町村で対象者の計算方法を変更したため、過去のデータについても受診率を再計算した。

【肝がん検診 年次推移】

	要精密検査者 (再掲)	精検未受診者 数	精検未受診率 (%)	精検未把握者 数	精検未把握率 (%)	精検内訳			がん 発見率	陽性反応 適中度
						肝がん	肝がん 疑い	その他 の疾患		
H24	2,210	479	21.7	313	14.2	11	14	1,141	0.01	0.5
H25	2,806	373	13.3	453	16.1	9	12	1,595	0.01	0.3
H26	3,263	357	10.9	515	15.8	17	7	1,842	0.02	0.5
H27	3,033	473	15.6	363	12.0	21	7	1,669	0.02	0.7
H28	3,322	406	12.2	461	13.9	24	10	1,914	0.02	0.7
H29	3,388	356	10.5	420	12.4	22	10	1,743	0.02	0.7

※赤字は許容値(受診率は目標値)を達成できていない

肝がん検診 年次推移からわかること

- 受診率はほぼ横ばいである。
- 精検受診率は若干ではあるが上昇傾向である。
- しかし、精検未受診率、精検未把握率がまだ高値で推移しており、適切にがんを発見できていない可能性がある。

今後の方向性

- 精検受診率の向上。
- 肝がん検診は、「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」の対象外であるため、独自に評価する必要がある、がん登録を用いてがんの見逃し(偽陰性)等で評価していく必要がある。

@ 3 0 平成29年度（腹部超音波検診総数） 市町村別

対象者数 ア	受診者数					受診率				要精検		精検受診		精検結果内訳						未受診	未把握		
	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	精検を受けていないことがわかっている人	精検を受けたか分からない人	精検を受けた結果がわからない人	
																							初回 (再掲)
甲府市	117959	12,219	2,157	1,241	5	10.4	82.3	10.2	0.0	452	3.7	371	82.1	86	3	1	8	246	27	29	52	0	
甲斐市	44689	11,326	835	3,184	117	25.3	92.6	28.1	1.0	401	3.5	255	63.6	37	3	0	6	207	2	136	10	0	
中央市	18056	4,848	347	917	19	26.8	92.8	18.9	0.4	125	2.6	107	85.6	8	0	0	4	95	0	10	8	0	
昭和町	0	2,841	164	431	1		94.2	15.2	0.0	98	3.4	66	67.3	9	0	0	1	56	0	0	32	0	
笛吹市	23216	9,054	5,583	46	24	39.0	38.3	0.5	0.3	301	3.3	248	82.4	28	0	0	5	215	0	1	49	3	
山梨市	23159	3,176	7	1	1	13.7	99.8	0.0	0.0	99	3.1	71	71.7	15	0	0	1	53	2	9	16	3	
甲州市	0	4,400	412	557	2		90.6	12.7	0.0	92	2.1	81	88.0	17	0	2	2	60	0	2	9	0	
市川三郷町	11116	3,123	75	604	2	28.1	97.6	19.3	0.1	107	3.4	96	89.7	12	2	0	0	81	1	0	1	10	
富士川町	0	2,605	103	1,536	23		96.0	59.0	0.9	81	3.1	76	93.8	9	3	0	1	57	6	4	1	0	
早川町	0	402	20	278	62		95.0	69.2	15.4	21	5.2	15	71.4	0	0	0	0	15	0	2	0	4	
身延町	0	2,926	63	590	4		97.8	20.2	0.1	106	3.6	94	88.7	21	0	0	2	71	0	0	12	0	
南部町	5737	1,878	117	991	20	32.7	93.8	52.8	1.1	52	2.8	34	65.4	5	2	0	0	25	2	18	0	0	
韭崎市	18809	3,470	317	1	1	18.4	90.9	0.0	0.0	136	3.9	115	84.6	21	0	1	3	80	10	0	21	0	
北杜市	0	9,223	466	1,742	27		94.9	18.9	0.3	300	3.3	243	81.0	43	1	2	3	191	3	11	42	4	
南アルプス市	43026	11,371	983	1,997	69	26.4	91.4	17.6	0.6	400	3.5	324	81.0	55	4	0	15	8	242	36	31	9	
都留市	17584	3,675	210	2,070	32	20.9	94.3	56.3	0.9	126	3.4	70	55.6	14	2	0	0	47	7	22	34	0	
大月市	17881	2,477	358	1,036	5	13.9	85.5	41.8	0.2	67	2.7	46	68.7	12	0	0	0	34	0	9	0	12	
上野原市	16499	3,145	447	481	22	19.1	85.8	15.3	0.7	107	3.4	89	83.2	17	0	0	1	71	0	1	15	2	
小菅村	0	134	0	0	0		100.0	0.0	0.0	1	0.7	1	100.0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
丹波山村	7	99	9	36	1	1414.3	90.9	36.4	1.0	3	3.0	3	100.0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	
富士吉田市	0	2,882	425	517	23		85.3	17.9	0.8	126	4.4	78	61.9	11	0	2	4	29	32	17	12	19	
道志村	0	335	39	196	1		88.4	58.5	0.3	7	2.1	5	71.4	0	0	0	0	4	1	0	1	1	
西桂町	2704	423	45	4	1	15.6	89.4	0.9	0.2	16	3.8	9	56.3	1	0	0	0	8	0	6	0	1	
忍野村	4683	932	89	0	0	19.9	90.5	0.0	0.0	36	3.9	26	72.2	4	0	1	0	20	1	10	0	0	
山中湖村	0	982	111	514	0		88.7	52.3	0.0	33	3.4	21	63.6	3	1	0	0	15	2	12	0	0	
富士河口湖町	0	2,129	312	385	6		85.3	18.1	0.3	79	3.7	60	75.9	3	0	1	2	45	0	19	0	4	
鳴沢村	0	495	67	67	0		86.5	13.5	0.0	16	3.2	12	75.0	2	1	0	1	8	0	2	2	0	
合計	365125	100,570	13,761	19,422	468	3.4	0.0	0.0	0.1	3,388	88.4	2,616	77.2	433	22	10	61	1,743	338	356	348	72	

@ 3 0 平成29年度（腹部超音波検診かつ肝炎ウイルス検診） 市町村別

	受診者数				受診 固定率 (再掲)	高危険 群率 (再掲)	HCV抗体 陽性者(再)	要精検		精検受診		精 検 結 果 内 訳					未受診	未把握		
	初回 (再掲)	高危険 群 (再掲)	HCV抗体 陽性者(再)	数				率	数	率	異常 認め ず	肝 が ん	肝がん の疑い	その 他の がん	その 他の 疾患	その他		精検を受けて いないことが わかっている 人	精検を受けた か受けないか わからない人	精検を受けた が結果がわか らない人
	イ	ウ	エ	オ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト		
甲府市	4897	1091	573	0	77.7	11.7	0.0	171	3.5	130	76.0	31	1	0	4	81	13	7	34	0
甲斐市	4276	426	1004	96	90.0	23.5	2.2	116	2.7	92	79.3	14	2	0	4	71	1	14	10	0
中央市	2448	197	477	18	92.0	19.5	0.7	61	2.5	49	80.3	5	0	0	2	42	0	4	8	0
昭和町	776	93	54	1	88.0	7.0	0.1	24	3.1	15	62.5	3	0	0	1	11	0	0	9	0
笛吹市	2341	1869	46	24	20.2	2.0	1.0	79	3.4	47	59.5	4	0	0	2	41	0	0	30	2
山梨市	577	7	1	1	98.8	0.2	0.2	19	3.3	14	73.7	1	0	0	1	10	2	4	1	0
甲州市	1250	119	228	2	90.5	18.2	0.2	40	3.2	36	90.0	6	0	0	1	29	0	0	4	0
市川三郷町	260	25	40	2	90.4	15.4	0.8	5	1.9	5	100.0	0	0	0	0	5	0	0	0	0
富士川町	227	27	89	1	88.1	39.2	0.4	10	4.4	9	90.0	2	1	0	0	6	0	0	1	0
早川町	205	12	142	33	94.1	69.3	16.1	11	5.4	8	72.7	0	0	0	0	8	0	1	0	2
身延町	216	11	54	2	94.9	25.0	0.9	8	3.7	5	62.5	2	0	0	0	3	0	0	3	0
南部町	285	58	60	7	79.6	21.1	2.5	4	1.4	2	50.0	0	0	0	0	2	0	2	0	0
韭崎市	202	103	1	1	49.0	0.5	0.5	10	5.0	8	80.0	1	0	0	0	6	1	0	2	0
北杜市	924	192	61	6	79.2	6.6	0.6	33	3.6	15	45.5	4	0	0	0	8	3	1	13	4
南アルプス市	516	324	99	6	37.2	19.2	1.2	13	2.5	10	76.9	4	0	0	0	0	6	2	1	0
都留市	95	30	11	0	68.4	11.6	0.0	36	37.9	2	5.6	0	0	0	0	2	0	0	34	0
大月市	233	156	101	5	33.0	43.3	2.1	10	4.3	6	60.0	2	0	0	0	4	0	3	0	1
上野原市	540	103	86	6	80.9	15.9	1.1	15	2.8	11	73.3	2	0	0	1	8	0	0	2	2
小菅村	29	0	0	0	100.0	0.0	0.0	0	0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	10	5	1	0	50.0	10.0	0.0	0	0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	904	128	184	9	85.8	20.4	1.0	62	6.9	31	50.0	3	0	0	0	28	0	17	0	14
道志村	6	1	1	0	83.3	16.7	0.0	0	0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	111	2	4	1	98.2	3.6	0.9	1	0.9	1	100.0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
忍野村	85	0	0	0	100.0	0.0	0.0	10	11.8	6	60.0	1	0	0	0	5	0	4	0	0
山中湖村	920	79	514	0	91.4	55.9	0.0	28	3.0	18	64.3	2	1	0	0	13	2	10	0	0
富士河口湖町	570	110	131	2	80.7	23.0	0.4	29	5.1	19	65.5	1	0	1	0	10	0	10	0	2
鳴沢村	44	44	44	0	0.0	100.0	0.0	0	0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	22947	5212	4006	223	77.3	17.5	1.0	795	3.5	539	67.8	88	5	1	16	394	28	79	152	27

@ 3 0 平成29年度（腹部超音波検診のみ）市町村別

	受診者数				受診 固定率 (再掲) キ	高危険 群率 (再掲) ク	HCV抗体 陽性者(再) ケ	要精検		精検受診		精 検 結 果					内 訊 その他 テ	未受診 精検を受けて いないことが わかってい る人 ト	未把握	
	イ	ウ	エ	オ				数	率	数	率	異常 認め ず セ	肝 がん ソ	肝がん の疑い タ	その 他の がん チ	その 他の 疾患 ツ			精検を受け た が わ か ら な い 人 ハ	精検を受け た が 結 果 が わ か ら な い 人 ニ
甲府市	7322	1066	668	5	85.4	9.1	0.1	281	3.8	241	85.8	55	2	1	4	165	14	22	18	0
甲斐市	7050	409	2180	21	94.2	30.9	0.3	285	4.0	163	57.2	23	1	0	2	136	1	122	0	0
中央市	2400	150	440	1	93.8	18.3	0.0	64	2.7	58	90.6	3	0	0	2	53	0	6	0	0
昭和町	2065	71	377	0	96.6	18.3	0.0	74	3.6	51	68.9	6	0	0	0	45	0	0	23	0
笛吹市	6713	3714	0	0	44.7	0.0	0.0	222	3.3	201	90.5	24	0	0	3	174	0	1	19	1
山梨市	2599	0	0	0	100.0	0.0	0.0	80	3.1	57	71.3	14	0	0	0	43	0	5	15	3
甲州市	3150	293	329	0	90.7	10.4	0.0	52	1.7	45	86.5	11	0	2	1	31	0	2	5	0
市川三郷町	2863	50	564	0	98.3	19.7	0.0	102	3.6	91	89.2	12	2	0	0	76	1	0	1	10
富士川町	2378	76	1447	22	96.8	60.8	0.9	71	3.0	67	94.4	7	2	0	1	51	6	4	0	0
早川町	197	8	136	29	95.9	69.0	14.7	10	5.1	7	70.0	0	0	0	0	7	0	1	0	2
身延町	2710	52	536	2	98.1	19.8	0.1	98	3.6	89	90.8	19	0	0	2	68	0	0	9	0
南部町	1593	59	931	13	96.3	58.4	0.8	48	3.0	32	66.7	5	2	0	0	23	2	16	0	0
韮崎市	3268	214	0	0	93.5	0.0	0.0	126	3.9	107	84.9	20	0	1	3	74	9	0	19	0
北杜市	8299	274	1681	21	96.7	20.3	0.3	267	3.2	228	85.4	39	1	2	3	183	0	10	29	0
南アルプス市	10855	659	1898	63	93.9	17.5	0.6	387	3.6	314	81.1	51	4	0	15	8	236	34	30	9
都留市	3580	180	2059	32	95.0	57.5	0.9	90	2.5	68	75.6	14	2	0	0	45	7	22	0	0
大月市	2244	202	935	0	91.0	41.7	0.0	57	2.5	40	70.2	10	0	0	0	30	0	6	0	11
上野原市	2605	344	395	16	86.8	15.2	0.6	92	3.5	78	84.8	15	0	0	0	63	0	1	13	0
小菅村	105	0	0	0	100.0	0.0	0.0	1	1.0	1	100.0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
丹波山村	89	4	35	1	95.5	39.3	1.1	3	3.4	3	100.0	0	0	0	1	2	0	0	0	0
富士吉田市	1978	297	333	14	85.0	16.8	0.7	64	3.2	47	73.4	8	0	2	4	1	32	0	12	5
道志村	329	38	195	1	88.4	59.3	0.3	7	2.1	5	71.4	0	0	0	0	4	1	0	1	1
西桂町	312	43	0	0	86.2	0.0	0.0	15	4.8	8	53.3	1	0	0	0	7	0	6	0	1
忍野村	847	89	0	0	89.5	0.0	0.0	26	3.1	20	76.9	3	0	1	0	15	1	6	0	0
山中湖村	62	32	0	0	48.4	0.0	0.0	5	8.1	3	60.0	1	0	0	0	2	0	2	0	0
富士河口湖町	1559	202	254	4	87.0	16.3	0.3	50	3.2	41	82.0	2	0	0	2	35	0	9	0	2
鳴沢村	451	23	23	0	94.9	5.1	0.0	16	3.5	12	75.0	2	1	0	1	8	0	2	2	0
合計	77623	8549	15416	245	89.0	19.9	0.3	2593	3.3	2077	80.1	345	17	9	45	1349	310	277	196	45

「肝がん検診従事者講習会」過去の開催状況（敬称略）

年度	開催日	演題	講師	対象者	参加者
平成 元 年度	平成元年11月29日	肝がんの外科療法の最近の進歩について	東京大学医学部 森岡 恭彦	医師・臨床検査技師・保健師等	58名
	平成 2年2月28日	肝がんの組織診を中心として ～肝がんの吸引細胞診断について～	山梨医大 相野田 隆雄 山梨病院 小俣 好作	医師・臨床検査技師・保健師等	38名
平成 2 年度	平成 2年9月20日	肝がんの外科的治療 ～肝移植も含めて～	信州大学医学部 幕内 雅敏	医師・臨床検査技師・保健師等	128名
平成 3 年度	平成4年3月6日	肝細胞がんの病因背景因子と予知診断の可能性について	千葉大学医学部 大藤 正雄	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	43名
平成 4 年度	平成5年1月20日	ウィルス性肝癌の臨床について	東京大学医学部 小俣 政男	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	71名
平成 6 年度	平成6年11月28日	最近の肝がん外科療法	東京女子医科大学 大橋 健	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	48名
平成 7 年度	平成7年12月13日	C型肝炎治療の実際と経過中に発生した肝がんの治療について	社会保険山梨病院 細田 和彦	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	108名
平成 8 年度	平成8年11月22日	肝がんの最新画像診断について	山梨医科大学 荒木 力	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	47名
平成 9 年度	平成9年11月11日	インターフェロンの発癌抑制の問題点 ～肝がんについて～	東京医科歯科大学 林 直諒	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	43名
平成 10 年度	平成10年11月28日	肝がん検診の戦略について	真島消化器クリニック 真島 康雄	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	57名
平成 11 年度	平成12年3月16日	ウィルス性肝炎と肝細胞がん	山梨医科大学 赤羽 賢浩	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	50名
平成 12 年度	平成13年3月23日	エコーで見る肝胆膵の悪性腫瘍 ～肝がん検診の経験から～	東京女子医科大学 斉藤 明子	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	75名
平成 13 年度	平成13年12月7日	C型肝炎の臨床について ～肝がん検診の経験から～	東京大学医学部 消化器内科 加藤 直也	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	70名
平成 14 年度	平成14年5月15日	C型肝炎ウイルス抗体陽性者に対する対策	社会保険山梨病院 細田 和彦	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	70名
平成 15 年度	平成16年3月11日	C型肝炎ウイルスの遺伝子と治療	山梨大学医学部 第一内科 榎本 信幸	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	117名
平成 16 年度	平成16年11月17日	肝がんの診断と治療 ～新しい超音波技術とその応用～	駿河台日本大学病院 超音波室長 小川 真広	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	76名

年度	開催日	演題	講師	対象者	参加者
平成17年度	平成17年11月22日	肝がんの疫学的特徴及び地域がん登録	大阪府立成人病センター 調査部長 大島 明	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	73名
平成18年度	平成19年1月24日	肝がんの診断・治療・予防	大阪大学医学部 消化器内科 教授 林 紀夫	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	70名
平成19年度	平成20年3月11日	肝炎ウイルス検診と肝がん検診とその後の指導の実際	武蔵野赤十字病院 消化器科 部長 泉 並木	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	75名
平成21年度	平成22年3月4日	C型肝炎から肝がんをいかに防止・治療するか？	山梨県立中央病院 特別顧問 小俣 政男	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	100名
平成22年度	平成22年11月17日	山梨県における肝がん、胆膵がんの診断と治療	山梨大学医学部 第一内科 助教 中山 康弘、深澤 光晴	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	57名
平成23年度	平成23年12月8日	新しい肝炎治療と新たな問題点	山梨大学医学部附属肝炎疾患センター 准教授 坂本 穰	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	50名
		膵胆道がん早期診断を目指した検診－精検機関の連携	山梨大学 第一内科 深澤 光晴		
平成24年度	平成25年2月6日	一般講演 膵癌診療における検診の意義	山梨大学医学部 地域医療連携支援学 深澤 光晴	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	55名
		特別講演 地域連携で取り組む膵癌の早期発見	JA広島厚生連尾道総合病院 内視鏡センター センター長 花田 敬士		
平成25年度	平成26年2月26日	「肝炎・肝がんの最新の話題－飛躍的に進歩する診療の実態－」	東京医科歯科大学消化器内科 大学院肝臓病態制御学 教授 朝比奈 靖浩	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	34名
平成26年度	平成27年2月18日	「肝がん撲滅を目指して～今、何が必要か？」	国立国際医療研究センター 肝炎情報センター長 正木 尚彦	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	38名
平成27年度	平成28年3月23日	「ウイルス肝炎と肝癌診療の現状と進歩」	山梨大学医学部附属病院 肝疾患センター長 坂本 穰	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	29名
平成28年度	平成29年1月12日	「最近の肝がん事情について」	山梨大学医学部附属病院 地域医療連携支援学 特任講師 中山 康弘	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	31名
平成29年度	平成30年2月15日	「肝がんの治療－最近の話題－」	山梨県立中央病院 肝胆膵疾患センター長 飯室 勇二	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	30名
平成30年度	平成31年2月22日 山梨県医師会館 講堂	「肝がん撲滅のために残された課題－脂肪性肝炎の現状と対策」	東京医科歯科大学 消化器内科 准教授 中川 美奈	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	51名
令和元年度	令和2年1月8日 山梨県医師会館 講堂	「2019年肝がんの成因と今後の脂肪肝診療」	山梨大学医学部 第一内科 鈴木 雄一郎	医師・臨床検査技師・放射線技師・保健師等	40名

令和元年度

山梨県生活習慣病検診管理協議会

乳・子宮がん報告概要

令和元年度山梨県生活習慣病検診管理指導協議会
乳・子宮がん部会 要旨

日時：令和2年1月24日（金）
午後6時30分～8時00分
場所：ぴゅあ総合 小研修室2

【内容】

○市町村乳がん検診事業実施状況について

- ・ 受診率はほぼ横ばいである。
- ・ 乳がん検診の精検受診率は他がん種と比較して高値であり、ほぼ目標値を達成している。
- ・ 精検受診率をさらに向上させるために精検未把握対策を行う。（精検未受診＜精検未把握のため）

○市町村子宮がん検診事業実施状況について

- ・ 受診率はほぼ横ばいである。
- ・ 子宮頸がん検診は他のがん検診と比較して、精検受診率が低く、精検未受診率及び精検未把握率が高い。
- ・ 子宮頸がん検診については、前がん病変や上皮内がんの段階で発見されるとがんとして扱われることがなくなるため、早期発見という側面だけではなく、一次予防という側面もあり、適正な実施によりがん発見率がさらに低下する可能性はある。
- ・ 峡南地域は他の地域と比較して状況がよくないため、検診車による巡回で受診機会の提供が必要。

【課題・検討結果】

- ・ 県下統一の子宮頸がん検診フローの策定により、精密検査受診率の向上及び未把握率の低下を図る。（令和3年度より実施）
- ・ がん発見率及び陽性反応的中度が適当か、がん登録を活用して、偽陰性が生じていないか検証する。
- ・ 本部会においては、山梨県の現状を踏まえ、国の指針に即し、県下統一の運用の導入や科学的根拠に基づくがん検診の推進、精度管理の向上などについて提言を行うとともに、今後のがん検診の進め方について、総合的な観点からその在り方を提言していく必要がある。

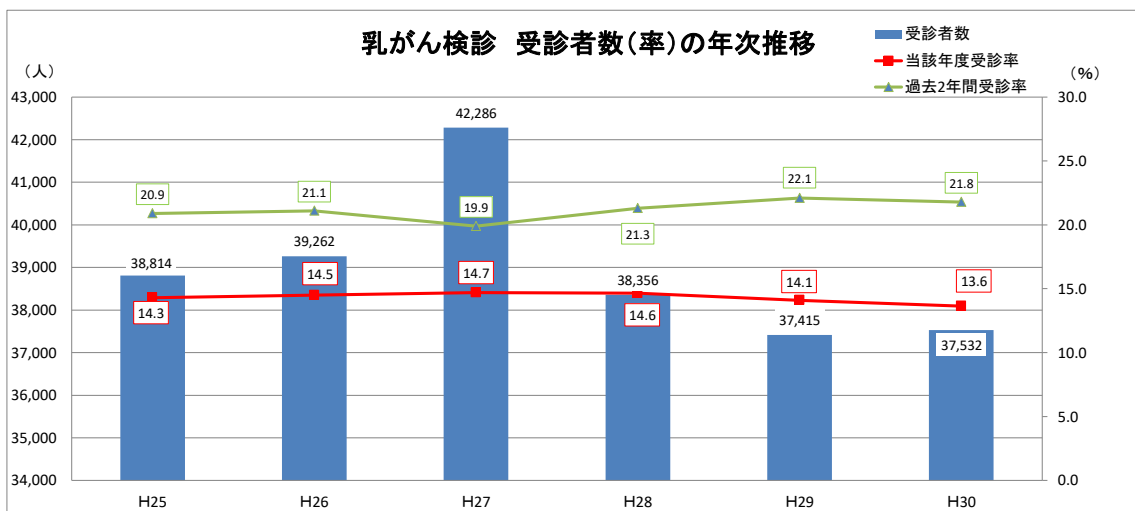
	受診者数	当該年度受診率	過去2年間受診率
H25	38,814	14.3	20.9
H26	39,262	14.5	21.1
H27	42,286	14.7	19.9
H28	38,356	14.6	21.3
H29	37,415	14.1	22.1
H30	37,532	13.6	21.8

対象者数
272,000
270,000
271,692
261,957
265,327
275,138

※過去2年間の受診率計算方法

$\frac{((前年度の受診者数) + (当該年度の受診者数) - (2年連続受診者数))}{当該年度の対象者数} \times 100$
がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針より抜粋

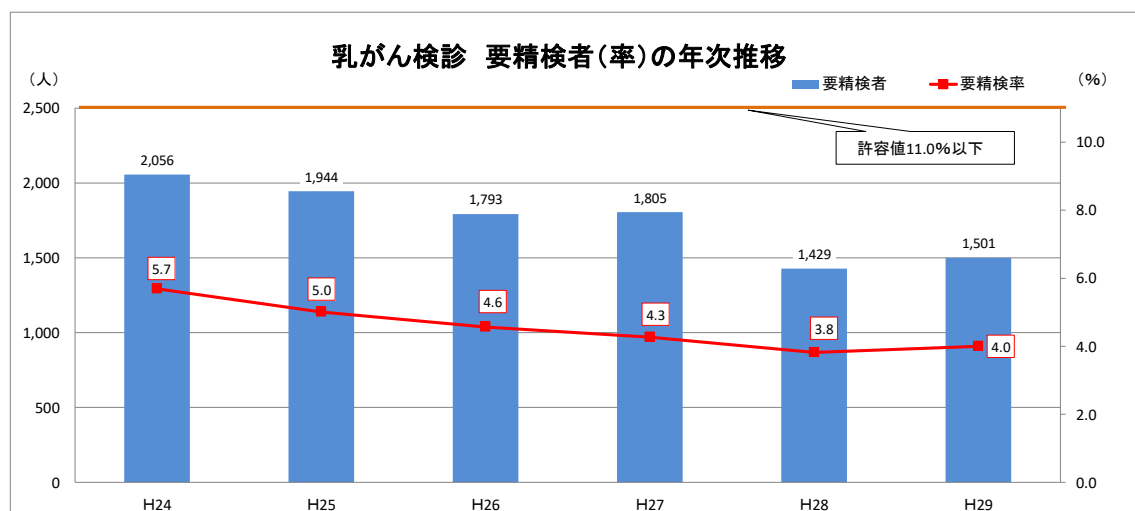
(健発第0331058号平成20年3月31日厚生労働省健康局長通知別添)



当該年度受診率は14%前後を推移、過去2年間の受診率は、20%前後を推移している。

	要精検者	要精検率
H24	2,056	5.7
H25	1,944	5.0
H26	1,793	4.6
H27	1,805	4.3
H28	1,429	3.8
H29	1,501	4.0

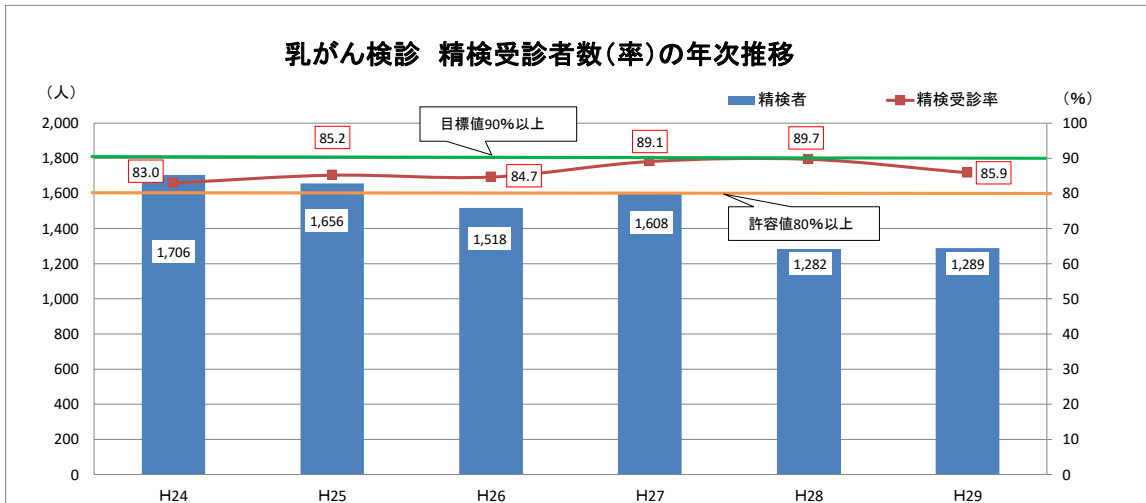
受診者数
36,142
38,814
39,262
42,286
37,415
37,532



要精検者及び要精検率は前年度とほぼ同様である。

	精検者	精検受診率
H24	1,706	83.0
H25	1,656	85.2
H26	1,518	84.7
H27	1,608	89.1
H28	1,282	89.7
H29	1,289	85.9

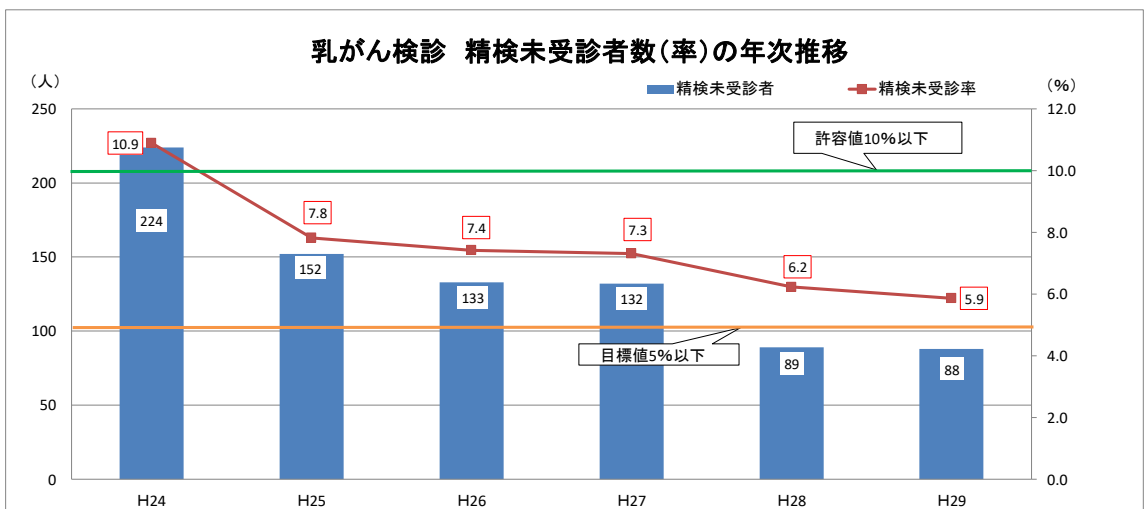
要精検者
2,056
1,944
1,793
1,805
1,429
1,501



精検受診率は許容値である80%を超えており、他のがん種よりも高値で推移しており、ほぼ目標値に達している。

	精検未受診者	精検未受診率
H24	224	10.9
H25	152	7.8
H26	133	7.4
H27	132	7.3
H28	89	6.2
H29	88	5.9

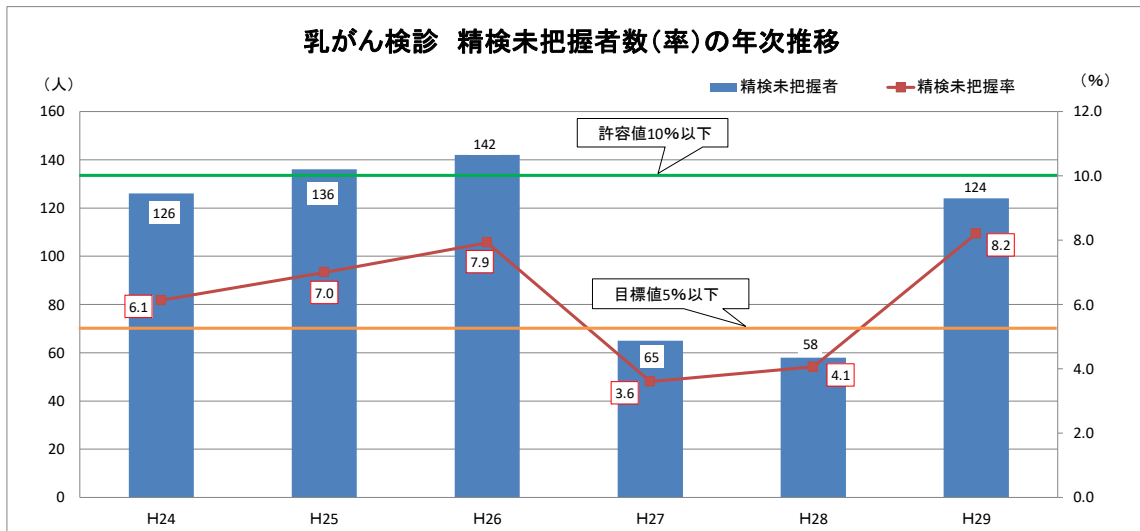
要精検者
2,056
1,944
1,793
1,805
1,429
1,501



精検未受診率は減少傾向であり、目標値に近づいている。

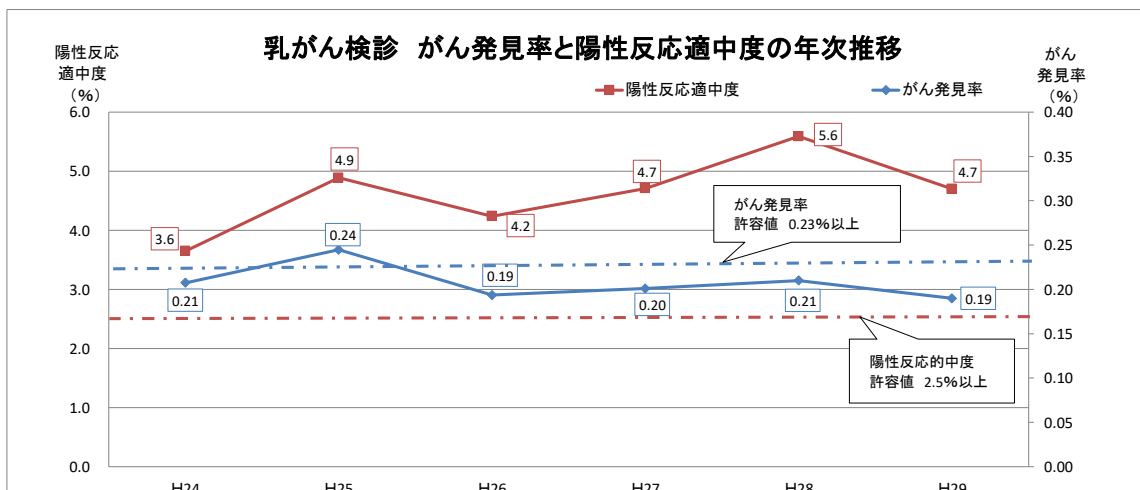
	精検未把握者	精検未把握率
H24	126	6.1
H25	136	7.0
H26	142	7.9
H27	65	3.6
H28	58	4.1
H29	124	8.2

要精検者
2,056
1,944
1,793
1,805
1,429
1,501



未把握率は平成27年度に大きく減少し、目標値を達成したが、平成29年度に上昇した。

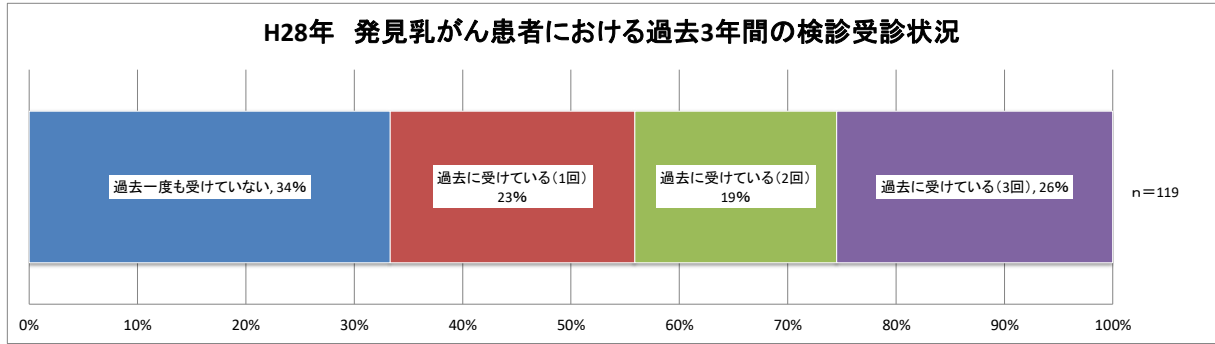
	乳がん数	がん発見率	陽性反応適中度
H24	88	0.21	3.6
H25	112	0.24	4.9
H26	89	0.19	4.2
H27	112	0.20	4.7
H28	80	0.21	5.6
H29	70	0.19	4.7



がん発見率は横ばいであるが、陽性反応の適度は要精検者の増加に伴い平成28年度に比べ減少している。

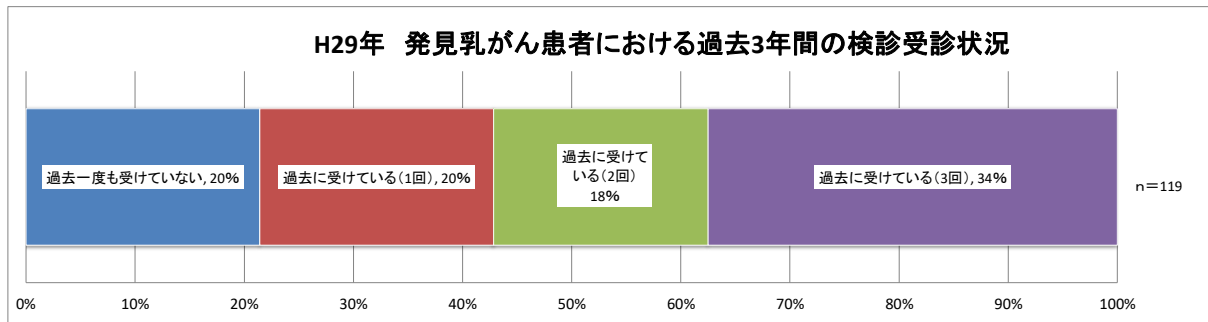
	割合 (%)
過去一度も受けていない	34
過去に受けている(1回)	23
過去に受けている(2回)	19
過去に受けている(3回)	26

	がん患者数
0回	42
1回	16
2回	23
3回	32
無記入	6



	割合 (%)
過去一度も受けていない	20
過去に受けている(1回)	20
過去に受けている(2回)	18
過去に受けている(3回)	34

	がん患者数
0回	24
1回	24
2回	22
3回	42
無記入	7

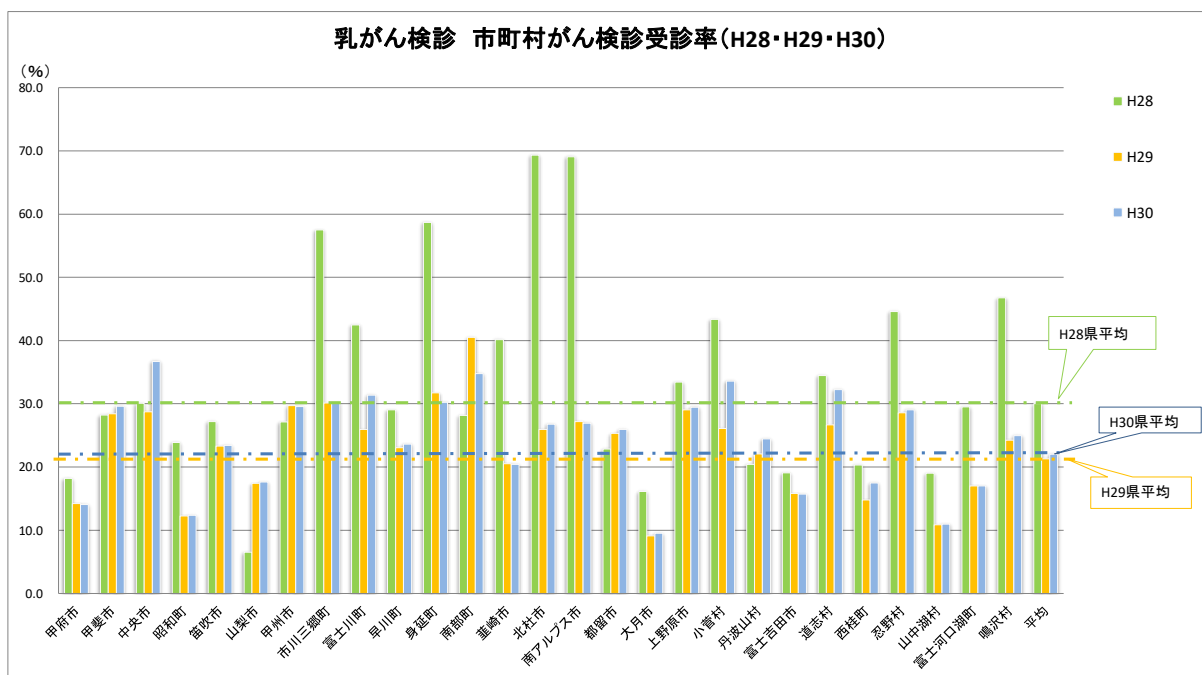


発見乳がん患者とがん検診受診状況に特別な相関性は見られなかった。

受診率	H28	H29	H30
甲府市	18.2	14.2	14.1
甲斐市	28.2	28.4	29.6
中央市	30.1	28.8	36.7
昭和町	23.9	12.2	12.4
笛吹市	27.2	23.3	23.4
山梨市	6.5	17.4	17.6
甲州市	27.1	29.7	29.6
市川三郷町	57.5	30.1	30.1
富士川町	42.5	25.9	31.3
早川町	29.0	23.1	23.6
身延町	58.7	31.7	30.2
南部町	28.2	40.5	34.8
韭崎市	40.1	20.5	20.4
北杜市	69.3	25.9	26.8
南アルプス市	69.1	27.2	26.9
都留市	22.8	25.3	26.0
大月市	16.2	9.1	9.5
上野原市	33.4	29.0	29.5
小菅村	43.4	26.1	33.6
丹波山村	20.4	22.1	24.4
富士吉田市	19.1	15.8	15.7
道志村	34.5	26.7	32.2
西桂町	20.3	14.8	17.5
忍野村	44.6	28.6	29.0
山中湖村	19.0	10.8	10.9
富士河口湖町	29.5	17.0	17.0
鳴沢村	46.7	24.2	25.0
平均	30.0	21.3	22.0

○H30受診率計算内訳

H29受診者 (A)	H30受診者 (B)	2年連続受診者 (C)	A+B-C	対象者	受診率
6,085	5,758	2,973	8,870	63,071	14.1
5,604	5,575	4,401	6,778	22,907	29.6
1,679	1,736	不明	3,415	9,309	36.7
326	345	9	662	5,350	12.4
3,110	2,961	625	5,446	23,272	23.4
685	1,483	不明	2,168	12,294	17.6
2,231	1,969	1,359	2,841	9,607	29.6
905	905	61	1,749	5,819	30.1
1,143	1,109	567	1,685	5,376	31.3
84	82	65	101	428	23.6
806	708	31	1,483	4,904	30.2
995	804	759	1,040	2,989	34.8
1,089	1,077	154	2,012	9,845	20.4
2,439	2,254	0	4,693	17,535	26.8
2,977	3,094	1	6,070	22,531	26.9
1,904	1,882	1,254	2,532	9,756	26.0
422	485	25	882	9,266	9.5
1,950	1,753	1,233	2,470	8,385	29.5
55	43	9	89	265	33.6
43	37	27	53	217	24.4
1,746	1,635	817	2,564	16,312	15.7
147	140	90	197	611	32.2
143	127	12	258	1,477	17.5
455	506	258	703	2,421	29.0
139	137	65	211	1,927	10.9
784	820	203	1,401	8,227	17.0
215	107	63	259	1,037	25.0

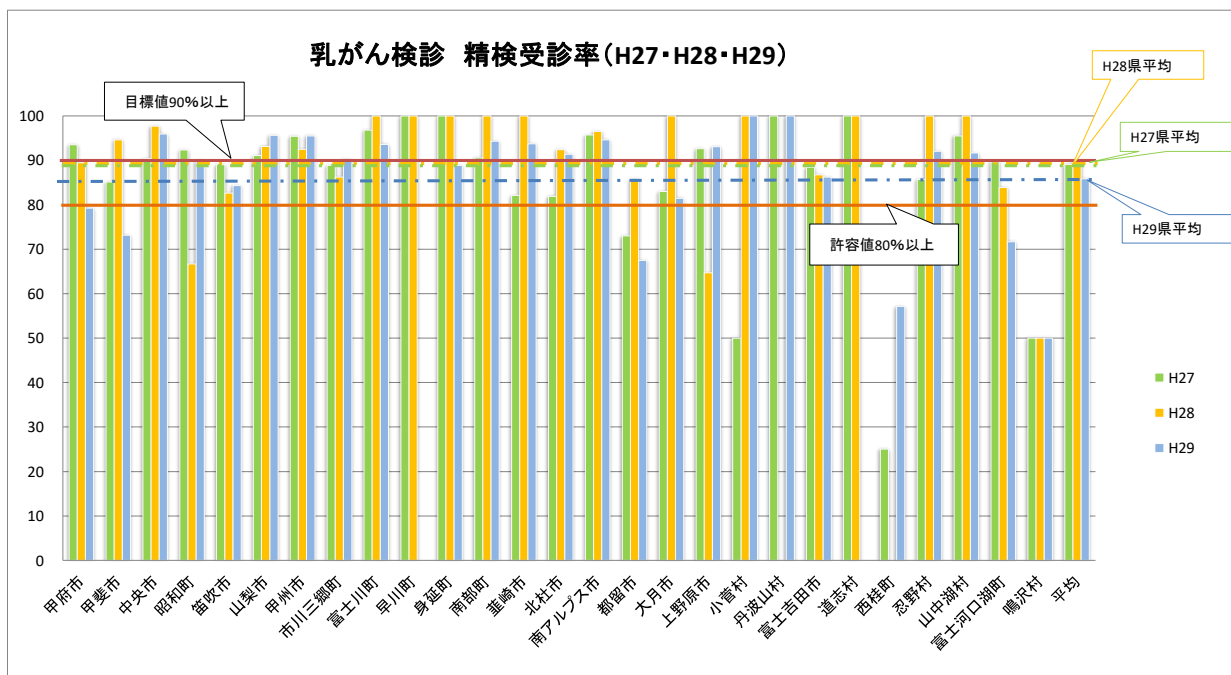


平成28年度より受診率の分母を全住民としたため、多くの市町村で低下した。平成29年度以降は各市町村の足並みがそろってきている。

	H27	H28	H29
甲府市	93.5	89.5	79.2
甲斐市	85.1	94.6	73.1
中央市	90.4	97.7	95.9
昭和町	92.3	66.7	90.0
笛吹市	89.0	82.6	84.3
山梨市	91.1	93.1	95.7
甲州市	95.4	92.5	95.5
市川三郷町	88.9	86.2	90.2
富士川町	96.8	100.0	93.5
早川町	100.0	100.0	-
身延町	100.0	100.0	88.9
南部町	90.6	100.0	94.3
韭崎市	82.1	100.0	93.8
北杜市	81.9	92.4	91.4
南アルプス市	95.7	96.6	94.6
都留市	73.0	85.7	67.5
大月市	83.0	100.0	81.5
上野原市	92.6	64.7	93.1
小菅村	50.0	100.0	100.0
丹波山村	100.0	該当者無し	100.0
富士吉田市	88.4	86.7	86.2
道志村	100.0	100.0	-
西桂町	25.0	0.0	57.1
忍野村	85.7	100.0	92.0
山中湖村	95.5	100.0	91.7
富士河口湖町	89.7	83.9	71.7
鳴沢村	50.0	50.0	50.0
平均	89.1	89.7	85.9

○H29精密検査受診率計算内訳

H29受診者	要精検者 (A)	未受診者 (B)	未把握者 (C)	精検受診者 (D)=(A)-(B)-(C)	精検受診率 (D)/(A) ※100
6,085	154	6	26	122	79.2
5,604	160	37	6	117	73.1
1,679	49	2	0	47	95.9
326	20	0	2	18	90.0
3,110	102	0	16	86	84.3
685	92	1	3	88	95.7
2,231	155	1	6	148	95.5
905	41	0	4	37	90.2
1,143	31	2	0	29	93.5
84	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	-
806	18	2	0	16	88.9
995	35	0	2	33	94.3
1,089	16	0	1	15	93.8
2,439	81	0	7	74	91.4
2,977	93	2	3	88	94.6
1,904	83	4	23	56	67.5
422	27	1	4	22	81.5
1,950	72	1	4	67	93.1
55	1	0	0	1	100.0
43	3	0	0	3	100.0
1,746	167	21	2	144	86.2
147	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	-
143	7	1	2	4	57.1
455	25	2	0	23	92.0
139	12	0	1	11	91.7
784	53	5	10	38	71.7
215	4	0	2	2	50.0



町村の中には100%を達成できているところもあるが、精検受診率が低い町村もあるため町村間にもばらつきが見られる。市でも精検受診率が高いところと低いところの差が見られるため、低い市町村の精検受診率対策が必要。

【乳がん検診 年次推移】

	対象者 (40歳以上)	当該年度受診者 (40歳以上)			要精検者	要精検率 (%)	精密検査受診者	精検受診率 (%)
		数	当該年度受診率	2年間受診率 (※)				
	許容値					11%以下		70%以上
	目標値							90%以上
H25	272,000	38,814	14.3	20.9	1,944	5.0	1,656	85.2
H26	270,000	39,262	14.5	21.1	1,793	4.6	1,518	84.7
H27	271,692	40,055	14.7	19.9	1,805	4.3	1,608	89.1
H28	261,957	38,161	14.7	21.3	1,429	3.8	1,282	89.7
H29	265,327	37,415	14.1	22.1	1,501	4.0	1,289	85.9
H30	275,138	37,532	13.6	21.8	—	—	—	—

※2年間受診率＝((前年度の受診者数)+(当該年度の受診者数)－(2年連続受診者数))／(当該年度の対象者数)×100 (がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針より)

【乳がん検診 年次推移】

	精密検査 受診者 (再掲)	精検未 受診者 数	精検未 受診率 (%)	精検未 把握者 数	精検未 把握率 (%)	精検内訳		がん 発見率	陽性反 応 適中度
						乳がん	その他 の疾患		
許容 値			10%以 下		10% 以下			0.23% 以上	2.5% 以上
目標 値			5% 以下		5% 以下				
H24	1,706	224	10.9	126	6.1	88	739	0.21	3.6
H25	1,656	152	7.8	136	7.0	112	728	0.24	4.9
H26	1,518	133	7.4	142	7.9	89	712	0.19	4.2
H27	1,608	132	7.3	65	3.6	112	663	0.20	4.7
H28	1,282	89	6.2	58	4.1	80	545	0.21	5.6
H29	1,289	88	5.9	124	8.3	70	547	0.19	4.7

※赤字は許容値(受診率は目標値)を達成できていない

乳がん検診 年次推移表からの考察及び今後の取り組み

- ・受診率はほぼ横ばいである。
- ・乳がん検診の精検受診率は他がん種と比較して高値であり、ほぼ目標値を達成している。
- ・さらに精検受診率を向上させるために精検未把握対策を行う。(精検未受診<精検未把握のため)
- ・がん発見率及び陽性反応的中度が適当か、がん登録を活用して、偽陰性が生じていないか検証する。(令和2年度以降)

乳がん検診のためのチェックリスト(検診実施機関用)－集団検診・個別検診

健診・検査センター 甲府市医師会 臨床検査センター 富士吉田医師会	石和温泉病院 石和温泉病院 石和温泉病院	医療法人石和温泉病院 石和温泉病院	医療法人社団協友会 中央病院	公益財団法人山梨県健康増進事業団	山梨県厚生病院	山梨県厚生連健康増進センター 山梨県厚生連健康増進センター	赤坂台病院 医療法人甲斐会	甲府県立病院 山梨県立病院 山梨県立病院	石和共立病院	健診センター 富士川病院	宮川病院 医療法人弘済会	竜王リハビリテーション シオン病院	塩山市民病院 山梨県厚生会	甲州市立勝沼病院	竜王共立診療所	甲府城南病院 医療法人慈光会	城東病院	国立病院機構 甲府病院	産婦人科医会	加納岩総合病院	大月市立中央病院	上野原市立病院	都留市立病院	一宮温泉病院	高原会 高原病院	白根徳洲会病院	巨摩共立病院	身延町・早川町 組合立飯富病院	恵信 葦崎相互病院	葦崎市国民健康保険 葦崎市立病院	山梨赤十字病院	国民健康保険 富士吉田市立病院	北杜市立塩川病院	石和温泉病院
--	----------------------------	----------------------	-------------------	------------------	---------	----------------------------------	------------------	----------------------------	--------	-----------------	-----------------	----------------------	------------------	----------	---------	-------------------	------	----------------	--------	---------	----------	---------	--------	--------	-------------	---------	--------	--------------------	--------------	---------------------	---------	--------------------	----------	--------

※1…チェックリストへの回答を依頼したが返答がなかったもの
 ※2…チェックリストへの回答があったが、該当のがん検診を実施してない等で対象外となるもの

回答の有無(◎…回答あり ×…未回答※1 △…調査対象外※2)

◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	◎	△	◎	△	△	◎	×	×	△	△	×	△	×	×	×	×	△	×	×	×	△	×	◎	◎	×	◎	×
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3. 乳房エックス線読影の精度管理

解説: 二重読影と比較読影(1)～(2)について
 ①外部(地域の読影委員会等)に読影を委託している場合は、委託先の状況を確認すること
 ②自治体や医師会等が委託先を指定している場合は、自治体や医師会等が代表して委託先の状況を確認し、各検診機関に通知する形が望ましい
 ③自治体や医師会等が把握していない場合は、検診機関が直接委託先に確認すること

(1)読影は二重読影を行い、読影に従事する医師のうち少なくとも一人は乳房エックス線写真読影に関する適切な講習会 ^{注2} を修了し、その評価試験でAまたはBの評価を受けているか [※] ※上記の評価試験でCまたはD評価、講習会未受講の場合は至急改善すること	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
(2)二重読影の所見に応じて、過去に撮影した乳房エックス線写真と比較読影しているか	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
(3)乳房エックス線画像は少なくとも5年間は保存しているか	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
(4)検診結果は少なくとも5年間は保存しているか	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

4. システムとしての精度管理

解説:
 ①検診機関が単独で実施できない項目については、関係機関と連携して実施すること
 ②自治体や医師会主導で実施している項目(自治体や医師会しか状況把握できない項目)については、あらかじめ自治体や医師会が全検診機関(医療機関)に実施状況を通知することが望ましい[※]
 ※特に個別検診の場合

(1)受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内になされているか	×	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
(2)がん検診の結果及びそれに関する情報 [※] について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しているか。 ※「がん検診の結果及びそれに関する情報」とは、地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す	◎	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
(3)精密検査方法、精密検査結果及び最終病理結果・病期 [※] について、市区町村や医師会から求められた項目の積極的な把握に努めているか ※「精密検査結果及び最終病理結果・病期」は地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す	◎	◎	◎	◎	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

乳がん検診のためのチェックリスト(検診実施機関用)－集団検診・個別検診

※1…チェックリストへの回答を依頼したが返答がなかったもの
 ※2…チェックリストへの回答があったが、該当のがん検診を実施していない等で対象外となるもの

回答の有無(◎…回答あり ×…未回答※1 △…調査対象外※2)	健診・検査センター(甲府市医師会検査部)	一般社団法人富士吉田医師会	石和温泉病院	医療法人石和温泉病院	医療法人社団協友会笛吹中央病院	公益財団法人山梨県健康管理事業団	山梨厚生病院	山梨厚生病院	山梨県厚生連健康管理センター	赤坂台病院	医療法人甲斐会	甲府市立病院	山梨勤労者医療協会	石和共立病院	健診センター(富士川病院)	医療法人弘済会	宮川病院	滝王リハビリテーション病院	塩山市民病院	公益財団法人山梨厚生会	甲州市立勝沼病院	滝王市立診療所	甲府城南病院	医療法人慈光会	城東病院	国立病院機構甲府病院	産婦人科医会	加納岩総合病院	大月市立中央病院	上野原市立病院	都留市立病院	一宮温泉病院	高原会高原病院	白根徳洲会病院	巨摩共立病院	身延町・早川町組合立飯富病院	恵信重崎相互病院	藤崎市国民健康保険	藤崎市立病院	山梨赤十字病院	国民健康保険富士吉田市立病院	北杜市立塩川病院	石和温泉病院		
(4) 撮影や読影向上のための検討会や委員会(自施設以外の乳がん専門家※を交えた会)を設置しているか。もしくは、市区町村や医師会等が設置した検討会や委員会に参加しているか ※当該検診機関に雇用されていない乳がん検診専門家	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×
(5) 自施設の検診結果について、要検査率、精検査受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握※しているか ※解説のとおり、検診機関が単独で算出できない指標値については、自治体等と連携して把握すること。また自治体等が集計した指標値を後から把握することも可である	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	
(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っているか。また、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めているか	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	○	○	
チェックリスト実施率	65%	96%	100%	96%	74%	91%	100%	100%	対象外	96%	対象外	74%	対象外	対象外	74%	0%	0%	対象外	対象外	0%	0%	対象外	対象外	0%	対象外	0%	0%	0%	0%	0%	対象外	0%	0%	0%	対象外	0%	87%	65%	0%	96%	0%				

解説:
 ①このチェックリストの対象は、委託元市区町村との契約形態にかかわらず、「実際に検診を行う個々の検診機関(医療機関)」である
 ②検診機関が単独で実施できない項目については、関係機関と連携して実施すること

【このチェックリストにより調査を行う際の考え方】
 ①基本的には、実際の検診を行う個々の検診機関(医療機関)が回答する
 ②自治体※や医師会主導で行っている項目(自治体や医師会しか状況が把握できない項目)については、あらかじめ、自治体や医師会が全検診機関(医療機関)に回答を通知することが望ましい※
 ただし医師会等が全項目を統一して行っている場合は、医師会等が一括して回答しても構わない
 ※このチェックリストで「自治体」と表記した箇所は、「都道府県もしくは市区町村」と解釈すること(どちらかが実施してはよい)
 ※※特に個別検診の場合

注1 乳がん検診に用いるエックス線装置の仕様基準:マンモグラフィによる乳がん検診の手引き第6版、マンモグラフィガイドライン第3版増補版参照

注2 乳房エックス線撮影、読影及び精度管理に関する基本講習プログラムに準じた講習会
 基本講習プログラムに準じた講習会とは、日本乳がん検診精度管理中央機構(旧マンモグラフィ検診精度管理中央委員会)の教育・研修委員会の行う講習会等を指す
 なお、これまで実施された「マンモグラフィ検診の実施と精度向上に関する調査研究」班、「マンモグラフィによる乳がん検診の推進と精度向上に関する調査研究」班、及び日本放射線技術学会乳房撮影ガイドライン・精度管理普及班による講習会等を含む

健康増進(がん検診)

乳がん(マンモグラフィ・個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数(年度中)	(再掲)国民健康保険の被保険者	2年連続受診者数(年度中)	マンモグラフィの判定別人数							要精密検査者(年度中)	精密検査受診の有無別人数								偶発症の有無別人数						
				判定不能		カテゴリー1	カテゴリー2	カテゴリー3	カテゴリー4	カテゴリー5		精密検査受診者				未受診	未把握	検診中/検診後		精密検査中/精密検査後						
				カテゴリー1	カテゴリー2							異常を認める						異常認めず	乳がんであった者(転移性を含まない)	乳がんのうち早期がん	乳がんの疑いのある者又は未確定	乳がん以外の疾患であった者(転移性の乳がんを含む)	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
												N-1	N-2	早期がんのうち非浸潤がん	(13)											
甲府市	3240	1745		0	0	2703	443	94	0	0	94	34	6	0	0	12	12	4	26	0	0	0	0			
甲斐市	1884	1118		0	0	1721	128	35	0	0	35	19	1	1	1	2	8	1	4	0	0	0	0			
中央市	952	501		0	0	863	63	24	2	0	26	9	0	0	0	1	13	2	0	0	0	0	0			
昭和町	122	0		0	0	110	6	4	2	0	6	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0			
笛吹市	1400	0		0	0	1272	67	54	2	2	54	15	4	0	0	0	23	0	12	0	0	0	0			
山梨市	1394	0		0	0	1297	21	76	0	0	76	45	3	0	1	1	25	1	1	0	0	0	0			
甲州市	1288	523		0	0	1119	48	117	3	1	121	81	3	3	1	0	31	0	6	0	0	0	0			
市川三郷町	67	28		21	0	59	3	5	0	0	5	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0			
富士川町	45	14		0	0	26	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0			
早川町	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
身延町	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
南部町	129	43		0	0	108	3	5	0	0	8	2	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0			
韮崎市	576	331		0	0	539	31	0	6	0	6	1	1	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0			
北杜市	536	536		0	0	494	23	19	0	0	23	7	0	0	0	0	13	0	3	0	0	0	0			
南アルプス市	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
都留市	379	144		0	0	304	38	37	0	0	37	7	1	1	0	0	6	0	23	0	0	0	0			
大月市	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
上野原市	187	132		0	0	162	16	0	9	0	9	4	2	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0			
小菅村	1	0		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
丹波山村	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
富士吉田市	595	119		1	0	376	116	101	1	0	84	33	1	0	0	0	40	10	0	0	0	0	0			
道志村	9	6		0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
西桂町	25	0		0	0	2	21	1	2	0	3	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0			
忍野村	96	61		0	0	74	10	12	0	0	13	10	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0			
山中湖村	47	0		0	0	33	10	4	0	0	4	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0			
富士河口湖町	40	0		0	0	27	5	8	0	0	8	0	0	0	0	1	3	3	1	0	0	0	0			
鳴沢村	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	13012	5301	0	22	0	11299	1056	597	27	3	613	274	23	5	3	18	194	21	82	0	0	0	0			

健康増進(がん検診)
乳がん(マンモグラフィ・集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	(再掲) 国民健康 保険の 被保険者	2年連 続受 診者 数(年 度中)	マンモグラフィの判定別人数							精密検査受診の有無別人数									偶発症の有無別人数				
				判定不能		カテ ゴ リ-1	カテ ゴ リ-2	カテ ゴ リ-3	カテ ゴ リ-4	カテ ゴ リ-5	要精密 検査者 (年 度中)	異常 認めず	精密検査受診者						未受 診	未把 握	検診中／検診 後		精密検査中／ 精密検査後	
				カテ ゴ リ- N- 1	カテ ゴ リ- N- 2								異常を認める			乳がん の疑い のある 者又は 未確定	乳がん 以外の 疾患 であった 者(転移 性の乳 がんを 含む)	重篤な 偶発症 を確認			偶発症 による 死亡あり	重篤な 偶発症 を確認	偶発症 による 死亡あり	
				(4)	(5)								乳がん であった 者(転移 性を含ま ない)	乳がん のうち 早期が ん	早期がん のうち非 浸潤がん									(13)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)		
甲府市	2625	682		0	0	2519	46	60	0	0	60	33	3	0	0	9	13	2	0	0	0	0	0	0
甲斐市	3708	1494		0	0	3507	77	113	9	2	125	38	8	0	0	0	41	36	2	0	0	0	0	0
中央市	784	285		0	0	731	28	25	0	0	23	9	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0
昭和町	248	0		0	0	227	7	11	2	1	14	8	1	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0
笛吹市	1710	0		0	0	1619	43	45	2	1	48	23	3	0	0	0	17	0	4	0	0	0	0	0
山梨市	203	0		0	0	187	0	16	0	0	16	9	1	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0
甲州市	778	643		0	0	730	18	30	0	0	34	19	2	1	1	0	12	1	0	0	0	0	0	0
市川三郷町	834	234		0	0	768	30	31	4	1	36	12	3	0	0	0	17	0	4	0	0	0	0	0
富士川町	1070	261		0	0	1024	16	29	1	0	30	14	2	0	0	0	12	2	0	0	0	0	0	0
早川町	73	33		73	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身延町	772	239		1	0	728	26	15	2	0	18	7	2	0	0	0	7	2	0	0	0	0	0	0
南部町	838	342		0	0	811	0	26	1	0	27	12	1	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0
韮崎市	499	230		0	0	481	8	0	10	0	10	5	1	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0
北杜市	1760	845		0	0	1625	77	50	8	0	58	36	3	0	0	1	14	0	4	0	0	0	0	0
南アルプス市	3094	855		0	0	2948	53	91	2	0	93	47	4	0	0	0	37	2	3	0	0	0	0	0
都留市	1498	745		0	0	1439	13	45	0	1	46	20	3	0	0	0	19	4	0	0	0	0	0	0
大月市	452	205		0	0	295	130	27	0	0	27	10	1	0	0	0	11	1	4	0	0	0	0	0
上野原市	1693	797		0	0	1603	27	47	16	0	63	31	4	0	0	0	24	1	3	0	0	0	0	0
小菅村	35	11		0	0	35	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	38	17		0	0	35	0	2	1	0	3	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	1037	685		0	0	868	86	79	4	0	83	44	2	0	0	0	24	11	2	0	0	0	0	0
道志村	138	66		0	0	133	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	103	32		0	0	97	4	3	0	0	4	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0
忍野村	388	109		0	0	372	4	12	0	0	12	6	1	1	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0
山中湖村	114	35		0	0	106	0	7	0	1	8	3	1	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0
富士河口湖町	803	0		0	89	657	13	42	1	1	45	9	1	0	0	0	24	2	9	0	0	0	0	0
鳴沢村	186	77		0	0	182	0	4	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
合計	25481	8922	0	74	89	23727	708	813	64	8	888	398	47	2	1	10	325	67	42	0	0	0	0	0

平成29年度乳がん検診（エコーのみ） 市町村別

	受診者数		前年度 受診者 数	2年連 続	イ+2-3	受診固定 率(再掲)	要精検		精検受診		異常 認めず	乳がん						内 訳				未受診		未把握	
	イ	ウ					数	率	数	率		コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	精検を受け ていないこ とがわかっ ている人
			オ	カ	キ	ク					ケ														
甲府市	2351	1103	2499	493	4357	53.08	63	2.68	58	92.06	5	0	1	0	0	0	6	7	13	0	33	0	2	3	0
甲斐市	1124	293	1140	649	1615	73.93	17	1.51	16	94.12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0
中央市	1462	179	0	0	1462	87.76	20	1.37	17	85.00	1	1	0	3	0	0	0	4	0	0	12	0	3	0	0
昭和町	427	57	543	0	970	86.65	5	1.17	4	80.00	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	0	1	0
笛吹市	3217	2017	1690	886	4021	37.30	59	1.83	54	91.53	4	0	1	0	0	0	8	9	0	0	40	1	0	3	2
山梨市	195	1	0	0	195	99.49	5	2.56	5	100.00	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
甲州市	0	0	0	0	0		0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川三郷町	995	61	973	108	1860	93.87	7	0.70	5	71.43	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1
富士川町	591	81	546	378	759	86.29	8	1.35	7	87.50	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	0
早川町	28	3	18	11	35	89.29	0	0.00	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身延町	853	40	867	78	1642	95.31	13	1.52	11	84.62	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	8	0	0	2	0
南部町	97	22	106	57	146	77.32	2	2.06	2	100.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
韭崎市	1128	166	843	193	1778	85.28	16	1.42	14	87.50	3	0	0	0	0	0	5	5	0	0	4	2	0	1	1
北杜市	206	22	1	0	207	89.32	2	0.97	2	100.00	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0
南アルプス市	4217	1185	4068	779	7506	71.90	93	2.21	90	96.77	17	0	0	1	0	1	11	13	0	0	60	0	3	0	0
都留市	9	3	3	3	9	66.67	0	0.00	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大月市	443	196	427	38	832	55.76	12	2.71	11	91.67	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	8	0	1	0	0
上野原市	404	153	492	168	728	62.13	8	1.98	5	62.50	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	3	0
小菅村	28	0	0	0	28	100.00	0	0.00	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	5	0	5	5	5	100.00	0	0.00	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	254	199	273	55	472	21.65	5	1.97	5	100.00	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
道志村	55	10	58	35	78	81.82	2	3.64	2	100.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
西桂町	112	9	0	0	112	91.96	2	1.79	2	100.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
忍野村	125	37	132	76	181	70.40	2	1.60	1	50.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
山中湖村	90	16	86	50	126	82.22	0	0.00	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士河口湖町	601	601	678	0	1279	0.00	10	1.66	7	70.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	3	1
鳴沢村	25	6	36	16	45	76.00	0	0.00	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	19042	6460	15484	4078	30448	66.07	351	1.84	318	90.60	40	2	2	4	0	1	34	43	14	1	215	4	10	18	5

「乳がん検診従事者指導講習会」過去の開催状況（敬称略）

年度	開催日	演題	講師	対象者	参加者
平成7年度	平成7年12月2日 県医師会講堂	都留市におけるマンモグラフ併用 乳がん検診について	都留市立病院 院長 白倉 外茂夫	医師 放射線技師 市町村等	
平成8年度	平成9年1月14日 県医師会講堂	荒川区における乳がんの 自己検診法の取り組みについて	荒川区がん予防センター 保健婦 竹林 章子	医師 放射線技師 市町村等	
平成9年度	平成10年1月14日 県医師会講堂	乳がん検診向上対策について	明野村役場 保健婦 深沢 久美子	市町村等	
平成10年度	平成10年11月26日 県医師会講堂	山梨県における がん検診の現状と今後 (大腸、胃、子宮、乳がん部会合同)	乳がん部会 部会長 今村 公一	医師 検診機関 市町村等	
平成11年度	平成12年2月18日 県医師会講堂	マンモグラフィの読影法	国立名古屋病院 放射線科医長 遠藤 登喜子	医師 放射線技師 市町村等	
平成12年度	平成13年2月20日 県医師会講堂	マンモグラフィの 読影技術の向上について	社会保険山梨病院 外科医長 野方 尚	医師 放射線技師 市町村等	
平成13年度	平成14年3月14日 県医師会講堂	これからの乳がん検診	筑波大学臨床医学系 講師 東野 栄利子	医師 放射線技師 市町村等	
平成14年度	平成15年3月14日 県医師会講堂	長野県におけるマンモグラフィーを 導入した集団検診の現況	国保浅間総合病院外科 外科医長 増田 裕行	医師 放射線技師 市町村等	
平成15年度	平成16年2月19日 ザ・ホテル齋玉苑	乳がんの最近の治療法	山梨大学医学部 第二外科 助手 腰塚 浩三	医師 放射線技師 市町村等	
平成16年度	平成17年3月26日 ～平成17年3月27日 県立看護大学・ 厚生連健康管理セン ター	マンモグラフィ読影医師・撮影技師 講習会	※県医師会主催事業に共催	読影医師 撮影技師	
平成17年度	平成18年3月24日 ウェルシティ甲府	乳腺の診療に今、求められること (1) 医師の立場から (2) 患者の立場から	県立中央病院外科 主任医長 中込 博 山梨まんまくらぶ代表 若尾 直子	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成18年度	平成19年3月9日 ウェルシティ甲府	乳がん検診における 自己検診の意義と重要性	峡南病院 院長 小川 伸一郎	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成20年度	平成21年1月17日 アビオ甲府	乳腺エコーについて	東京都予防医学協会 総合検診部乳腺科 坂 佳奈子	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成21年度	平成22年1月16日 ～平成22年1月17日 山梨県医師会館	山梨県マンモグラフィ読影講習会	群馬中央総合病院 新井 敏子 山梨大学医学部 川崎 朋範 東京都予防医学協会 坂 佳奈子 癌研有明病院	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成22年度	平成23年3月10日 ホテルクラウンパレス 甲府	乳腺患者の症例呈示 ～超音波と病理組織の対比を中心に～	癌研究会有明病院 超音波検査部 富樫 保行	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	

年度	開催日	演 題	講 師	対象者	参加者
平成 23 年度	平成24年2月23日 ホテルクラウンパレス 甲府	乳がん検診の現状と課題 ～マンモグラフィ検診と超音波検診～	ちば県民保健予防財団 総合健診センター乳腺科 橋本 秀行	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成 24 年度	平成25年2月15日 ホテルクラウンパレス 甲府	世界最高クラスの山梨県における 最新の放射線治療	山梨大学医学部 放射線医学講座・放射線科 准教授 大西 洋	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成 25 年度	平成26年1月31日 ホテルクラウンパレス 甲府	地域がん登録を利用したがん検診の 精度管理（肺がん部会と合同）	大阪府立成人病センター がん予防情報センター 企画調査課 参事 井岡 亜希子	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成 26 年度	平成27年3月7日 アビオ甲府本館 2階「玉宝の間」	これからの日本の乳がん検診	筑波メディカルセンター病院 検診センター 診療部長 東野 英利子	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成 27 年度	平成28年1月7日 ホテルクラウンパレス 甲府	「乳がん検診の今後の方向性について」	国立病院機構東名古屋病院 放射線科診療部長・乳腺科 診療医長 遠藤 登喜子	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成 28 年度	平成29年3月15日 ホテルクラウンパレス 甲府	「乳がん検診と過剰診断」	聖路加国際病院 放射線科 医長 角田 博子	医師、市町村 等行政職員、 検査機関職員	
平成 29 年度	平成30年1月24日 ホテルクラウンパレス 甲府	「乳がん検診の精度管理と高濃度乳房 問題について」	福井済生会病院 副院長 笠原 善郎	医師、市町村 等行政職員、 検診実施機関 職員	
平成 30 年度	平成31年1月11日 山梨県医師会館	「乳がん検診における高濃度乳房 問題とその対応」	岩手県立中央病院 医療情報管理部 次長 大貫 幸二	医師、市町村 等行政職員、 検診実施機関 職員	85名
令和 元 年度	令和2年2月28日 山梨県医師会館	「乳がん検診従事者が知っておくべきト ピックス」 ※新型コロナウイルス感染対策のため開催中止	静岡がんセンター 乳腺画像診断科 兼 生理検査科 部長 植松 孝悦	医師、市町村 等行政職員、 検診実施機関 職員	

	受診者数	当該年度受診率	過去2年間受診率
H25	41,851	11.7	17.5
H26	41,650	11.6	17.5
H27	42,187	12.0	17.9
H28	42,944	12.4	18.1
H29	41,726	11.6	17.4
H30	40,708	11.5	17.3

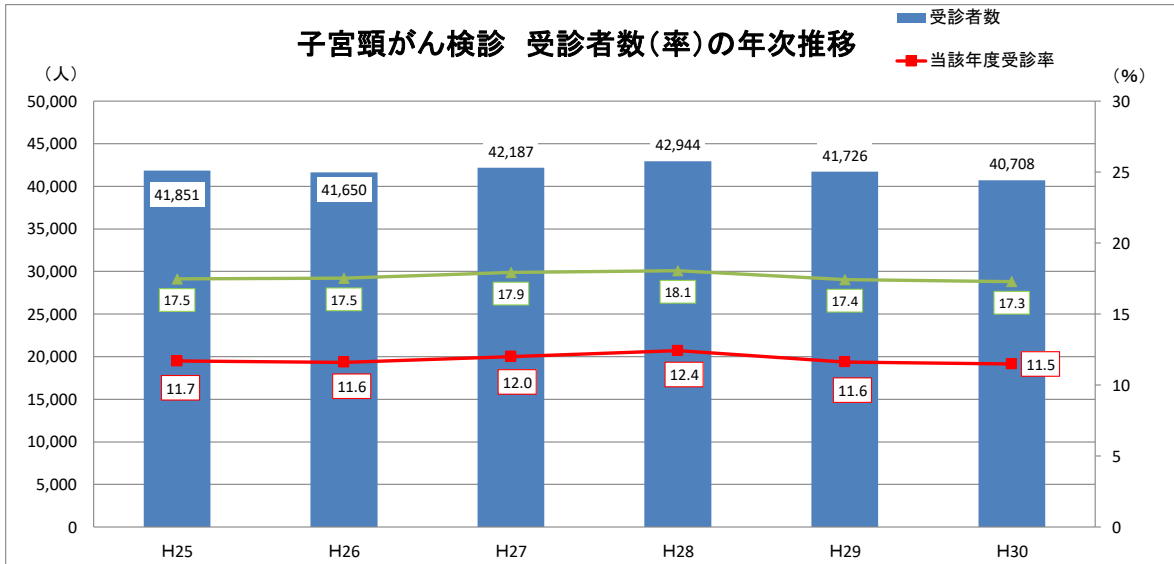
対象者数
358,000
359,000
351,462
345,586
358,957
354,466

※過去2年間の受診率計算方法

$((前年度の受診者数) + (当該年度の受診者数) - (2年連続受診者数)) / 当該年度の対象者数 * 100$

がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針より抜粋

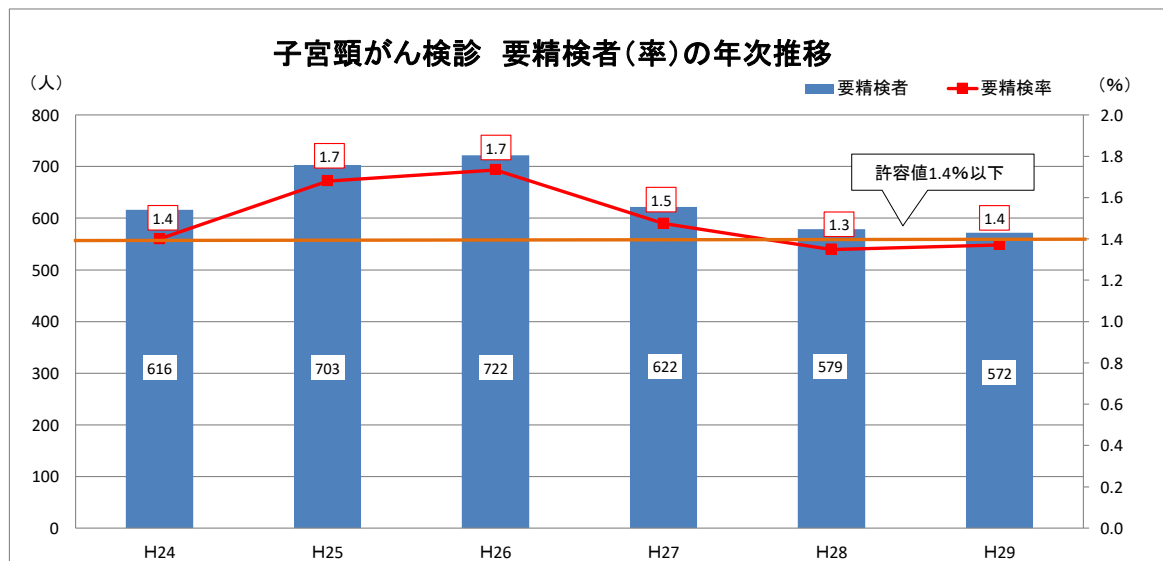
(健発第0331058号平成20年3月31日厚生労働省健康局長通知別添)



平成28年度より対象者を全住民(女性)としたため、過去のデータについても再計算した。検診受診者及び受診率ともに横ばいである。

	要精検者	要精検率
H24	616	1.4
H25	703	1.7
H26	722	1.7
H27	622	1.5
H28	579	1.3
H29	572	1.4

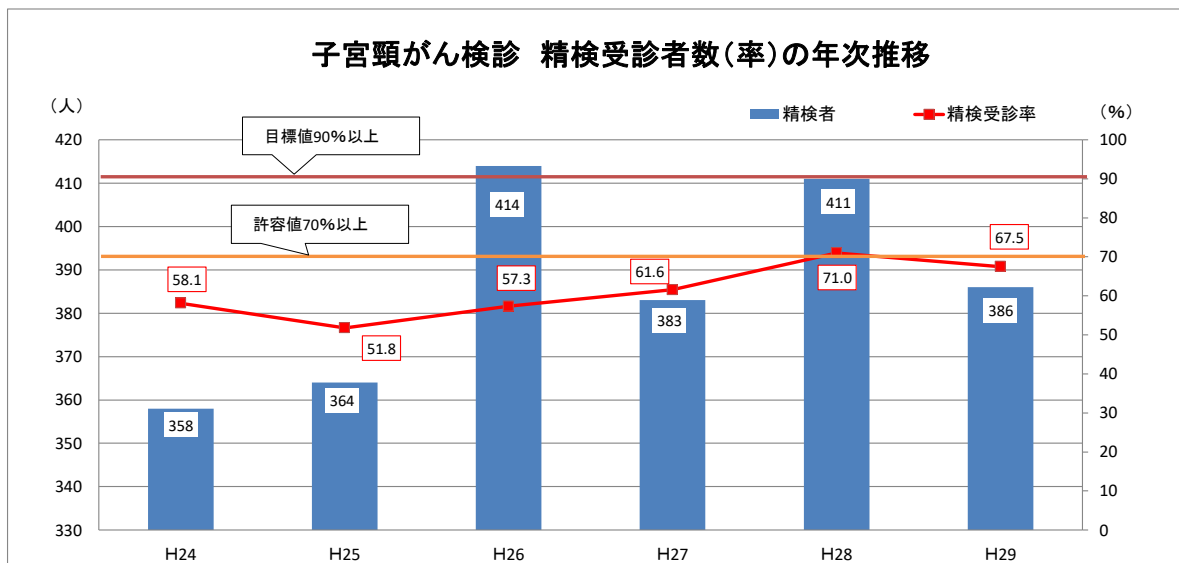
受診者数
42,828
41,851
41,650
42,187
42,944
41,726



要精検率は減少傾向であり、平成28年度からは許容値以下となっている。

	精検者	精検受診率
H24	358	58.1
H25	364	51.8
H26	414	57.3
H27	383	61.6
H28	411	71.0
H29	386	67.5

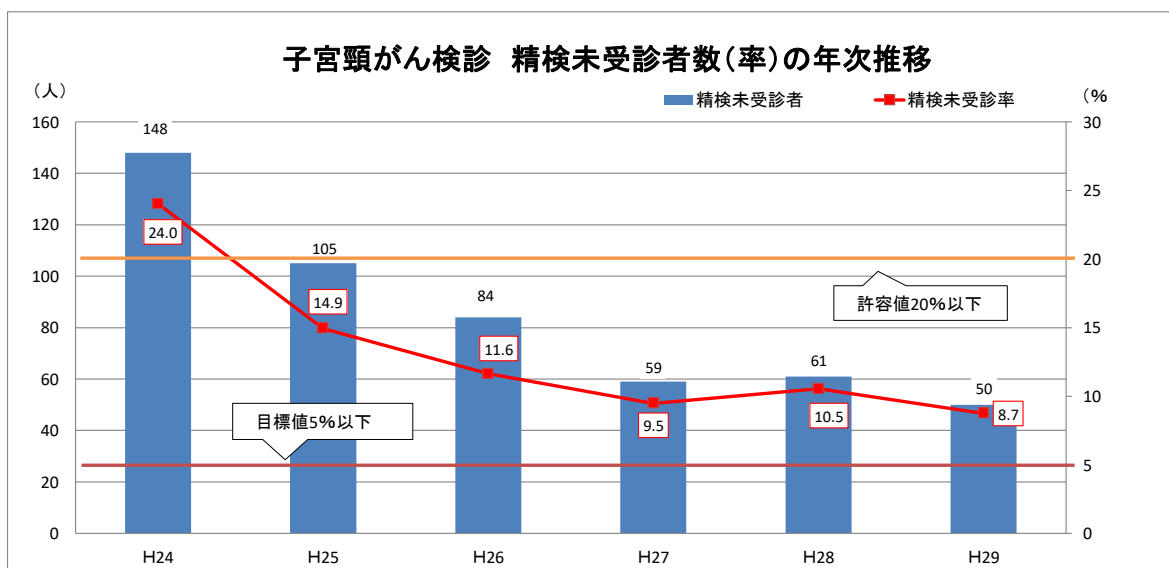
要精検者
616
703
722
622
579
572



精検受診率は改善方向ではあるが、許容値を下回っているため、対策が必要である。

	精検未受診者	精検未受診率
H24	148	24.0
H25	105	14.9
H26	84	11.6
H27	59	9.5
H28	61	10.5
H29	50	8.7

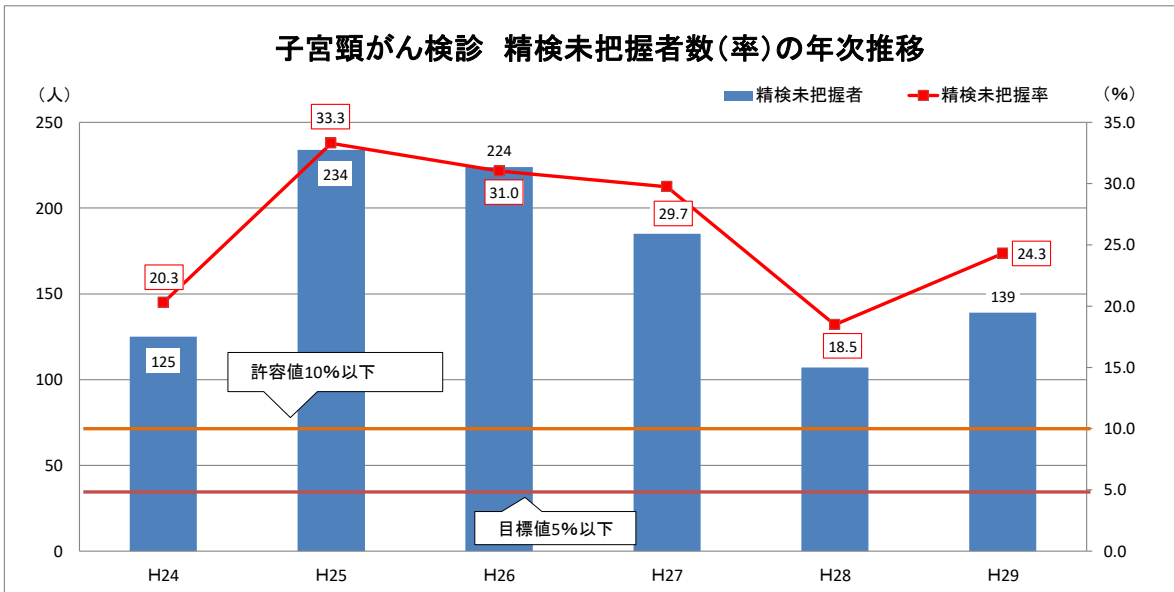
要精検者
616
703
722
622
579
572



未受診者は年々減少しているため、精検未受診率は許容値を達成できており目標値に近づいてきている。

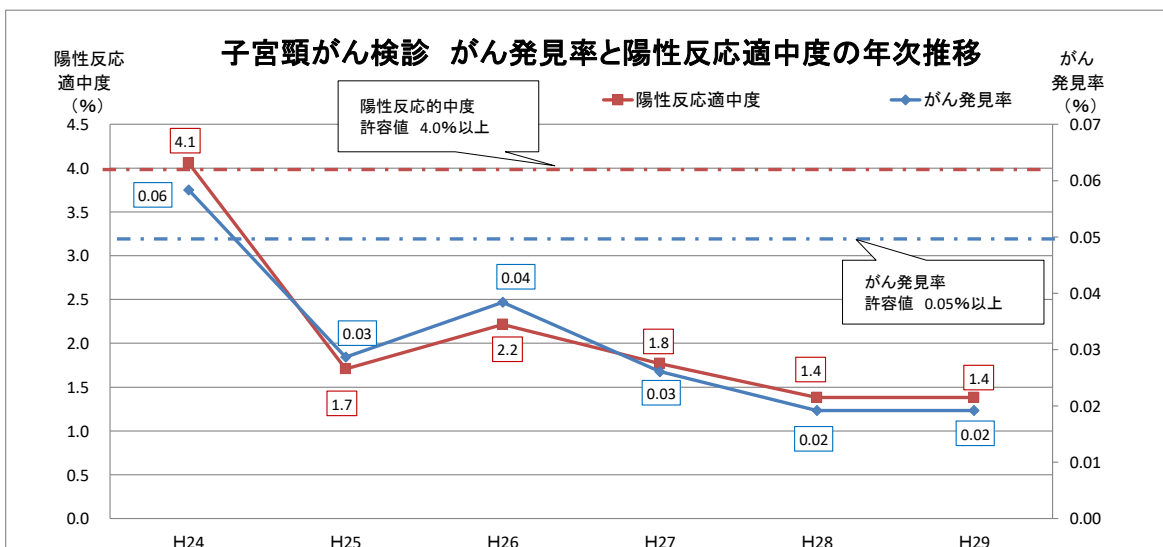
	精検未把握者	精検未把握率
H24	125	20.3
H25	234	33.3
H26	224	31.0
H27	185	29.7
H28	107	18.5
H29	139	24.3

要精検者
616
703
722
622
579
572



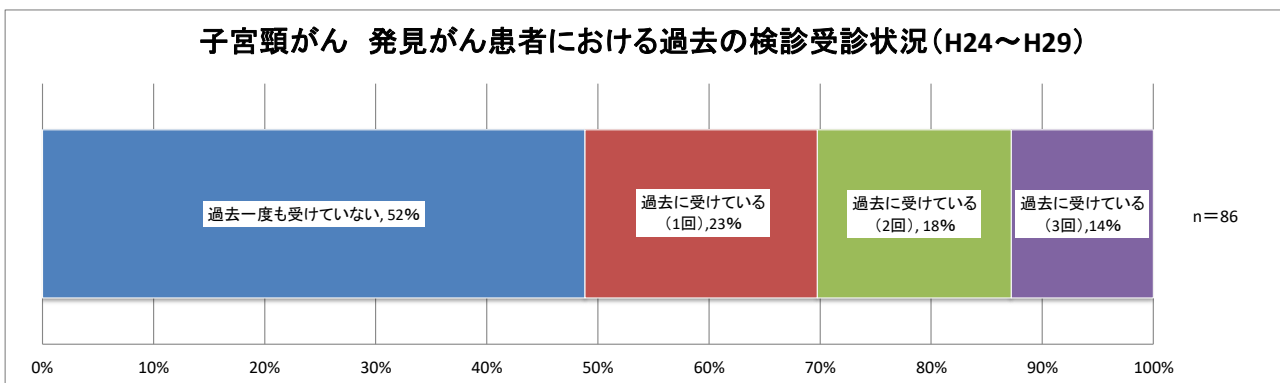
未把握率が非常に高く、精度管理として問題がある。精検受診率を向上させるためには、未把握対策をする必要がある。

	子宮頸がん	CIN3又はAIS	CIN2	CIN1	がん発見率	陽性反応適中度
H24	21	-	-	-	0.06	4.1
H25	10	-	-	-	0.03	1.7
H26	16	15	13	27	0.04	2.2
H27	11	18	28	42	0.03	1.8
H28	7	34	44	79	0.02	1.4
H29	7	24	30	79	0.02	1.4



子宮頸がん自体の数が減少するため、がん発見率及び陽性反応の適度はともに許容値を下回っている。前がん病変での発見数が増えており、市町村がん検診が機能している可能性を示している。ただし、精検受診率が低いため、実態が反映されていない可能性がある。

	率(%)	数						
	H24~H29	H29	H28	H27	H26	H25	H24	合計
過去一度も受けていない	49	1	6	5	7	11	12	42
過去に受けている(1回)	21	1	3	3	2	1	8	18
過去に受けている(2回)	17	2	0	2	4	2	5	15
過去に受けている(3回)	13	1	1	1	3	2	3	11
無記入	—	2	2	1	3		2	10
		5	10	11	16	16	28	86



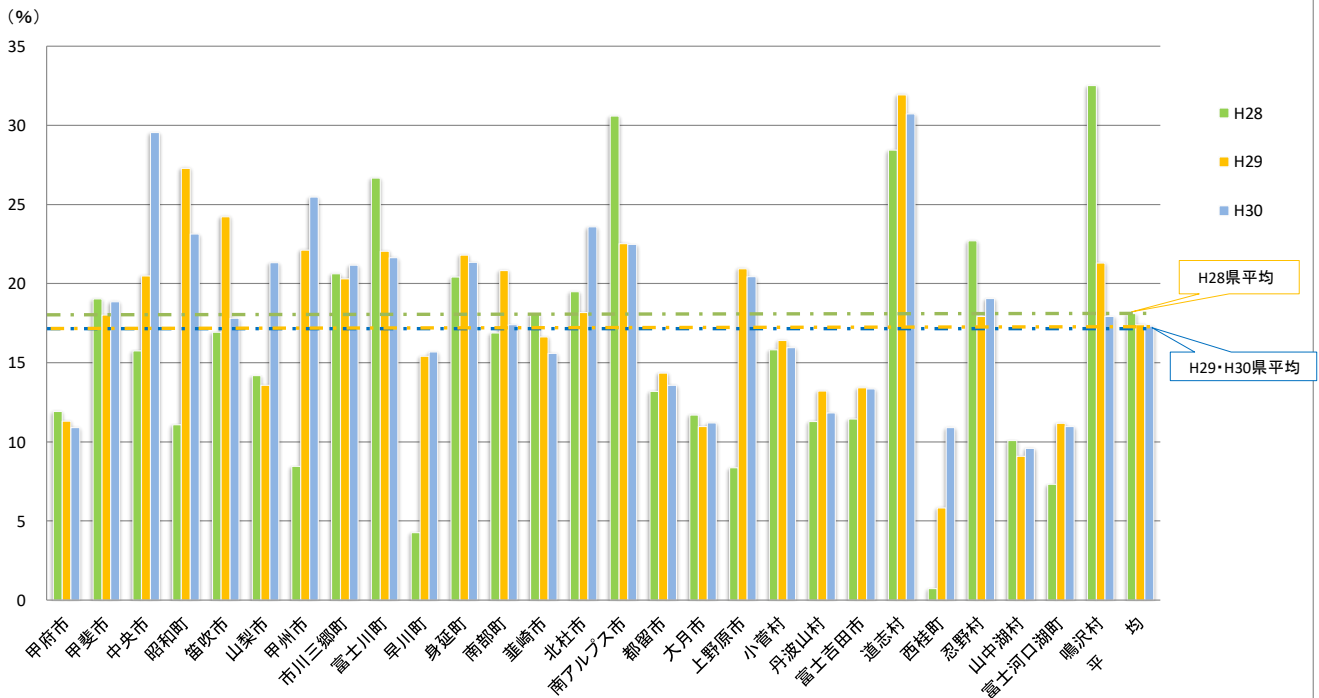
がんが発見された方を分析すると、傾向として過去に一度も受けていない方が多いことがわかる。

受診率	H28	H29	H30
甲府市	11.9	11.3	10.9
甲斐市	19.0	18.0	18.9
中央市	15.7	20.5	29.5
昭和町	11.1	27.3	23.1
笛吹市	16.9	24.2	17.8
山梨市	14.2	13.6	21.3
甲州市	8.4	22.1	25.5
市川三郷町	20.6	20.3	21.2
富士川町	26.7	22.0	21.6
早川町	4.3	15.4	15.7
身延町	20.4	21.8	21.4
南都町	16.9	20.8	17.4
斐崎市	18.1	16.6	15.6
北杜市	19.5	18.2	23.6
南アルプス市	30.6	22.5	22.5
都留市	13.2	14.3	13.6
大月市	11.7	11.0	11.2
上野原市	8.4	20.9	20.4
小菅村	15.8	16.4	16.0
丹波山村	11.3	13.2	11.8
富士吉田市	11.4	13.4	13.4
道志村	28.4	31.9	30.7
西桂町	0.7	5.8	10.9
忍野村	22.7	17.9	19.1
山中湖村	10.1	9.1	9.6
富士河口湖町	7.3	11.2	11.0
鳴沢村	32.5	21.3	17.9
平均	18.1	17.4	17.3

OH30受診率計算内訳

H29受診者 (A)	H30受診者 (B)	2年連続受診者 (C)	A+B-C	対象者	受診率
6,073	5,995	3,169	8,899	81,643	10.9
4,395	4,307	2,846	5,856	31,050	18.9
1,868	1,863	-	3,731	12,631	29.5
1,341	1,322	846	1,817	7,856	23.1
3,917	3,912	2,452	5,377	30,203	17.8
1,606	1,662	-	3,268	15,334	21.3
2,308	2,197	1,391	3,114	12,228	25.5
1,091	1,172	766	1,497	7,075	21.2
1,103	1,085	730	1,458	6,739	21.6
51	58	33	76	485	15.7
983	909	675	1,217	5,699	21.4
526	351	273	604	3,472	17.4
1,455	1,457	948	1,964	12,591	15.6
2,703	2,260	-	4,963	21,035	23.6
5,203	5,261	3,791	6,673	29,694	22.5
1,101	1,058	406	1,753	12,925	13.6
874	856	491	1,239	11,065	11.2
1,668	1,447	1,020	2,095	10,256	20.4
29	40	17	52	326	16.0
20	25	16	29	245	11.8
1,671	1,794	656	2,809	21,032	13.4
173	173	118	228	742	30.7
124	111	30	205	1,881	10.9
389	387	121	655	3,438	19.1
125	144	35	234	2,440	9.6
741	765	292	1,214	11,064	11.0
188	97	49	236	1,317	17.9

子宮頸がん検診 市町村受診率(H28・H29・H30)

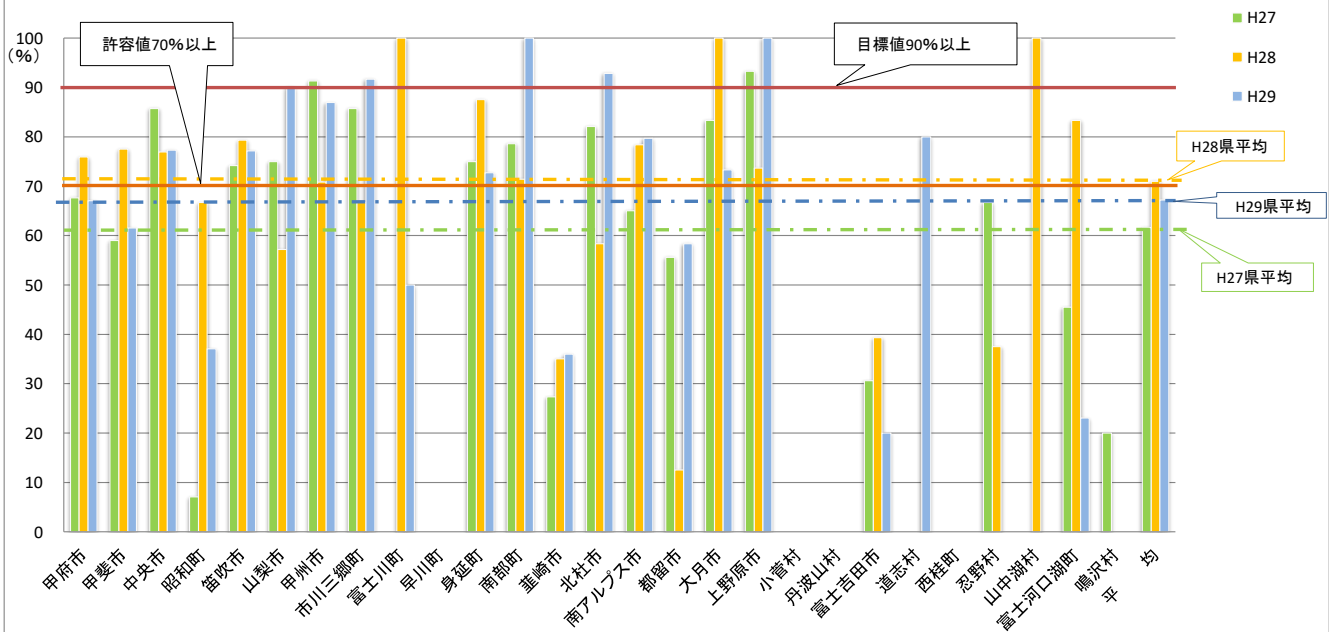


平成28年度から受診率の分母を全住民にした。
 平成29年度以降の市町村別受診率は、各市町村とも大きな変化はなく、ほぼ横ばいである。
 対象住民数が少ない等の理由により一部データが不安定な市町村がある。

精検受診率	H27	H28	H29
甲府市	67.6	75.9	67.0
甲斐市	59.0	77.5	61.5
中央市	85.7	76.9	77.3
昭和町	7.1	66.7	37.0
笛吹市	74.2	79.3	77.1
山梨市	75.0	57.1	90.0
甲州市	91.3	70.8	87.0
市川三郷町	85.7	66.7	91.7
富士川町	0.0	100.0	50.0
早川町	-	-	-
身延町	75.0	87.5	72.7
南部町	78.6	71.4	100.0
韮崎市	27.3	35.0	36.0
北杜市	82.1	58.3	92.9
南アルプス市	65.0	78.4	79.7
都留市	55.6	12.5	58.3
大月市	83.3	100.0	73.3
上野原市	93.3	73.7	100.0
小菅村	-	0.0	0.0
丹波山村	0.0	-	-
富士吉田市	30.6	39.3	20.0
道志村	-	0.0	80.0
西桂町	-	-	-
忍野村	66.7	37.5	0.0
山中湖村	-	100.0	-
富士河口湖町	45.5	83.3	23.1
鳴沢村	20.0	0.0	0.0
平均	61.6	71.0	67.2

H29受診者	要精検者 (A)	未受診者 (B)	未把握者 (C)	精検受診者 (D)=(A)-(B)-(C)	精検受診率 (D)/(A) *100
6,073	91	6	24	61	67.0
4,395	65	1	24	40	61.5
1,868	22	4	1	17	77.3
1,341	27	0	17	10	37.0
3,917	70	0	16	54	77.1
1,606	20	0	2	18	90.0
2,308	23	2	1	20	87.0
1,091	12	1	0	11	91.7
1,103	12	0	6	6	50.0
51	0	0	0	0	-
983	11	1	2	8	72.7
526	5	0	0	5	100.0
1,455	25	0	16	9	36.0
2,703	28	0	2	26	92.9
5,203	69	9	5	55	79.7
1,101	12	0	5	7	58.3
874	15	4	0	11	73.3
1,668	18	0	0	18	100.0
29	2	0	2	0	0.0
20	0	0	0	0	-
1,671	25	19	1	5	20.0
173	5	1	0	4	80.0
124	0	0	0	0	-
389	3	2	1	0	0.0
125	0	0	0	0	-
741	13	0	10	3	23.1
188	4	0	4	0	0.0

子宮頸がん 市町村精検受診率(H27・H28・H29)



多くの市町村で精検受診率は改善傾向であるが、精検受診率が0%の市町村もある。極端に低い市町村には聞き取りが必要である。

【子宮頸がん検診 年次推移】

	対象者 (20歳以上)	当該年度受診者 (20歳以上)			要精検者	要精検率 (%)	精密検査 受診者	精検受診率 (%)
		数	当該年度 受診率	2年間 受診率 (※)				
	許容値					1.4%以下		70%以上
	目標値							90%以上
H25	358,000	41,851	11.7	17.5	703	1.7	364	51.8
H26	359,000	41,650	11.6	17.5	722	1.7	414	57.3
H27	351,462	42,187	12.0	17.9	622	1.5	383	61.6
H28	345,586	42,247	12.4	18.1	579	1.3	411	71.0
H29	358,957	41,726	11.6	17.4	572	1.4	386	67.5
H30	354,446	40,708	11.5	17.3	—	—	—	—

※受診率＝((前年度の受診者数)+(当該年度の受診者数)－(2年連続受診者数))／(当該年度の対象者数)×100 (がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針より)

【子宮頸がん検診 年次推移】

	要精検者	精検未受診者数	精検未受診率(%)	精検未把握者数	精検未把握率(%)	精検内訳						がん発見率	陽性反応適中度
						子宮頸がん	CIN3またはAIS	CIN2	CIN1	がんの疑い	その他の疾患		
許容値			20%以下		10%以下							0.05%以上	4.0%以上
目標値			5%以下		5%以下								
H24	616	148	24.0	125	20.3	21	-	-	-	103	102	0.06	4.1
H25	703	105	14.9	234	33.3	10	-	-	-	105	81	0.03	1.7
H26	722	84	11.6	224	31.0	16	15	13	27	132	62	0.04	2.2
H27	622	59	9.5	185	29.7	11	18	28	42	72	75	0.03	1.8
H28	579	61	10.5	107	18.5	7	34	44	79	78	43	0.02	1.4
H29	572	50	8.7	139	24.3	7	24	30	79	88	43	0.02	1.4

※CIN分類は平成26年から記載した。

※赤字は許容値(受診率は目標値)を達成できていない

子宮頸がん検診 年次推移表からの考察

・平成26年から、前年まで上皮内がんとして「がんであった者」に計上されていたものが、「CIN3」と計上されるようになったため、がん発見率及び陽性反応適中率が低下した。このような背景をふまえて、今後国の許容値が見直される見込みである。

・受診率はほぼ横ばいである。

・子宮頸がん検診は他のがん検診と比較して、精検受診率が低く、精検未受診率及び精検未把握率が高い。

・子宮頸がん検診については、前がん病変や上皮内がんの段階で発見されるとがんとして扱われることがなくなるため、早期発見という側面だけではなく、一次予防という側面もあり、適正な実施によりがん発見率がさらに低下する可能性はある。

今後の取り組みの方向性

- ・県下統一の子宮頸がん検診フローの策定により、精密検査受診率の向上及び未把握率の低下を図る。(令和3年度より実施)

- ・がん登録を活用して、偽陰性が生じていないか検証する。(令和2年度以降)

健康増進(がん検診)
子宮頸がん(個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	(再掲) 国民健康 保険の被保 険者	2年連 続受診者 数(年度中)	初回検体の適 正・不適正		細胞診の判定別人数					要精密 検査者 数(年度 中)	精密検査受診の有無別人数											偶発症の有無別人数					
				適正	不適 正	精検不要	要精検 (ASC- US)	要精検 (1)	要精検 (2)	判定不 能		精密検査受診者											検診中／検診 後		精密検査中／ 精密検査後			
												異常 認め ず	異常を認める										未受 診	未把 握	重篤な 偶発症 を確認	偶発症 による 死亡あり	重篤な 偶発症 を確認	偶発症 による 死亡あり
													子宮 頸がん であっ た者 (転移 性を含 まない)	子宮頸 がんの うち微 小浸潤 がん	CIN3 又は AISで あつた 者	CIN2 であつ た者	CIN1 であつ た者	腺異 形成 であつ た者	子宮頸 がんの 疑いの ある者 又は未 確定	子宮頸がん 及びCIN(異 形成等)以 外の疾患で あつた者(転 移性の子宮 頸がんを含 む)	(23)	(24)						
(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)						
甲府市	6073	2123		6071	2	5982	47	39	3	2	91	18	2	1	4	2	8	0	26	1	6	24	0	0	0	0		
甲斐市	4395	1646		4381	14	4330	29	32	4	0	65	9	0	0	3	5	5	0	15	3	1	24	0	0	0	0		
中央市	1868	738		1859	0	1834	16	7	1	0	22	4	0	0	0	3	7	1	2	0	4	1	0	0	0	0		
昭和町	1341	215		1341	0	1313	4	26	0	0	27	4	0	0	0	0	3	0	0	3	0	17	0	0	0	0		
笛吹市	3828	0		3823	5	3758	42	23	0	5	70	11	0	0	5	7	11	0	8	12	0	16	0	0	0	0		
山梨市	1918	0		1920	1	1599	12	8	0	1	20	4	0	0	0	1	7	1	1	4	0	2	0	0	0	0		
甲州市	1837	675		1837	0	1818	6	13	0	0	19	5	0	0	1	4	6	0	0	1	2	0	0	0	0	0		
市川三郷町	1089	310		1089	0	1077	6	6	0	0	12	6	0	0	0	2	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0		
富士川町	1103	0		29	0	1080	7	4	0	0	12	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	6	0	0	0	0		
早川町	22	5		22	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
身延町	983	289		983	0	970	0	13	0	0	11	5	1	0	0	0	0	0	2	2	1	2	0	0	0	0		
南部町	526	157		526	0	214	1	4	0	0	5	0	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0		
韮崎市	1455	611		1446	9	1430	11	4	1	9	25	4	2	0	0	2	1	0	0	0	0	16	0	0	0	0		
北杜市	2009	1063		2006	3	1986	15	8	0	0	23	6	0	0	3	2	5	3	0	2	0	2	0	0	0	0		
南アルプス市	5203	1472		5187	16	5119	49	20	0	15	69	7	0	0	4	1	10	1	31	1	9	5	0	0	0	0		
都留市	760	230		760	0	753	6	1	0	0	7	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0		
大月市	698	193		698	0	688	10	0	0	0	10	3	0	0	0	0	1	0	0	4	2	0	0	0	0	0		
上野原市	287	156		287	0	285	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
小菅村	1	0		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
丹波山村	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士吉田市	1378	280		1373	5	1349	14	10	0	5	24	1	0	0	0	0	2	0	0	2	19	0	0	0	0	0		
道志村	30	12		31	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
西桂町	116	25		114	2	108	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
忍野村	389	106		382	7	349	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0		
山中湖村	125	0		125	0	116	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士河口湖町	657	0		652	9	639	10	3	0	9	13	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	10	0	0	0	0		
鳴沢村	30	5		30	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	38121	10311	0	36973	73	36881	290	224	9	46	527	94	7	1	20	29	71	6	88	40	47	129	0	0	0	0		

健康増進(がん検診)
子宮頸がん(集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	(再掲) 国民健康 保険の 被保険者	2年連 続受 診者 数(年 度中)	初回検体の適 正・不適正		細胞診の判定別人数					精密検査受診の有無別人数											偶発症の有無別人数						
				適正	不適正	精検不要	要精 検 (ASC -US)	要精 検(1)	要精 検(2)	判定 不能	要精 査者 数(年 度中)	異 常 認 め ず	精密検査受診者										未 受 診	未 把 握	検診中／検診 後		精密検査中／ 精密検査後	
													異常を認める												子宮頸 がん の疑 い の 未 確 定	子宮頸 がん 及 び CIN (異 形 成 等) 以 外 の 疾 患 で あ っ た 者 (転 移 性 の 子 宮 頸 が ん を 含 む)	重 篤 な 偶 発 症 を 確 認	偶 発 症 に よ る 死 亡 あ り
				子宮頸 がん で あ っ た 者 (転 移 性 を 含 ま ない)	子宮頸 が ん の う ち 微 小 浸 潤 が ん	CIN3 又 は AIS で あ っ た 者	CIN2 で あ っ た 者	CIN1 で あ っ た 者	腺 異 形 成 で あ っ た 者	子宮頸 が ん の 疑 い の 未 確 定	子宮頸 が ん 及 び CIN (異 形 成 等) 以 外 の 疾 患 で あ っ た 者 (転 移 性 の 子 宮 頸 が ん を 含 む)	重 篤 な 偶 発 症 を 確 認	偶 発 症 に よ る 死 亡 あ り	重 篤 な 偶 発 症 を 確 認	偶 発 症 に よ る 死 亡 あ り													
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)			
甲府市	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
甲斐市	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
中央市	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
昭和町	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
笛吹市	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
山梨市	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
甲州市	472	470		472	0	468	2	2	0	0	4	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
市川三郷町	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士川町	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
早川町	29	6		29	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
身延町	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南部町	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
韮崎市	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
北杜市	694	353		691	3	689	2	3	0	0	5	3	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
南アルプス市	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
都留市	310	103		310	0	305	4	1	0	0	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0		
大月市	176	74		176	0	171	4	1	0	0	5	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0		
上野原市	1371	528		1371	0	1355	11	5	0	0	16	6	0	0	1	0	5	2	0	2	0	0	0	0	0	0		
小菅村	28	11		28	0	26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0		
丹波山村	19	13		19	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士吉田市	331	322		331	0	330	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
道志村	138	54		138	0	133	0	5	0	0	5	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0		
西桂町	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
忍野村	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
山中湖村	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士河口湖町	149	0		149	0	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鳴沢村	158	39		158	0	154	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0		
合計	3875	1973	0	3872	3	3828	25	21	1	0	45	14	0	0	4	1	8	2	0	3	3	10	0	0	0	0		

「子宮がん検診従事者講習会」過去の開催状況 敬称略

年度	開催日	演題	講師	対象者	受講者
平成6年度	平成7年2月25日 古名屋ホテル	婦人科細胞診へのアプローチについて	国立栃木病院 院長 長谷川 壽彦		
平成7年度	平成7年10月4日 身延保健所	老健法による子宮がん検診と最近の話題について	子宮がん部長 松田 稔		
	平成7年11月5日 大月保健所	子宮がん検診を振り返って	子宮がん部長 松田 稔		
	平成8年2月24日 古名屋ホテル	細胞診の精度管理 偽陰性を出さないために本県の老健法に基づく子宮がん検診より	山梨医科大学 病理学講座教授 吉田 洋二		
平成8年度	平成8年12月5日 小笠原保健所	子宮がん検診を振り返って ～受診率向上に向けて～	子宮がん部長 松田 稔		
	平成9年2月6日 韮崎保健所	子宮がん検診を振り返って ～受診率向上に向けて～	子宮がん部長 松田 稔		
	平成9年3月15日 古名屋ホテル	婦人科細胞診クラスⅢaの取り扱いについて	杏雲堂病院 産婦人科部長 杉下 康匡		
平成9年度	平成9年9月9日 石和保健所	子宮がん検診を振り返って ～受診率向上に向けて～	子宮がん部長 松田 稔		
	平成9年12月19日 日下部保健所	子宮がん検診を振り返って ～受診率向上に向けて～	子宮がん部長 松田 稔		
	平成10年3月21日 山梨県医師会館	子宮がん検診と経過観察者の対策について	山梨医科大学 産婦人科教授 星 和彦		
平成10年度	平成10年11月6日 甲西町農村センター外 計4ヶ所	山梨県におけるがん検診の現状と今後	子宮がん部長 松田 稔		
平成11年度	平成12年2月12日 山梨県医師会館	最近のがん検診の動向	香川医科大学 産婦人科教授 半蔵 保		
平成12年度	平成13年1月20日 山梨県医師会館	東京都がん検診センターでの 子宮がん検診について	東京都 がん検診センター 大村 峰夫		
平成13年度	平成14年2月6日 山梨県医師会館	子宮がん検診の改革 ～がん登録・HPV感染から～	島根県立中央病院 産婦人科部長 岩城 治		
平成14年度	平成15年2月5日 山梨県医師会館	子宮がん検診における精度管理について～検体採取からフォローアップまで～	社会保険山梨病院 病理部長 小俣 好作		
平成15年度	平成16年2月17日 ザ・ホテル紫玉苑 鳳凰B	子宮がん検診の現状と課題、これからの方向性	日本産婦人科医会 常務理事 永井 宏		
平成16年度	平成17年2月17日 ザ・ホテル紫玉苑 孔雀	子宮がん検診の現状とHPV感染との関連について	県立中央病院 主任医長 寺本 勝寛		
平成17年度	平成18年2月28日 ウェルシティ甲府	子宮頸がん検診の現状と問題点	慶応義塾大学医学部 産婦人科学教室教授 婦人科診療部長 青木 大輔		
平成18年度	平成19年1月19日 ウェルシティ甲府	今がチャンス子宮頸がん検診改革～ 細胞診・HPVテスト併用～	島根県立中央病院 産婦人科部長・ 母性小児診療部長 岩成 治		
平成19年度	平成20年3月26日 ウェルシティ甲府	子宮がん検診の現状と今後の課題	こころとからだの元気プラザ 産婦人科 大村 峰夫		

年度	開催日	演題	講師	対象者	受講者
平成20年度	平成21年1月14日 ホテルクラウンパレス 甲府	ベセスタシステム2001準拠 子宮頸部細胞診報告様式の理解の ために	自治医科大学医学部 産婦人科講座 教授 鈴木 光昭		
平成21年度	平成22年3月15日 山梨県立中央病院	山梨県の子宮がん検診の現状について	山梨県産婦人科医会 会長 杉田 茂仁		
		子宮がん検診報告様式ベセスタ システム2001について	山梨県立中央病院 総合周産期医療センター 部長 寺本 勝寛		
平成22年度	平成23年1月21日 ホテルクラウンパレス 甲府	子宮頸がん検診報告様式ベセスタ 2001 細胞診結果とその取り扱い	癌研究会有明病院 健診センター長 平井 康夫		
平成23年度	平成24年1月27日 ホテルクラウンパレス 甲府	ワクチン時代の子宮頸がん予防検診 －高精度・絞り込み検診可能な細胞 診・HPV検査併用検診－	島根県立中央病院 医療局 次長 岩成 治		
平成24年度	平成25年2月1日 ベルクラシック甲府	細胞診とHPVDNA検査液状検体の最新 情報について	東京慈恵会医科大学附属柏病院 産婦人科診療部長 佐々木 寛		
平成25年度	平成25年12月20日 ホテルクラウンパレス 甲府	子宮頸がん検診の制度管理の在り方	慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 教授 青木 大輔		
平成26年度	平成27年3月20日 ホテルクラウンパレス 甲府	子宮頸がん検診によるHPV併用健診の 意義と精度管理	山梨県立中央病院 医療局長 寺本 勝寛		
平成27年度	平成28年1月7日 ホテルクラウンパレス 甲府	子宮頸がん検診の受診率向上とHPV 併用検診	山梨県立中央病院 医療局長 寺本 勝寛		
		慢性の痛みについて	愛知医科大学医学部 学際的痛みセンター 教授 牛田 享宏		
平成28年度	平成29年1月16日 ホテルクラウンパレス 甲府	HPV併用検診及び液状化細胞診関連 について	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 主任教授 岡本 愛光		
平成29年度	平成30年1月19日 ホテルクラウンパレス 甲府	子宮頸がん検診における液状化検体 細胞診（LBC法）について	滋賀医科大学 総合周産期母子医療センター 特任教授 高橋 健太郎		
平成30年度	平成30年12月13日 山梨県医師会館	「子宮頸がん検診で知っておきたい知識」	おざわ女性総合クリニック 院長 小澤 信義		63名
令和元年度	令和2年1月31日 山梨県医師会館	「科学的根拠に基づいた 子宮頸がん検診の精度管理について」	乳がん・子宮がん部会 部会長 山梨県厚生連健康管理センター 寺本 勝寛		53名

令和元年度

山梨県生活習慣病検診管理協議会

肺がん・登録評価報告概要

令和元度山梨県生活習慣病検診管理指導協議会
肺がん・登録評価部会 要旨

日時：令和2年2月18日（火）
午後6時30分～8時00分
場所：ぴゅあ総合 小研修室2

【内容】

○市町村肺がん検診（X線検査）事業実施状況について

- ・ 受診率は横ばいで推移している。
- ・ 精検受診率は上昇傾向であるが、目標値である90%を達成するためには、引き続き取り組みが必要である。
- ・ 精検未受診率＞精検未把握率であるため、未受診対策を取る必要がある。（特に精検受診率が低い自治体へ聞き取りを行う）

○市町村肺がん検診（喀痰検査）事業実施状況について

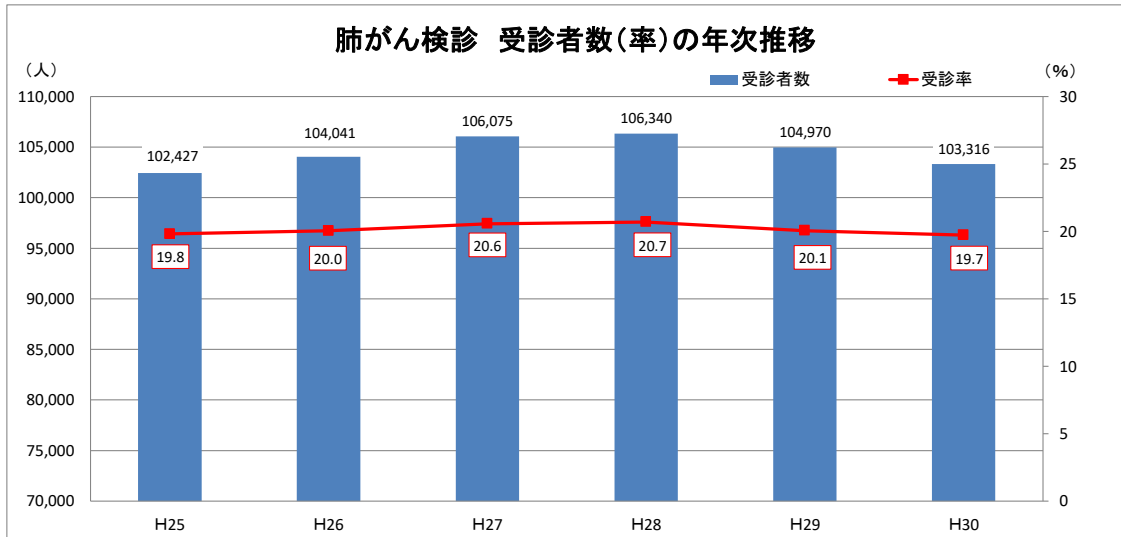
- ・ 昨年度より喀痰検査の対象者について、喫煙指数の徹底を市町村に周知したため、受診者が減少してきている。

【課題・検討結果】

- ・ 自治体が行うがん検診においては、そのメリット・デメリット等を勘案し、科学的な根拠に基づく適切な検診が実施されるべきであること、がん死亡率の低減に寄与するよう効果的な検診が行われその適切な精度管理が行われるべきであること等について、部会を中心とした指導を強化すべき。
- ・ 精度管理を徹底するために、がん検診の運用方法を県下統一することが決定された。来年度からワーキングを開催し検討を行う。
- ・ 県下統一した運用フローを構築するにあたって、一次検診を実施する際における説明や勧奨、結果説明を設定した場合の適切な勧奨、受診者が精密検査を受けたかどうかの市への報告など、医師会、医療機関との連携による取り組みを進めていくべき。
- ・ 他県の自治体で肺がん検診の見落とし等があったため、山梨県でも読影技術を向上させるための読影会を部会主催で行うことが決定された。

	受診者数	受診率
H25	102,427	19.8
H26	104,041	20.0
H27	106,075	20.6
H28	106,340	20.7
H29	104,970	20.1
H30	103,316	19.7

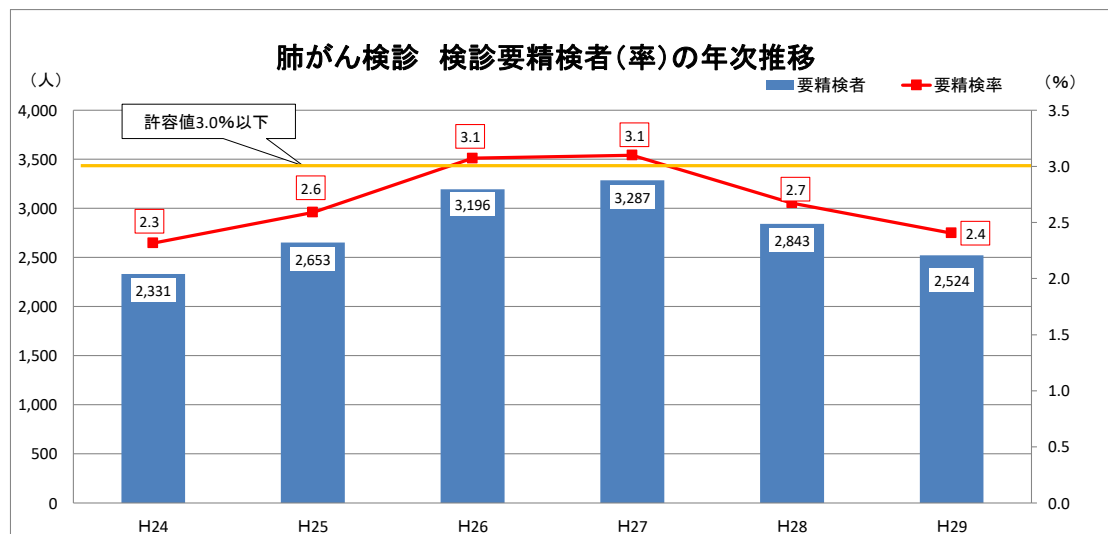
対象者数
517,000
519,000
515,644
513,923
523,431
523,777



受診者数、受診率は横ばいで推移している。

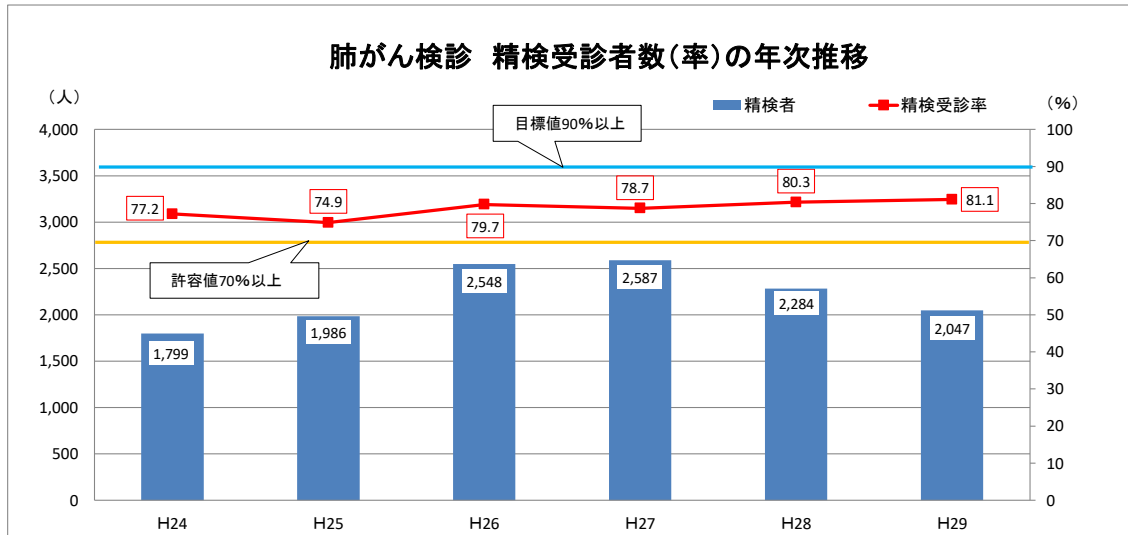
	要精検者	要精検率
H24	2,331	2.3
H25	2,653	2.6
H26	3,196	3.1
H27	3,287	3.1
H28	2,843	2.7
H29	2,524	2.4

受診者数
100,657
102,427
104,041
106,075
106,340
104,970



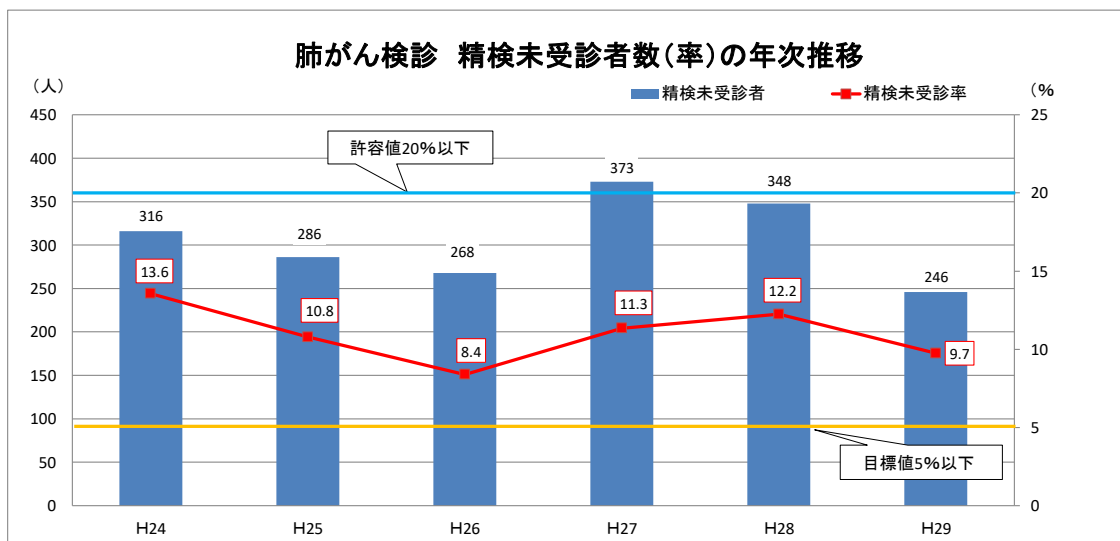
要精検率は許容値前後で推移しており、平成28年度からは許容値以下となった。このまま減少が続いていくのか今後の推移を注視する必要がある。

	精検者	精検受診率	要精検者
H24	1,799	77.2	2,331
H25	1,986	74.9	2,653
H26	2,548	79.7	3,196
H27	2,587	78.7	3,287
H28	2,284	80.3	2,843
H29	2,047	81.1	2,524



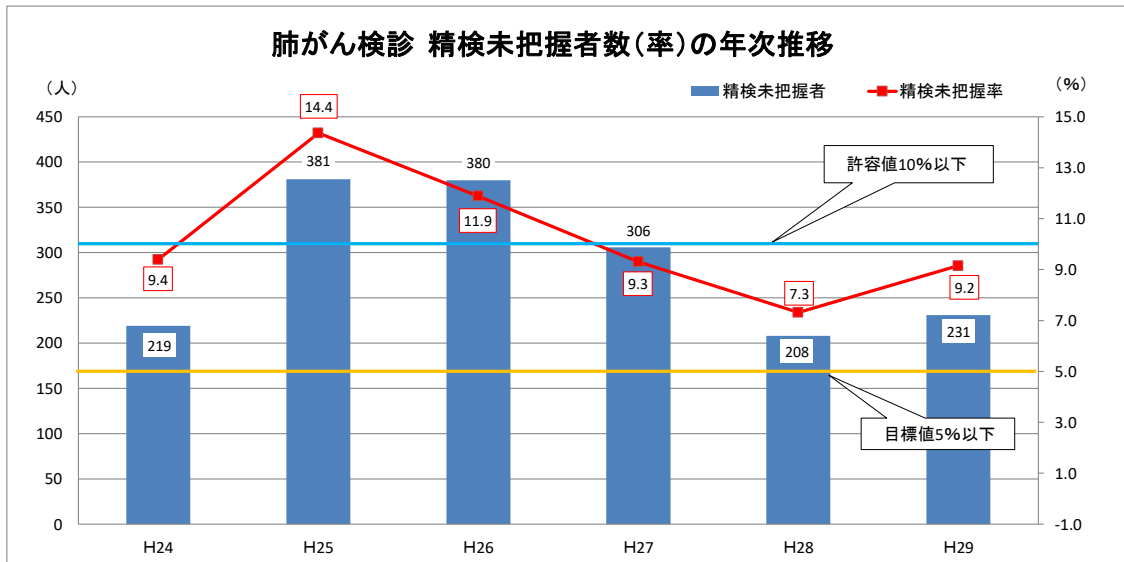
精検受診率は年々増加傾向にある。
第3次がん対策推進計画では精検受診率90%を目標掲げており、引き続き取り組みが必要である。

	精検未受診者	精検未受診率	要精検者
H24	316	13.6	2,331
H25	286	10.8	2,653
H26	268	8.4	3,196
H27	373	11.3	3,287
H28	348	12.2	2,843
H29	246	9.7	2,524



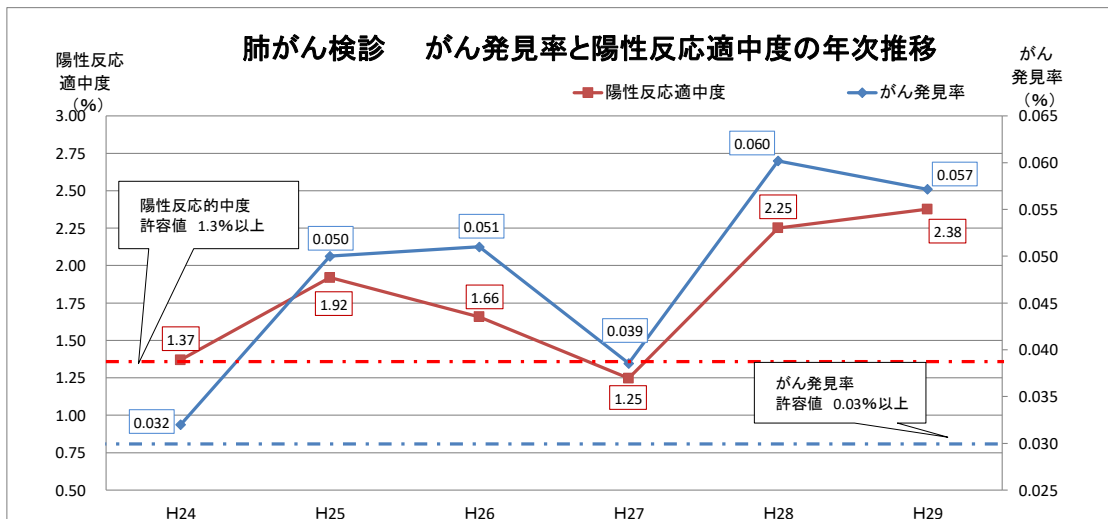
未受診者は許容値以下を推移している。
平成29年度は未受診者は減少したが、未把握が増加している。

	精検未把握者	精検未把握率	要精検者
H24	219	9.4	2,331
H25	381	14.4	2,653
H26	380	11.9	3,196
H27	306	9.3	3,287
H28	208	7.3	2,843
H29	231	9.2	2,524



平成27年度より許容値以下で推移している。
平成29年度は精検未受診者が減ったが、精検未把握率が増加している。

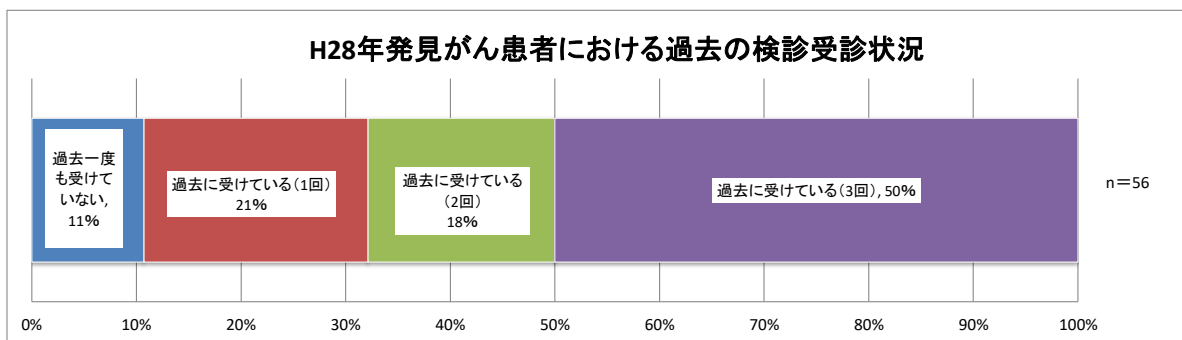
	肺がん	がん発見率	陽性反応適中度
H24	32	0.032	1.37
H25	51	0.050	1.92
H26	53	0.051	1.66
H27	41	0.039	1.25
H28	64	0.060	2.25
H29	60	0.057	2.38



がん発見率及び陽性反応の適度はほぼ同じような形のグラフとなっている。
両数値とも、ほぼ許容値以上で推移している。

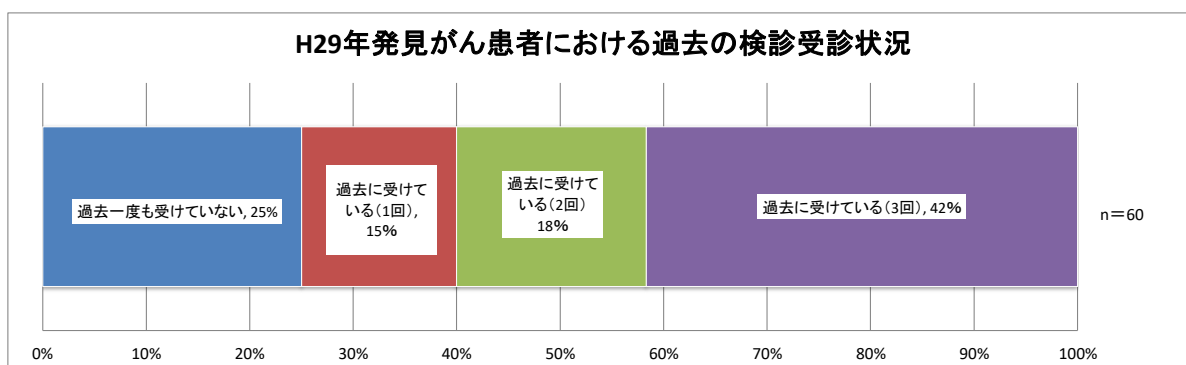
H28	率(%)
過去一度も受けていない	11
過去に受けている(1回)	21
過去に受けている(2回)	18
過去に受けている(3回)	50

	数
0回	6
1回	12
2回	10
3回	28



H29	率(%)
過去一度も受けていない	25
過去に受けている(1回)	15
過去に受けている(2回)	18
過去に受けている(3回)	42

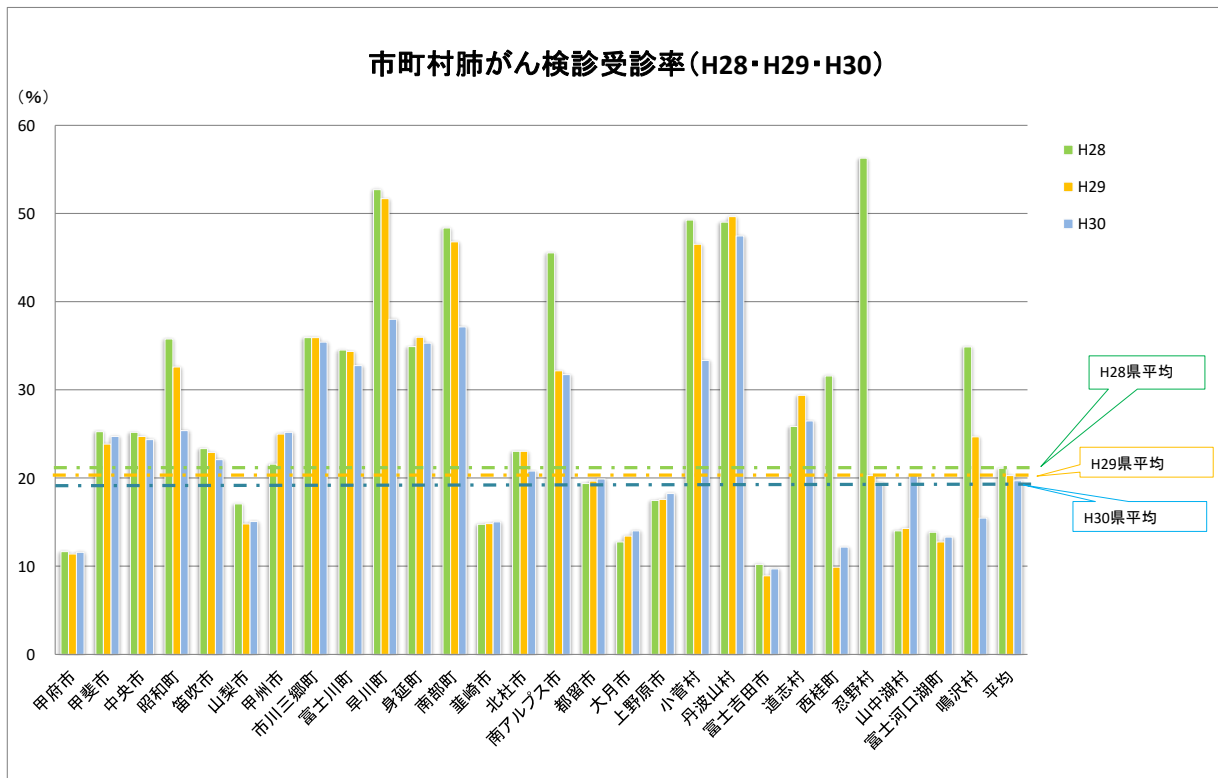
	数
0回	15
1回	9
2回	11
3回	25



過去に3回連続受診している方の約半数から肺がんが発見されている。

受診率(%)	H28	H29	H30
甲府市	11.6	11.4	11.6
甲斐市	25.3	23.8	24.7
中央市	25.2	24.7	24.4
昭和町	35.8	32.6	25.4
笛吹市	23.3	22.9	22.1
山梨市	17.1	14.8	15.1
甲州市	21.6	25.0	25.2
市川三郷町	35.9	35.9	35.4
富士川町	34.5	34.4	32.8
早川町	52.7	51.7	38.0
身延町	34.9	36.0	35.3
南部町	48.3	46.8	37.1
韮崎市	14.7	14.8	15.0
北杜市	23.0	23.0	20.8
南アルプス市	45.5	32.2	31.7
都留市	19.4	19.7	19.9
大月市	12.8	13.4	14.0
上野原市	17.5	17.6	18.3
小菅村	49.3	46.5	33.3
丹波山村	49.0	49.7	47.5
富士吉田市	10.2	8.9	9.7
道志村	25.9	29.4	26.5
西桂町	31.6	9.9	12.2
忍野村	56.3	20.3	19.5
山中湖村	14.0	14.3	20.3
富士河口湖町	13.8	12.7	13.3
鳴沢村	34.9	24.7	15.5
平均	21.1	20.3	19.7

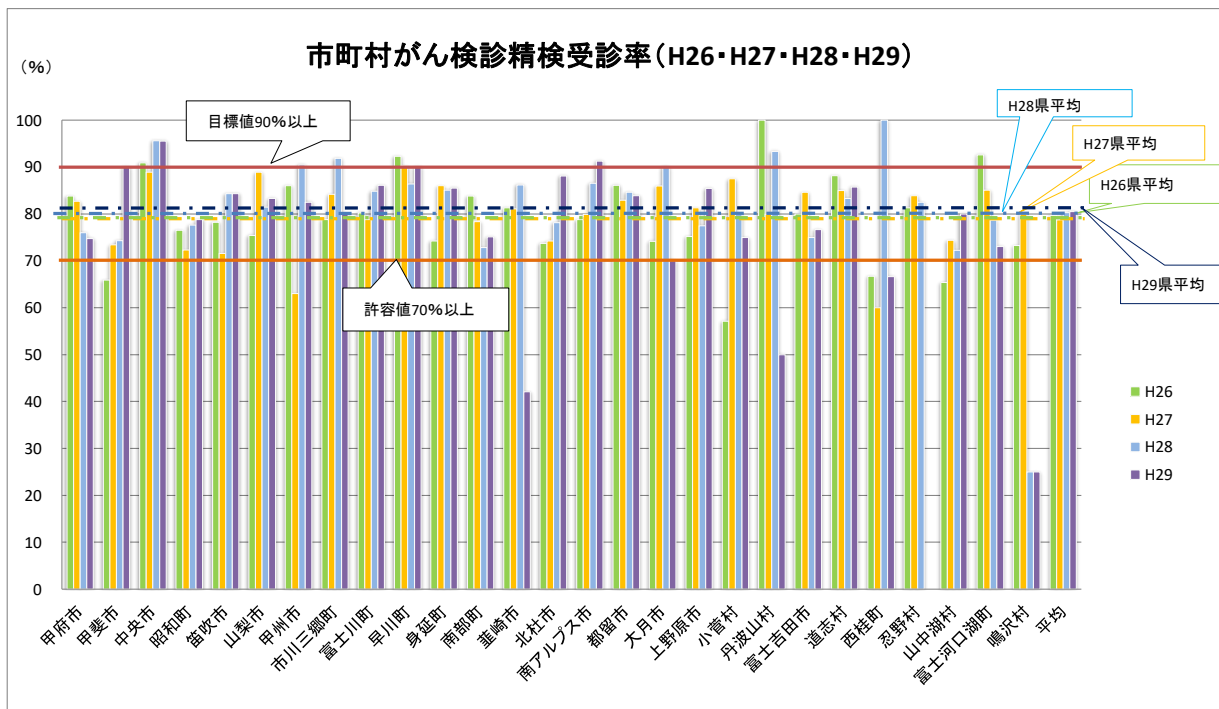
H30計算内訳			
市町村	対象者	受診者	受診率
甲府市	117,872	13,667	11.6
甲斐市	44,102	10,904	24.7
中央市	18,130	4,420	24.4
昭和町	10,426	2,648	25.4
笛吹市	44,002	9,722	22.1
山梨市	23,040	3,472	15.1
甲州市	18,688	4,707	25.2
市川三郷町	11,033	3,910	35.4
富士川町	10,143	3,323	32.8
早川町	797	303	38.0
身延町	9,176	3,239	35.3
南部町	5,607	2,082	37.1
韮崎市	18,849	2,832	15.0
北杜市	33,415	6,948	20.8
南アルプス市	43,461	13,793	31.7
都留市	18,665	3,714	19.9
大月市	17,657	2,476	14.0
上野原市	16,364	2,988	18.3
小菅村	519	173	33.3
丹波山村	436	207	47.5
富士吉田市	30,993	3,011	9.7
道志村	1,219	323	26.5
西桂町	2,857	348	12.2
忍野村	4,733	923	19.5
山中湖村	3,762	765	20.3
富士河口湖町	15,777	2,100	13.3
鳴沢村	2,054	318	15.5
合計/平均	523,777	103,316	19.7



平成28年度より受診率の分母を全住民とした。
 平成28年度以降の受診率は人口の少ない市町村では年度により大きな変動があるが、他の市町村は微増または横ばいである。

精検受診率	H26	H27	H28	H29
甲府市	83.8	82.7	76.0	74.8
甲斐市	65.9	73.4	74.3	90.0
中央市	90.9	88.9	95.6	95.6
昭和町	76.5	72.3	77.6	78.8
笛吹市	78.2	71.6	84.3	84.3
山梨市	75.4	88.9	81.5	83.3
甲州市	86.0	63.0	90.5	82.5
市川三郷町	78.8	84.2	91.8	80.0
富士川町	80.2	78.8	84.9	86.1
早川町	92.3	90.3	86.4	90.0
身延町	74.2	86.0	85.1	85.5
南部町	83.8	78.4	72.8	75.1
韮崎市	81.3	81.1	86.2	42.1
北杜市	73.7	74.2	78.2	88.1
南アルプス市	78.8	79.9	86.5	91.2
都留市	86.1	82.9	84.6	83.9
大月市	74.2	86.0	90.0	70.0
上野原市	75.2	81.3	77.5	85.4
小菅村	57.1	87.5	80.0	75.0
丹波山村	100.0	80.0	93.3	50.0
富士吉田市	80.0	84.6	75.0	76.6
道志村	88.2	85	83.3	85.7
西桂町	66.7	60.0	100.0	66.7
忍野村	81.3	83.9	82.5	0.0
山中湖村	65.4	74.4	72.2	80.0
富士河口湖町	92.6	85.1	78.6	73.1
鳴沢村	73.3	80.0	25.0	25.0
平均	79.7	78.7	80.3	80.5

H29計算内訳			
市町村	精検受診者	要精検者	受診率
甲府市	157	210	74.8
甲斐市	208	231	90.0
中央市	43	45	95.6
昭和町	52	66	78.8
笛吹市	102	121	84.3
山梨市	60	72	83.3
甲州市	80	97	82.5
市川三郷町	52	65	80.0
富士川町	68	79	86.1
早川町	9	10	90.0
身延町	65	76	85.5
南部町	196	261	75.1
韮崎市	48	114	42.1
北杜市	89	101	88.1
南アルプス市	156	171	91.2
都留市	287	342	83.9
大月市	7	10	70.0
上野原市	170	199	85.4
小菅村	12	16	75.0
丹波山村	1	2	50.0
富士吉田市	82	107	76.6
道志村	6	7	85.7
西桂町	2	3	66.7
忍野村	0	1	0.0
山中湖村	16	20	80.0
富士河口湖町	76	104	73.1
鳴沢村	3	12	25.0
合計/平均	2,047	2,542	80.5



多くの市町村で許容値を超えているが、人口が少ない町村は年度により変動が大きく、許容値を満たせていない町村が4町村ある。また、許容値が満たせていない市も1市あるので対策が必要である。

【肺がん検診(X線) 年次推移】

	対象者 (40歳以上)	受診者 (40歳以上)		要精検者	要精検率 (%)	精密検査受 診者	精検受診率 (%)
		数	受診率 (%)				
	許容値				3.0%以下		70%以上
	目標値						90%以上
H25	517,000	102,427	19.7	2,653	2.6	1,986	74.9
H26	519,000	104,041	20.0	3,196	3.1	2,548	79.7
H27	515,644	106,075	20.5	3,287	3.1	2,587	79.2
H28	513,923	106,340	20.7	2,843	2.7	2,284	80.3
H29	523,431	104,970	20.1	2,524	2.4	2,047	81.1
H30	523,777	103,316	19.7	—	—	—	—

※H28年度データから多くの市町村で対象者の計算方法を変更したため、過去のデータについても受診率を再計算した。

※赤字は許容値(受診率は目標値)を達成できていない

【肺がん検診(X線) 年次推移】

	精密検査受診者 (再掲)	精検未受診者数	精検未受診率 (%)	精検未把握者数	精検未把握率 (%)	精検内訳			がん発見率	陽性反応適中度
						原発性肺がん	肺がんのうち0～I期	その他の疾患		
許容値			20%以下		10%以下				0.03%以上	1.3%以上
目標値			5%以下		5%以下					
H24	1,799	316	13.6	219	9.4	32	—	1,051	0.03	1.37
H25	1,986	286	10.8	381	14.4	51	—	1,132	0.05	1.92
H26	2,548	268	8.4	380	11.9	53	—	1,549	0.05	1.66
H27	2,587	373	11.3	306	9.3	41	—	1,619	0.04	1.25
H28	2,284	348	12.2	208	7.3	64	12	1,445	0.06	2.25
H29	2,047	246	9.7	231	9.2	60	6	1,240	0.06	2.38

※赤字は許容値(受診率は目標値)を達成できていない

肺がん検診(X線) 年次推移のまとめ

- ・受診率は横ばいで推移している。
- ・精検受診率は上昇傾向であるが、目標値である90%を達成するためには、引き続き取り組みが必要である。
- ・精検未受診率 > 精検未把握率であるため、未受診対策を取る必要がある。
(特に精検受診率が低い自治体へ聞き取りを行う)

【肺がん検診(喀痰検査) 年次推移】

	受診者数	要精検率	要精検者数	精検受診者数	精検受診率(%)	精検内訳		がん発見率(%)	陽性反応適中度(%)
						異常なしまたは肺がん以外の疾患の者	肺がんと診断された者		
H25	2,278	0.4	9	1	11	1	0	0	0
H26	2,050	0.2	4	2	50	1	1	0.05	25.0
H27	1,858	0.4	8	4	50	4	0	—	—
H28	1,811	0.1	4	3	75	2	1	0.05	25.0
H29	1,369	1.0	14	10	71	9	1	0.07	7.1
H30	1,078	—	—	—	—	—	—	—	—

※喀痰検査の対象者は「原則として50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)600以上であることが判明したもの」

肺がん検診（喀痰検査） 年次推移の考察

- ・喀痰検査の対象者について、喫煙指数の徹底を市町村に周知したため、受診者が絞られてきている。
- ・希望者に対して実施している市町村に対して指導を行う必要がある。

健康増進(がん検診)

肺がんー男(胸部エックス線検査・個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	胸部エックス線検査の判定別人数					要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数								偶発症の有無別人数			
		A	B	C	D	E		精密検査受診者						未受 診	未把 握	検診中／検診後		精密検査中／精 密検査後	
								異常認 めず	異常を認める		肺がんの 疑いのある者又は 未確定	肺がん以外 の疾患であつた者 (転移性の肺がん を含む)	重篤な 偶発症を 確認			偶発症 による死 亡あり	重篤な 偶発症を 確認	偶発症 による死 亡あり	
									肺がん であつた者 (転移性 を含まない)	肺がんの うち 臨床病期 0～I期									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)		
甲府市	3130	0	2339	687	41	63	63	17	1	0	6	18	3	18	0	0	0	0	
甲斐市	1578	0	1176	338	0	64	64	18	3	0	2	30	5	6	0	0	0	0	
中央市	1023	0	893	114	6	10	10	4	1	0	1	4	0	0	0	0	0	0	
昭和町	291	0	248	37	4	1	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
笛吹市	1274	0	1018	181	62	13	13	5	0	0	0	2	0	6	0	0	0	0	
山梨市	682	55	531	80	12	4	16	3	0	0	0	10	1	2	0	0	0	0	
甲州市	611	0	503	93	4	11	11	1	1	0	0	6	1	2	0	0	0	0	
市川三郷町	36	0	27	4	0	5	5	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0	
富士川町	44	0	31	6	2	5	6	2	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南部町	111	40	53	10	1	7	8	1	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	
韮崎市	219	0	176	35	2	6	6	1	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	
北杜市	853	0	743	93	12	5	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南アルプス市	1245	0	1046	163	29	7	7	2	0	0	1	3	0	1	0	0	0	0	
都留市	36	32	2	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上野原市	221	0	149	59	2	11	11	3	0	0	0	5	0	3	0	0	0	0	
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
道志村	14	0	11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西桂町	30	0	28	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
忍野村	36	0	35	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	11434	127	9009	1907	178	212	233	59	6	0	10	90	12	49	0	0	0	0	

健康増進(がん検診)
肺がん一男(胸部エックス線検査・集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	胸部エックス線検査の判定別人数					要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数							偶発症の有無別人数			
		A	B	C	D	E		精密検査受診者				未受 診	未把 握	検診中／検診後		精密検査中／精 密検査後		
								異常 認め ず	異常を認める					重篤な 偶発症 を確認	偶発症 による死 亡あり	重篤な 偶発症 を確認	偶発症 による死 亡あり	
									肺がん であった 者(転移 性を含ま ない)	肺がんの うち 臨床病期 0～I期	肺がんの 疑いのあ る者又は 未確定							肺がん以 外の疾患 であった 者(転移 性の肺が んを含む)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	
甲府市	1929	0	1746	139	4	40	40	11	3	0	2	18	2	4	0	0	0	0
甲斐市	2508	0	2023	421	24	42	42	8	3	0	2	29	0	0	0	0	0	0
中央市	676	0	567	50	13	14	14	4	0	0	0	9	0	1	0	0	0	0
昭和町	1074	0	871	179	11	13	24	4	1	0	1	10	3	5	0	0	0	0
笛吹市	2970	0	2527	329	67	47	47	7	2	0	2	28	0	8	0	0	0	0
山梨市	744	0	641	75	14	14	28	5	1	0	0	15	3	4	0	0	0	0
甲州市	1372	0	1151	174	2	45	45	12	1	0	0	27	2	3	0	0	0	0
市川三郷町	1624	0	1353	234	12	25	25	8	1	0	2	10	1	3	0	0	0	0
富士川町	1316	0	1066	81	128	41	41	6	0	0	1	27	7	0	0	0	0	0
早川町	175	0	149	5	14	7	7	0	1	0	1	4	1	0	0	0	0	0
身延町	1478	0	1161	250	21	46	46	7	4	0	0	27	8	0	0	0	0	0
南部町	999	0	787	74	103	35	138	25	0	0	0	81	32	0	0	0	0	0
韮崎市	841	0	688	129	0	24	24	5	0	0	0	15	0	4	0	0	0	0
北杜市	2255	0	1832	349	19	55	55	19	3	0	0	27	2	5	0	0	0	0
南アルプス市	4364	0	3670	515	118	61	61	22	4	0	0	29	3	3	0	0	0	0
都留市	1452	0	1184	68	78	73	200	53	0	4	1	103	43	0	0	0	0	0
大月市	1019	0	984	29	0	6	6	1	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0
上野原市	960	0	769	103	0	88	88	24	1	0	3	49	1	10	0	0	0	0
小菅村	106	0	96	0	0	10	10	3	0	0	1	2	4	0	0	0	0	0
丹波山村	98	0	80	9	7	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	1186	0	970	147	0	69	69	29	0	0	2	19	17	2	0	0	0	0
道志村	157	0	142	6	9	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
西桂町	95	0	61	16	3	2	2	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0
忍野村	323	0	260	54	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	256	0	190	55	0	11	11	1	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0
富士河口湖町	929	2	781	99	47	0	47	22	0	0	0	11	14	0	0	0	0	0
鳴沢村	226	0	190	27	0	9	9	3	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0
合計	31132	2	25939	3617	703	780	1082	281	25	4	18	555	146	60	0	0	0	0

健康増進(がん検診)
 肺がん一男(喀痰細胞診・個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	喀痰容器配布回収状況		喀痰細胞診の判別人数					要精密検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数								偶発症の有無別人数			
	配布数 (年度中)	回収数 (受診者数) (年度中)	A	B	C	D	E		精密検査受診者								検診中／検診後		精密検査中／精密検査後	
									異常認めず	異常を認める			肺がんの疑いのある者又は未確定	肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)	未受診	未把握	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
										肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち喀痰細胞診のみで発見された者(11)	肺がんのうち臨床病期0～I期(12)								
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	
甲府市	57	56	1	46	8	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲斐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昭和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
笛吹市	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山梨市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲州市	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市川三郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士川町	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
韮崎市	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北杜市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南アルプス市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
都留市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上野原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
道志村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西桂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
忍野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	60	61	1	50	9	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

健康増進(がん検診)

肺がんー男(喀痰細胞診・集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	喀痰容器配布回収状況		喀痰細胞診の判定別人数					要精密検査者数(年度中)	精密検査受診の有無別人数								偶発症の有無別人数			
	配布数(年度中)	回収数(受診者数)(年度中)	A	B	C	D	E		精密検査受診者								検診中/検診後		精密検査中/精密検査後	
									異常認めず	異常を認める			肺がんの疑いのある者又は未確定	肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)	未受診	未把握	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
										肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち喀痰細胞診のみで発見された者	肺がんのうち臨床病期0~I期								
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	
甲府市	146	131	4	90	30	0	7	7	4	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
甲斐市	59	59	6	52	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昭和町	32	31	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
笛吹市	0	90	4	85	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨市	81	79	2	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲州市	35	35	1	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川三郷町	10	10	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士川町	54	45	1	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早川町	14	14	0	13	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身延町	40	40	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南部町	23	23	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
韮崎市	43	43	0	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北杜市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南アルプス市	37	37	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都留市	39	35	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大月市	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上野原市	24	24	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小菅村	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	186	186	0	173	10	3	0	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
道志村	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
忍野村	119	101	0	95	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	15	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士河口湖町	0	12	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳴沢村	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	974	1027	19	949	48	3	8	11	4	1	1	0	1	2	2	1	0	0	0	0

健康増進(がん検診)

肺がん一女性(胸部エックス線検査・個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	胸部エックス線検査の判定別人数					要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数							偶発症の有無別人数					
		A	B	C	D	E		精密検査受診者						未受 診	未把 握	検診中／検診後		精密検査中／精密 検査後		
								異常認 めず	異常を認める			肺がん であった 者(転移 性を含ま ない)	肺がんの 疑いのある者又は 未確定			肺がん以 外の疾患 であった 者(転移 性の肺が んを含む)	重篤な偶 発症を確 認	偶発症に よる死亡 あり	重篤な偶 発症を確 認	偶発症に よる死亡 あり
									肺がんの うち 臨床病期 0～I期											
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)			
甲府市	5129	2	4097	922	46	62	64	14	0	0	1	27	1	21	0	0	0	0		
甲斐市	2313	0	1905	336	0	72	72	18	1	0	1	41	2	9	0	0	0	0		
中央市	1293	0	1165	107	6	15	15	1	1	1	0	11	1	1	0	0	0	0		
昭和町	383	0	334	40	4	5	8	1	1	0	0	6	0	0	0	0	0	0		
笛吹市	1211	0	987	171	47	6	6	3	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0		
山梨市	649	46	516	73	10	4	13	2	0	0	0	9	1	1	0	0	0	0		
甲州市	543	3	462	72	2	7	7	5	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0		
市川三郷町	82	0	74	4	0	4	4	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0		
富士川町	58	0	43	6	2	4	4	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0		
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南部町	146	37	96	12	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
韮崎市	240	0	200	33	0	7	7	0	0	0	0	5	0	2	0	0	0	0		
北杜市	791	0	714	68	4	5	5	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
南アルプス市	1653	0	1443	173	23	14	14	5	0	0	0	5	1	3	0	0	0	0		
都留市	30	27	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
上野原市	226	0	169	45	2	10	10	4	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0		
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
道志村	12	0	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
西桂町	61	0	57	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
忍野村	49	0	48	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	14869	115	12322	2069	146	217	231	59	3	1	4	117	6	42	0	0	0	0		

健康増進(がん検診)

肺がん一女性(胸部エックス線検査・集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	受診者数 (年度中)	胸部エックス線検査の判定別人数					要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数							偶発症の有無別人数			
		A	B	C	D	E		精密検査受診者							検診中／検診後		精密検査中／精密 検査後	
								異常 認め ず	異常を認める			未受 診	未把 握	重篤な偶 発症を確 認	偶発症に よる死亡 あり	重篤な偶 発症を確 認	偶発症に よる死亡 あり	
									肺がん であった 者(転移 性を含 まない)	肺がんの うち 臨床病期 0～I期	肺がんの 疑いのある者又は 未確定							肺がん以 外の疾患 であった 者(転移 性の肺がん を含む)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	
甲府市	3246	0	3005	202	3	36	36	14	0	0	1	17	3	1	0	0	0	0
甲斐市	4286	0	3763	381	89	53	53	6	1	0	1	44	1	0	0	0	0	0
中央市	1469	0	1303	145	6	15	15	6	0	0	0	8	0	1	0	0	0	0
昭和町	1576	0	1380	169	10	17	27	0	0	0	0	19	1	0	0	0	0	0
笛吹市	4647	0	4209	331	52	55	55	11	1	0	3	37	0	3	0	0	0	0
山梨市	1323	0	1277	32	7	7	14	6	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0
甲州市	2127	0	1949	150	2	26	26	7	0	0	1	17	0	1	0	0	0	0
市川三郷町	2256	0	1985	230	10	31	31	13	1	0	0	13	1	3	0	0	0	0
富士川町	2068	0	1810	127	104	27	27	8	1	0	0	14	4	0	0	0	0	0
早川町	249	0	216	15	16	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
身延町	1879	0	1633	206	10	30	30	11	0	0	2	14	2	1	0	0	0	0
南部町	1428	0	1213	101	94	20	114	30	0	0	1	56	27	0	0	0	0	0
韮崎市	1491	0	1299	165	0	27	27	2	0	0	0	17	0	8	0	0	0	0
北杜市	3737	0	3257	420	6	54	54	14	0	0	0	33	2	5	0	0	0	0
南アルプス市	6594	0	5930	492	83	89	89	40	1	0	0	44	2	2	0	0	0	0
都留市	2157	0	1918	100	110	29	139	50	1	1	1	73	0	0	0	0	0	0
大月市	1383	0	1356	23	0	4	4	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
上野原市	1495	0	1360	45	0	90	90	35	1	0	2	39	1	11	0	0	0	0
小菅村	141	0	135	0	0	6	6	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
丹波山村	122	0	111	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	1633	0	1383	216	0	34	34	12	2	0	0	16	3	1	0	0	0	0
道志村	174	0	155	7	6	6	6	2	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0
西桂町	131	0	112	19	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
忍野村	475	0	402	67	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	282	0	215	58	0	9	9	2	0	0	0	3	3	1	0	0	0	0
富士河口湖町	1282	0	1107	118	57	0	57	19	1	0	0	23	11	3	0	0	0	0
鳴沢村	250	0	234	14	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
合計	47901	0	42717	3839	676	670	949	292	10	1	15	504	62	44	0	0	0	0

健康増進(がん検診)
肺がん一女(喀痰細胞診・個別検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	喀痰容器配布回収状況		喀痰細胞診の判定別人数					要精密検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数								偶発症の有無別人数				
	配布数 (年度中)	回収数 (受診者数) (年度中)	A	B	C	D	E		精密検査受診者								検診中／検診後		精密検査中／精密検査後		
									異常を認める	異常認めず	異常を認める			肺がんの疑いのある者又は未確定	肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)	未受診	未把握	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
											肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち喀痰細胞診のみで発見された者	肺がんのうち臨床病期0～I期								
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)		
甲府市	20	18	1	12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
甲斐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
昭和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
笛吹市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
山梨市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
甲州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
市川三郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
韮崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
北杜市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南アルプス市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
都留市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
上野原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
道志村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
西桂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
忍野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	20	18	1	12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

健康増進(がん検診)
肺がん一女性(喀痰細胞診・集団検診・平成29年度の精密検査結果 市町村別)

	喀痰容器配布回収状況		喀痰細胞診の判定別人数					要精密検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数								偶発症の有無別人数			
	配布数 (年度中)	回収数 (受診者数) (年度中)	A	B	C	D	E		精密検査受診者								検診中／検診後		精密検査中／精密検査後	
									異常認めず	異常を認める				未受診	未把握	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	
										肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち喀痰細胞診のみで見られた者	肺がんのうち臨床病期0～I期	肺がんの疑いのある者又は未確定							肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	
甲府市	29	25	1	21	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲斐市	28	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昭和町	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
笛吹市	0	26	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山梨市	20	18	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲州市	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市川三郷町	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
身延町	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南部町	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
韮崎市	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北杜市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南アルプス市	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
都留市	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上野原市	6	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	78	78	0	71	6	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
道志村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西桂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
忍野村	57	47	0	44	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
山中湖村	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士河口湖町	0	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴沢村	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	244	263	2	248	11	1	1	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	

「肺がん検診従事者講習会」過去の開催状況（敬称略）

年度	開催日	演題	講師	対象者	受講者
平成10年度	平成10年11月6日 甲西町農村センター 平成10年11月19日 吉田保健所会議室 他2会場	「山梨県におけるがん検診の現状と今後」 (大腸・胃・子宮・乳がん部会合同)	肺がん部会 長田副部長 子宮がん部会 松田部長 肺がん部会 千葉部長	医師・保健師 及び市町村担 当者・検診機 関・保健所他	141名
平成11年度	平成11年5月19日 県医師会館	「検診で発見された肺がん症例について」	県立中央病院 千葉 成宏副院長 飯富病院 長田病院長 山梨医科大学 三俣助教授	医師・放射線 技師等	37名
	平成12年2月7日 シティープラザ紫玉苑	「タバコと健康リスク～生活習慣病としての喫煙対策～」	東京女子医科大学 阿部 真弓	医師・保健師 及び市町村担 当者	90名
平成12年度	平成13年3月16日 県医師会館	「従来の肺がん検診とCT検診」	社会保険中央総合病院 西山 祥行	医師・保健師 及び市町村担 当者	30名
平成13年度	平成14年3月8日 ザ・ホテル紫玉苑	「肺がん検診の有効性岡山県の肺がん検診」	岡山県健康づくり財団 守谷 欣明	医師・保健師 及び市町村担 当者	51名
平成14年度	平成15年3月20日 県医師会館	「肺がん検診の有効性評価と精度管理：現行検診とCT検診」	金沢医科大学 呼吸器外科 佐川 元保	医師・保健師 及び市町村担 当者	27名
平成16年度	平成16年5月14日 ザ・ホテル紫玉苑	「肺がん検診最近の動向：現行検診とCT検診」	東海大学医学部 呼吸器内科 江口 研二	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	80名
平成17年度	平成17年5月13日 ザ・ホテル紫玉苑	「肺がん検診最近の動向：CT検診とPET検診」	国立がんセンター がん予防・検診研究センター 画像診断 開発室長 柿沼 龍太郎	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	47名
平成18年度	平成18年5月19日 ウェルシティ甲府	「肺がん検診の現状と今後について」	国立病院機構近畿中央 胸部疾患センター 臨床研究センター 政策医療企画研究部 部長 楠 洋子	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	58名
	平成18年11月28日 ウェルシティ甲府	「肺がん検診はどのように行われるべきか」	飯富病院院長 山梨県成人病検診管理指導 協議会 肺がん部会長 長田 忠孝	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	47名
平成19年度	平成20年3月31日 ホテルクラウンパレス 甲府	「肺がん～山梨県健康管理事業団の症例」	飯富病院院長 山梨県成人病検診管理指導 協議会 肺がん部会長 長田 忠孝	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	20名
平成20年度	平成20年6月6日 ホテルクラウンパレス 甲府	「がん検診の現状と課題～がん対策基本法後の精度管理の方向性」	大阪府立成人病センター 調査部疫学課 課長 中山 富雄	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	70名
平成22年度	平成22年6月10日 ホテルクラウンパレス 甲府	「肺がん検診の現状と今後のあり方」	J A長野厚生連厚生総合病院 放射線科部長 臨床画像センター 所長 丸山 雄一郎	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	80名
平成23年度	平成24年3月16日 ホテルクラウンパレス 甲府	「これからの肺がん検診のあり方」 基調講演 シンポジウム	帝京大学医学部 腫瘍内科 教授 江口 研二	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	72名
平成24年度	平成25年3月22日 ホテルクラウンパレス 甲府	「低線量肺がんCT検診の実施状況～地域・職域一丸で取り組んだ死亡率減少効果について～」	株式会社日立製作所 日立健康管理センター 中川 徹	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	31名

年度	開催日	演 題	講 師	対象者	受講者
平成25年度	平成26年1月31日 ホテルクラウンパレス 甲府	地域がん登録を利用したがん検診の 精度管理（乳がん部会と合同）	大阪府立成人病センター がん予防情報センター 企画調査課 参事 井岡 亜希子	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	39名
平成26年度	平成27年2月26日 ホテルクラウンパレス 甲府	「CT検診現状と展望」□□	J A長野厚生連小諸厚生 総合病院 放射線科 部長 丸山 雄一郎	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	41名
平成27年度	平成28年1月29日 ベルクラシック甲府	「肺がん検診の現状の課題と今後の 方向性」	大阪府立成人病センター がん予防情報センター 疫学予防課長 中山 富雄	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	45名
平成28年度	平成28年12月13日 ホテルクラウンパレス 甲府	「高齢社会と肺がん検診」	阪和第二泉北病院 阪和インテリジェント医療センター 検診センター長 楠 洋子	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	43名
平成29年度	平成30年2月28日 ホテルクラウンパレス 甲府	「低線量CT肺がん検診について」	東北医科薬科大学 医学部光学診療部 教授 佐川 元保	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	43名
平成30年度	平成31年1月25日 山梨県医師会館	「職域・地域における低線量肺がん CT検査の実際」	株式会社日立製作所 日立健康管理センタ 副センタ長 中川 徹	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	33名
令和元年度	令和2年2月10日 山梨県医師会館	「がん検診やっていいこと、 わるいこと」	国立がん研究センター 社会と健康研究センター 検診研究部長 中山 富雄	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	48名

山梨県のがん情報

「山梨県生活習慣病管理指導協議会
肺がん・登録評価部会」

山梨県 福祉保健部 健康増進課 がん対策推進担当

本日お話ししたいこと

◆ がんの死亡



◆ がんの罹患



◆ 肺・胃・大腸・肝・
乳・子宮頸がんについて



本日お話ししたいこと

◆ がんの死亡



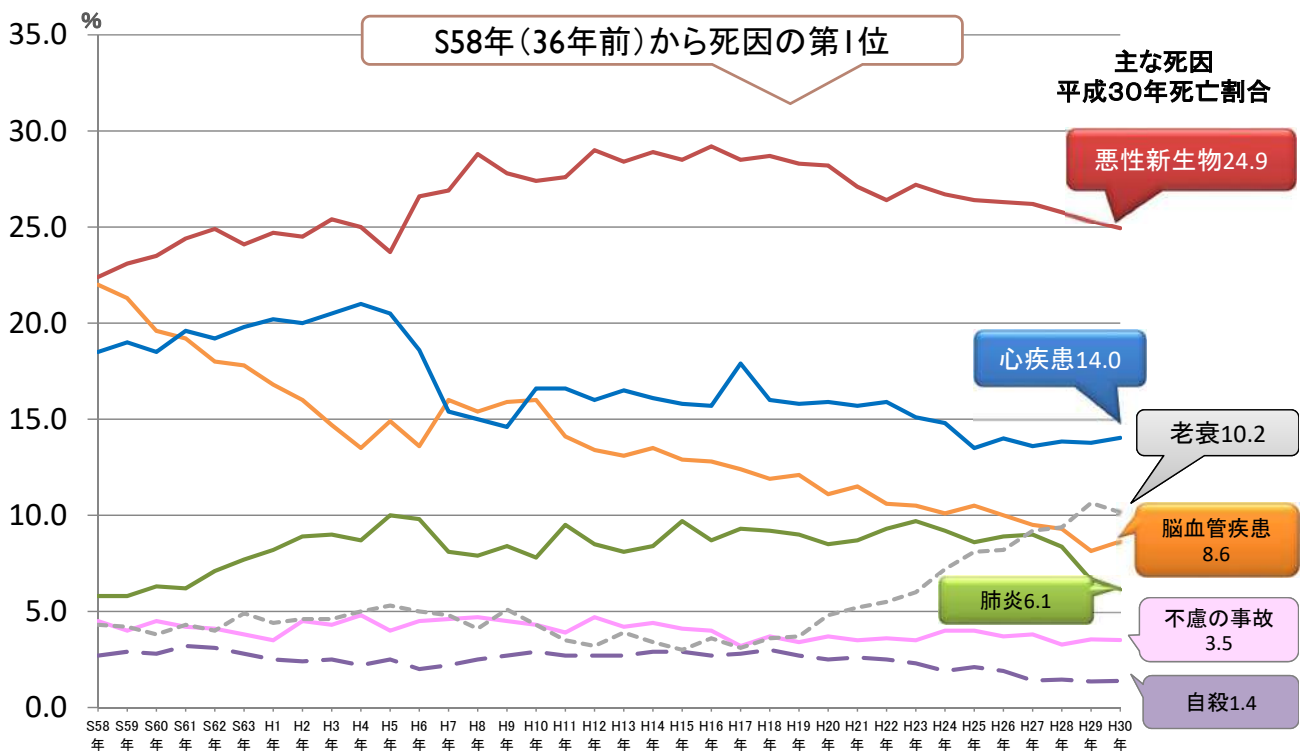
◆ がんの罹患

◆ 肺・胃・大腸・肝・乳・子宮頸がんについて

山梨県健康増進課がん対策担当

本県の死亡割合の推移(主な死因別)

○ H30年 全死亡 **9,915人** がんの死亡者数 **2,473人**(約4人に1人ががんで死亡)

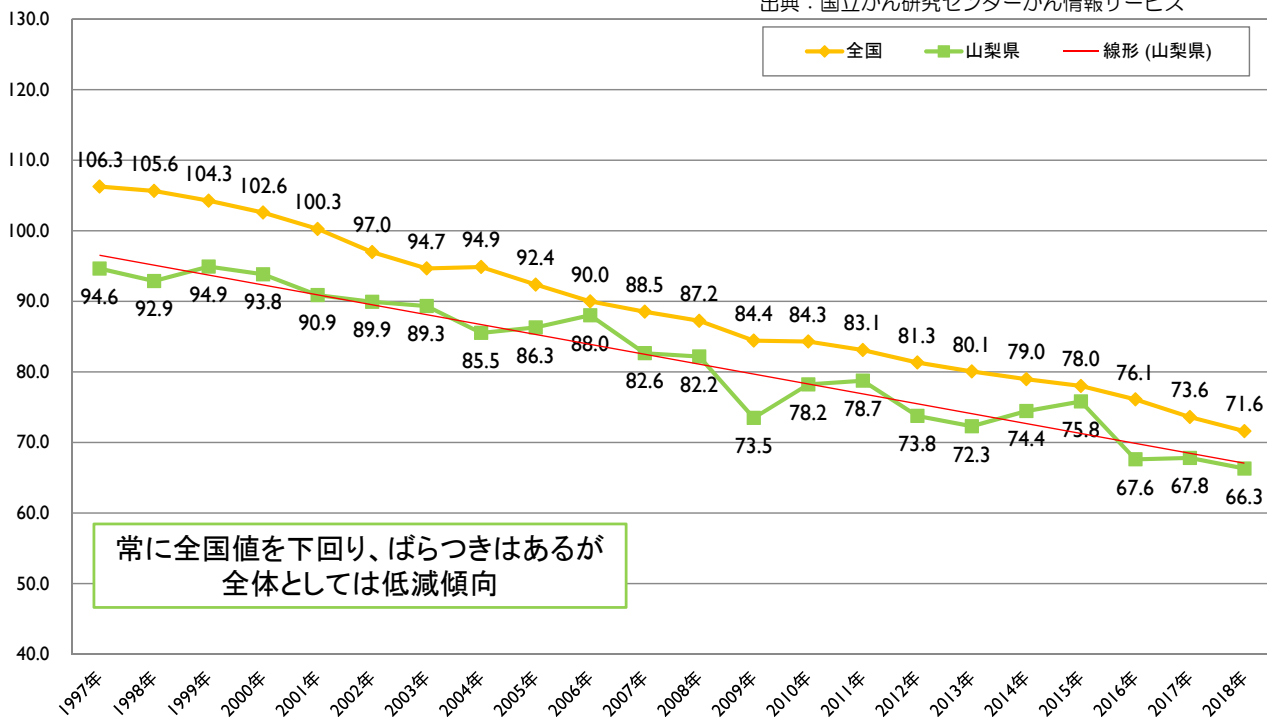


山梨県健康増進課がん対策担当

出典:人口動態統計

75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較(人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス

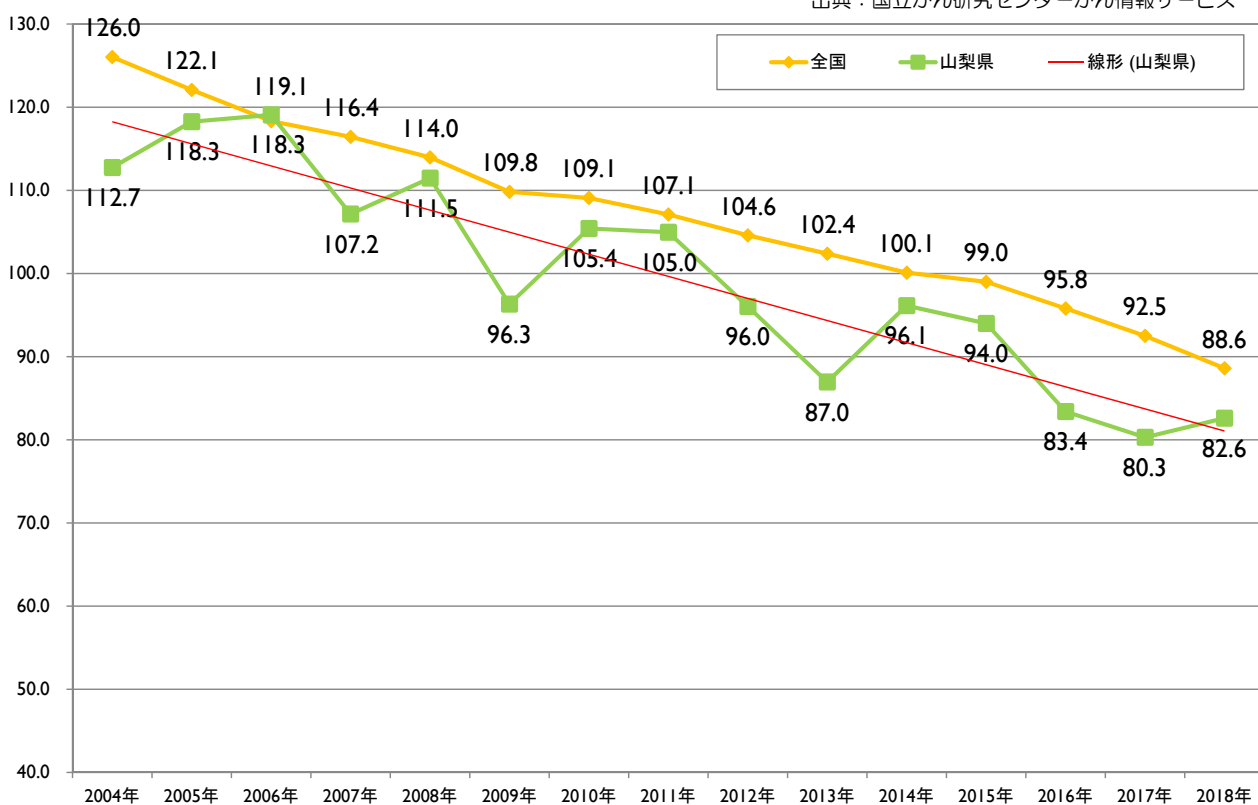


常に全国値を下回り、ばらつきはあるが
全体としては低減傾向

高齢化の影響を取り除いたがんによる死亡割合を示す指標である「75歳未満年齢調整死亡率」は、がん対策全体の指標となっており、全国は毎年着実に低下している。山梨県は、これを常に下回っており、がんにより亡くなる可能性が低い県と言える。人口規模が小さいことから、値にばらつきがあるものの全体としては低減傾向である。

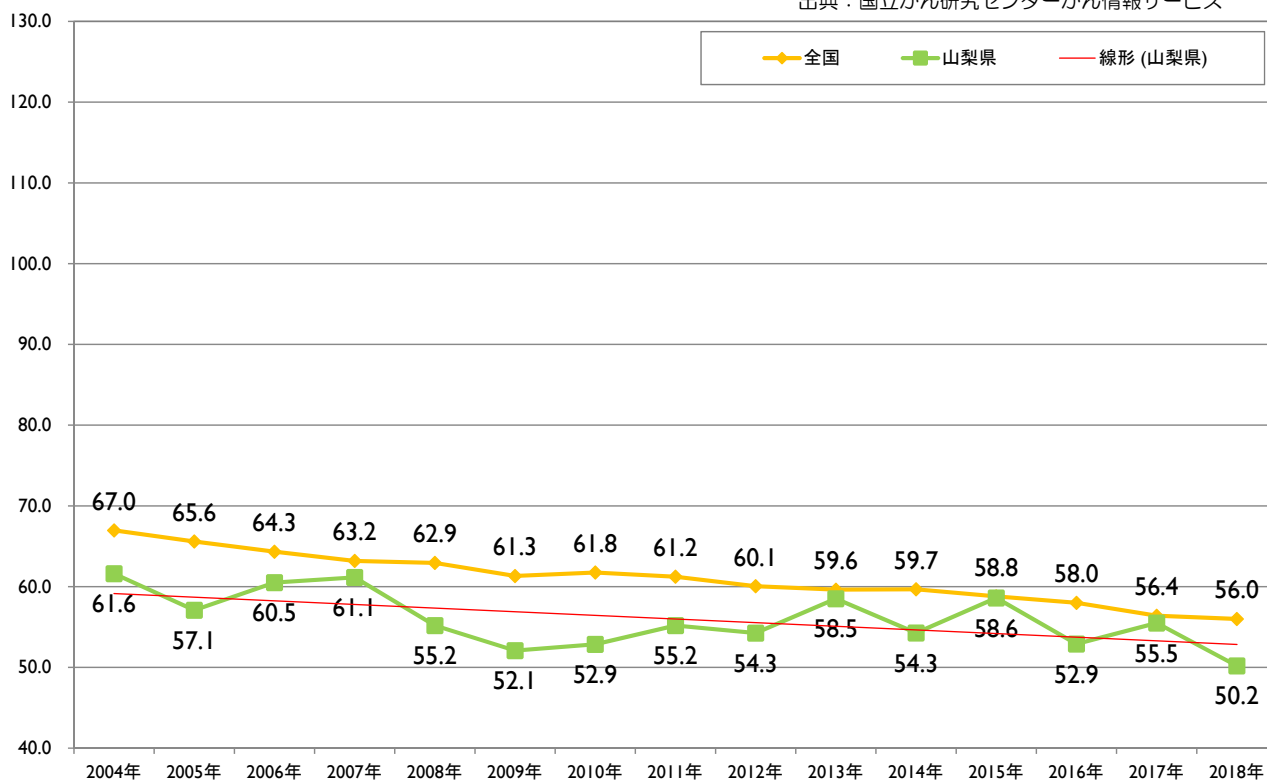
(男性)75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較(人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス



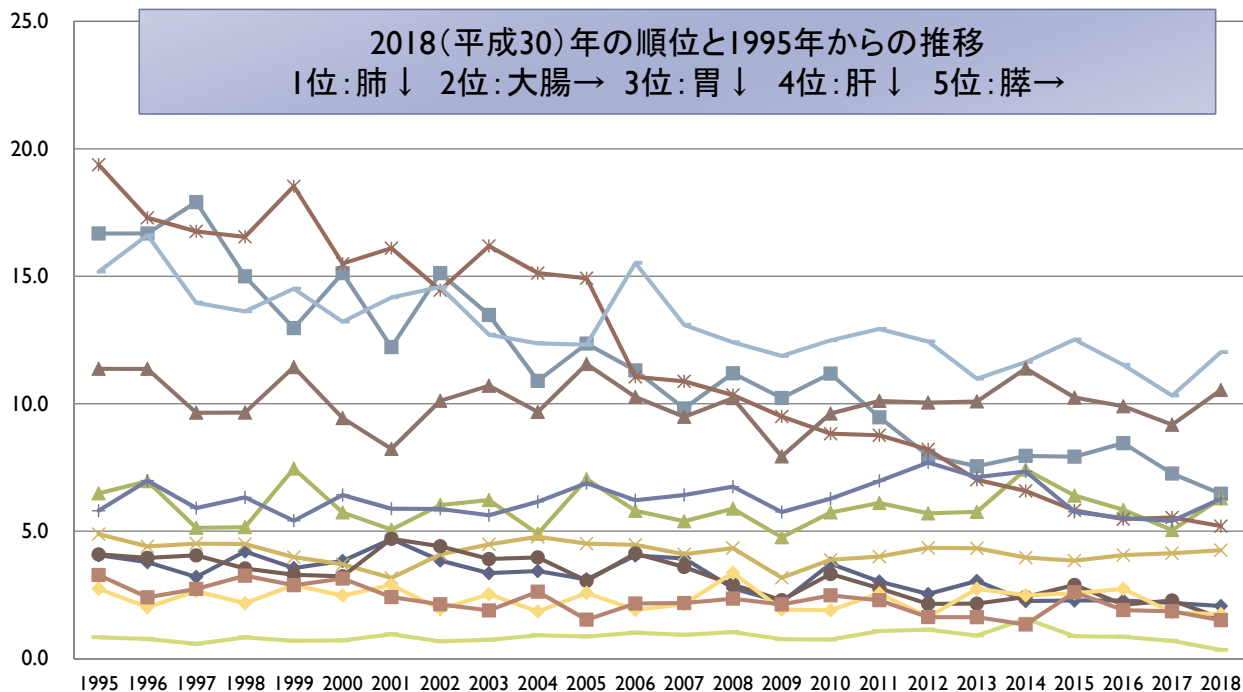
(女性)75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較(人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス

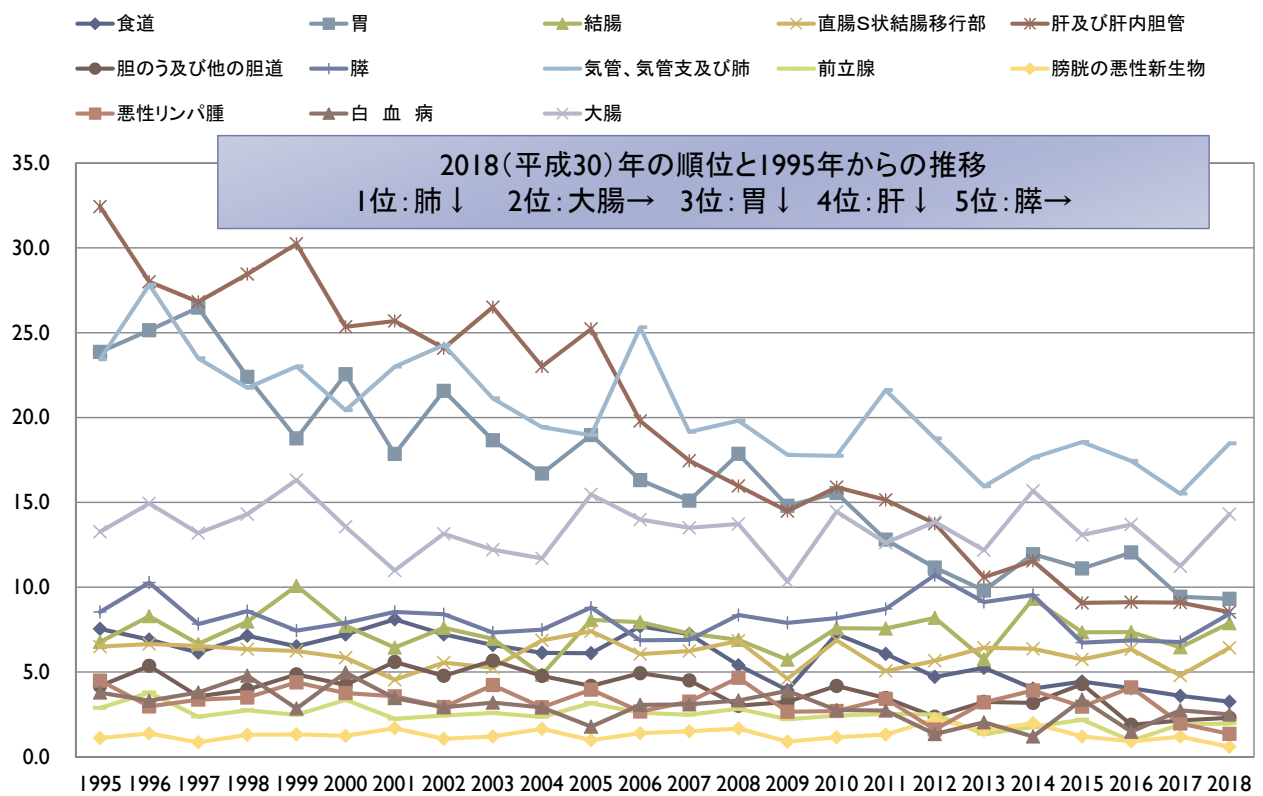


部位別75歳未満年齢調整死亡率推移 (人口10万対)

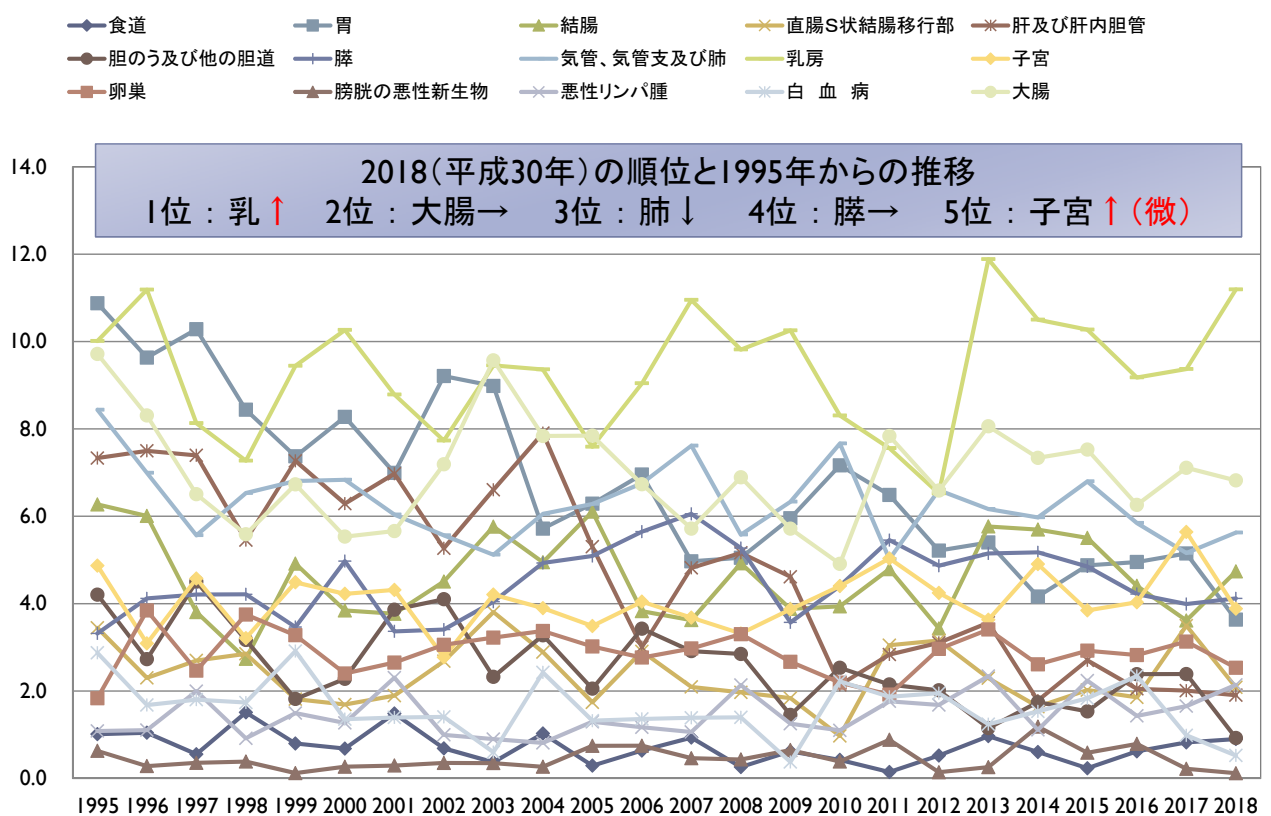
- 食道
- 胃
- 結腸
- 直腸S状結腸移行部
- 肝及び肝内胆管
- 胆のう及び他の胆道
- 膵
- 気管、気管支及び肺
- 膀胱の悪性新生物
- 悪性リンパ腫
- 白血病
- 大腸



(男性) 部位別75歳未満年齢調整死亡率推移 (人口10万対)



(女性) 部位別75歳未満年齢調整死亡率推移 (人口10万対)



本日お話ししたいこと

◆ がんの死亡

◆ がんの罹患



◆ 肺・胃・大腸・肝・
乳・子宮頸がんについて

山梨県健康増進課がん対策担当

がんの罹患 がん登録とは

- **がん登録の目的**

がん登録によって得られた情報を利活用し、
がん対策を評価するとともに、県民等に適切な
情報を提供する。

- **地域がん登録** 2008(平成20年)～

- **全国がん登録** 2016(平成28年)～

「がん登録等の推進に関する法律」

がんと診断したら届出: 病院は義務化

診療所は申請・指定

山梨県健康増進課がん対策担当

2008年～2016年がん罹患数(全体)の推移

(上皮内がんを除く)

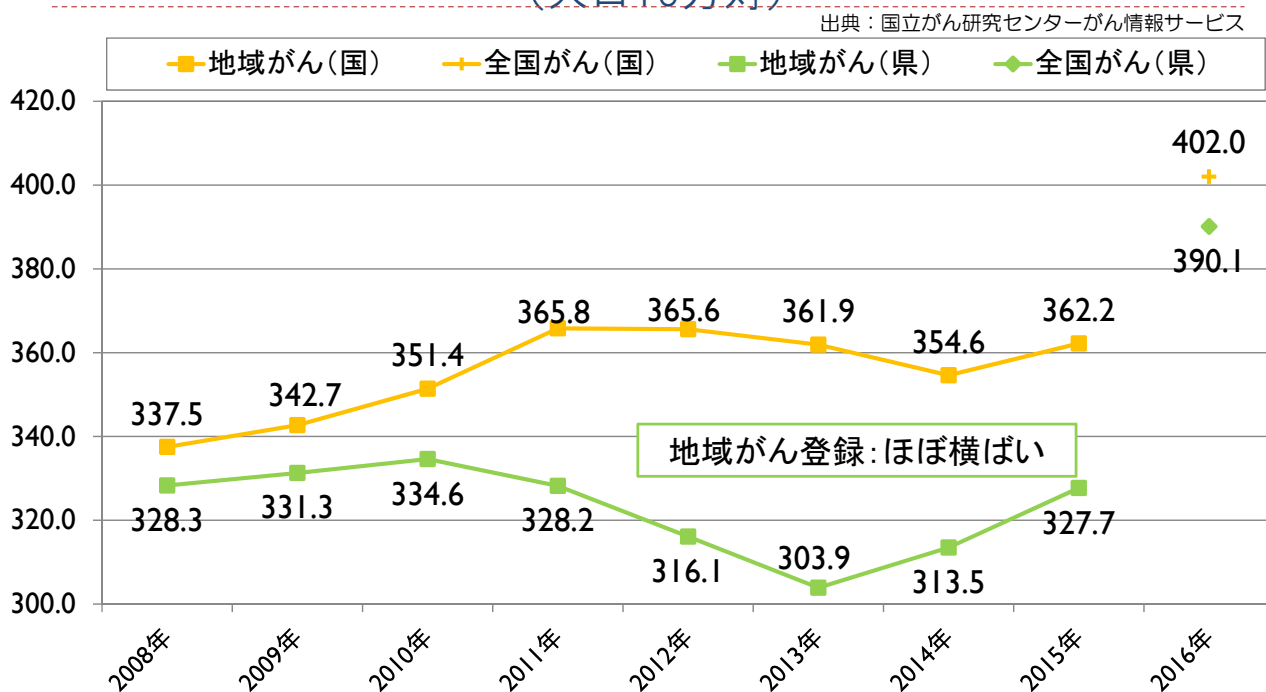
(件)	地域がん登録								全国がん登録
	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
全体	5,280	5,402	5,507	5,435	5,380	5,116	5,281	5,528	6,593
男性	3,075	3,158	3,242	3,168	3,161	2,977	3,052	3,210	3,819
女性	2,205	2,244	2,265	2,267	2,219	2,138	2,229	2,318	2,773

全国がん登録となり1.2倍(20%増)
(内訳: 県外15% 県内5%の増加)

出典: 国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県地域がん登録事業がん登録データ

山梨県健康増進課がん対策担当

全部位年齢調整罹患率の全国との比較(上皮内がんを除く) (人口10万対)

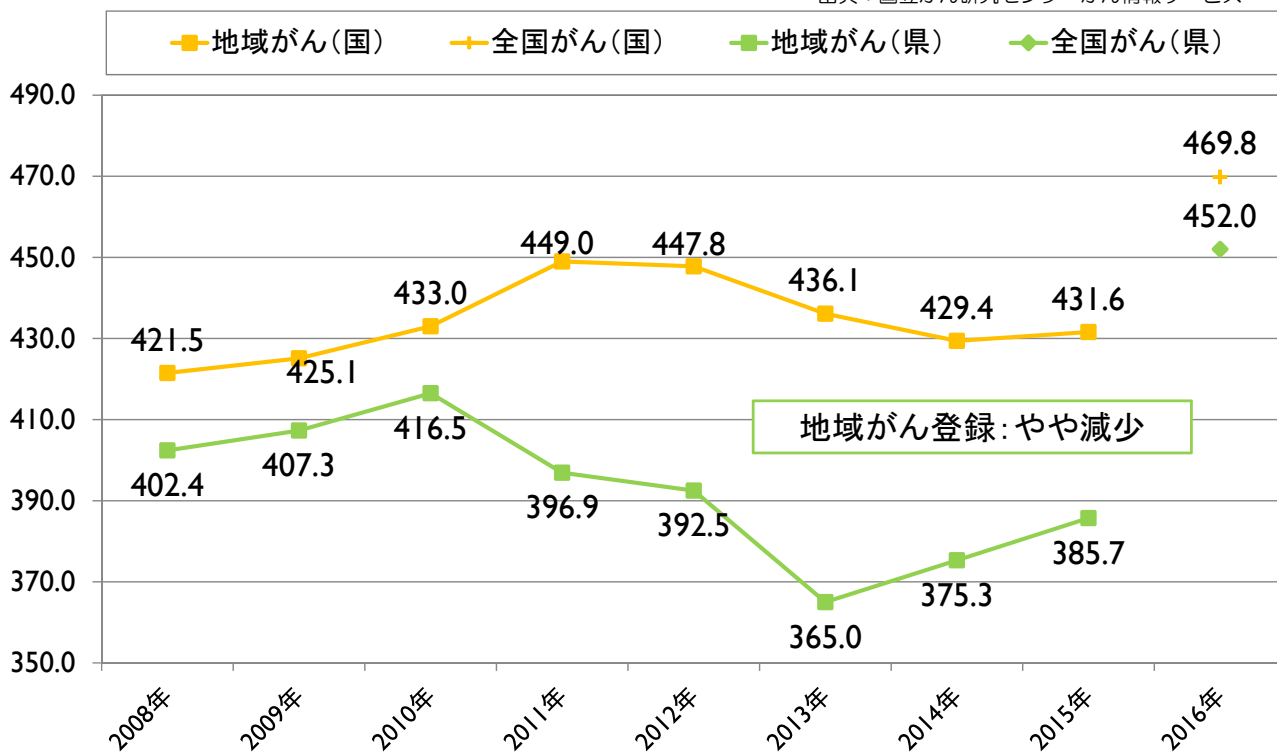


高齢化の影響を取り除いたがんにかかる人の割合(年齢調整罹患率)は、がんの予防についての総合的な指標となる。山梨県においては、統計を取り始めた2008年以降、地域がん登録では各年において全国を下回っており、その推移はほぼ横ばいとなっている。

山梨県健康増進課がん対策担当

(男性)年齢調整罹患率の全国との比較(上皮内がんを除く) (人口10万対)

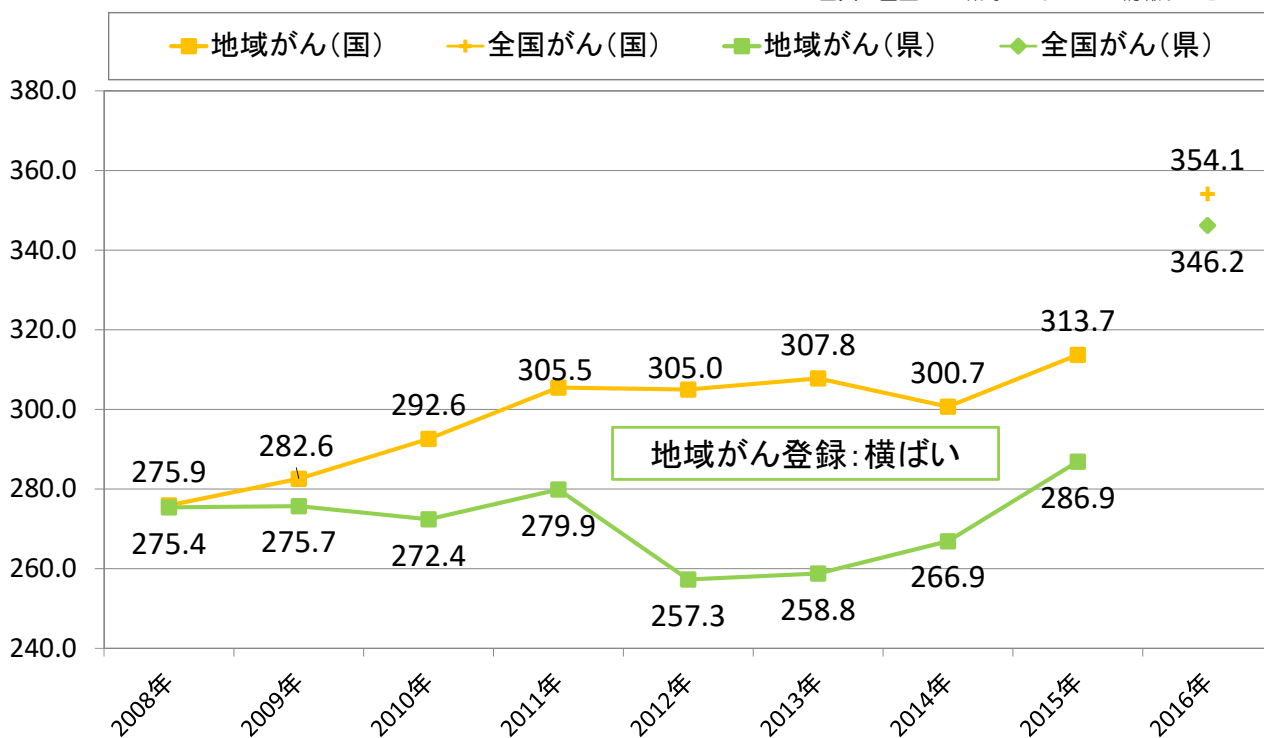
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



山梨県健康増進課がん対策担当

(女性)年齢調整罹患率の全国との比較(上皮内がんを除く) (人口10万対)

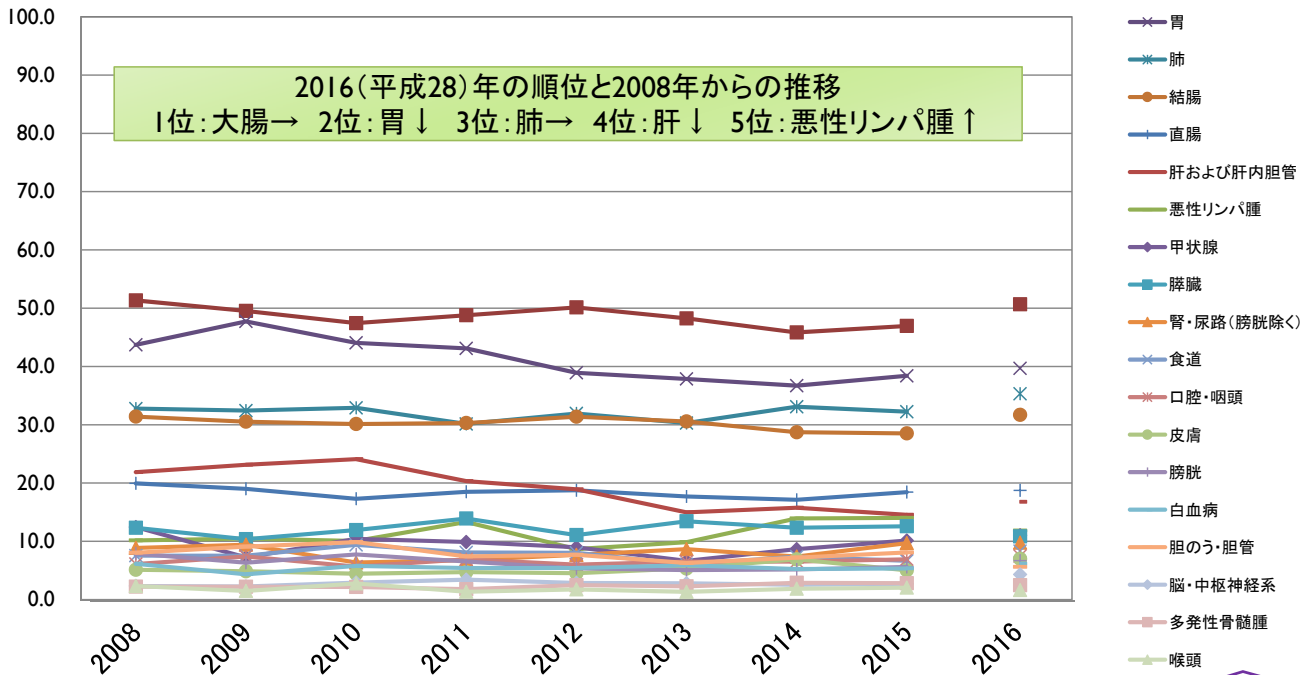
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



山梨県健康増進課がん対策担当

県部位別年齢調整罹患率推移(上皮内がんを除く)(人口10万対)

出典：山梨県がん罹患統計

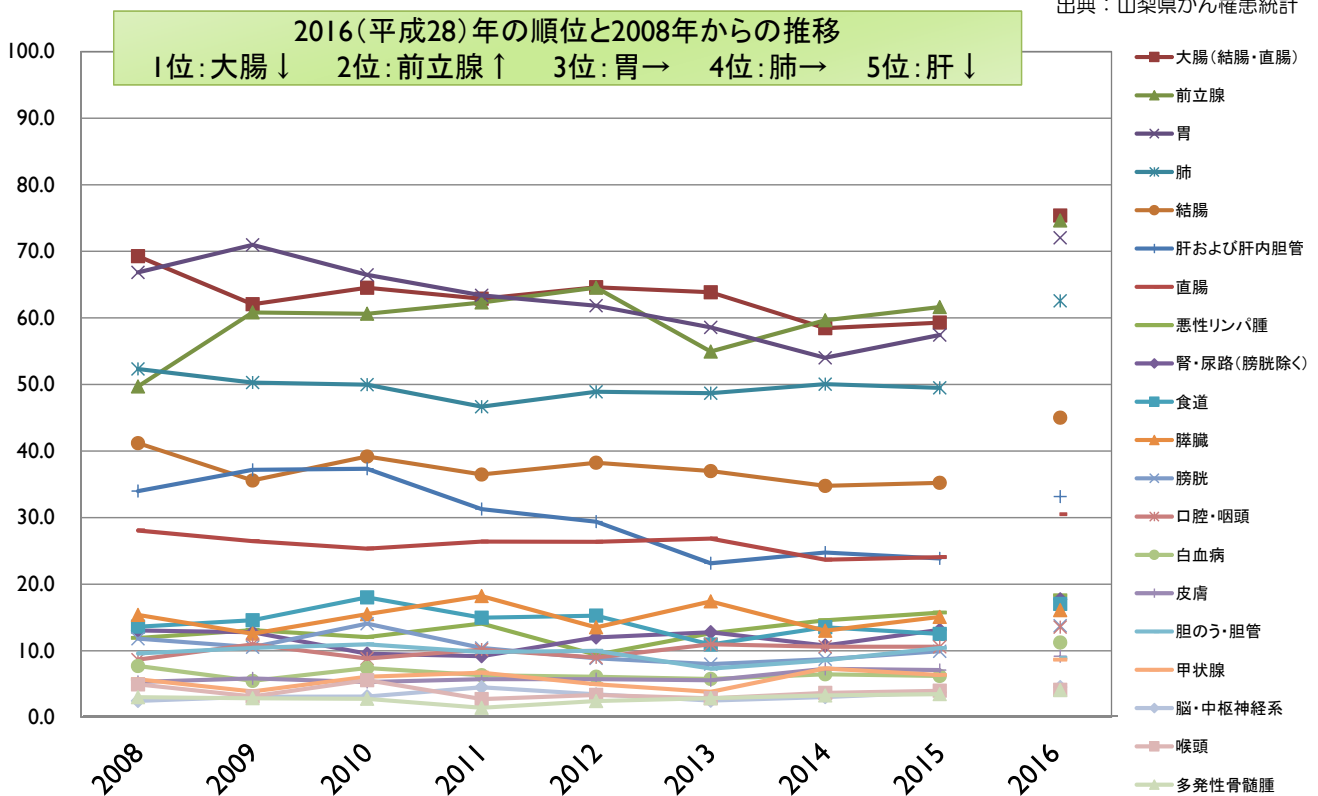


がんの種類(部位)別の年齢調整罹患率は、**女性のみや男性のみを母数にしている乳がんや前立腺がんで高くなっている**。胃がんや肝がんは減少傾向であるように見えるものの、死亡率に比べてデータの得られる期間が短いことから現時点では**長期的な変化については明確ではない**。

山梨県健康増進課がん対策担当

(男性)部位別年齢調整罹患率推移(上皮内がんを除く)(人口10万対)

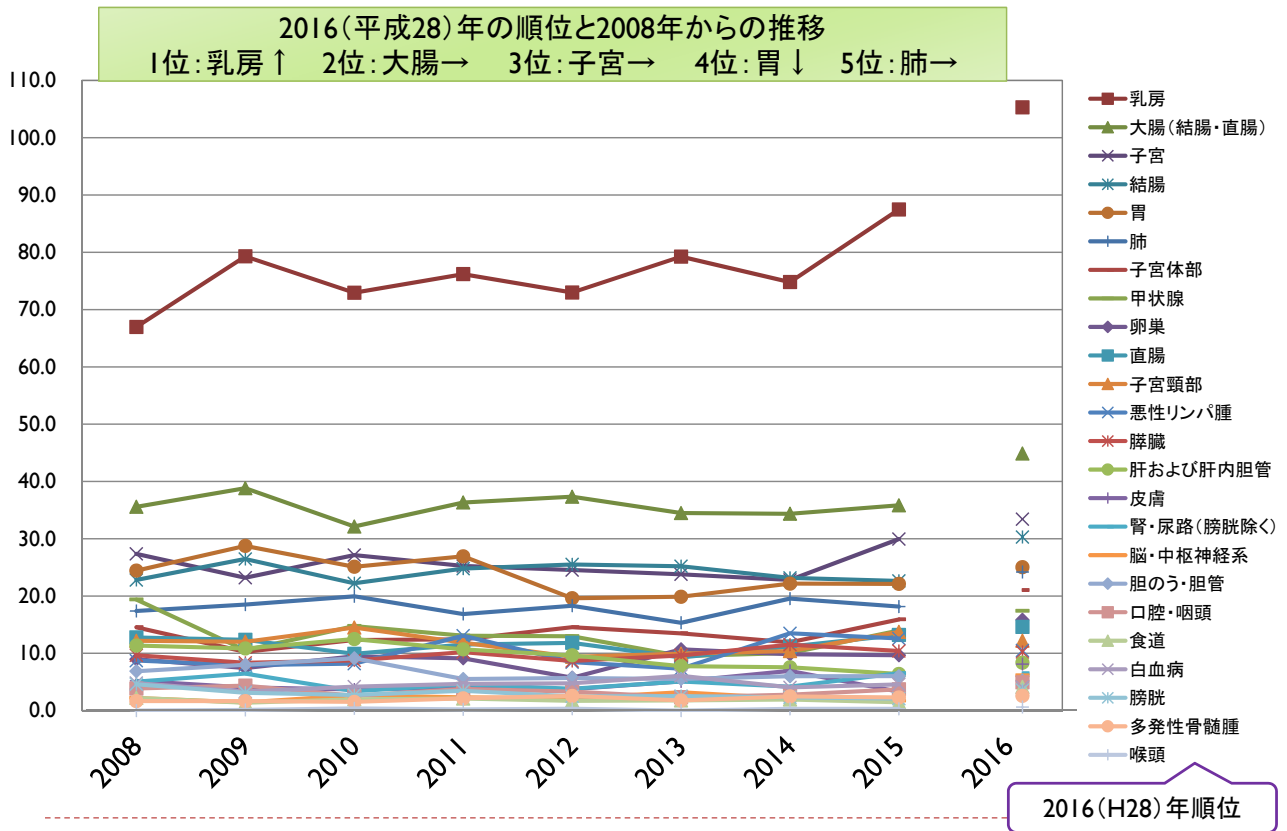
出典：山梨県がん罹患統計



山梨県健康増進課がん対策担当

(女性) 部位別年齢調整罹患率推移(上皮内がんを除く)(人口10万対)

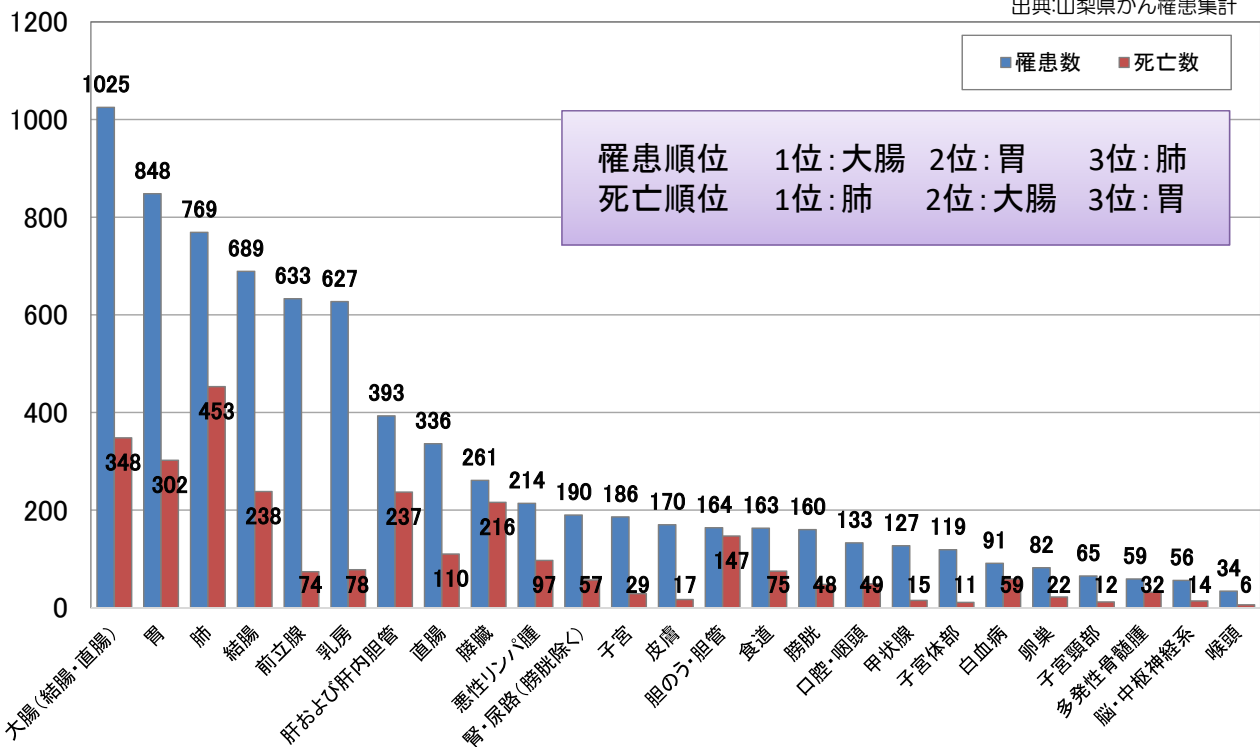
出典：山梨県がん罹患統計



山梨県健康増進課がん対策担当

罹患数と死亡数の比較 (2016年)

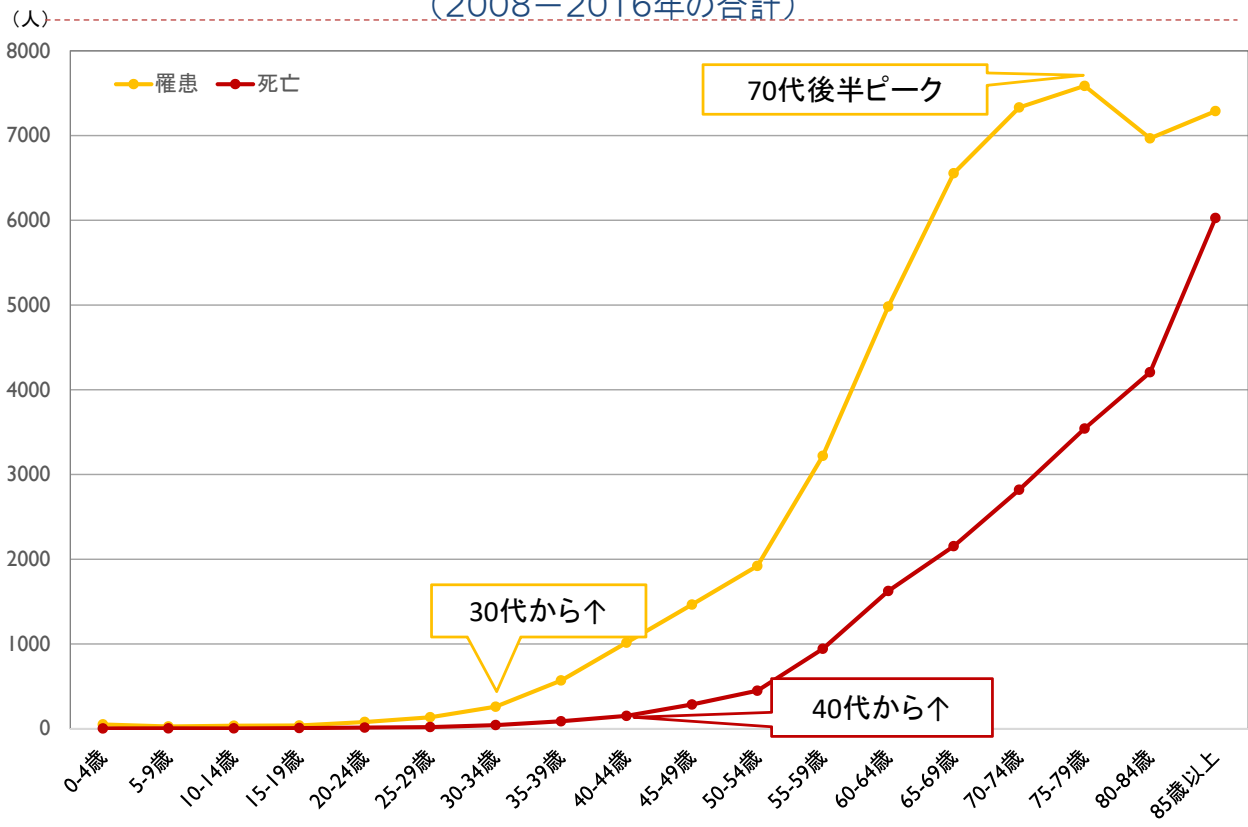
出典:山梨県がん罹患集計



がんにかかった人の数(罹患数)は、大腸がんが最も多く、胃がん、肺がんが続いている。がんにより亡くなった人の数(死亡数)については、肺がんが最も多く、大腸がん、胃がんの順になっている。乳がんや前立腺がんのように罹患数に比べて死亡数が少なく、死亡原因になりにくいがんがある一方で、肝がんやすい臓がん、胆のうがんなど、罹患数と死亡数の差が小さく、治りにくいがんもあるということもわかる。

全がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較

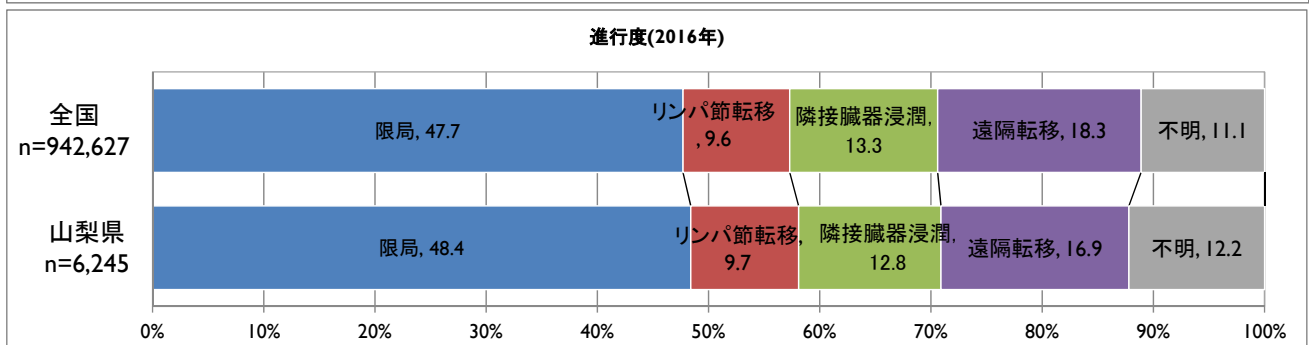
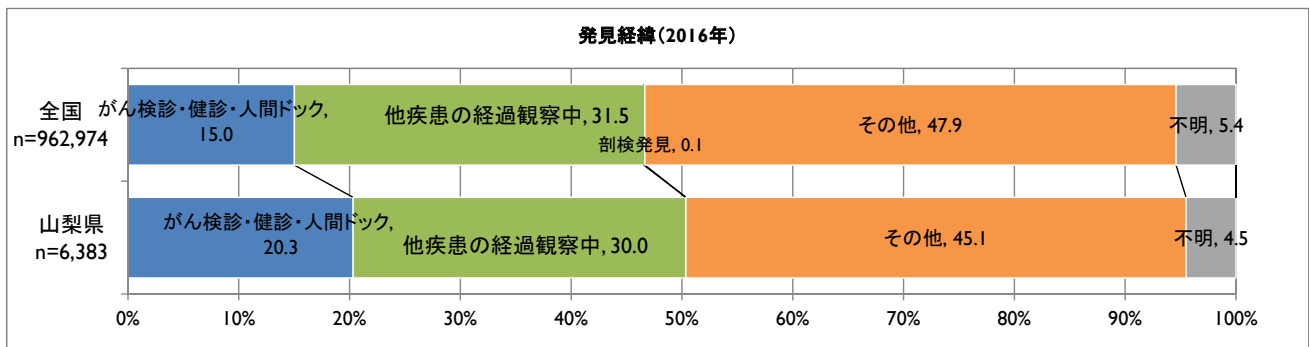
(2008-2016年の合計)



山梨県健康増進課がん対策担当

がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%) (上皮内がん除く)

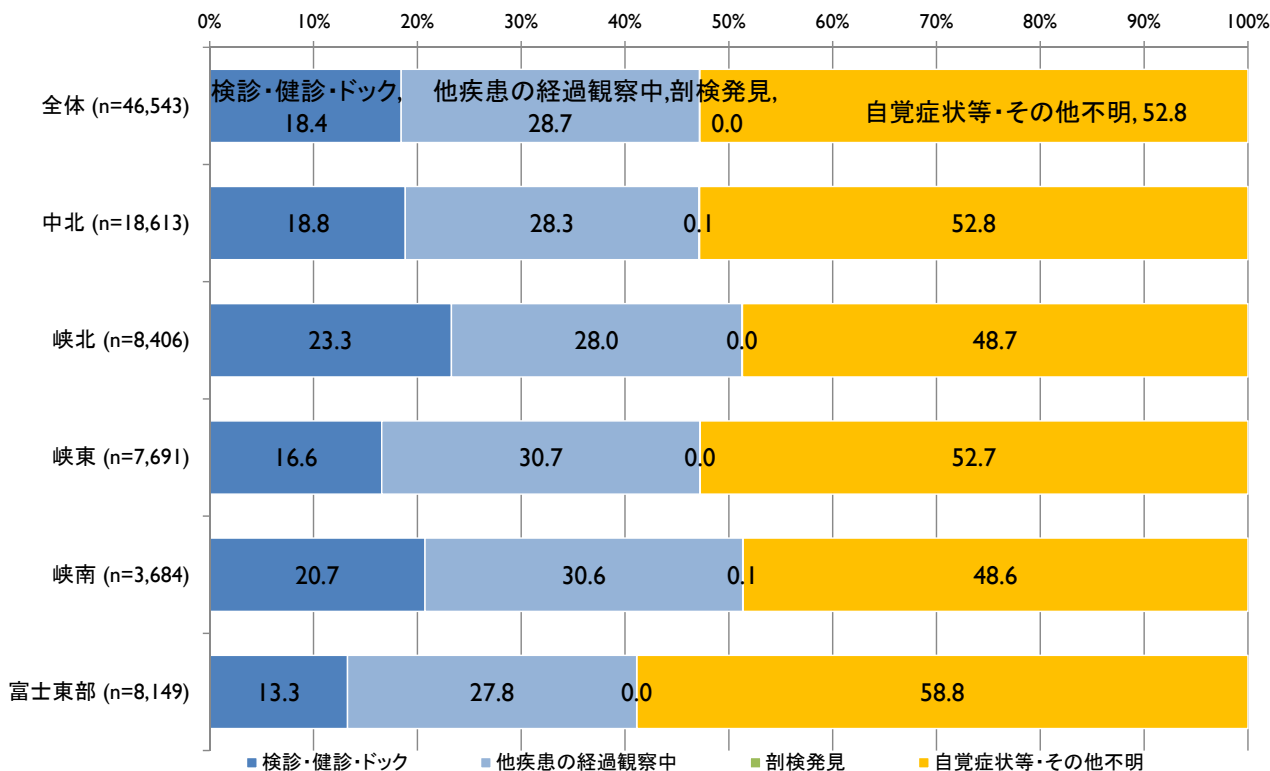
出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があって医療機関を受診して発見される場合などがあるが、**山梨県は検診で見つかる割合が全国に比べて高いが、限局の割合は同じ状況である。** 山梨県健康増進課がん対策担当

全がん保健所管内別の発見経緯(2008~2016年)

出典：山梨県がん罹患集計

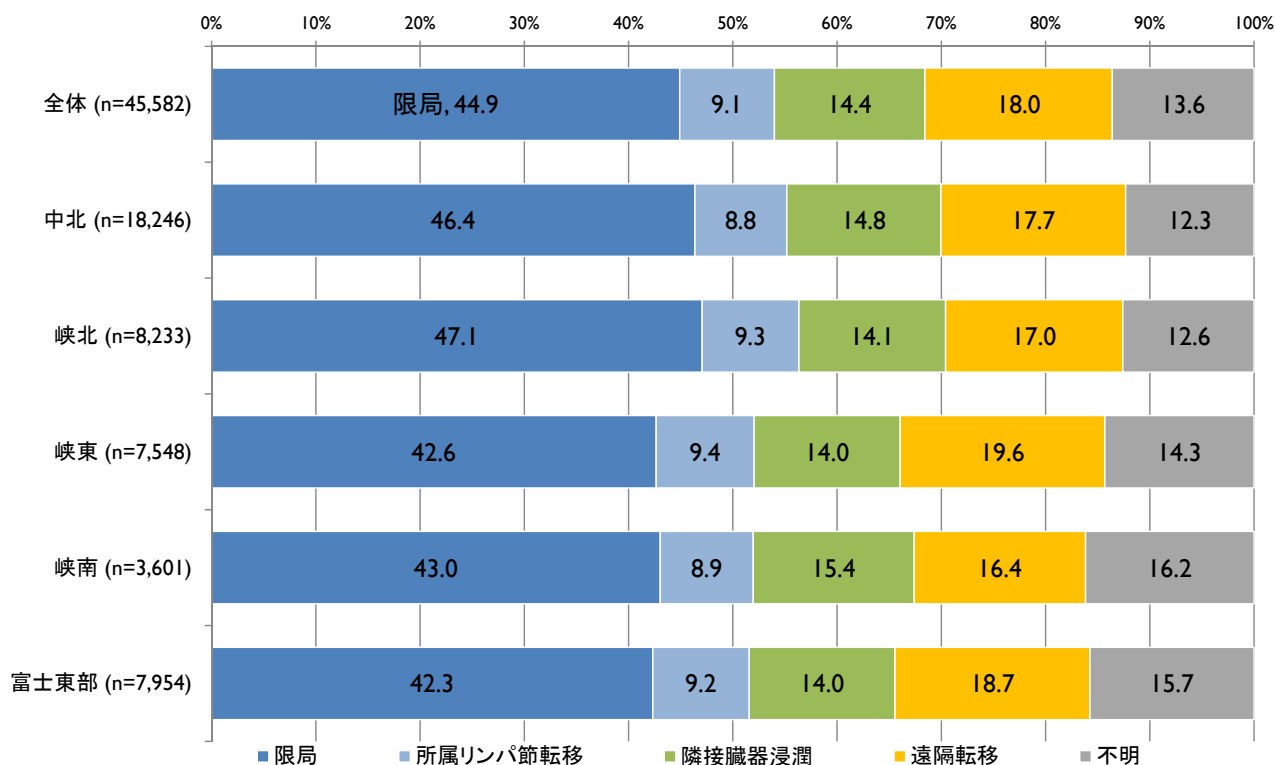


＜発見経緯：検診＞ 保健所間の差：最大10.0ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

全がん保健所管内別の進行度(2008~2016年)

出典：山梨県がん罹患集計

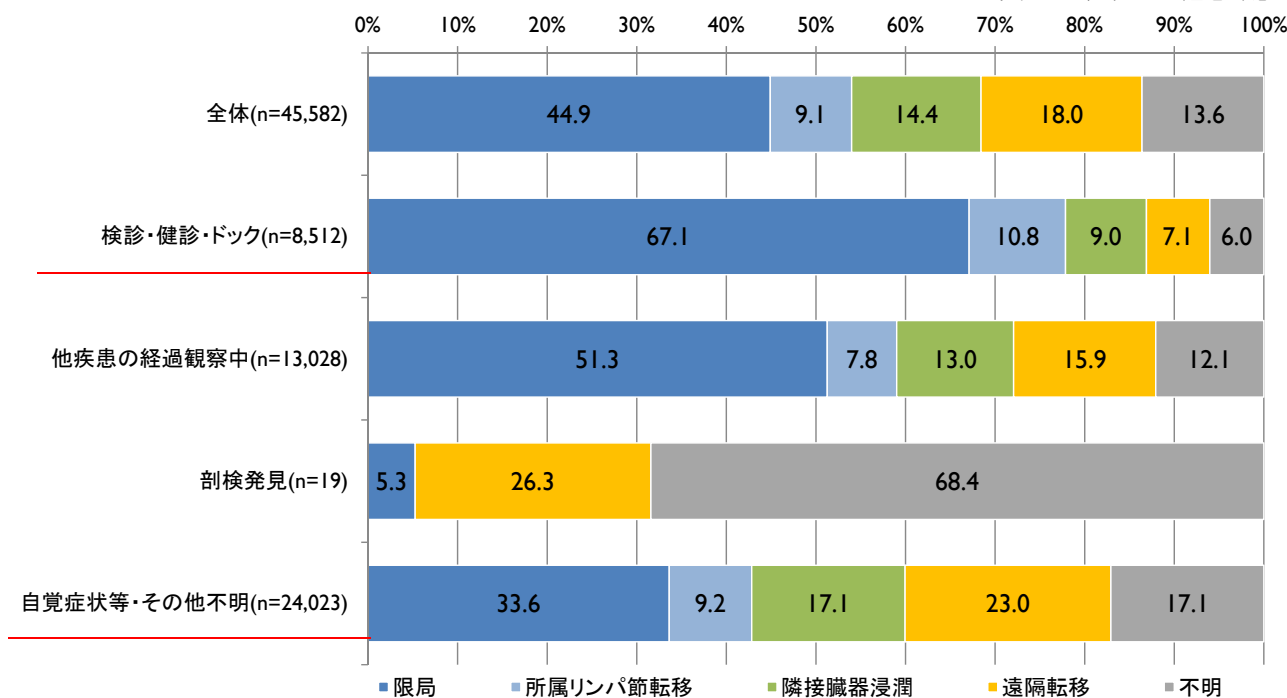


＜進行度：限局＞ 保健所間の差：最大4.8ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

全がん発見経緯別の進行度(2008年～2016年全部位)(%)

出典：山梨県がん罹患集計



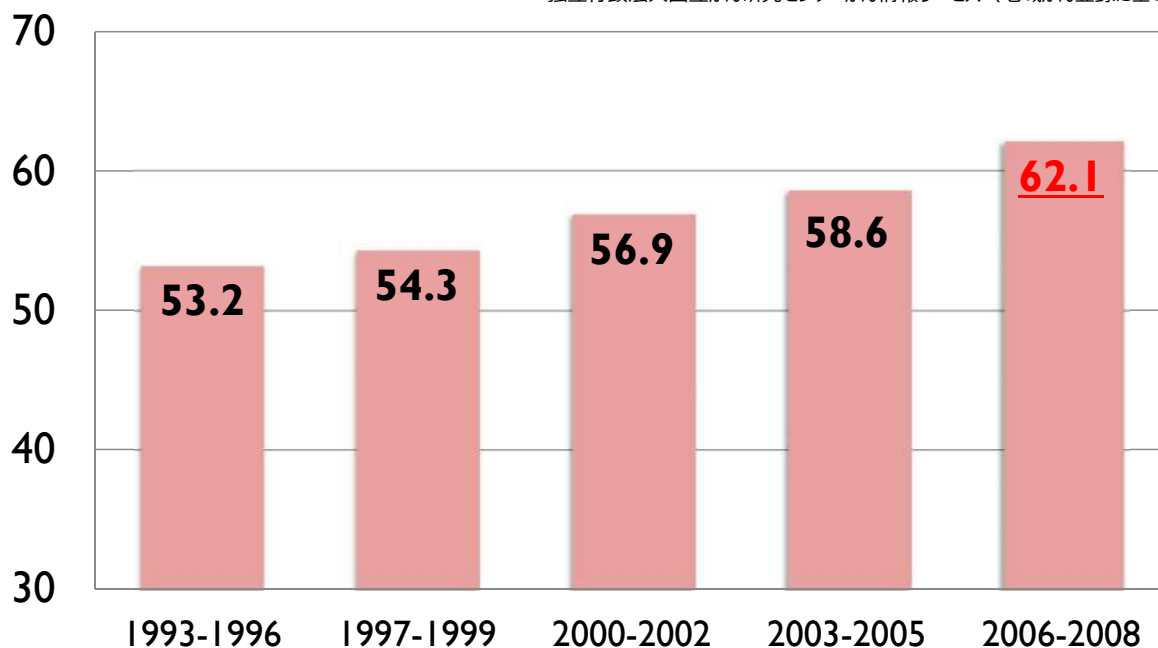
がん検診などで発見された場合は、早期がんの割合(限局の割合)が高く、概ね7割が「限局」の段階で診断できているが、自覚症状があつて診断された方を含むその他の経緯で発見された場合は、「限局」の割合が低く、「遠隔転移」の割合が高いなど、進行がんで発見される割合が高い状況である。

山梨県健康増進課がん対策担当

(国)5年相対生存率(全がん)(%)

がん治療の進歩等により、生存率が上昇している

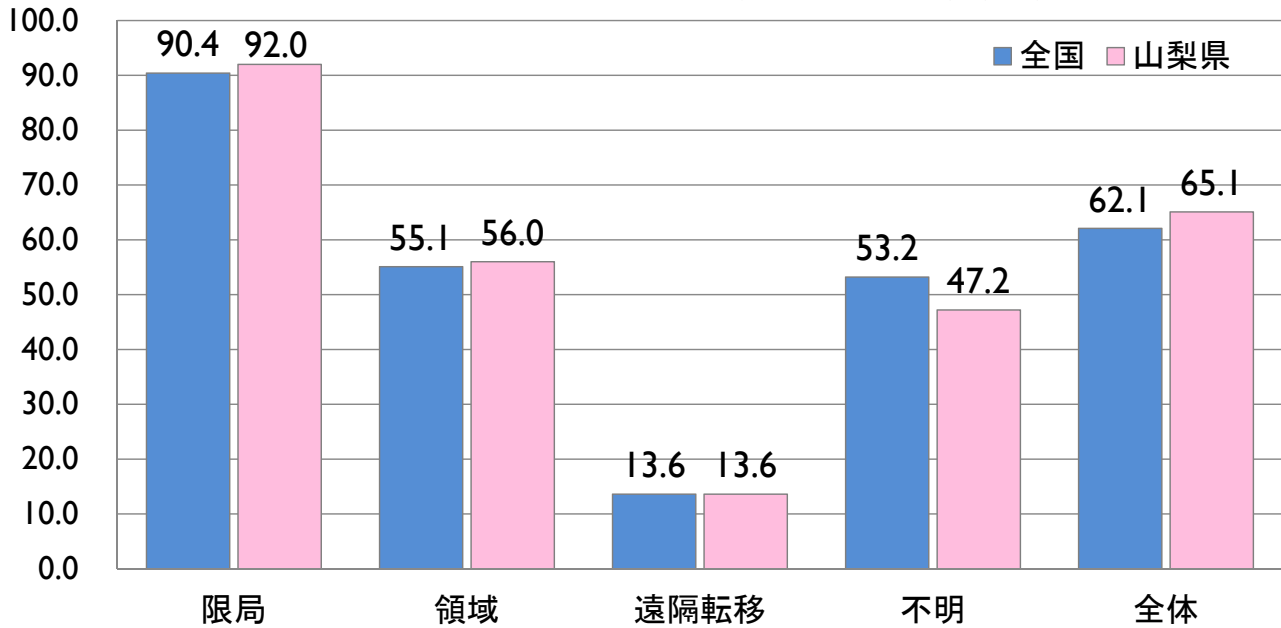
独立行政法人国立がん研究センターがん情報サービス(地域がん登録に基づく)



山梨県健康増進課がん対策担当

全がん進行度別5年相対生存率の全国との比較(%)

山梨県出典：2008-2009年診断例生存率山梨県がん罹患集計
 全国データ出典：2006～2008年生存率報告（MCIJ-S）

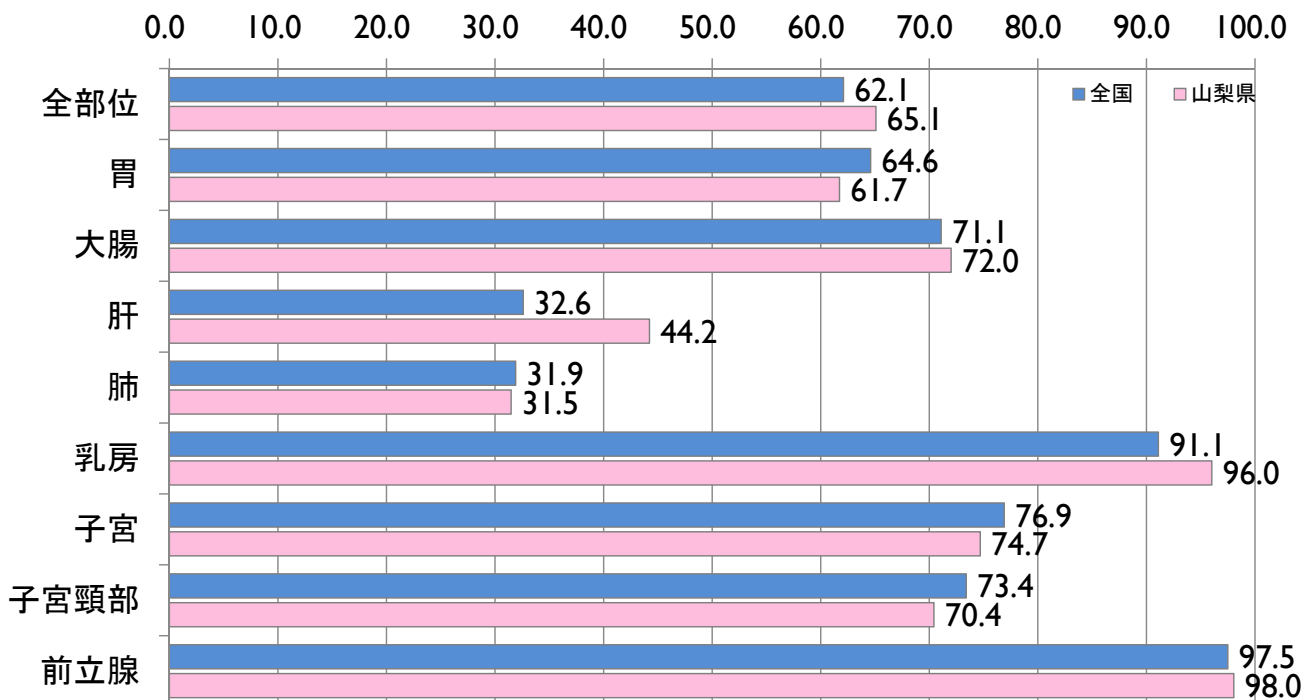


がんと診断されてから5年後に生存している割合（5年相対生存率）は、がんが治る割合に近い指標とされている。5年相対生存率は、早期発見やがん医療の水準を反映したものとされ、山梨県は全国に比べて高くなっている。進行度別にみると、「限局」で発見されれば、9割を超える方が5年以上生存している一方で、「遠隔転移」の状態で見つかった場合は、9割弱の方が5年以内に亡くなっている。

山梨県健康増進課がん対策担当

部位別5年相対生存率の全国との比較(%)

山梨県出典：2008-2009年診断例生存率山梨県がん罹患集計
 全国データ出典：2006～2008年生存率報告（MCIJ-S）



肝がんや乳がんの5年相対生存率は、全国よりも高く、大腸がん、肺がん前立腺がんは全国とほぼ同等、胃がん、子宮がんは全国より若干低くなっているが、全部位では全国より高くなっている。

山梨県健康増進課がん対策担当

がん登録情報のデータ精度の全国との比較

出典：全国がん罹患モニタリング集計（MCIJ） 山梨県がん罹患集計

	DCN		DCO		IM比	
	全国	山梨県	全国	山梨県	全国	山梨県
MCIJ掲載基準	30%未満		25%未満		1.5以上	
2008年	20.2	21.8	13.6	11.9	2.13	2.14
2009年	20.1	19.6	13.4	9.5	2.20	2.32
2010年	18.0	19.4	12.0	10.2	2.23	2.24
MCIJ(基準A) *推計値採用基準	20%未満		10%未満		2.0以上	
2011年	11.9	17.4	5.3	7.7	2.31	2.13
2012年	13.1	15.9	5.6	7.4	2.31	2.11
2013年	8.3	18.6 ⁽¹⁾	5.0	7.9 ⁽¹⁾	2.30	2.17 ⁽¹⁾
		5.9 ⁽²⁾		4.4 ⁽²⁾		2.05 ⁽²⁾
2014年	7.8	10.9	4.7	6.1	2.33	2.05
2015年	7.3	9.9	4.4	4.8	2.40	2.19
	DCI (20%未満)		DCO (10%未満)		MI比 (0.4以下)	
2016年	4.5	5.9	3.2	3.2	0.37	0.37

- ▽ MCIJ : 全国がん罹患モニタリング集計（上皮内がんを除く）
- ▽ DCN : death certificate notifications 死亡診断書で初めて把握されたもの
- ▽ DCO : death certificate only 死亡票のみで登録されているもの
- ▽ IM比 : 罹患数と死亡数の比(罹患数/死亡数)
- ▽ (1) : 山梨県2013年暫定値（2016年1月地域がん登録データベースシステム集計）
- ▽ (2) : 山梨県2013年確定値（2017年3月全国がん登録システム集計）
- ※ (1) (2) 地域がんDBSから全国がん登録システムへの変更に伴い集計仕様が変更となり差異が生じる

がん登録は、がんに罹ったことを診断したときに医療機関が登録を行う仕組みである。死亡時に初めて把握される割合(DCN)や死亡時の情報しかない割合(DCO)が低い方が精度が高く、**山梨県は2011年に診断された症例以降は高い精度を保っている。**

山梨県健康増進課がん対策担当

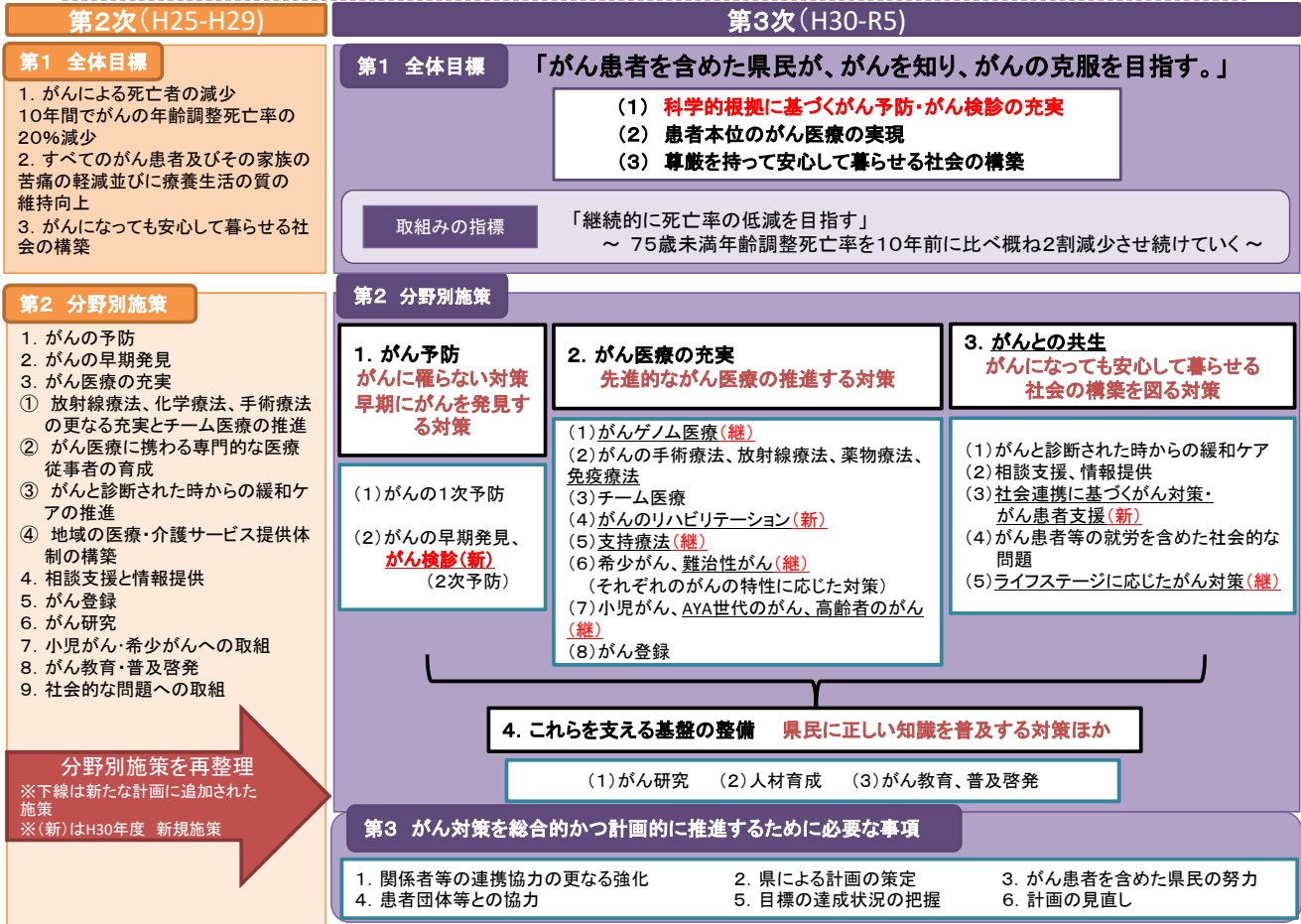
本日お話ししたいこと

- ◆ がんの死亡
- ◆ がんの罹患
- ◆ 肺・胃・大腸・肝・乳・子宮頸がんについて



山梨県健康増進課がん対策担当

山梨県がん対策推進計画の第2次と第3次の比較



がん検診受診率と精密検査受診率の全国との比較

出典：国立がん研究センターがん情報サービス

○ がん検診受診率：全国トップクラス 平成28年国民生活基礎調査(40(20)歳～69歳)

	胃	大腸	肺	乳房 (過去2年)	子宮頸部 (過去2年)
全国受診率%	40.9	41.4	46.2	44.9	42.4
山梨県受診率%	50.1	51.3	58.7	57.2	47.9
都道府県順位	5位	3位	4位	2位	5位

○ 精密検査受診率：全国下位 平成27年度(2015)のプロセス指標(40(20)～74歳)

	胃	大腸	肺	乳房	子宮頸部
全国平均 精検受診(%)	81.7	70.1	83.5	88.3	74.4
山梨県 精検受診(%)	79.3	69.9	75.3	89.3	64.6
都道府県順位	39位	37位	45位	34位	43位

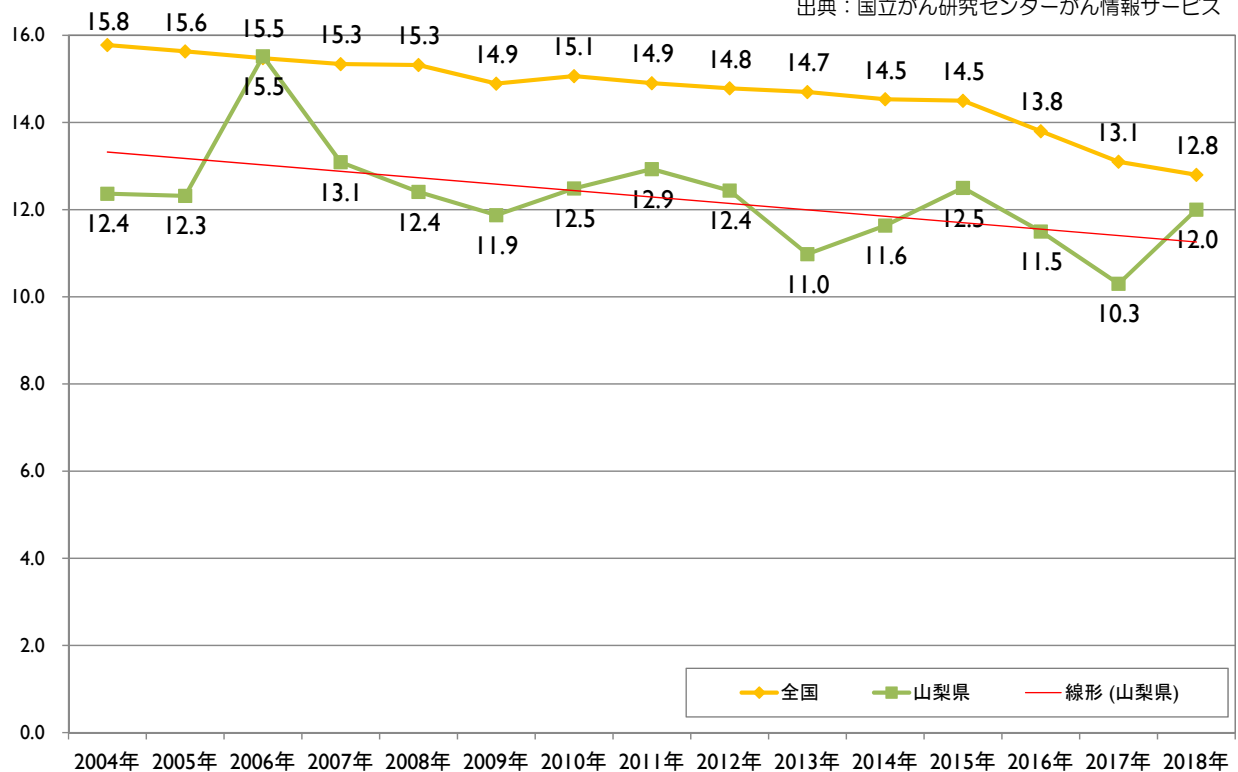
○ 事業評価のためのがん検診チェックリスト(市区町村)：全国下位 平成30年度市町村用チェックリスト実施率

集団検診	胃(X-P)	大腸	肺	乳房	子宮頸部
都道府県順位	43位	42位	42位	43位	44位

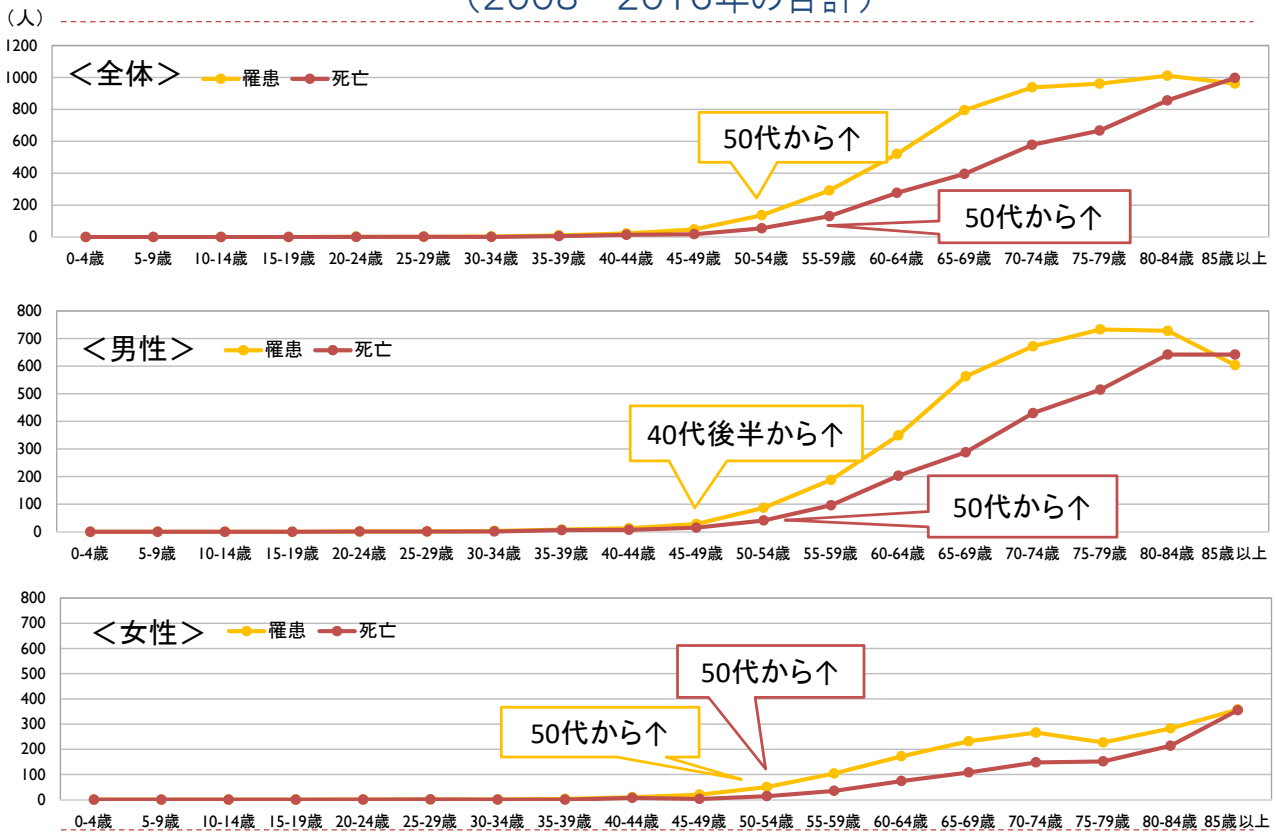
肺がんについて

肺がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

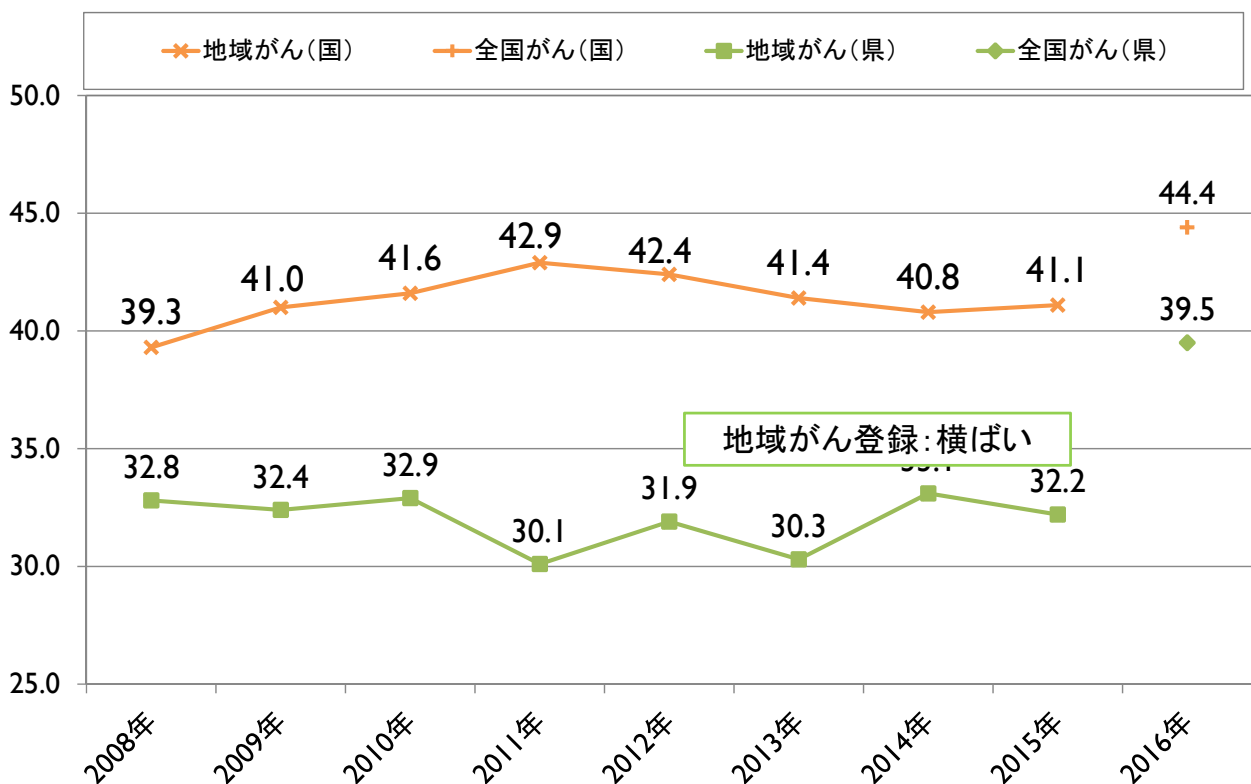
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



肺がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較 (2008-2016年の合計)

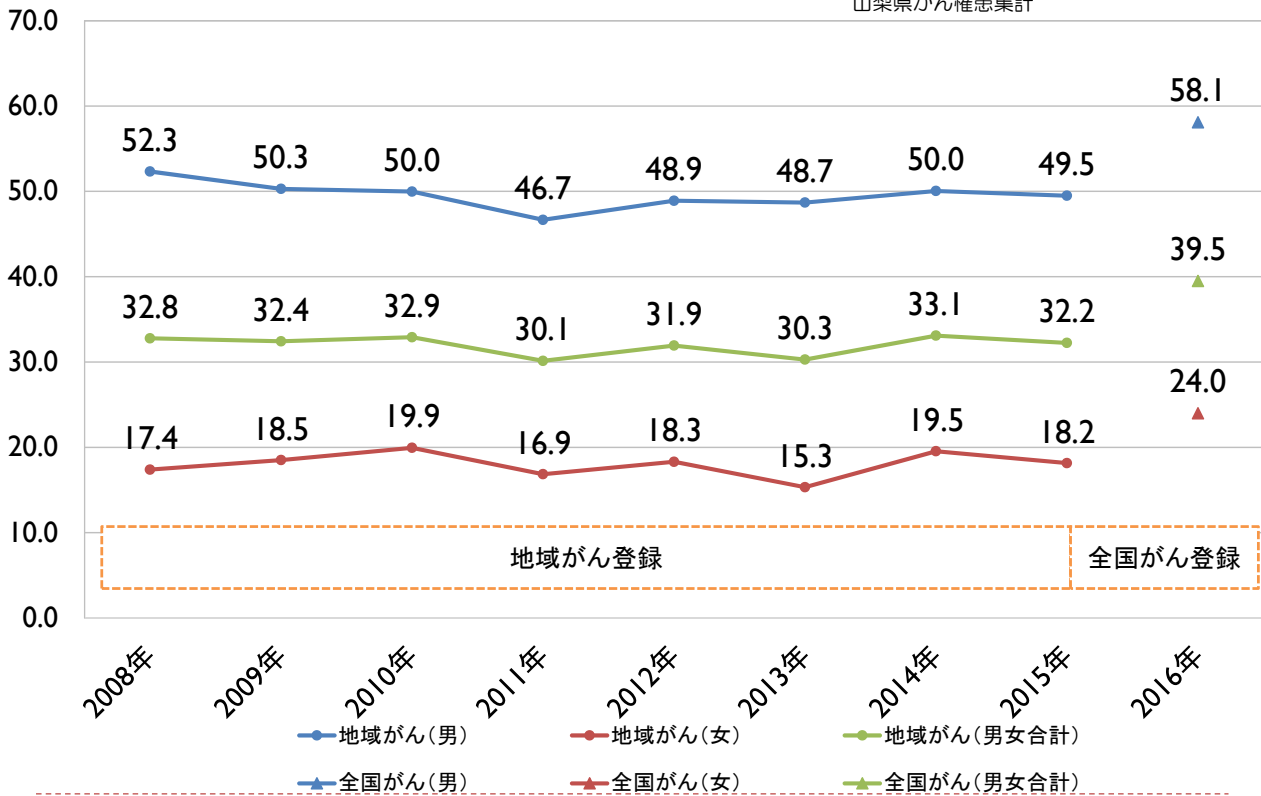


肺がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)



肺がん男女別年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)

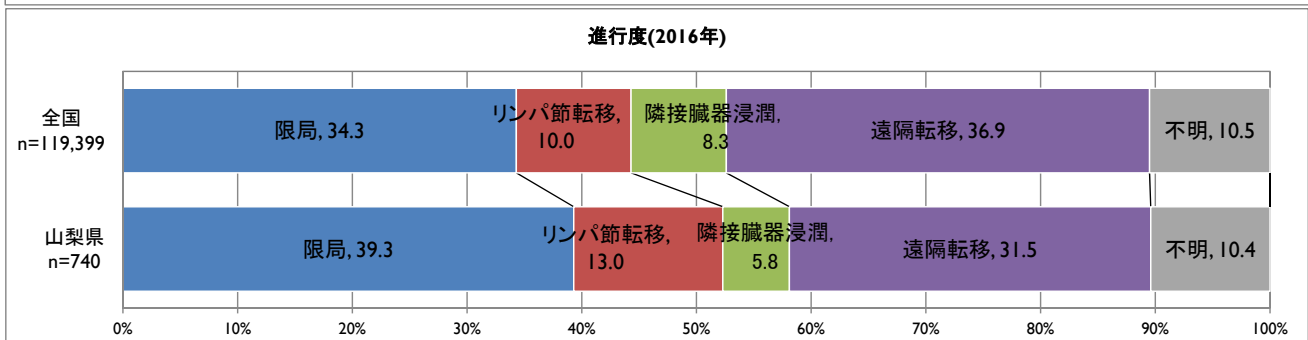
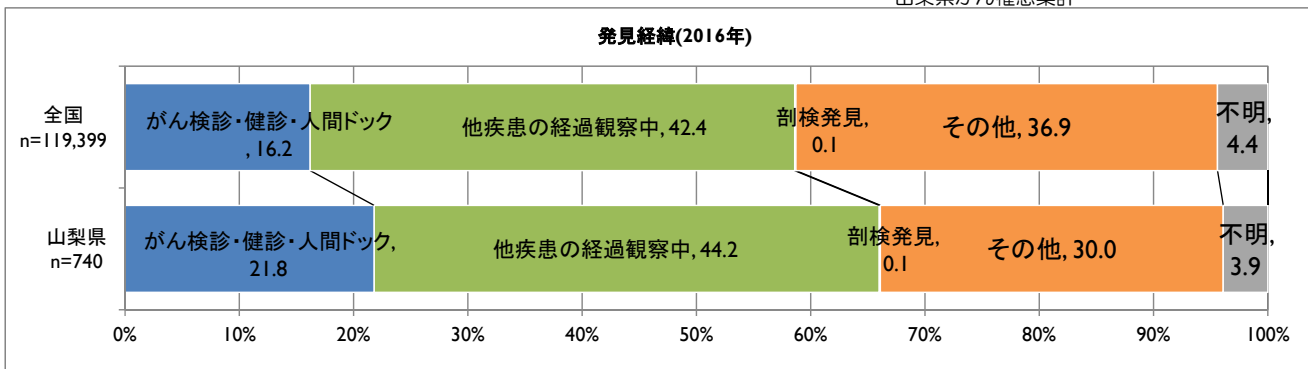
出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



山梨県健康増進課がん対策担当

肺がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%) (上皮内がん除く)

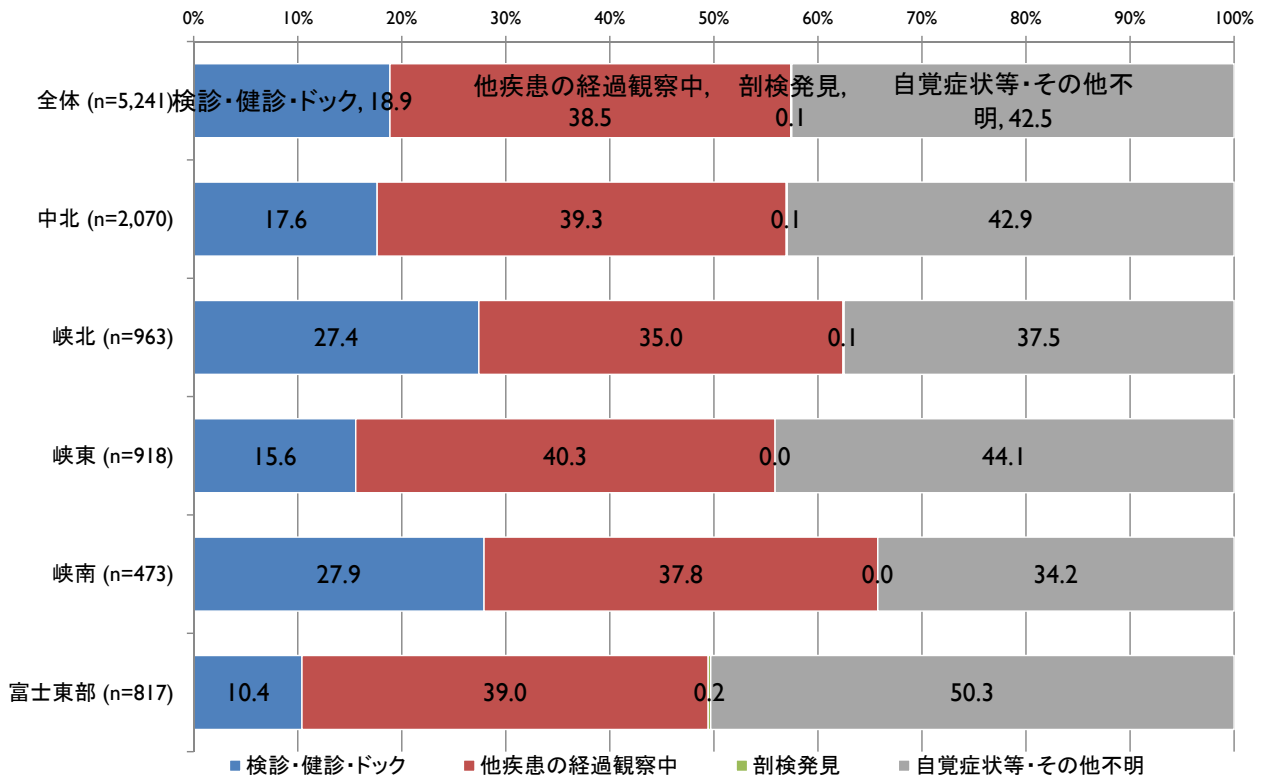
出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があって医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合が全国に比べて高いが限局の割合は低い状況である。

山梨県健康増進課がん対策担当

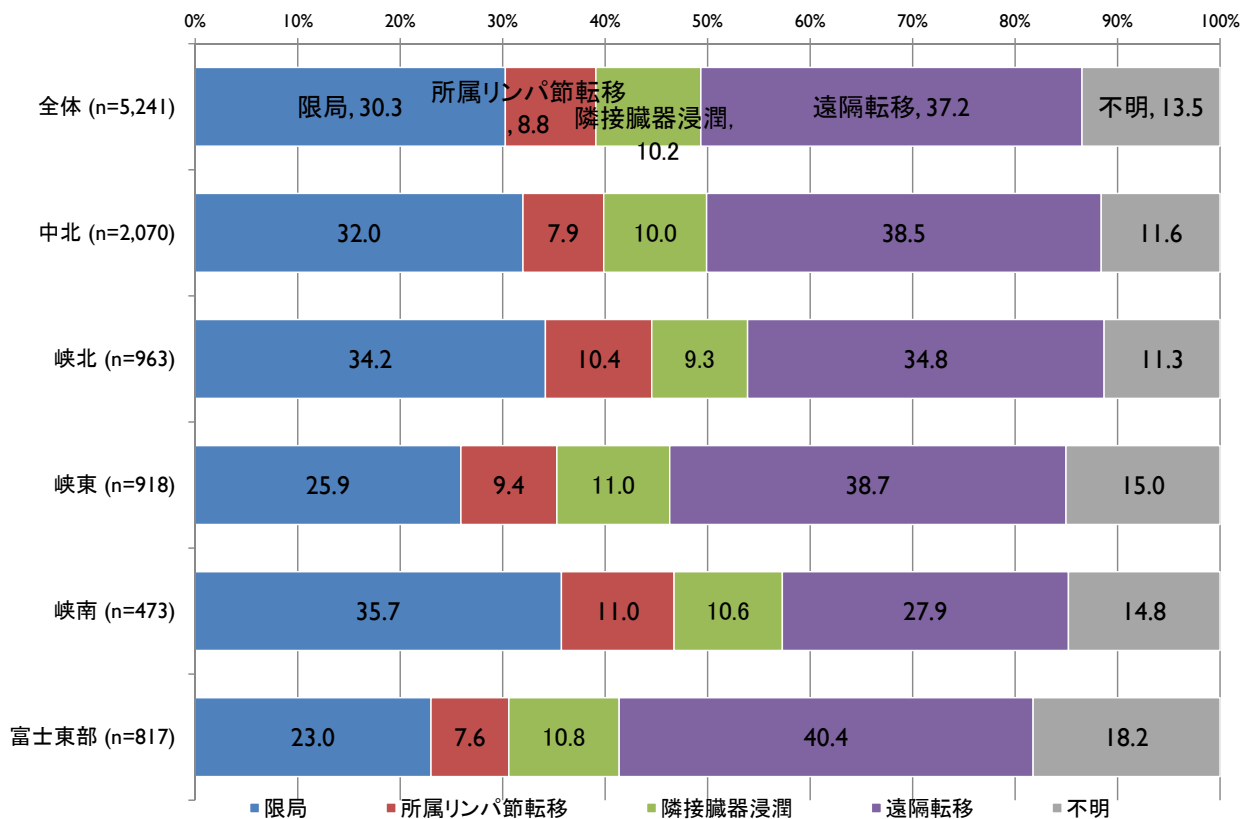
保健所管内別肺がん発見経緯(2008~2016年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大17.5ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

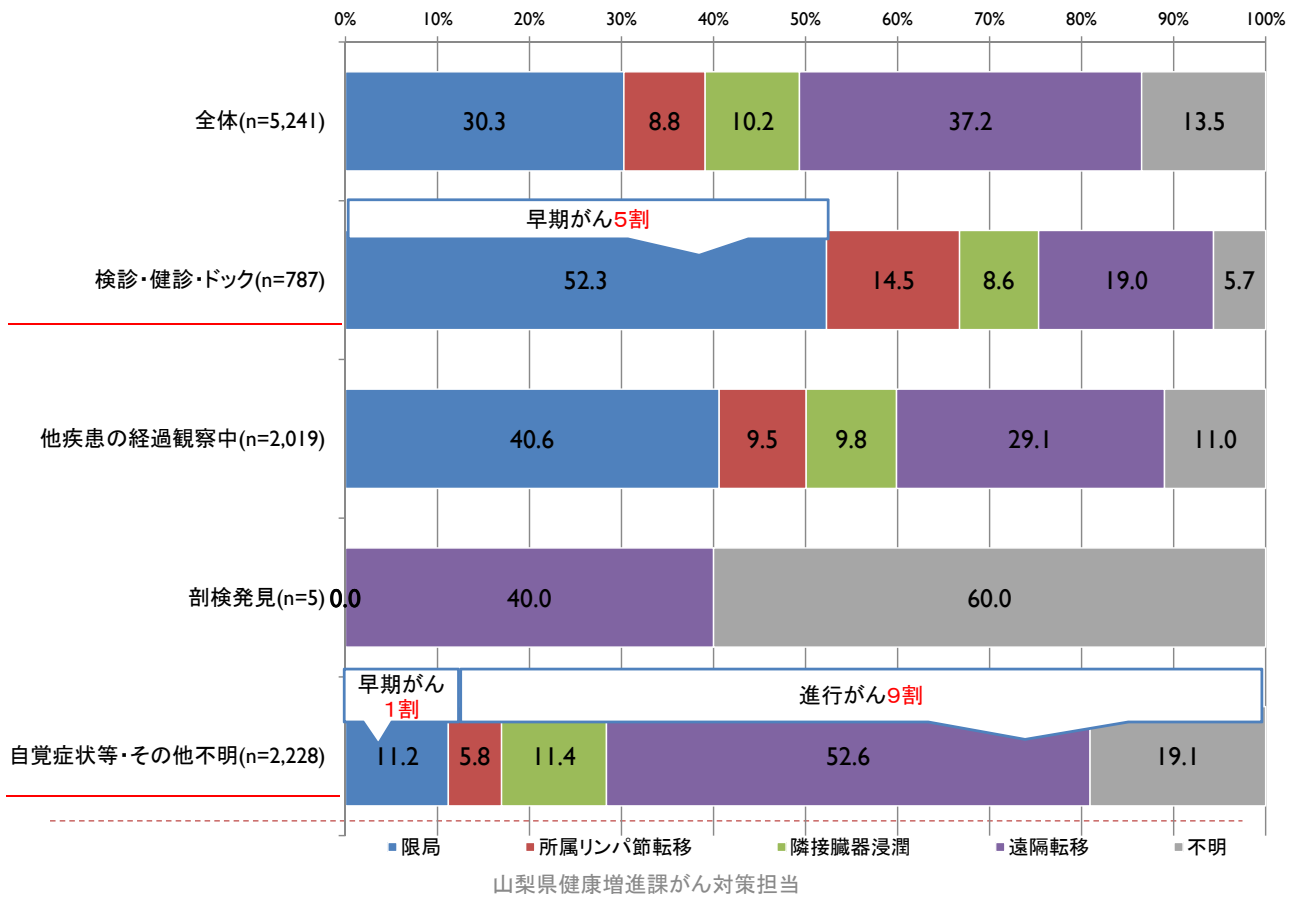
保健所管内別肺がんの進行度(2008~2016年)



＜進行度：限局＞保健所間の差：最大11.2ポイント

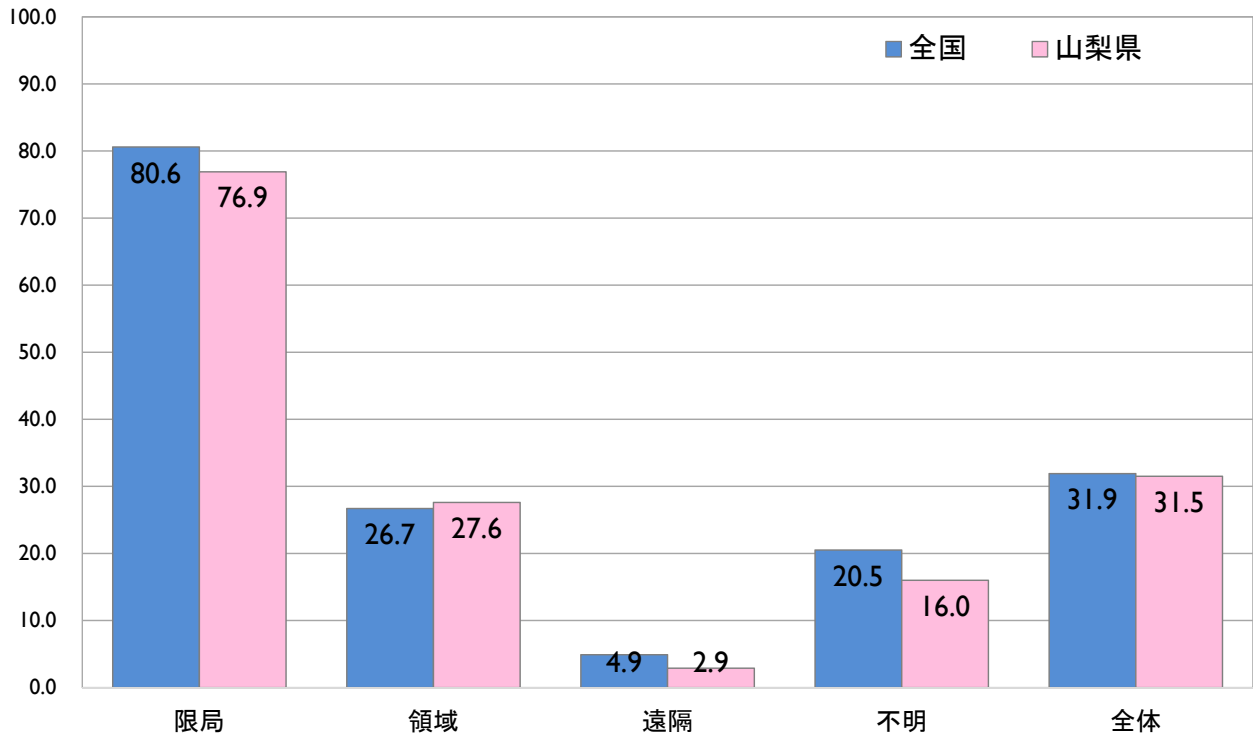
山梨県健康増進課がん対策担当

肺がん発見経緯別の臨床進行度(2008~2016年)



肺がんの5年相対生存率(2008~2009年)(%)

山梨県出典：2008~2009年診断例生存率山梨県がん罹患集計
 全国データ出典：2006~2008年生存率報告 (MCIJ-S)



山梨県健康増進課がん対策担当

肺がんのまとめ

- ▶ 死亡率: 75歳未満年齢調整死亡率は**減少**
- ▶ 罹患率: 年齢調整罹患率は**横ばい**
- ▶ がん検診での発見経緯(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大17.5ポイントの差)
- ▶ 限局(早期がん)割合(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大11.2ポイントの差)



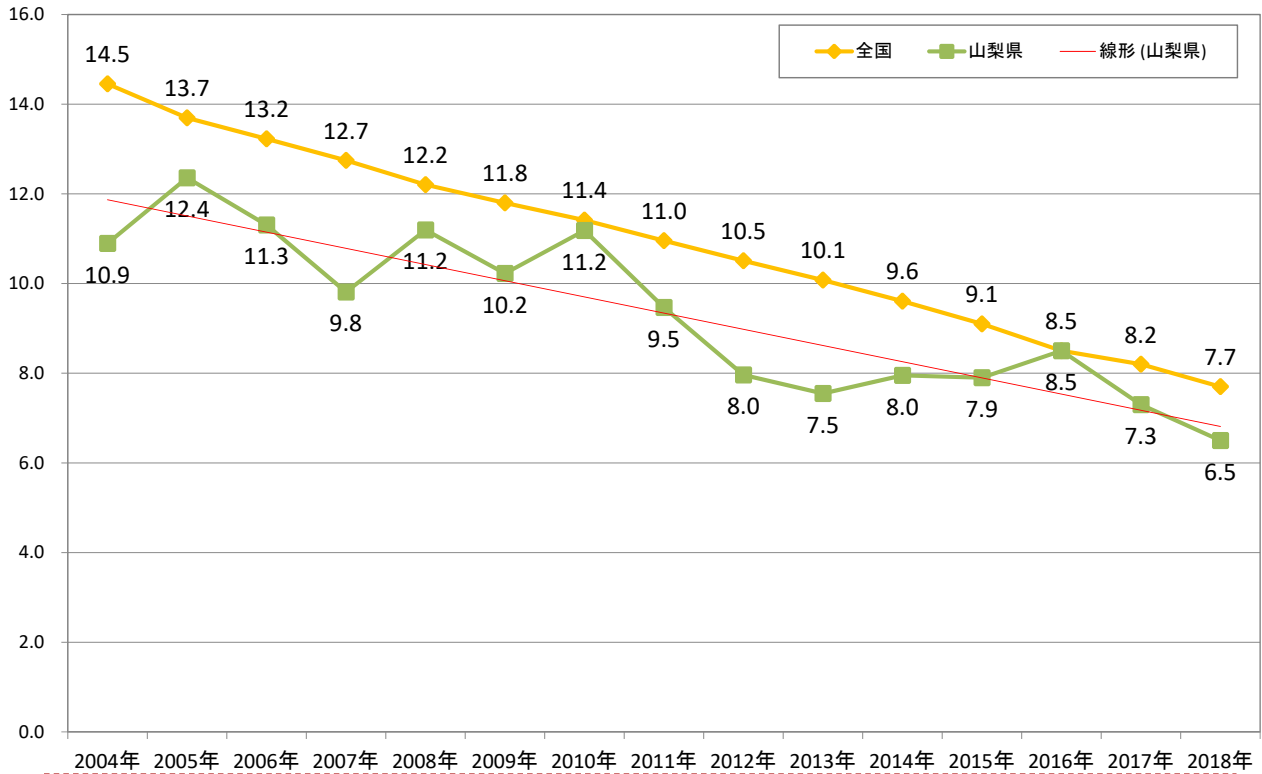
がん検診で見つかるがんが多い管内は、限局も多い

山梨県健康増進課がん対策担当

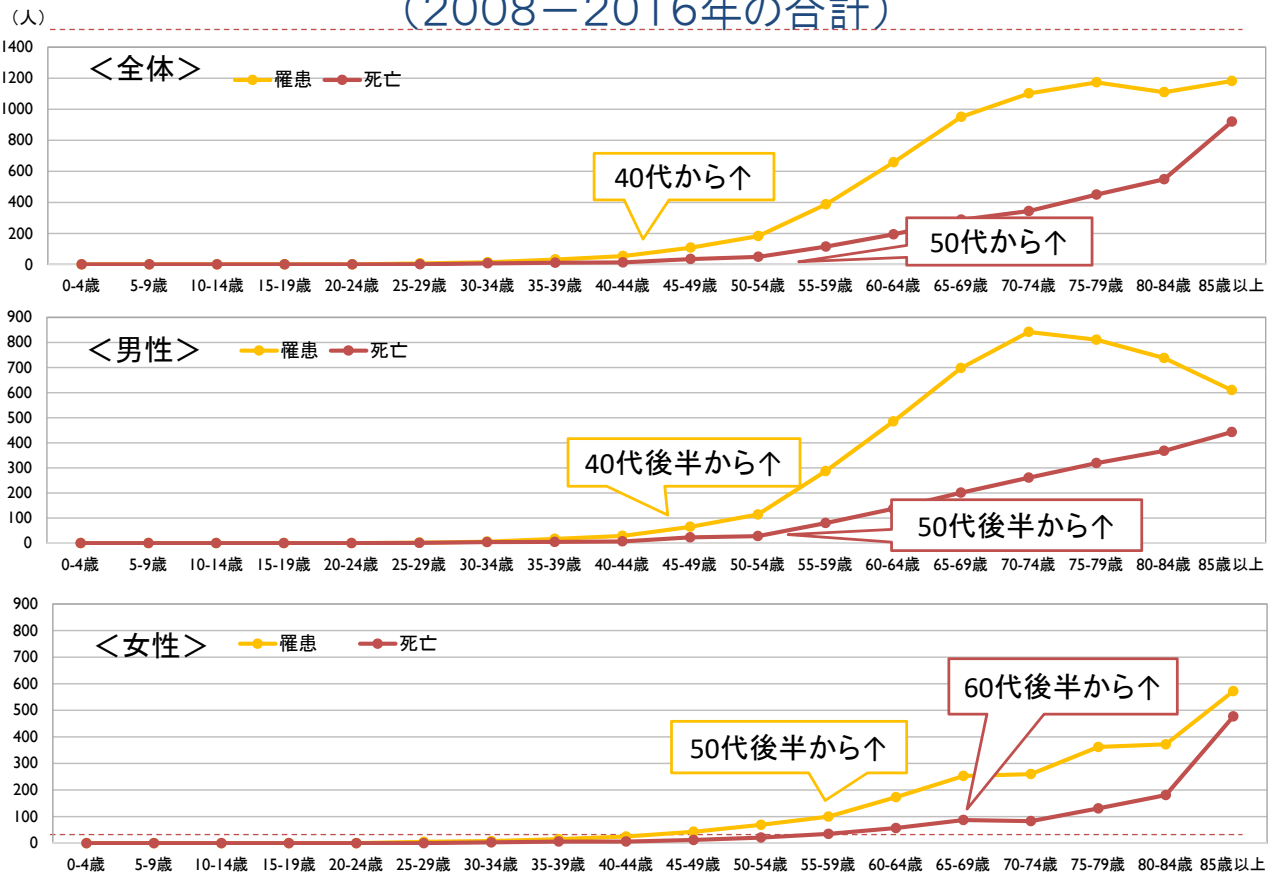
胃がんについて

胃がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

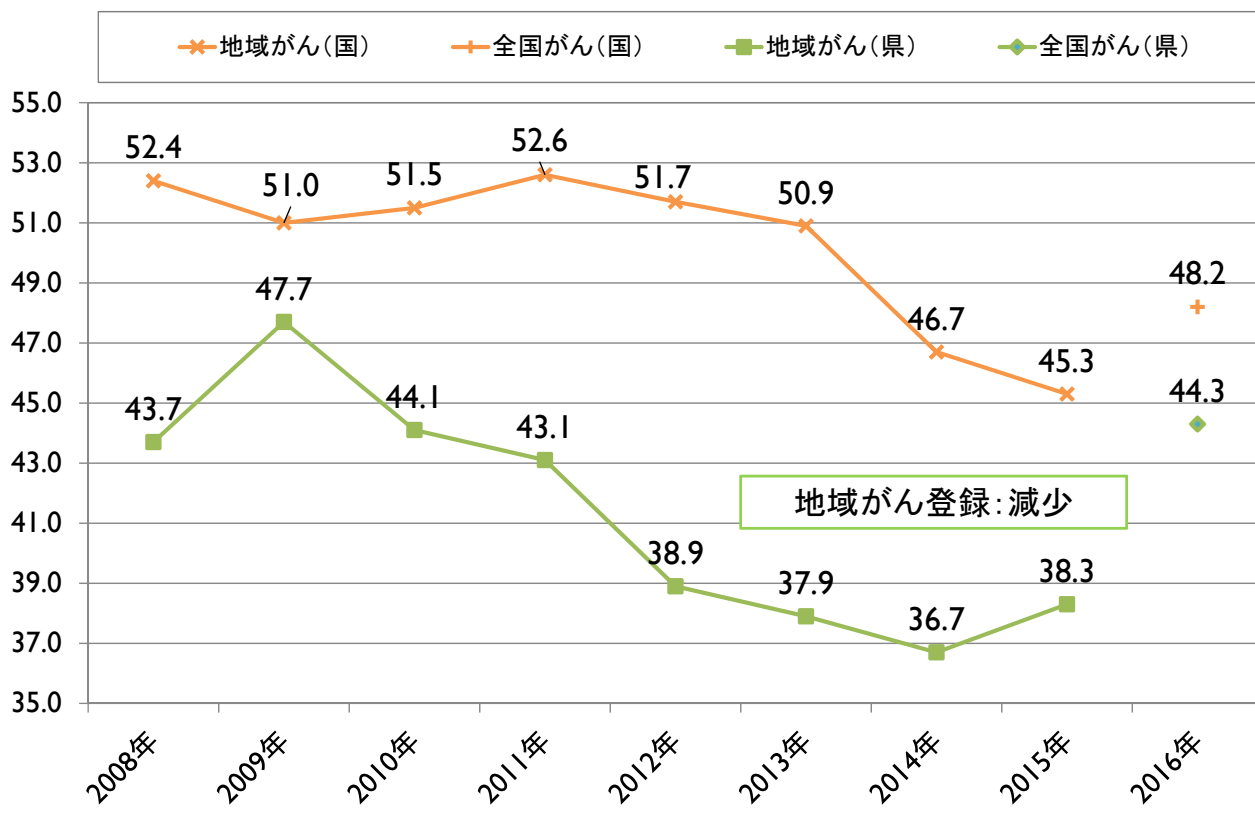
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



胃がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較 (2008-2016年の合計)



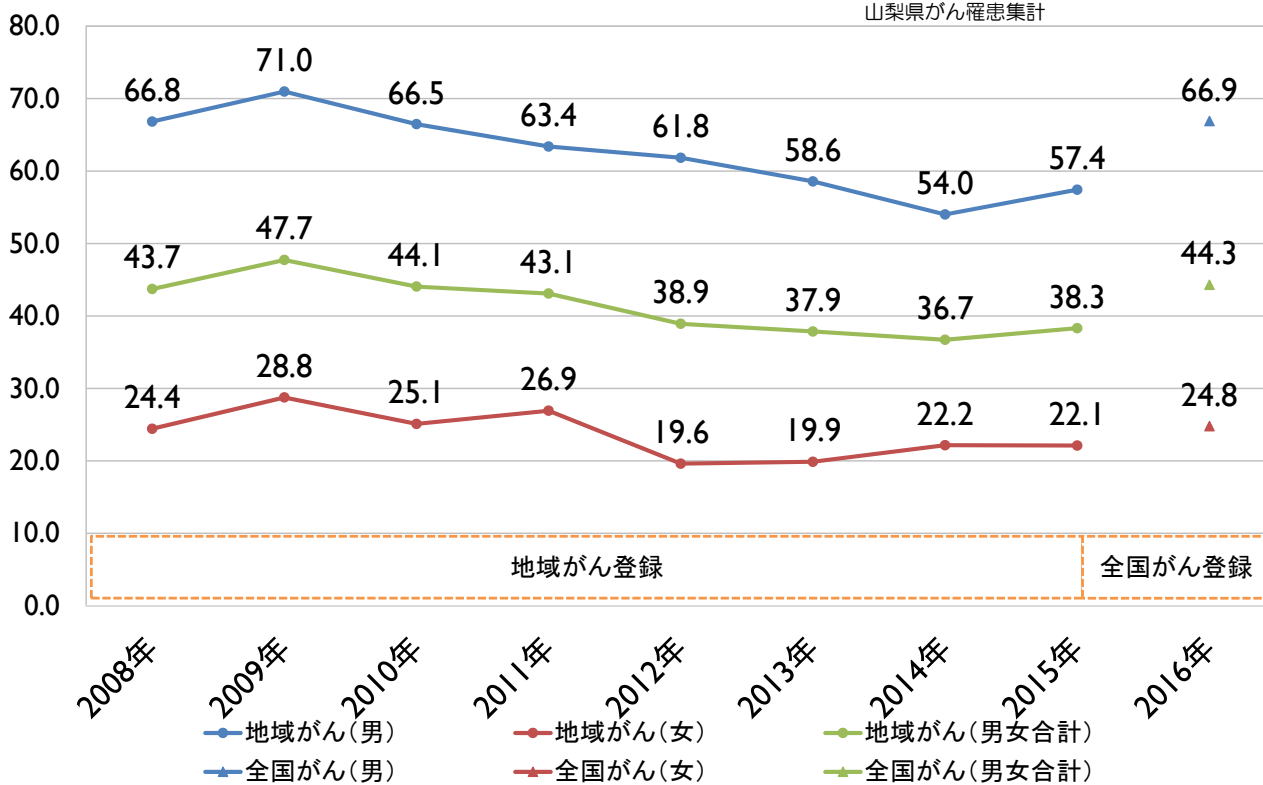
胃がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)



山梨県健康増進課がん対策担当

胃がん男女別年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計

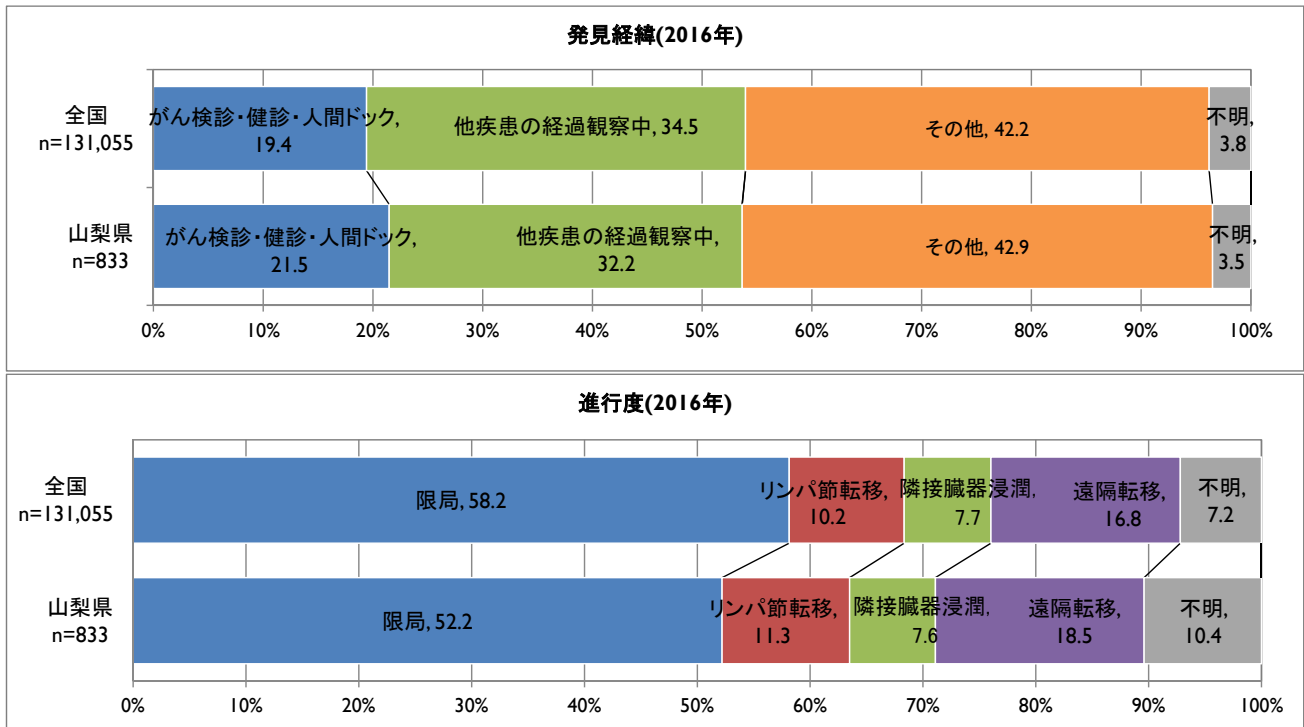


山梨県健康増進課がん対策担当

胃がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%)

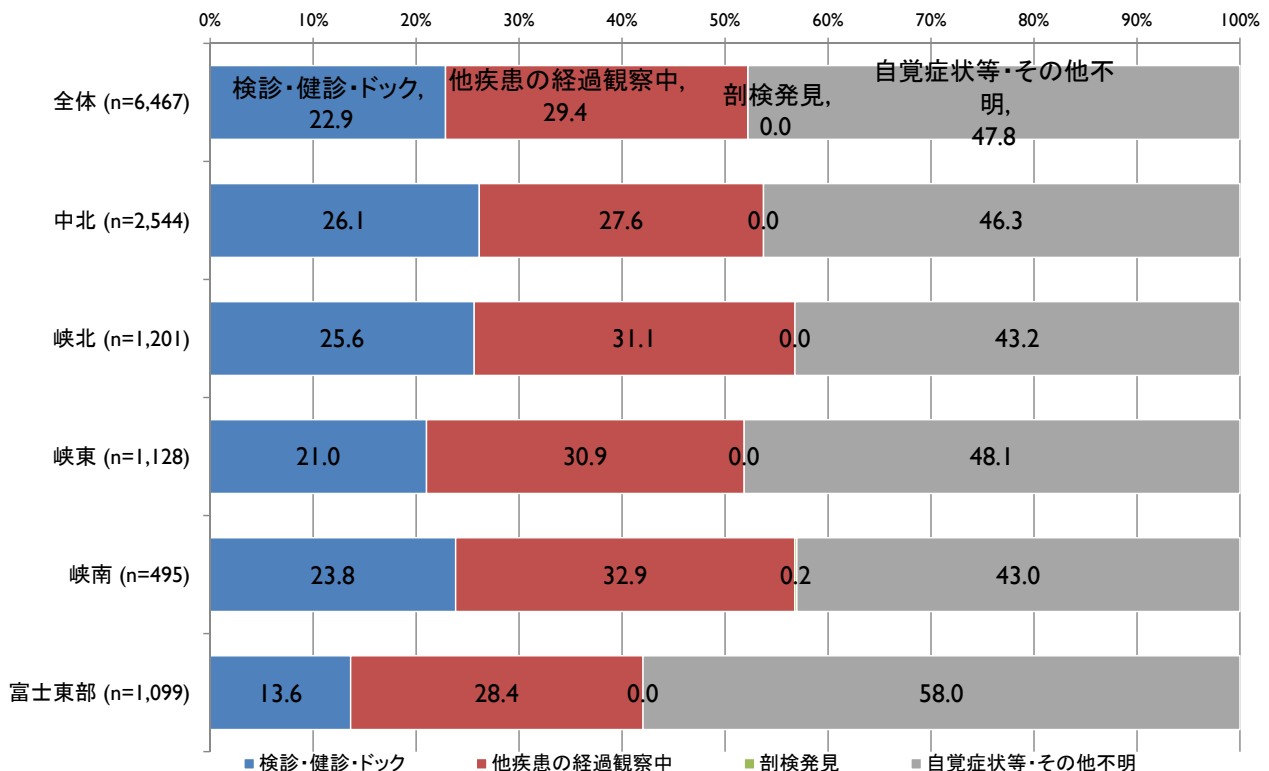
(上皮内がん除く)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合が全国に比べて高いが限局の割合は低い状況である。
山梨県健康増進課がん対策担当

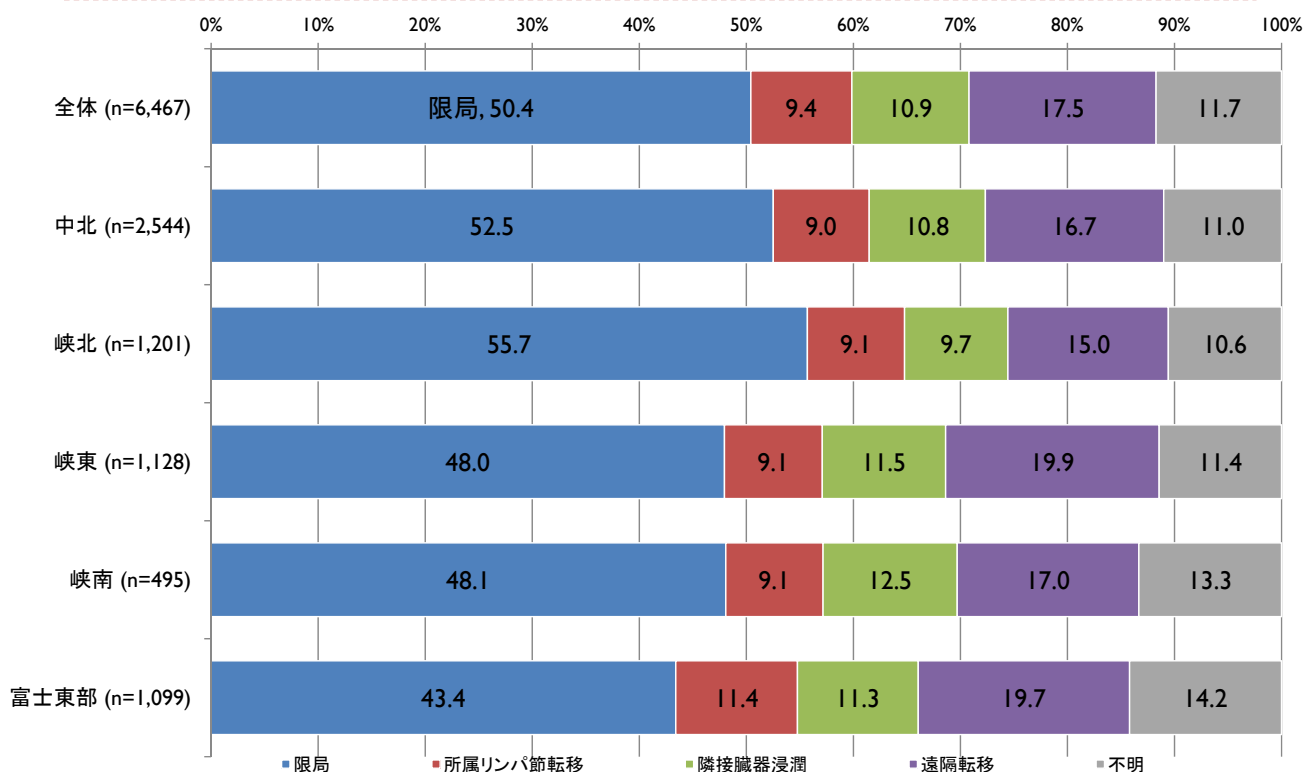
保健所管内別胃がん発見経緯(2008~2016年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大12.5ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

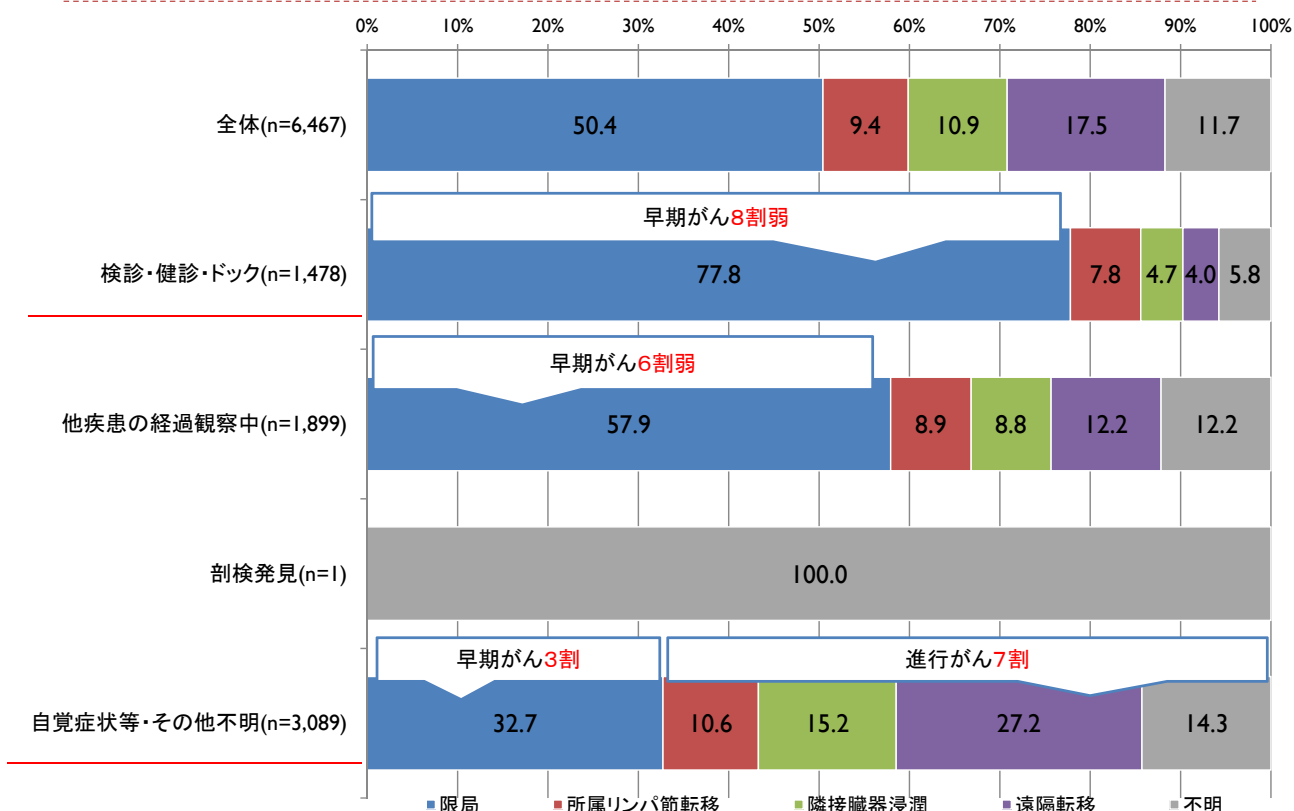
保健所管内別胃がんの進行度(2008~2016年)



＜進行度：限局＞保健所間の差：最大12.3ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

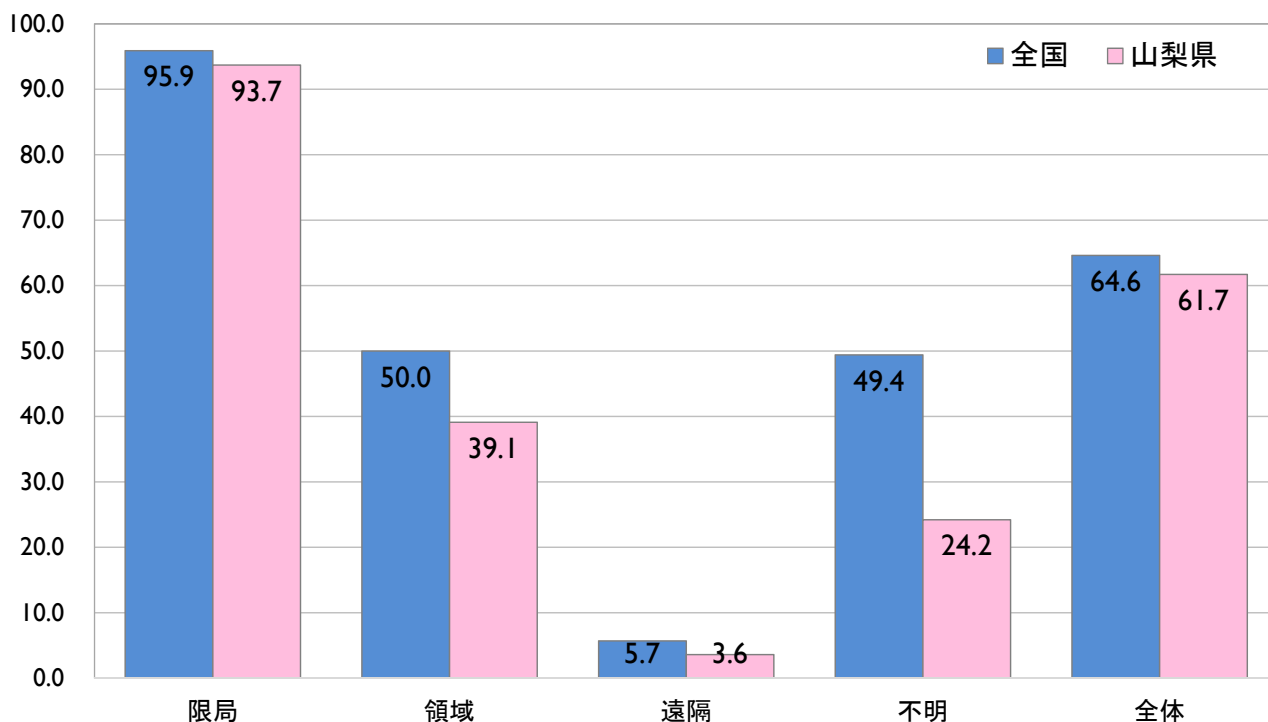
胃がん発見経緯別の臨床進行度(2008~2016年)



山梨県健康増進課がん対策担当

胃がんの5年相対生存率(2008~2009年)(%)

山梨県出典：2008~2009年診断例生存率山梨県がん罹患集計
全国データ出典：2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)



胃がんのまとめ

- ▶ 死亡率：75歳未満年齢調整死亡率は**減少**
- ▶ 罹患率：年齢調整罹患率は**減少**
- ▶ がん検診での発見経緯(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大12.5ポイントの差)
- ▶ 限局(早期がん)割合(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大12.3ポイントの差)

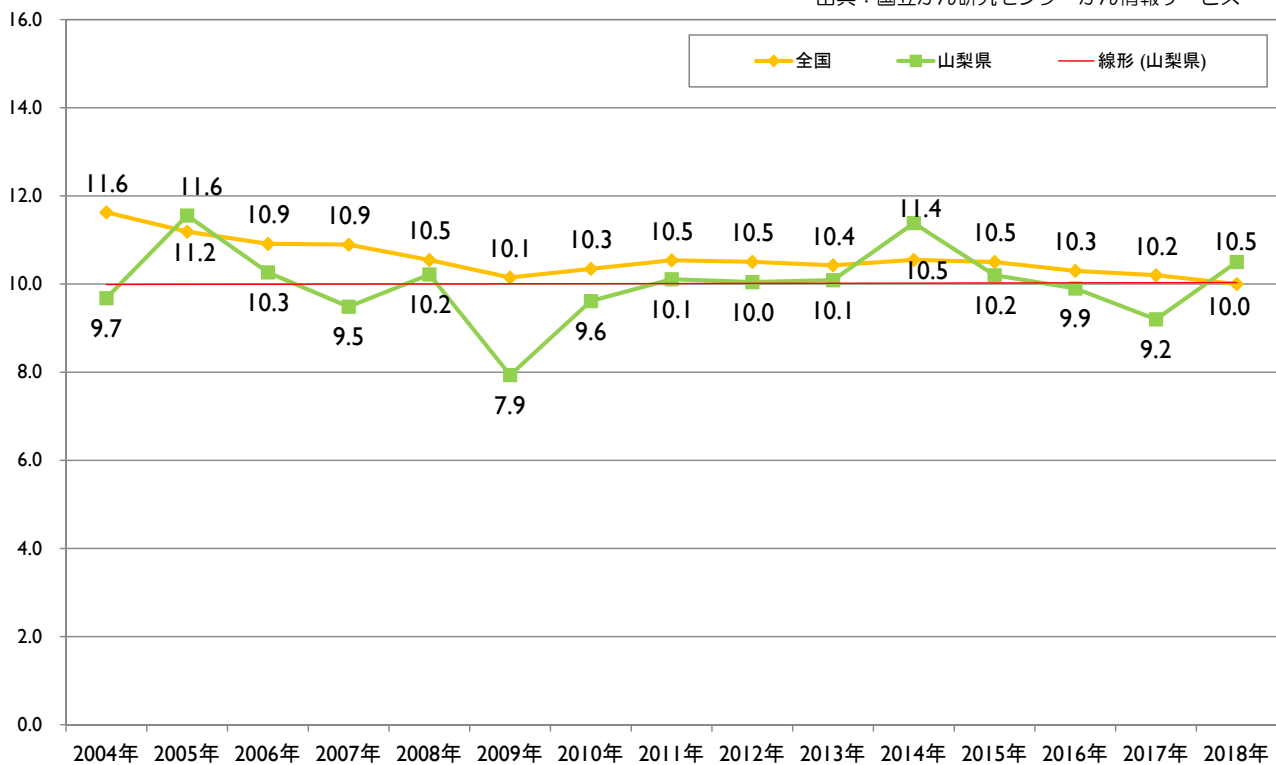


がん検診で見つかるがんが多い管内は、限局も多い

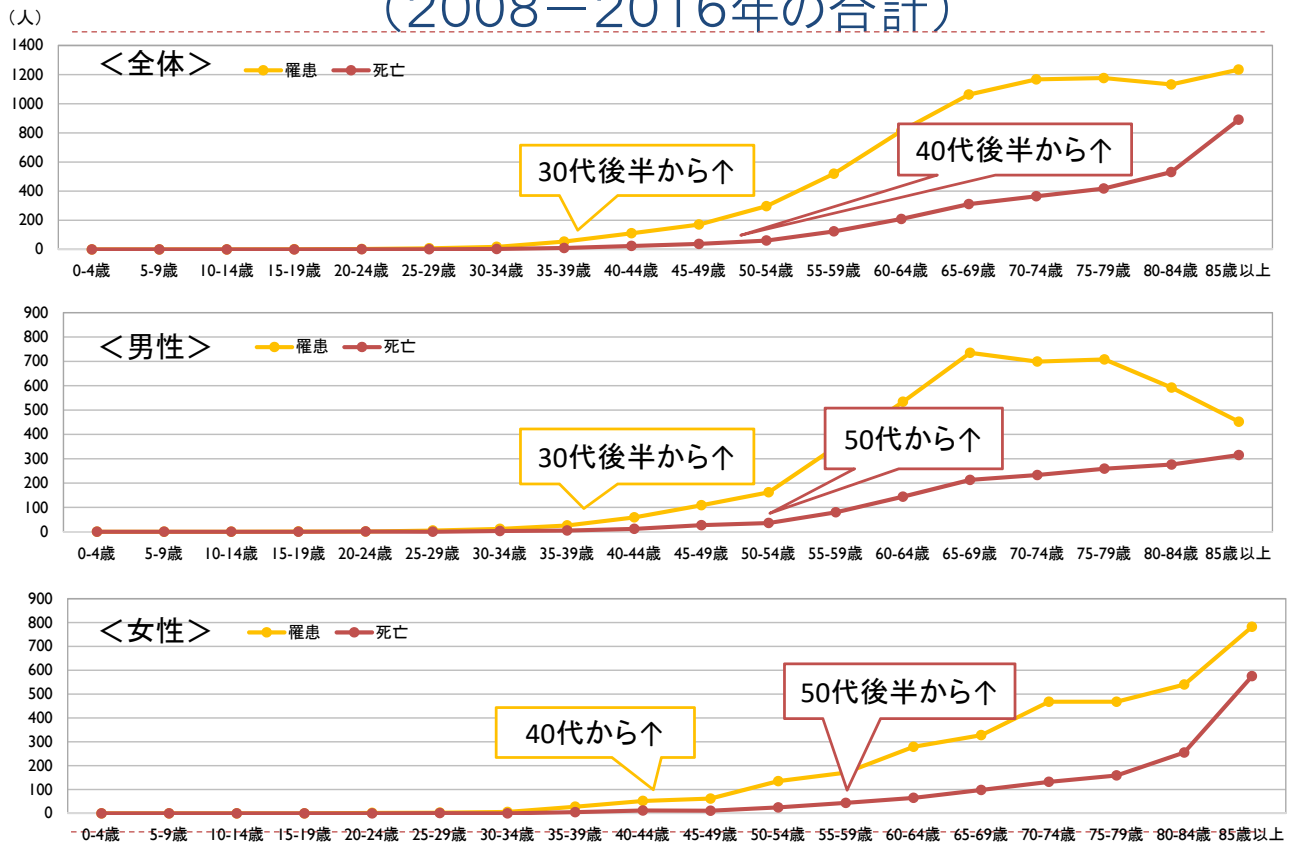
大腸がんについて

大腸がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

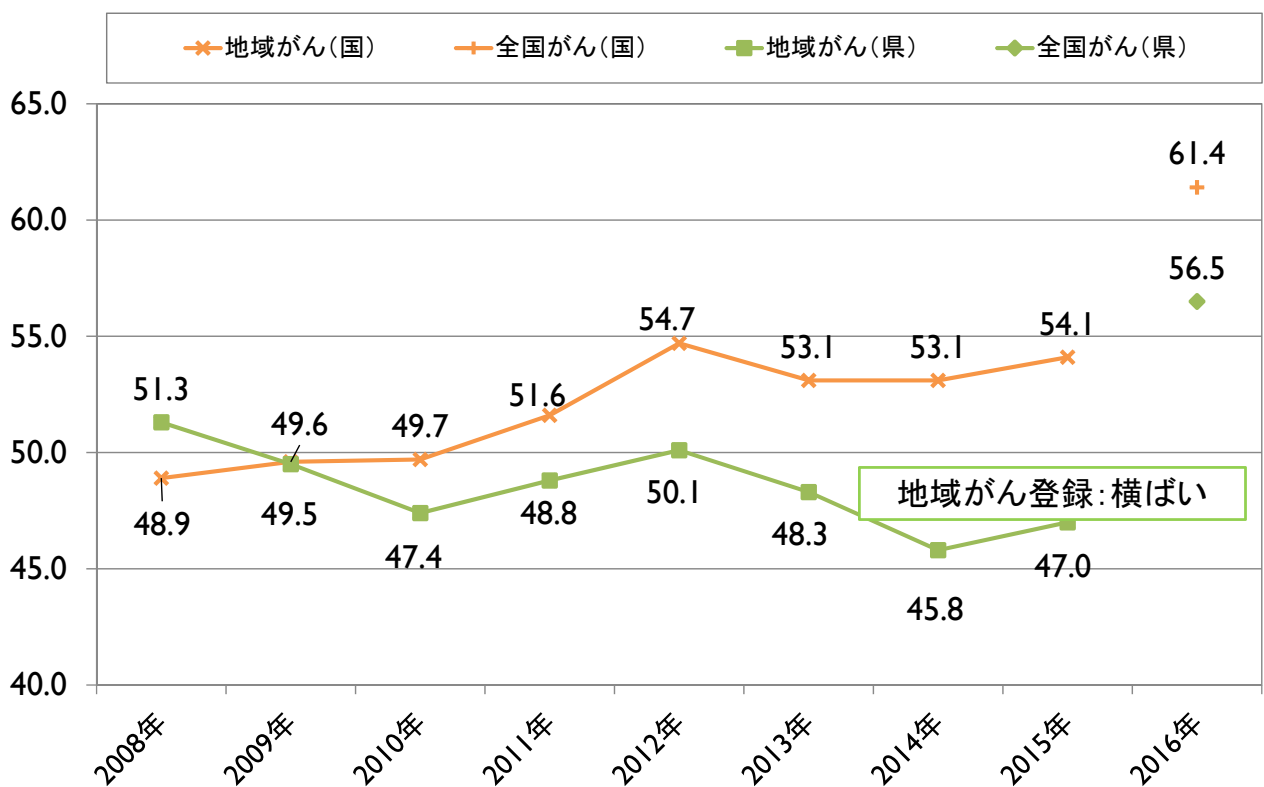
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



大腸がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較 (2008-2016年の合計)

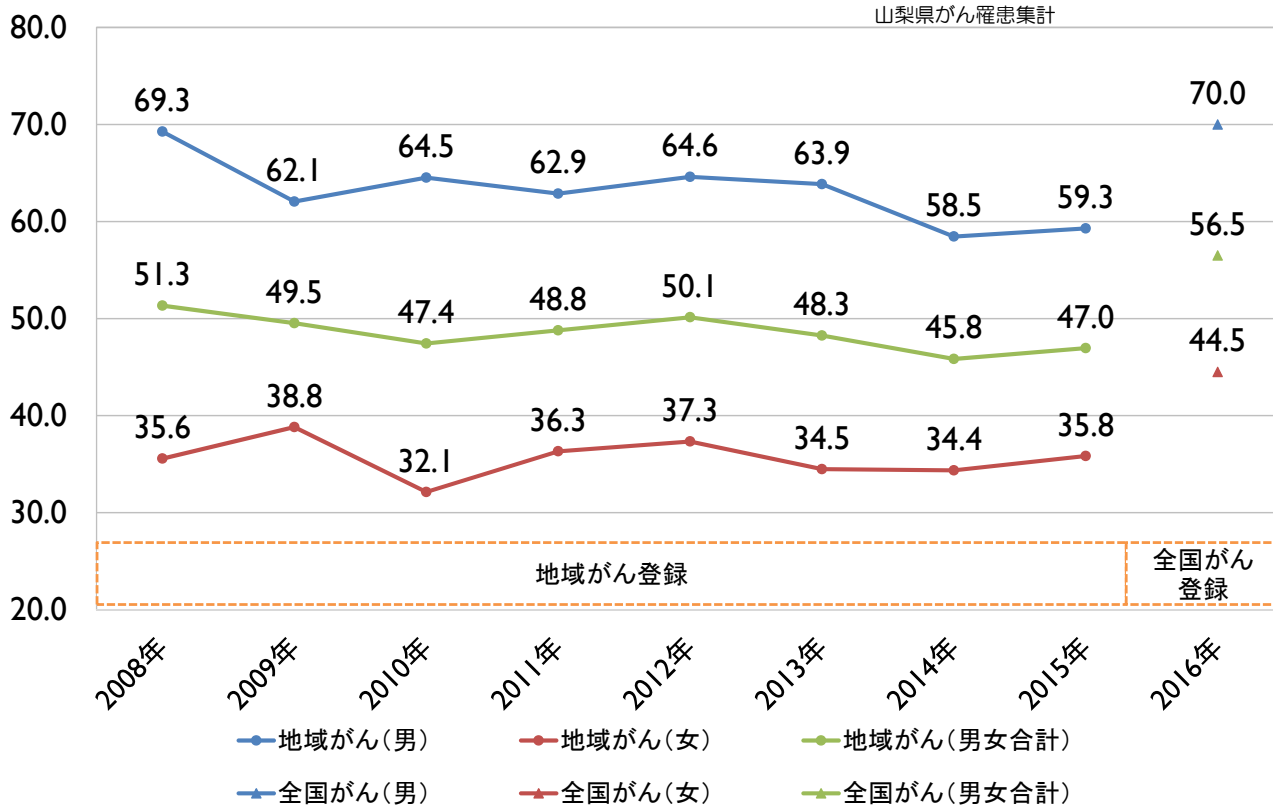


大腸がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)



大腸がん男女別年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)

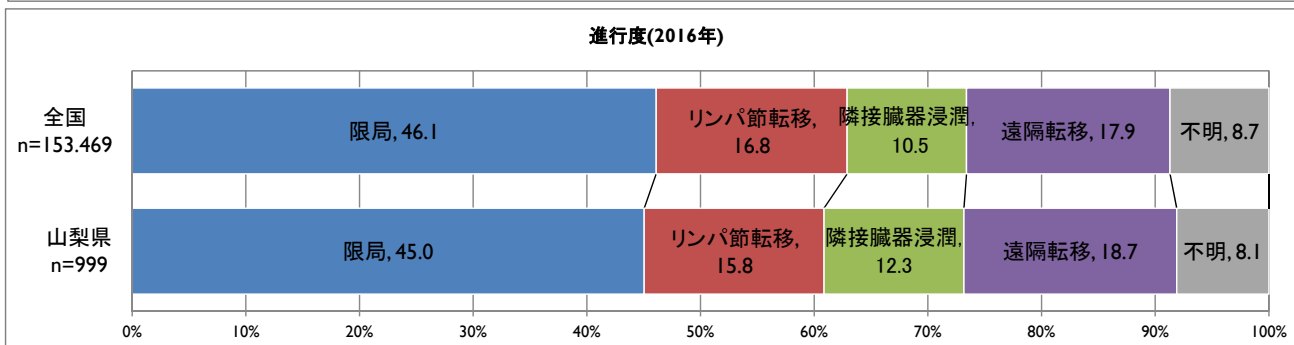
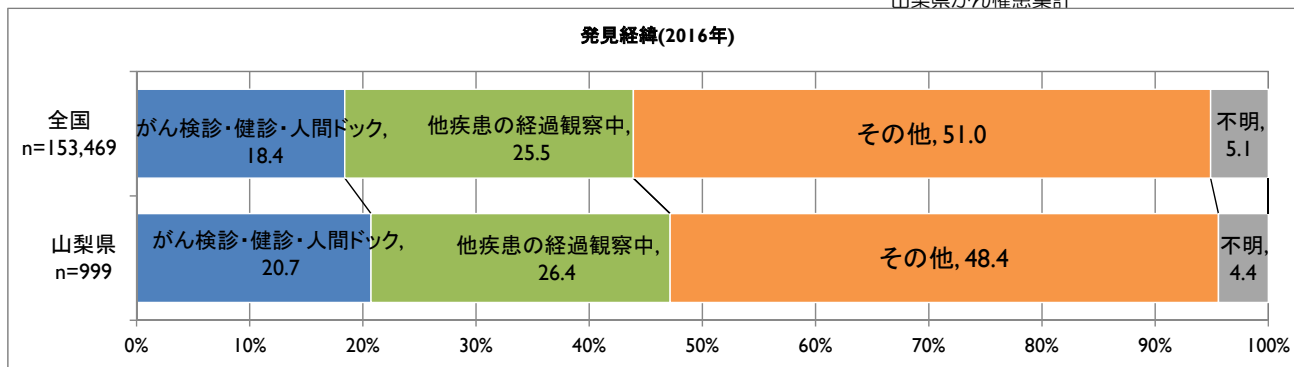
出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



山梨県健康増進課がん対策担当

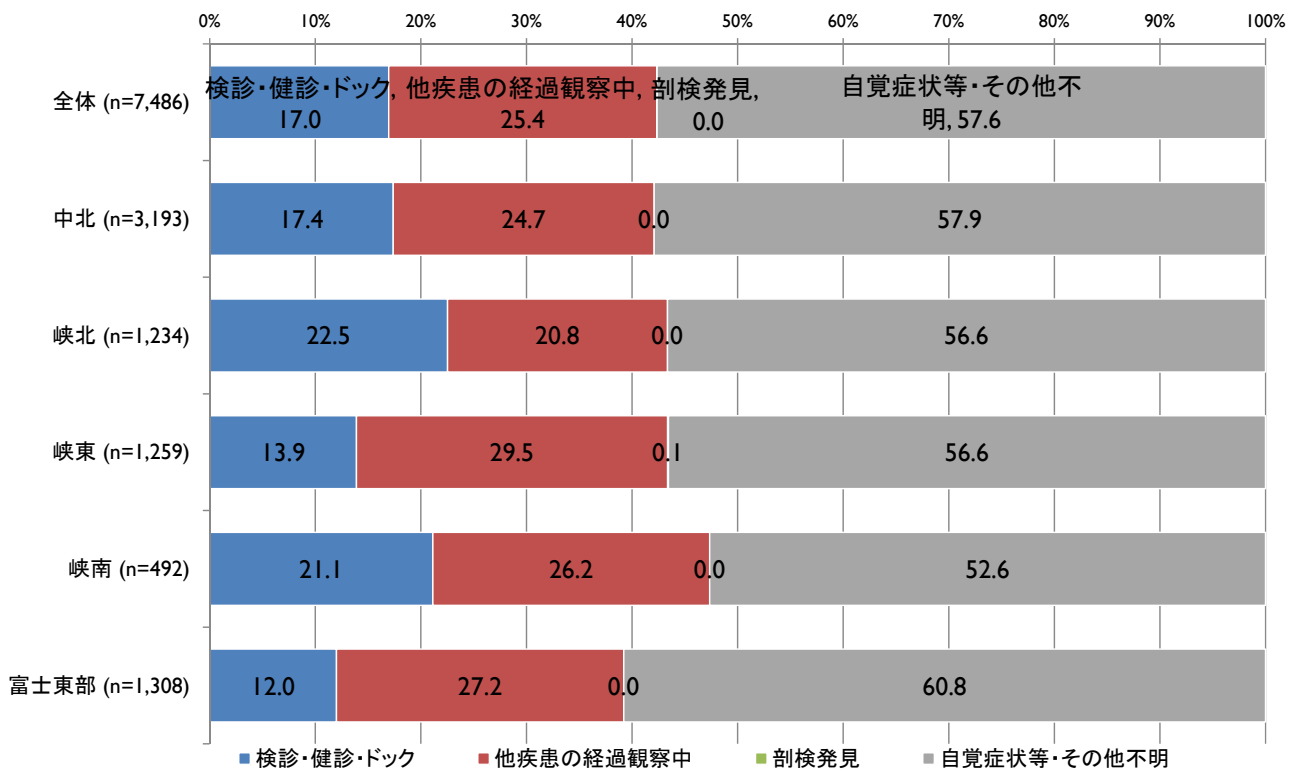
大腸がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%) (上皮内がん除く)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があって医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合と限局で見つかる割合が全国に比べて低い状況である。 山梨県健康増進課がん対策担当

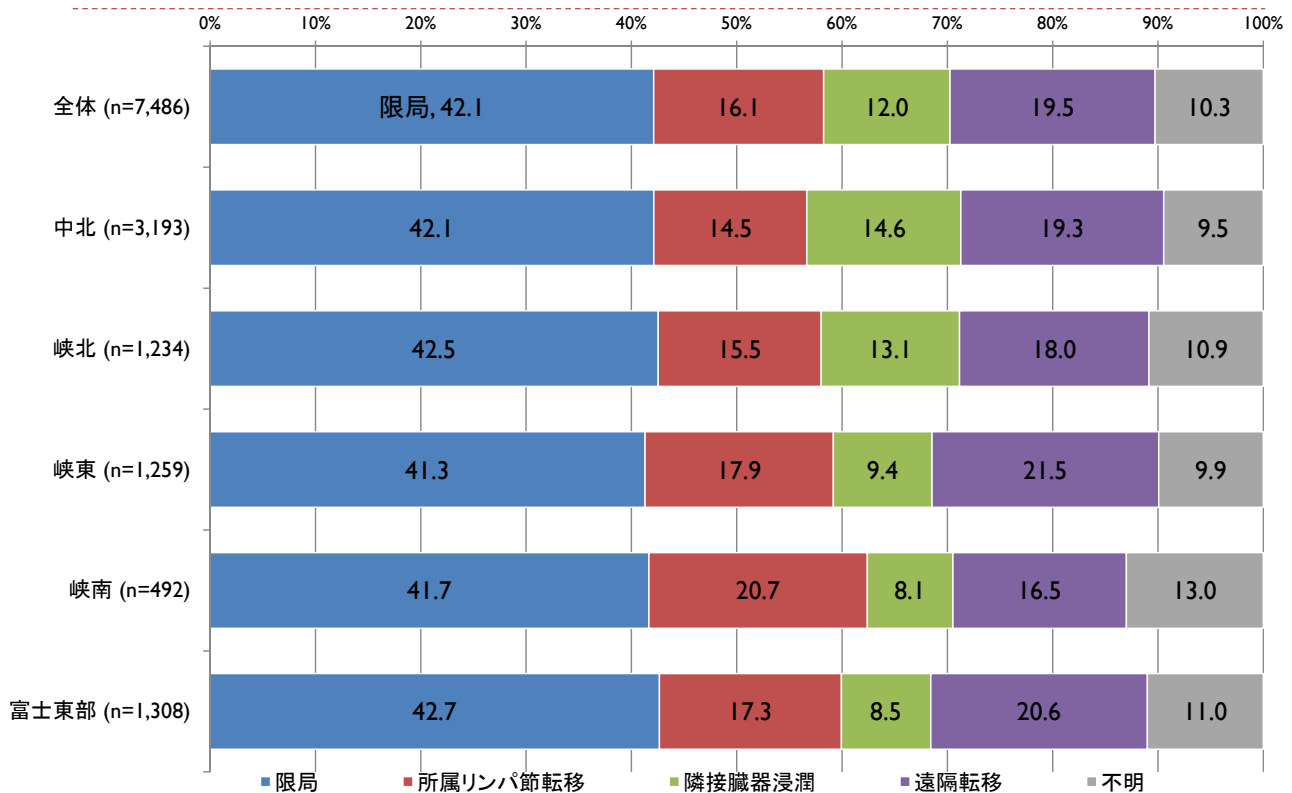
保健所管内別大腸がん発見経緯(2008~2016年)



＜発見経緯:検診＞保健所間の差:最大10.5ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

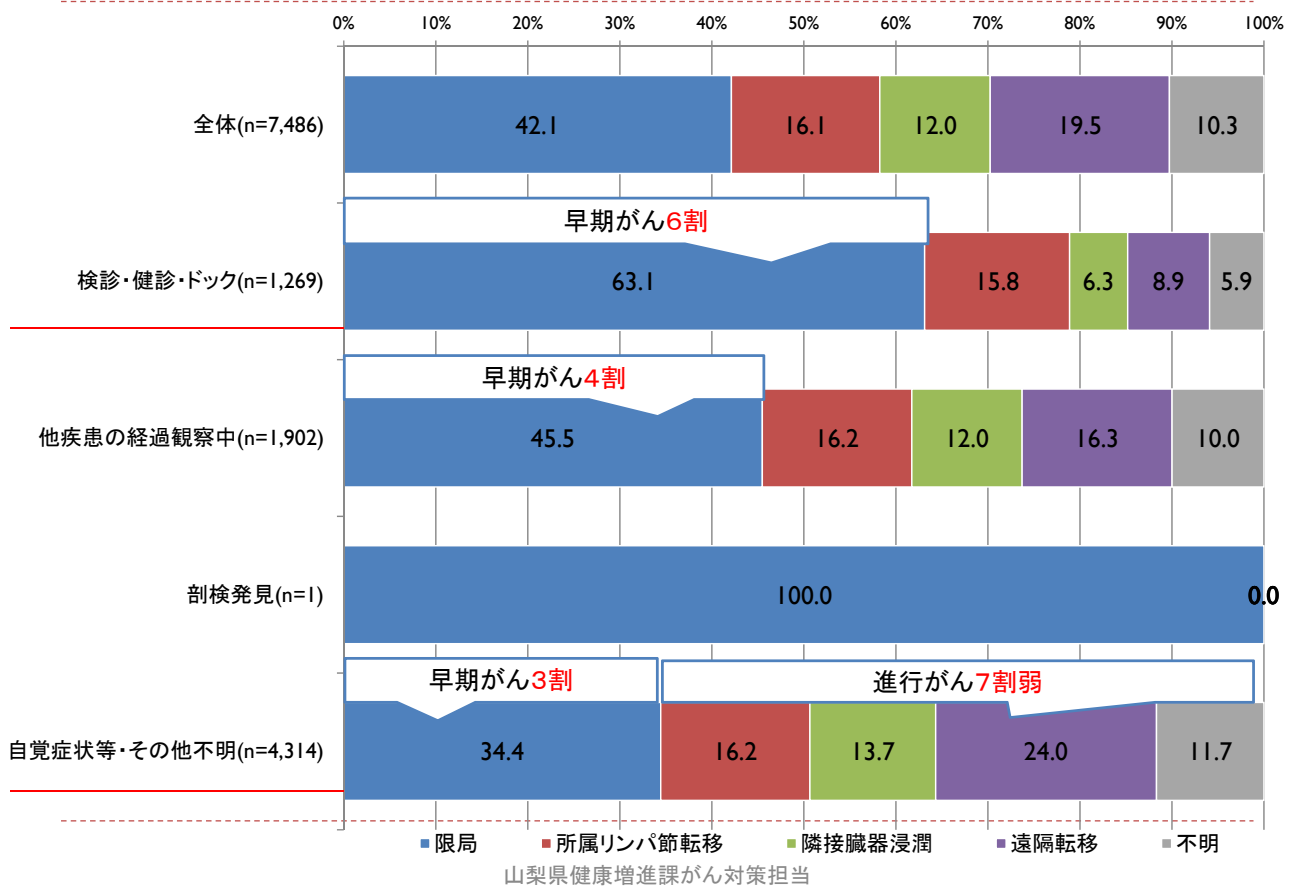
保健所管内別大腸がんの進行度(2008~2016年)



＜進行度:限局＞保健所間の差:最大1.4ポイント

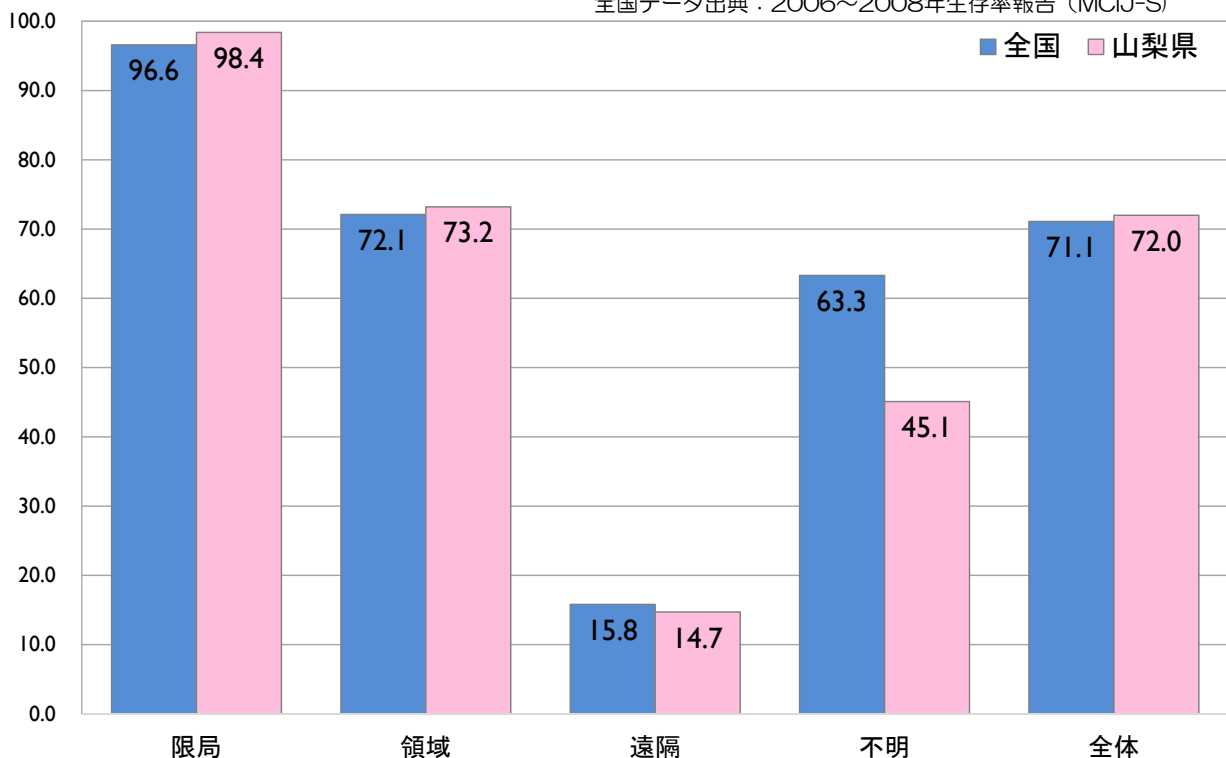
山梨県健康増進課がん対策担当

大腸がん発見経緯別の進行度(2008~2016年)



大腸がんの5年相対生存率(2008~2009年)(%)

山梨県出典：2008~2009年診断例生存率山梨県がん罹患集計
 全国データ出典：2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)



大腸がんのまとめ

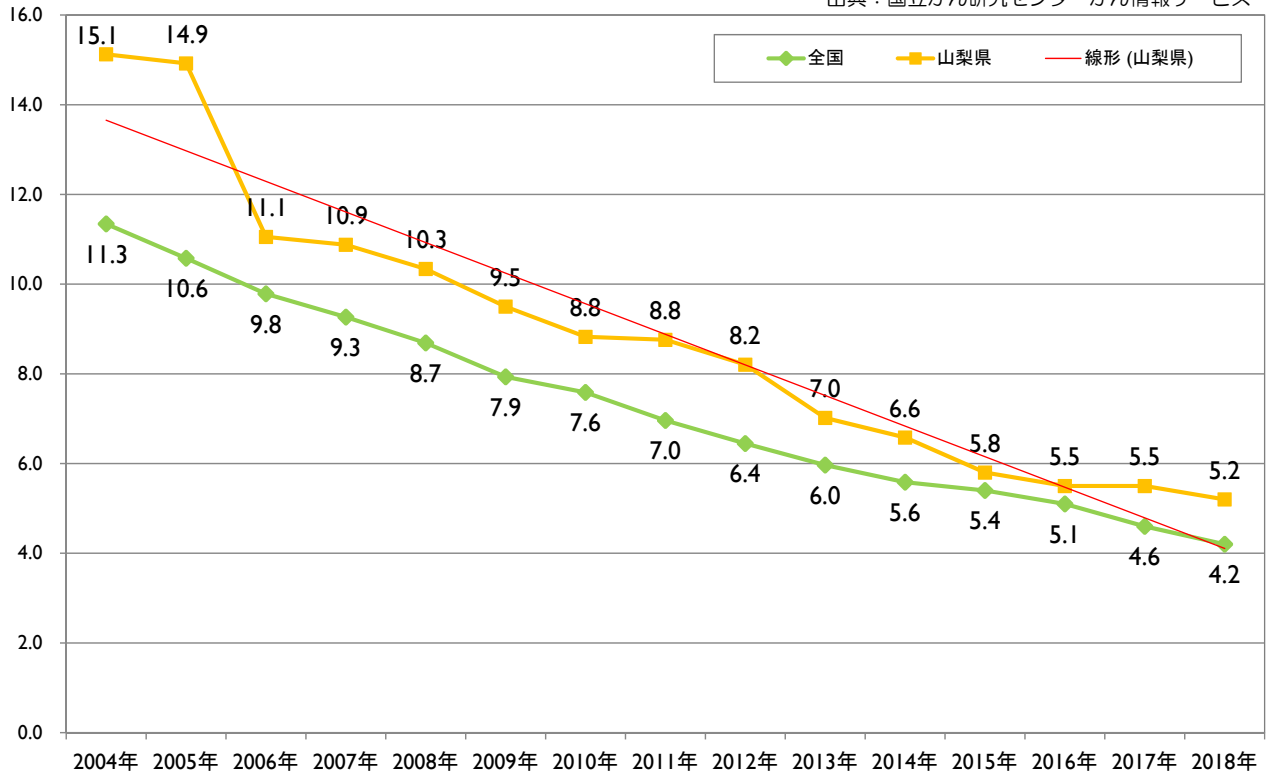
- ▶ 死亡率: 75歳未満年齢調整死亡率は**横ばい**
 - ▶ 罹患率: 年齢調整罹患率は**横ばい**
 - ▶ がん検診での発見経緯(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大10.5ポイントの差)
 - ▶ 限局(早期がん)割合(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大1.4ポイントの差)
-

山梨県健康増進課がん対策担当

肝がんについて

肝がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

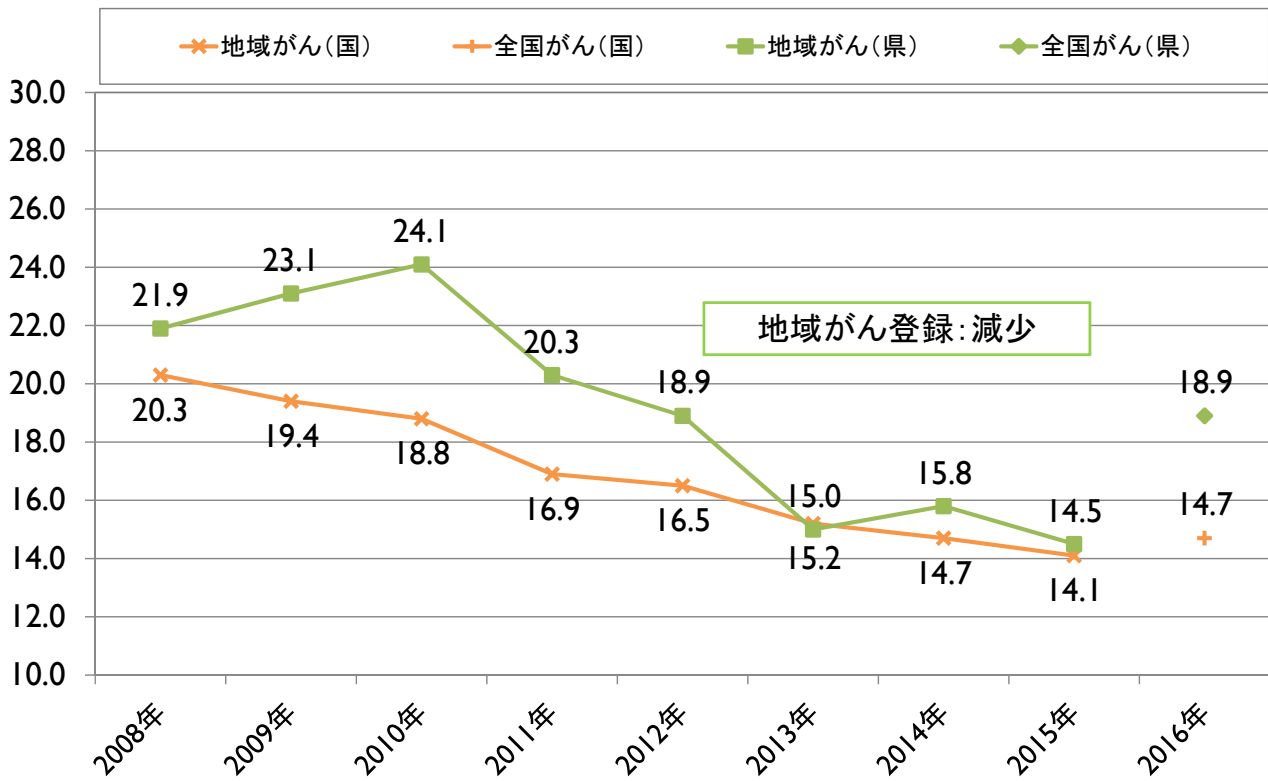
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



肝がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較（2008-2016年の合計）



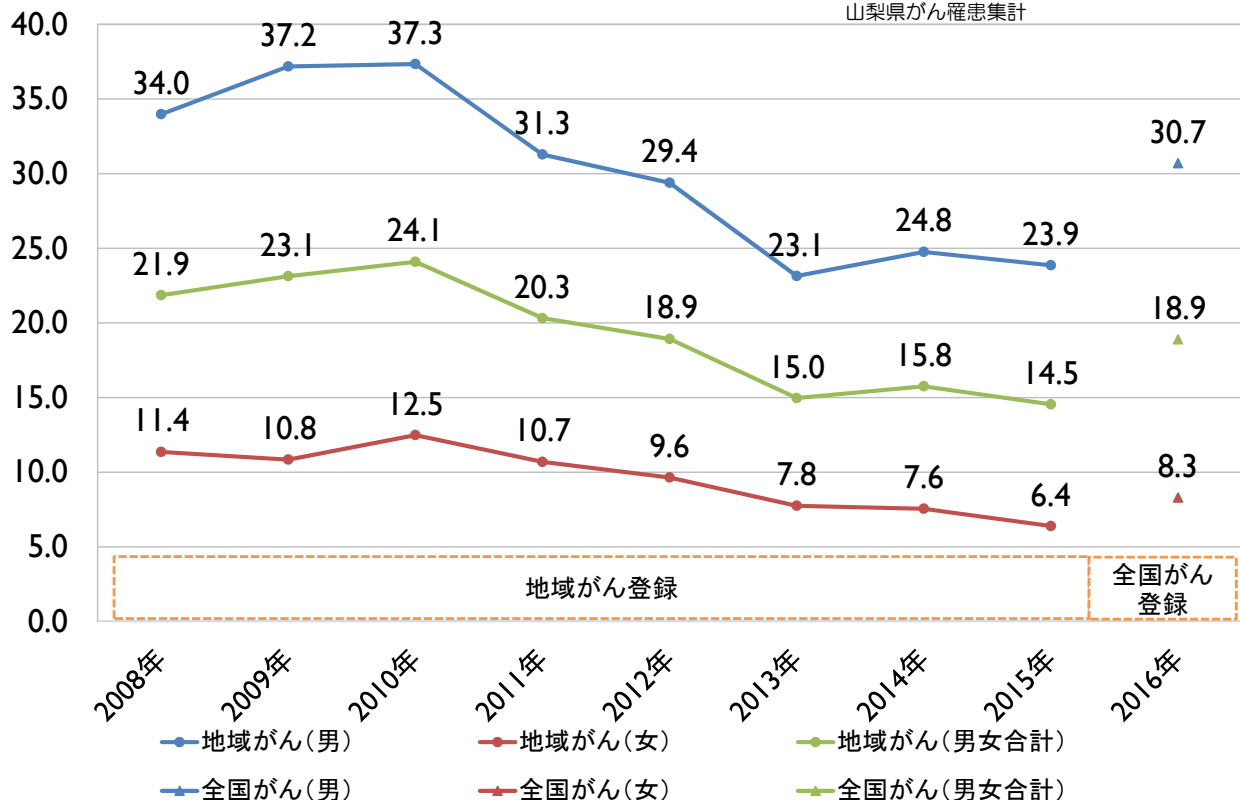
肝がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)



山梨県健康増進課がん対策担当

肝がん男女別年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)

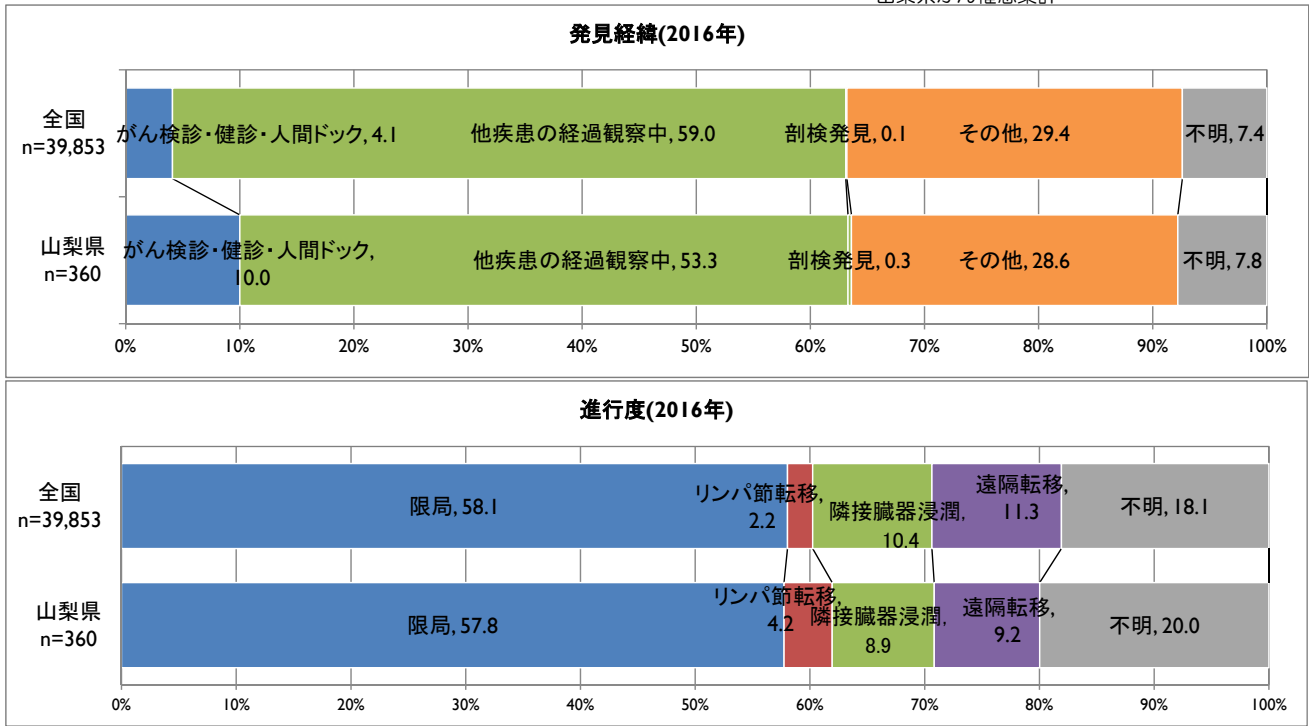
出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



山梨県健康増進課がん対策担当

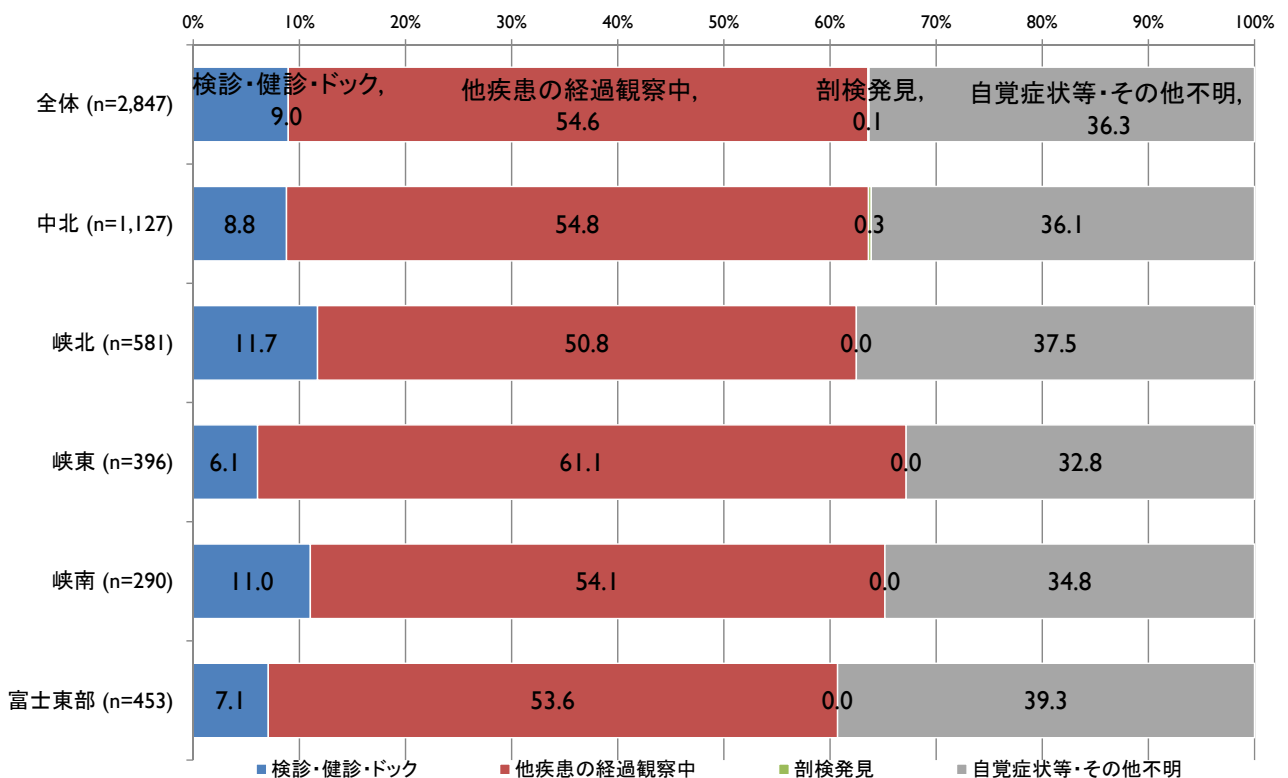
肝がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%) (上皮内がん除く)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、**山梨県は検診で見つかる割合と限局で見つかる割合が全国に比べて高い状況である。** 山梨県健康増進課がん対策担当

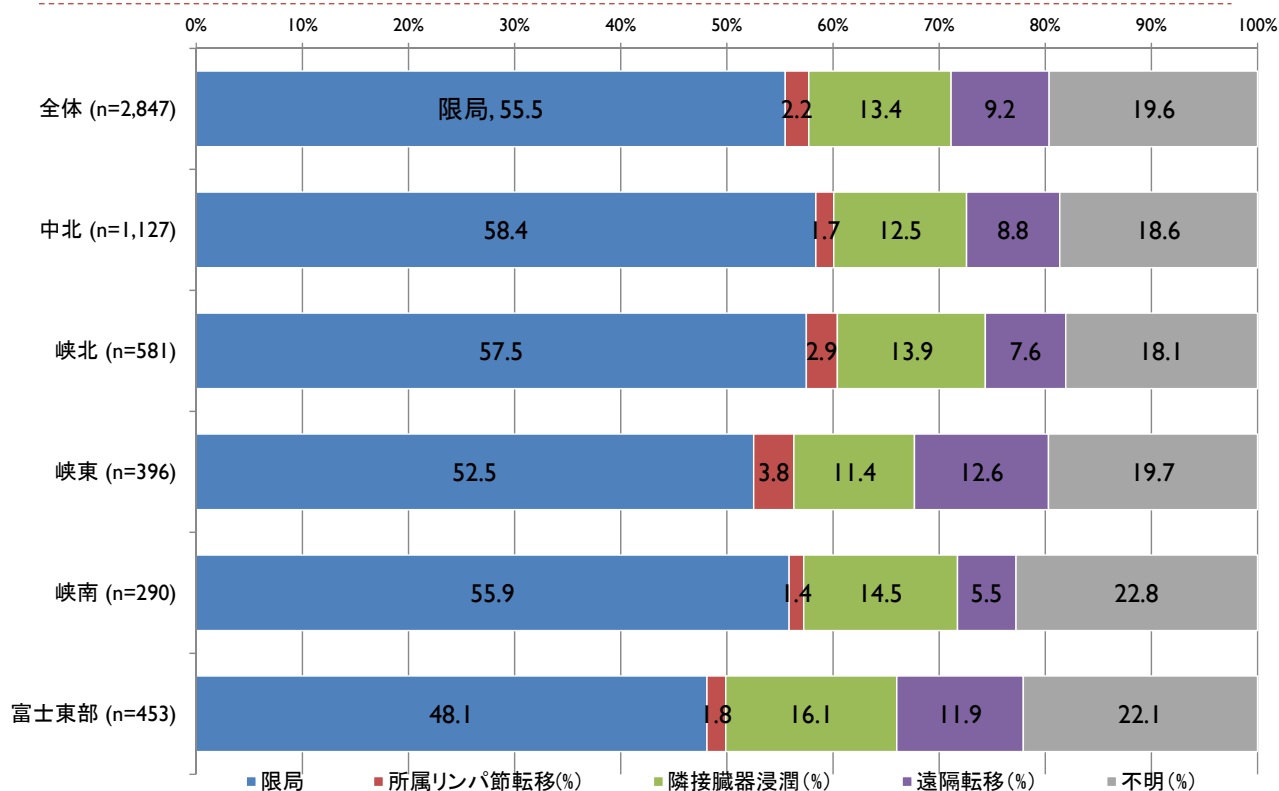
保健所管内別肝がん発見経緯(2008~2016年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大5.6ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

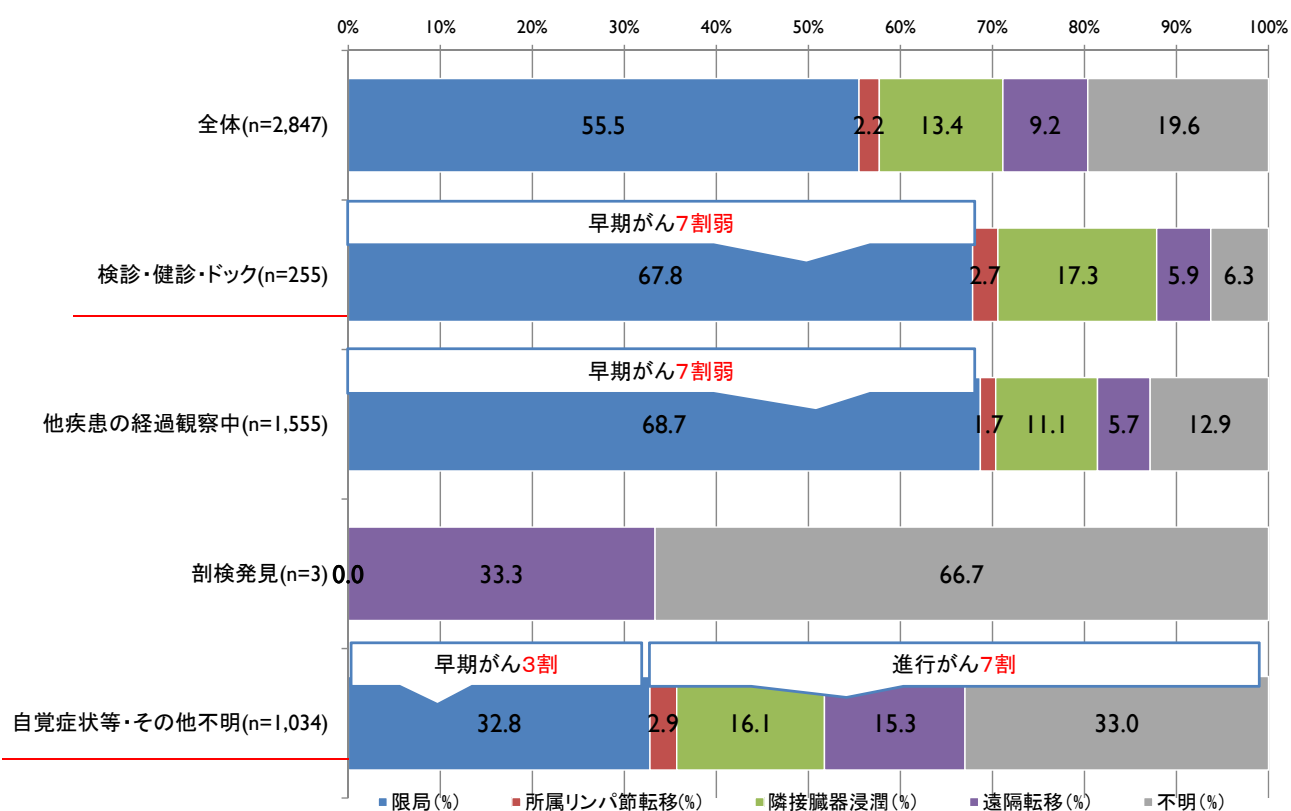
保健所管内別肝がんの進行度(2008~2016年)



＜進行度:限局＞保健所間の差:最大10.3ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

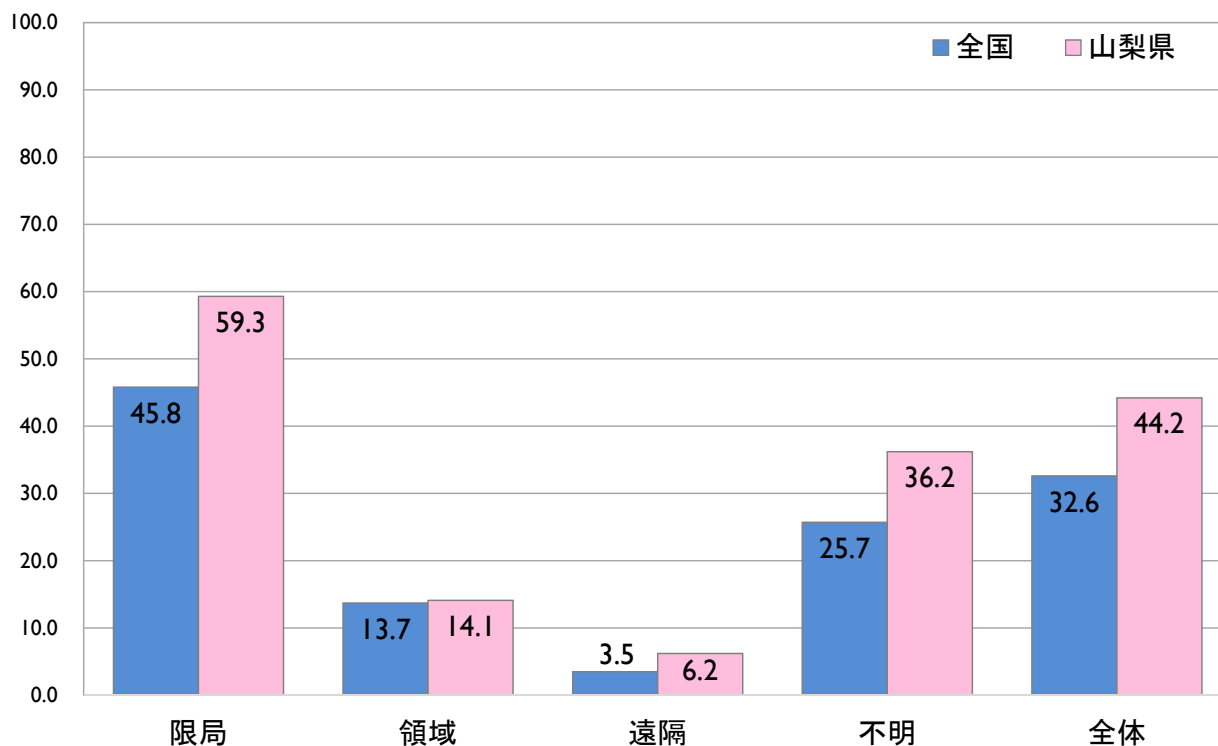
肝がん発見経緯別の進行度(2008~2016年)



山梨県健康増進課がん対策担当

肝がんの5年相対生存率(2008~2009年)(%)

山梨県出典：2008~2009年診断例生存率山梨県がん罹患集計
全国データ出典：2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)



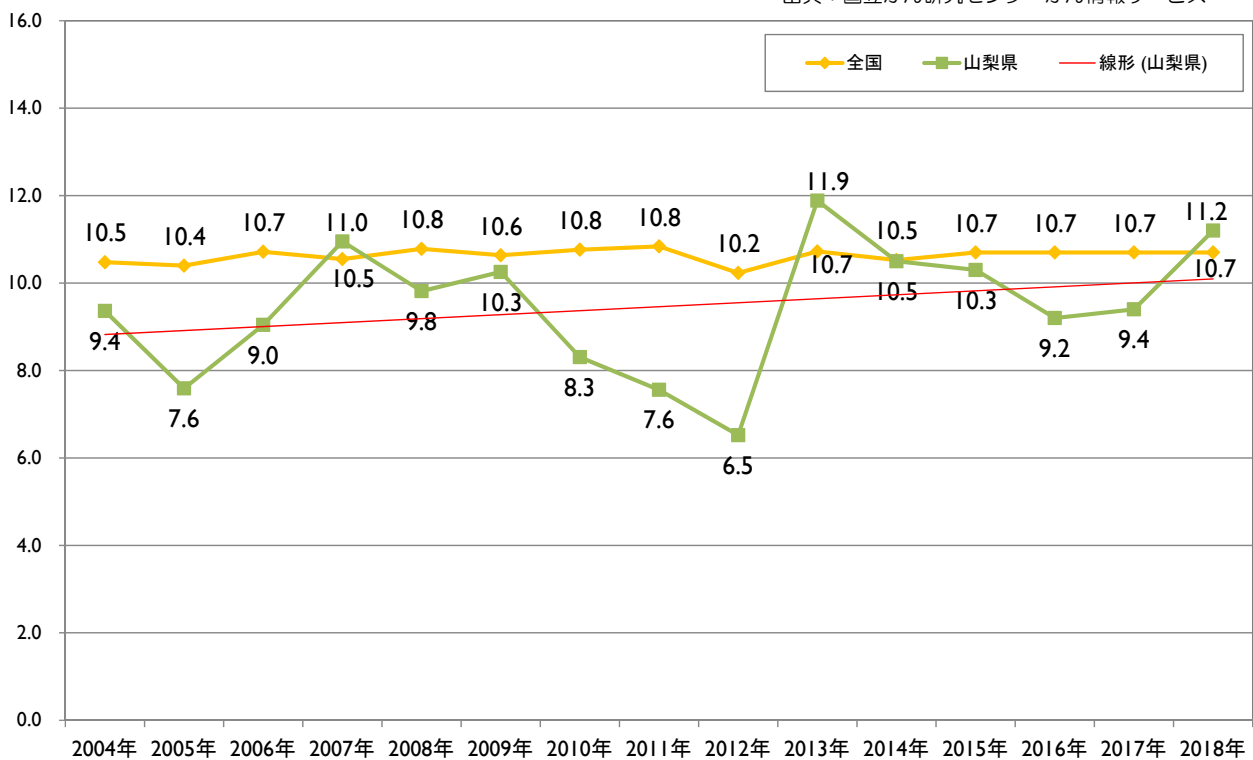
肝がんのまとめ

- ▶ 死亡率：75歳未満年齢調整死亡率は**減少**
- ▶ 罹患率：年齢調整罹患率は**減少**
- ▶ がん検診での発見経緯(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大5.6ポイントの差)
- ▶ 限局(早期がん)割合(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大10.3ポイントの差)

乳がんについて

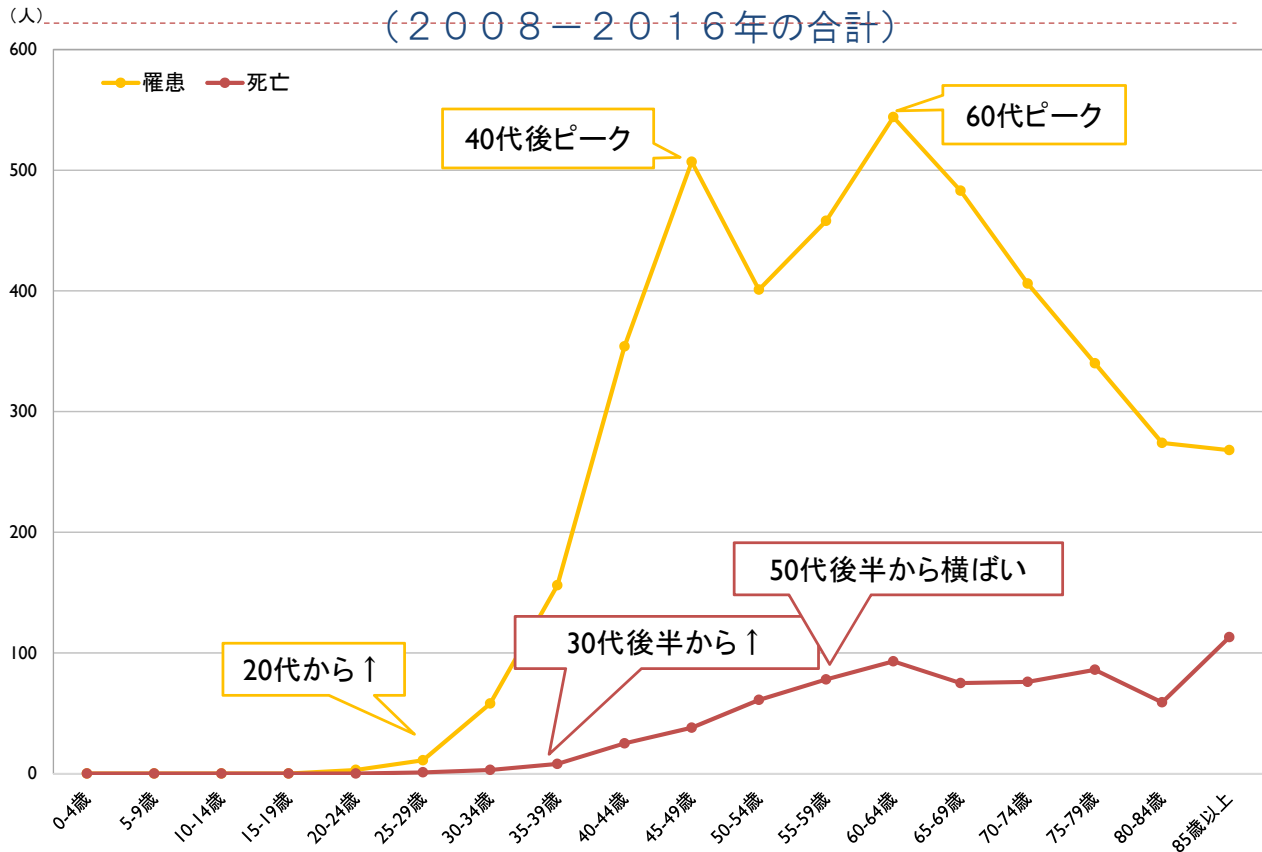
乳がん75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較 (人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス



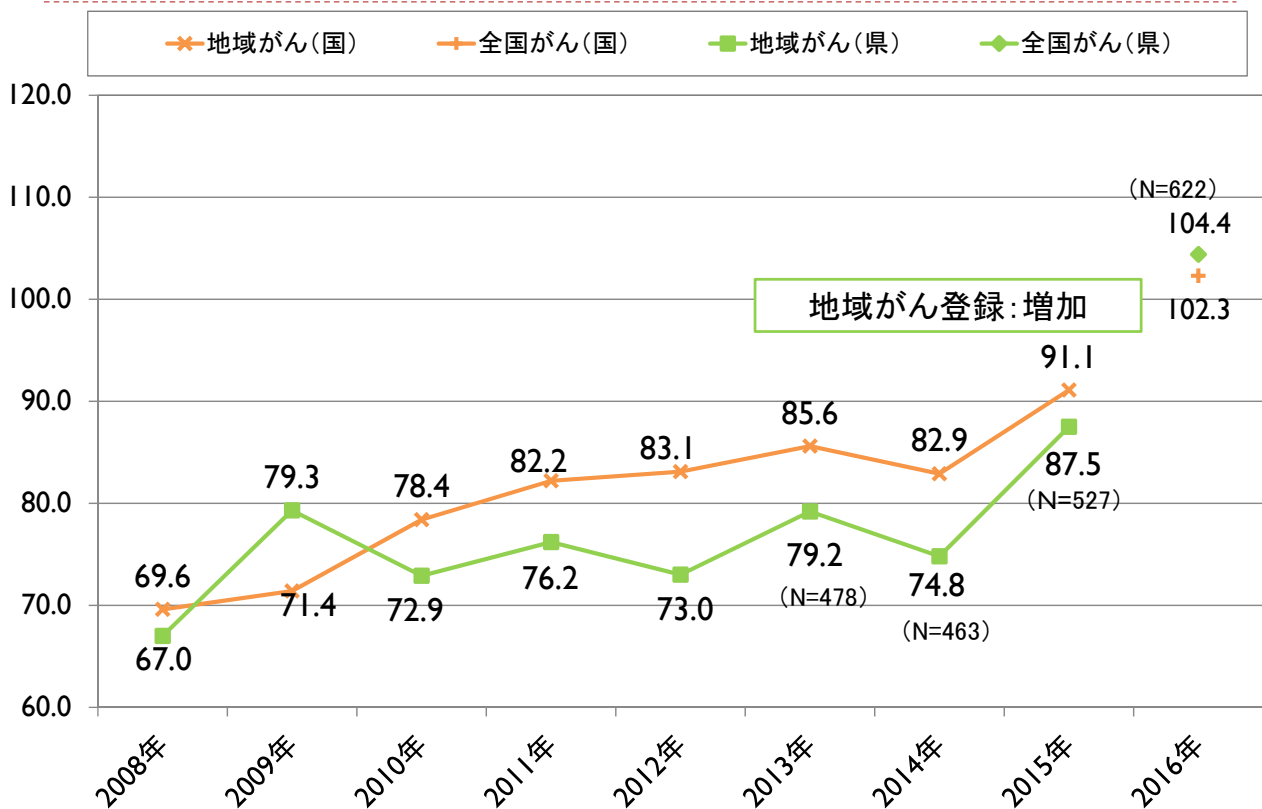
乳がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較

(2008-2016年の合計)



山梨県健康増進課がん対策担当

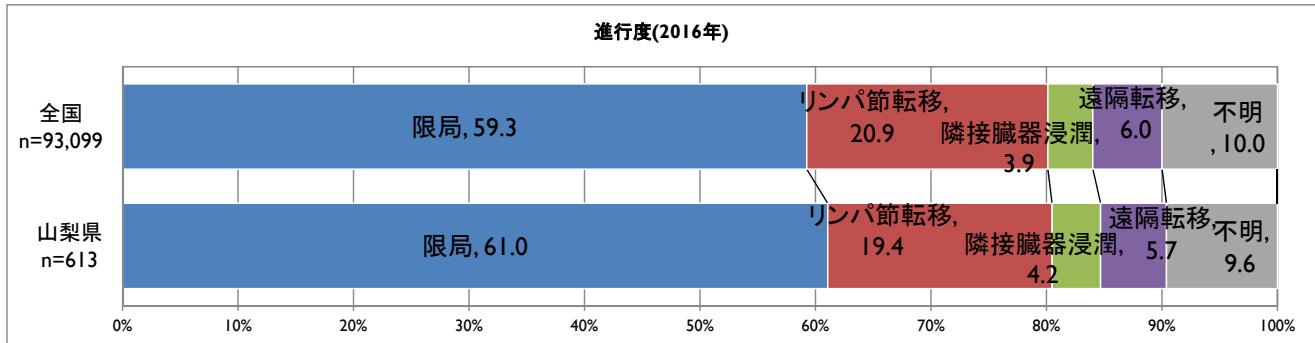
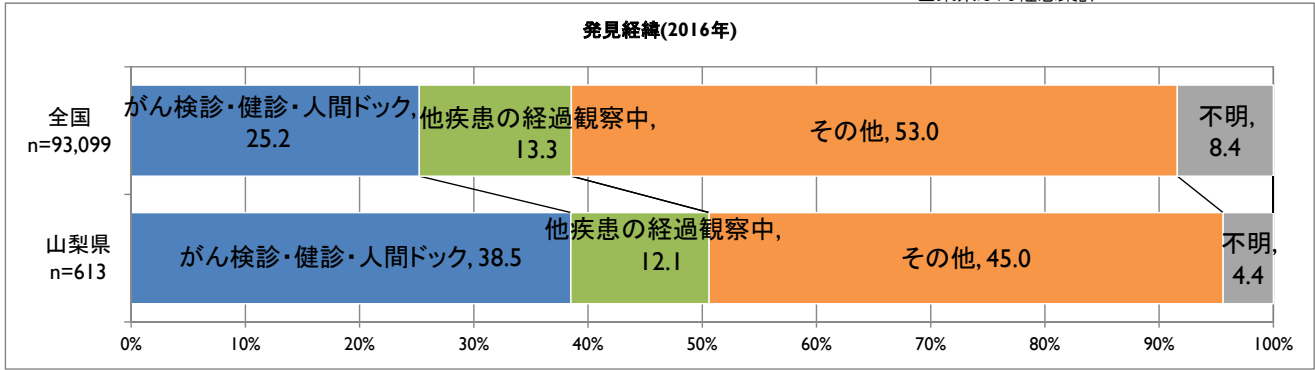
乳がん年齢調整罹患率の年次推移 (人口10万対)



山梨県健康増進課がん対策担当

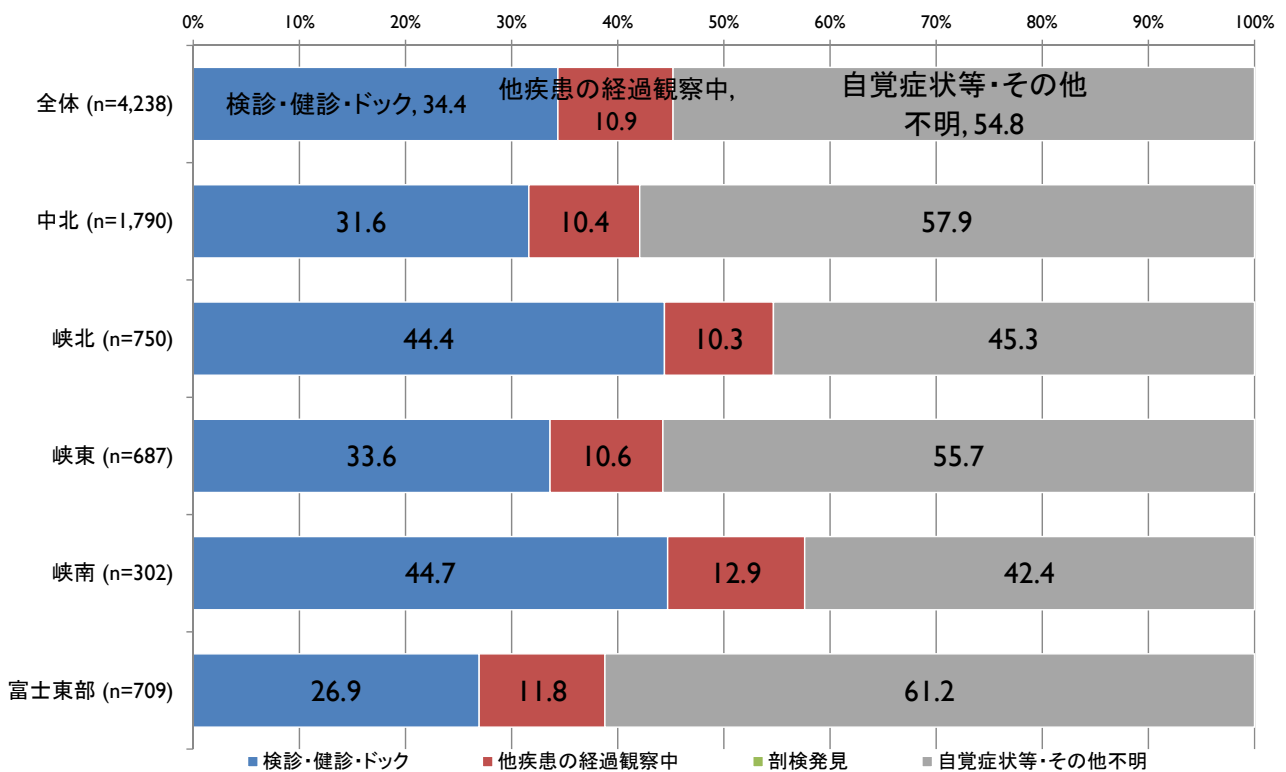
乳がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%) (上皮内がん除く)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、**山梨県は検診で見つかる割合が全国より高いが、限局の割合は全国に比べてほぼ同じ状況である。** 山梨県健康増進課がん対策担当

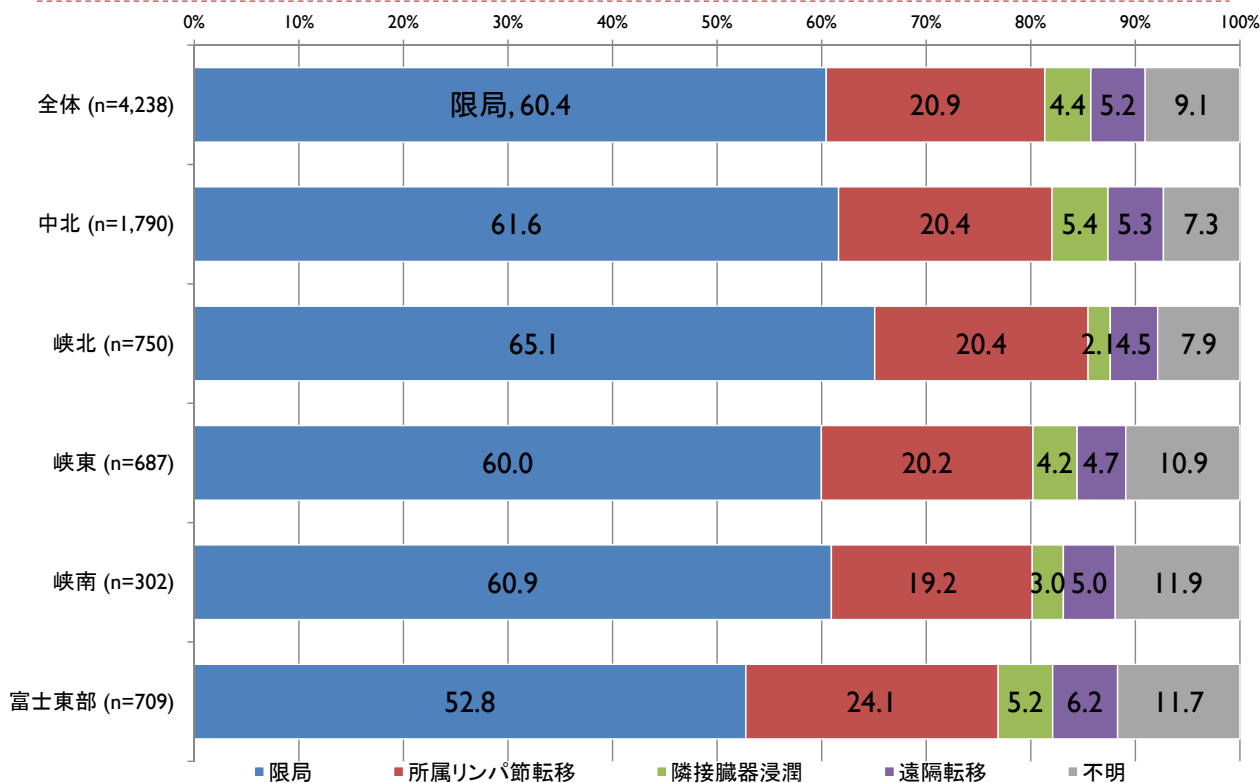
保健所管内別乳がん発見経緯(2008~2016年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大17.8ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

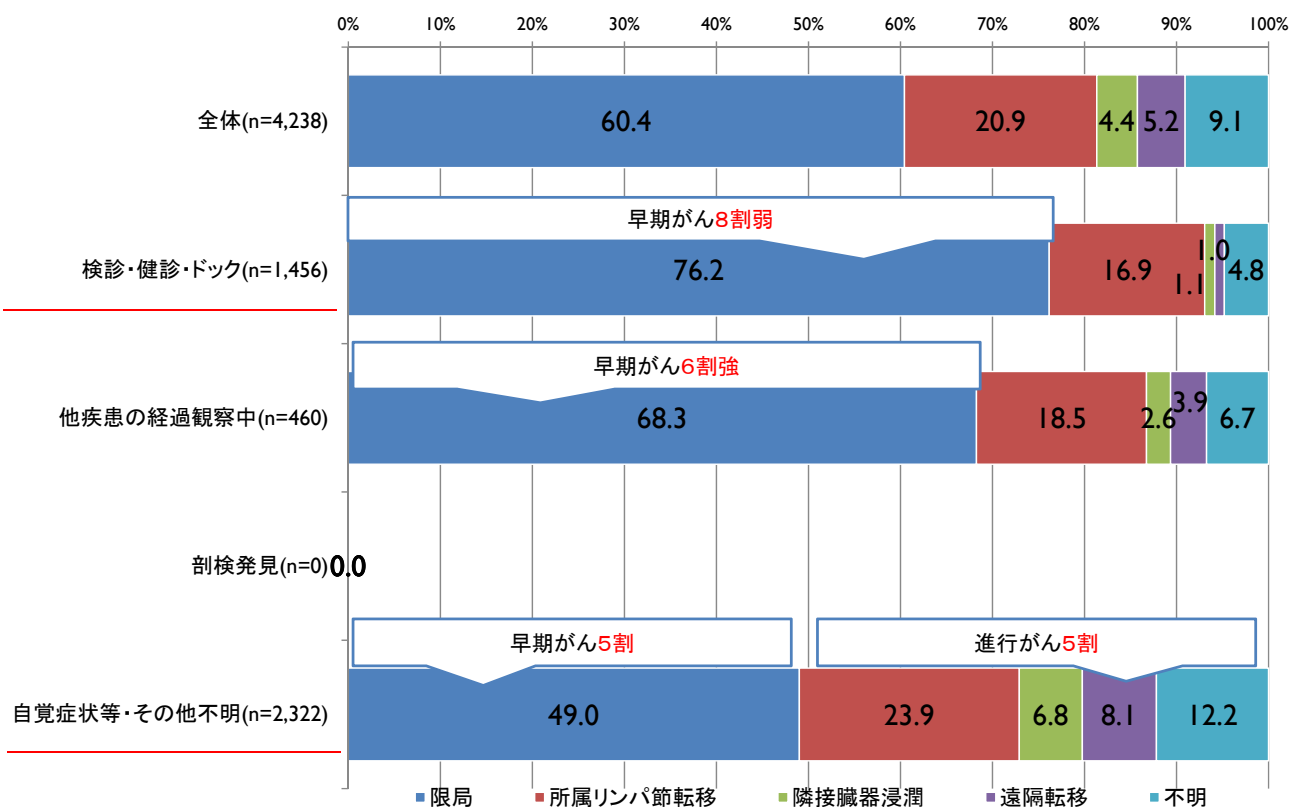
保健所管内別乳がんの進行度(2008~2016年)



＜進行度:限局＞保健所間の差:最大12.3ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

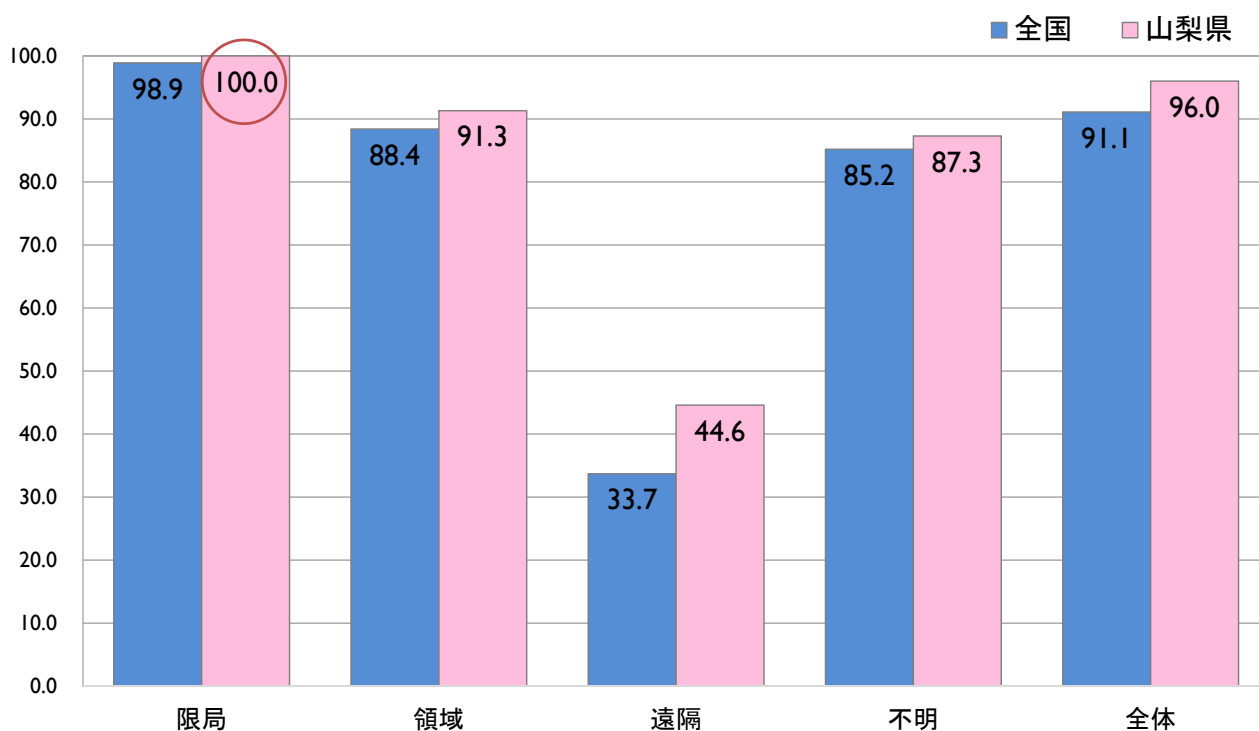
乳がん発見経緯別の進行度(2008~2016年)



山梨県健康増進課がん対策担当

乳がんの5年相対生存率(2008~2009年)

山梨県出典：2008~2009年診断例生存率山梨県がん罹患集計
全国データ出典：2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)



乳がんのまとめ

- ▶ 死亡率：75歳未満年齢調整死亡率は**微増**
- ▶ 罹患率：年齢調整罹患率は**増加**
- ▶ がん検診での発見経緯(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大17.8ポイントの差)
- ▶ 限局(早期がん)割合(一番高い保健所との差)
各保健所管内で**差がある**(最大12.3ポイントの差)

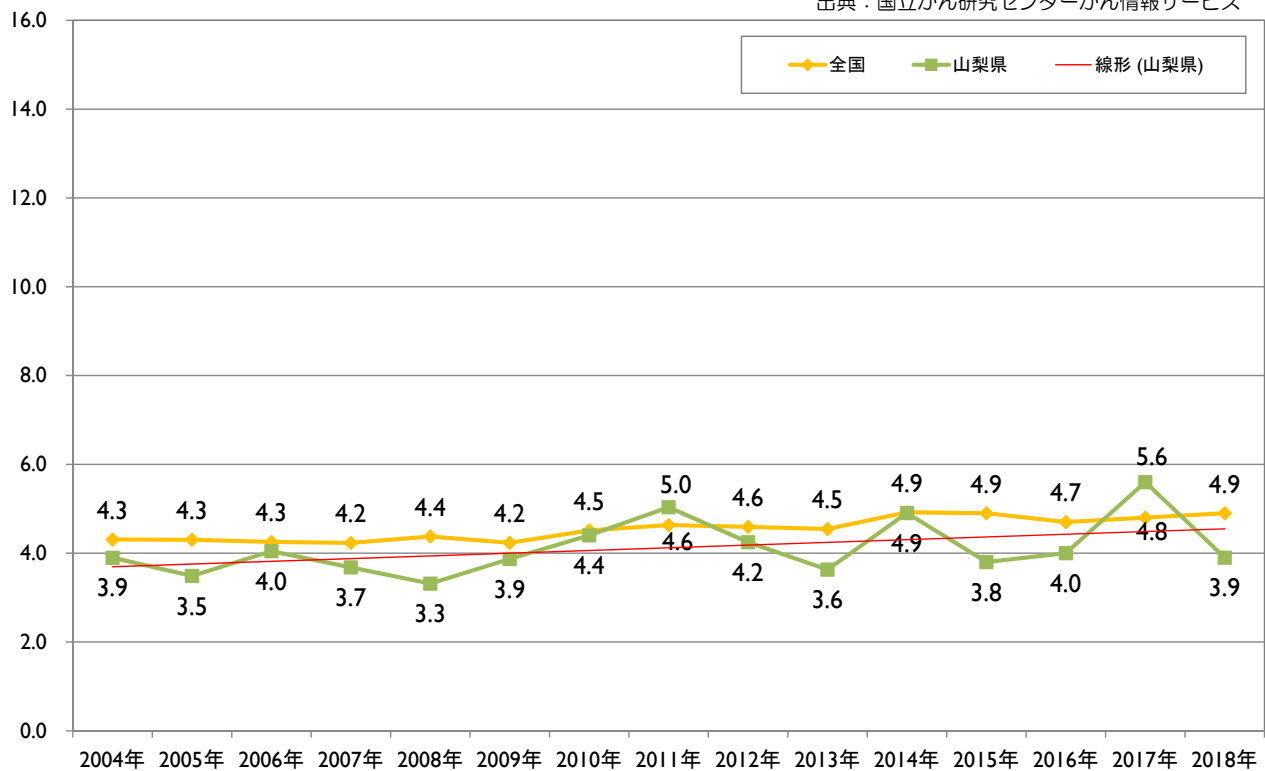


がん検診で見つかるがんが多い管内は、限局も多い

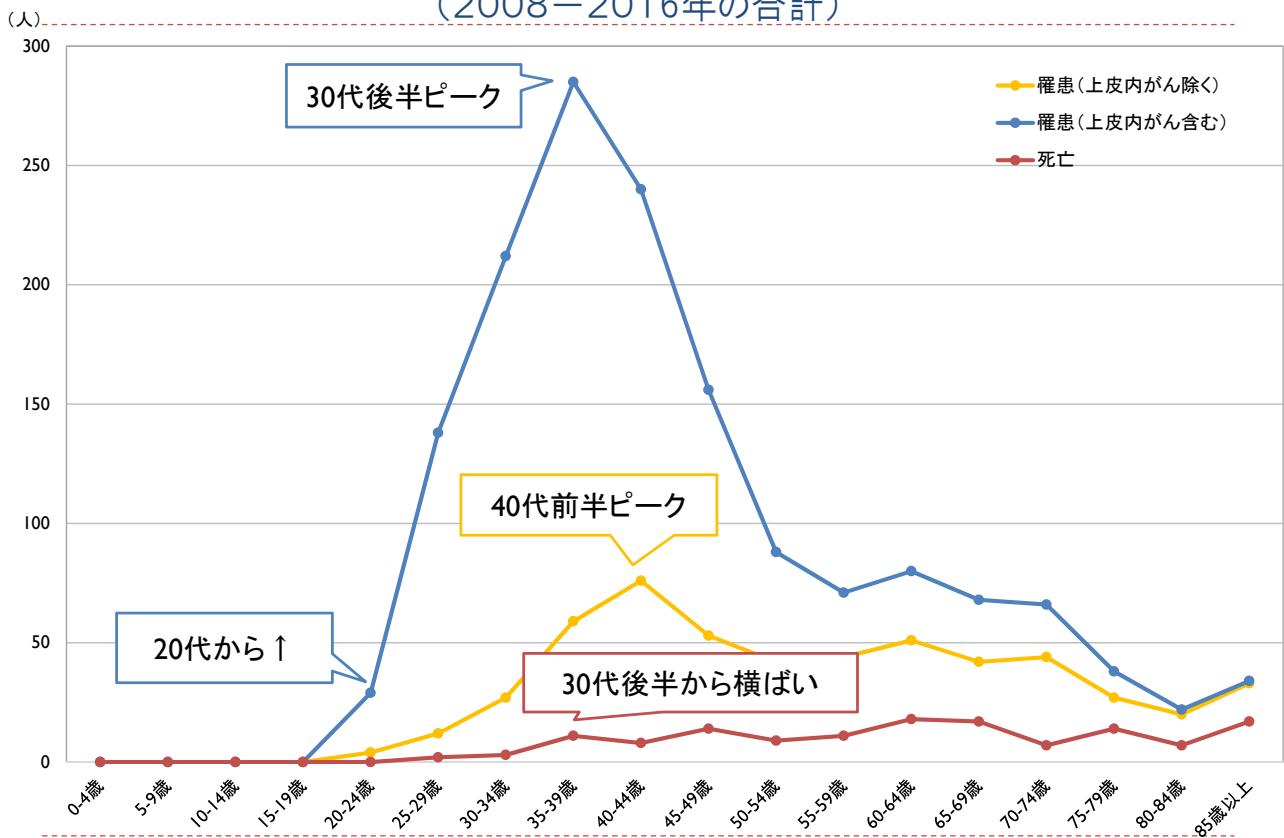
子宮頸がんについて

子宮がん75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較 (人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス

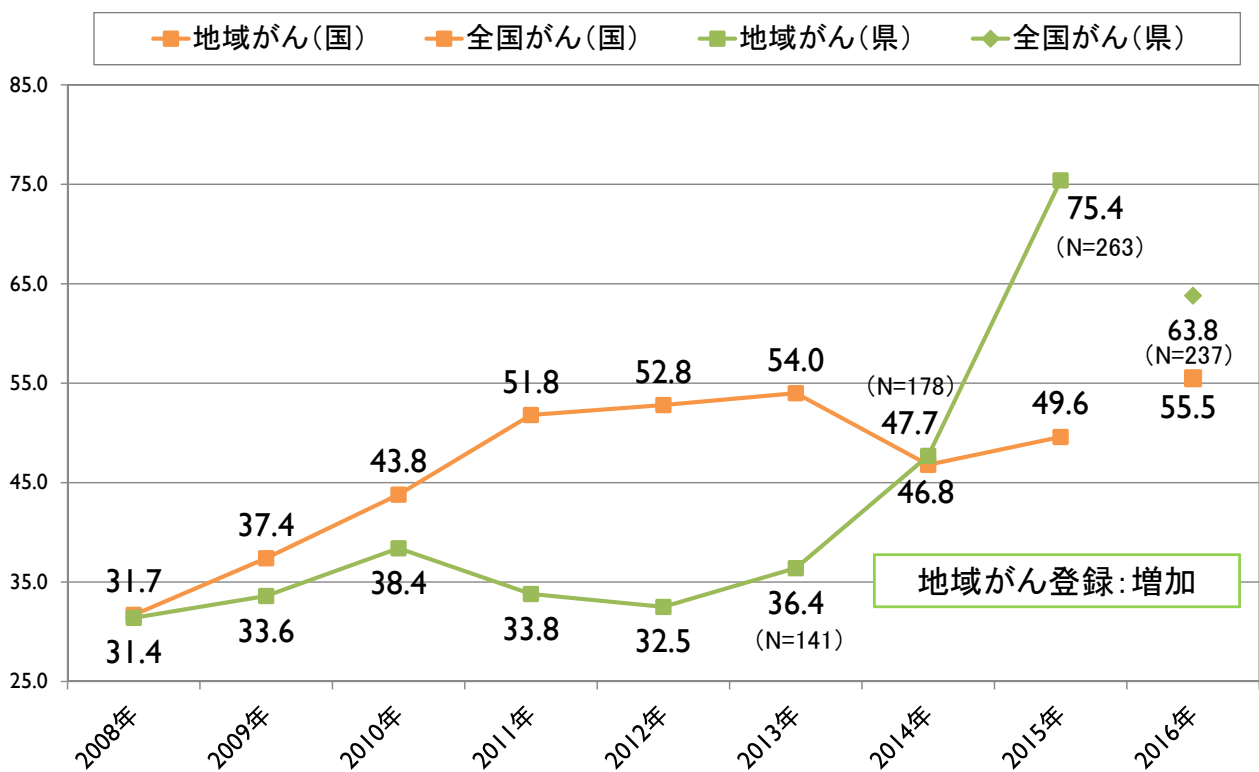


子宮頸がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較 (2008-2016年の合計)



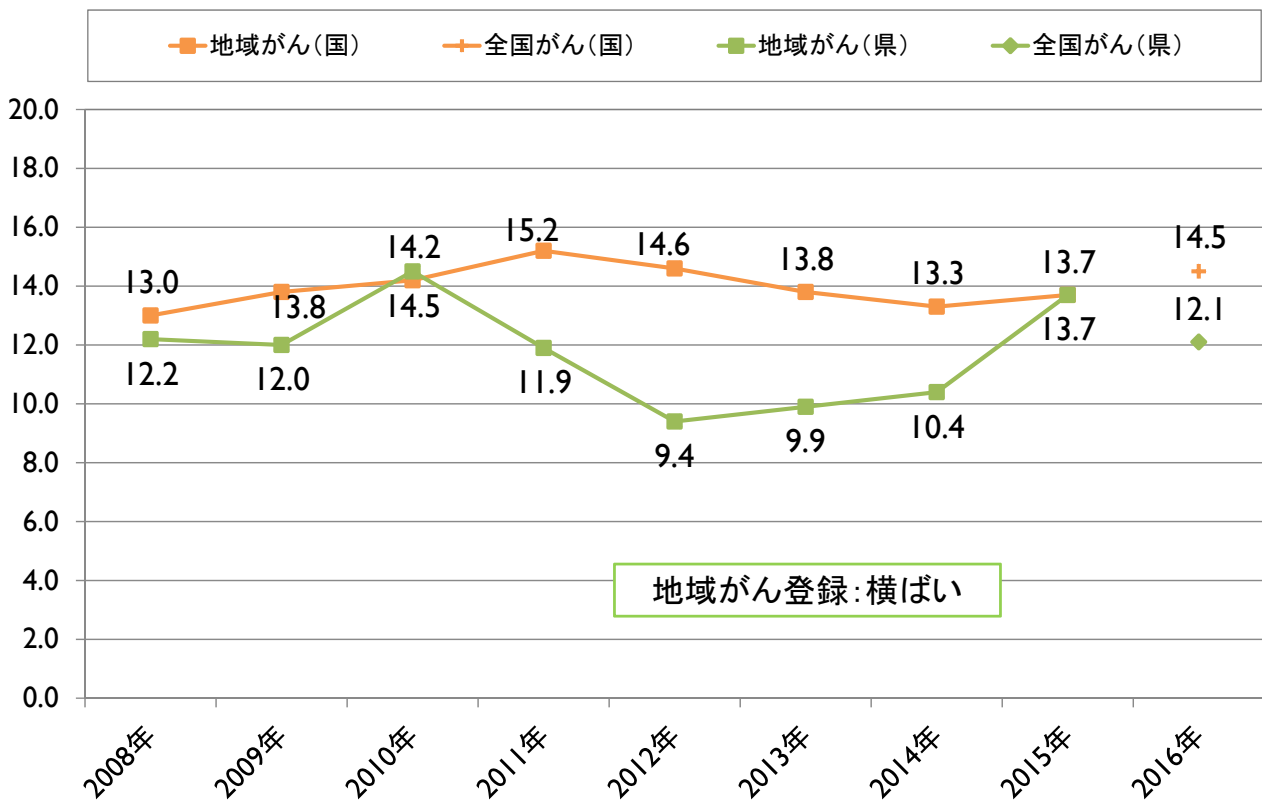
山梨県健康増進課がん対策担当

子宮頸がん(上皮内がん含む)年齢調整罹患率の年次推移 (人口10万対)



山梨県健康増進課がん対策担当

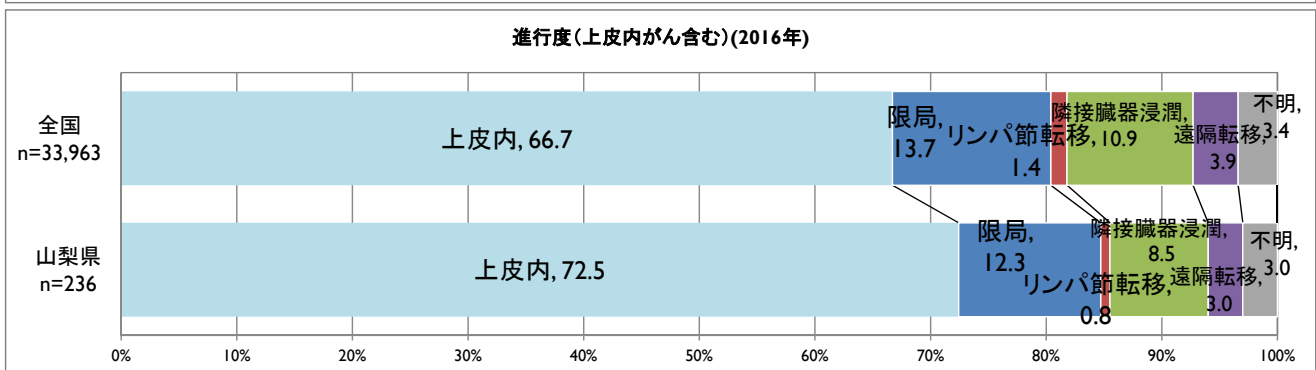
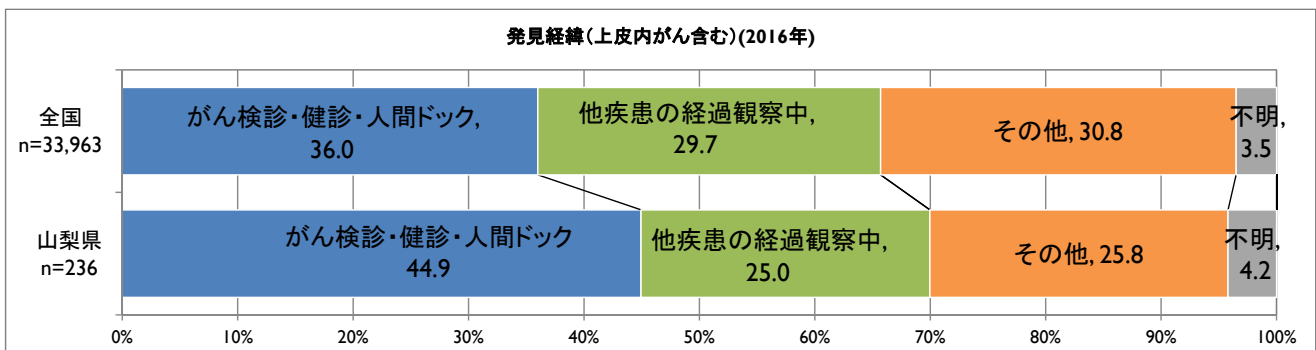
子宮頸がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)



山梨県健康増進課がん対策担当

子宮頸がん(上皮内含む)罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計

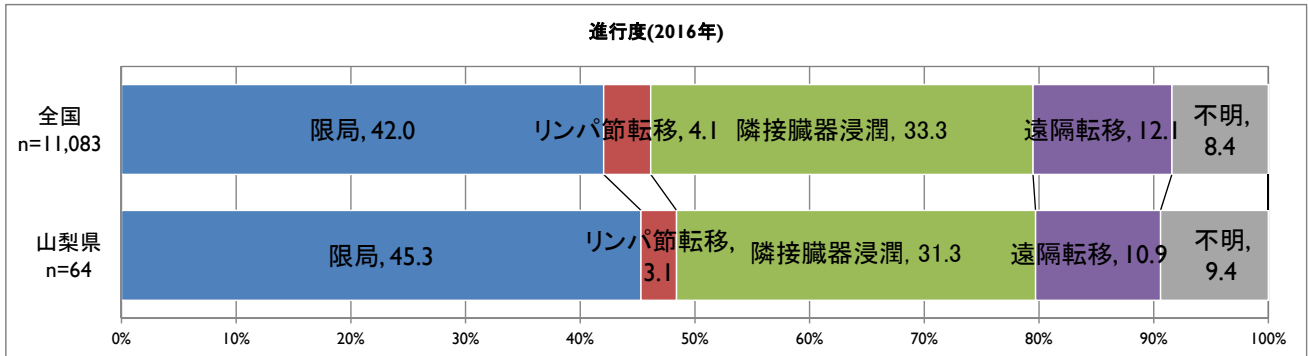
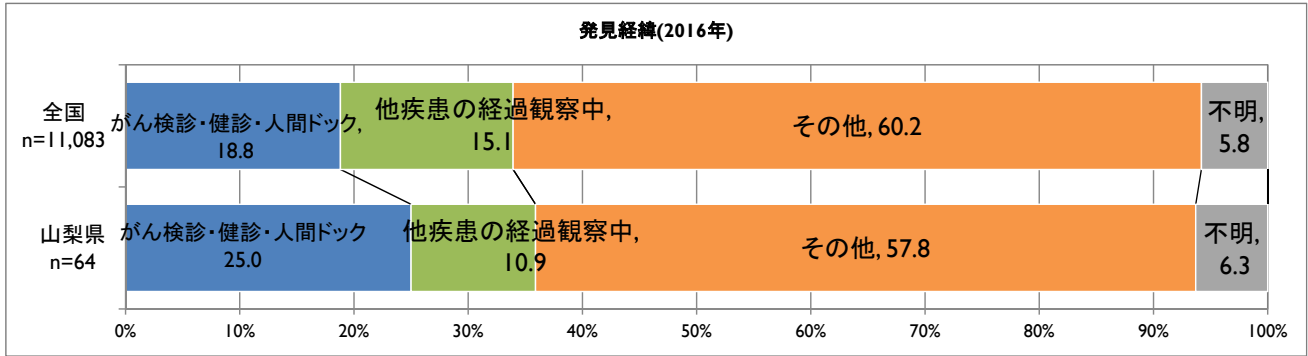


がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があって医療機関を受診して発見される場合などがあるが、**山梨県は検診で見つかる割合と上皮内がんの割合が全国に比べて高い状況である。**

山梨県健康増進課がん対策担当

子宮頸がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%)

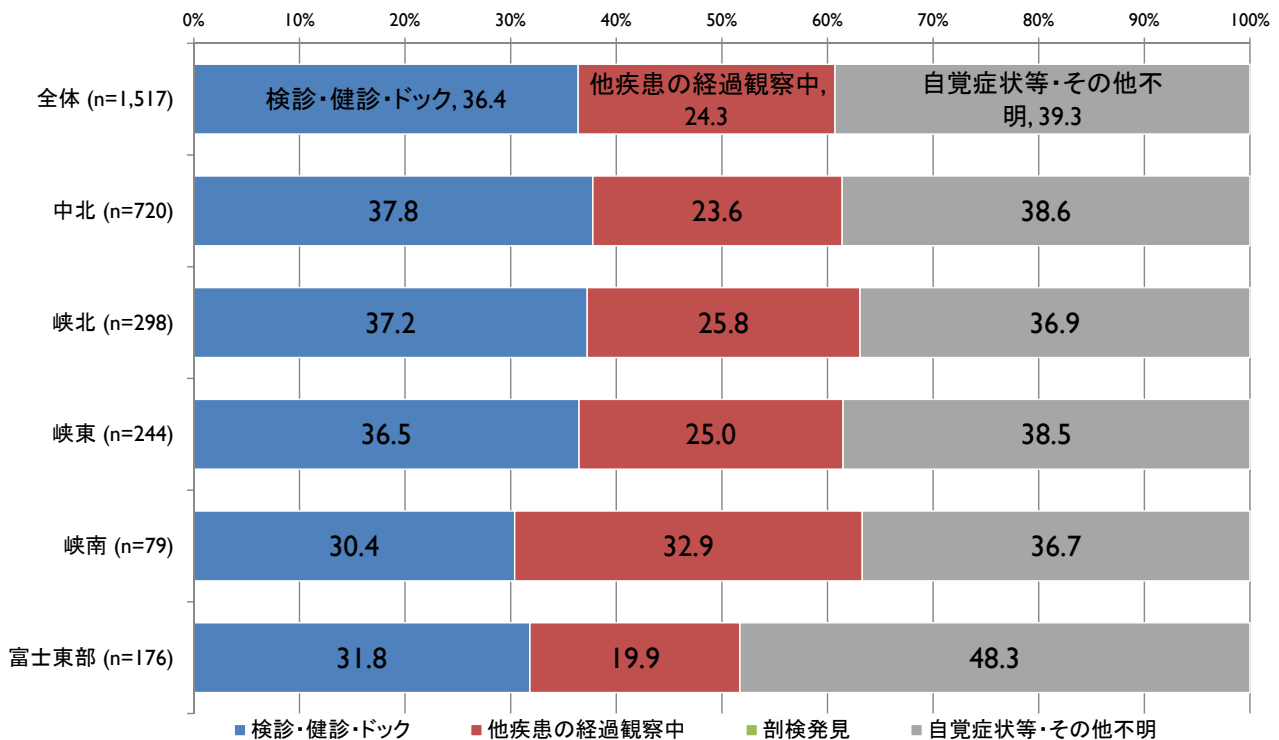
出典：国立がん研究センターがん情報サービス
山梨県がん罹患集計



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、**山梨県は検診で見つかる割合と限局の割合が全国に比べて高い状況である。**

山梨県健康増進課がん対策担当

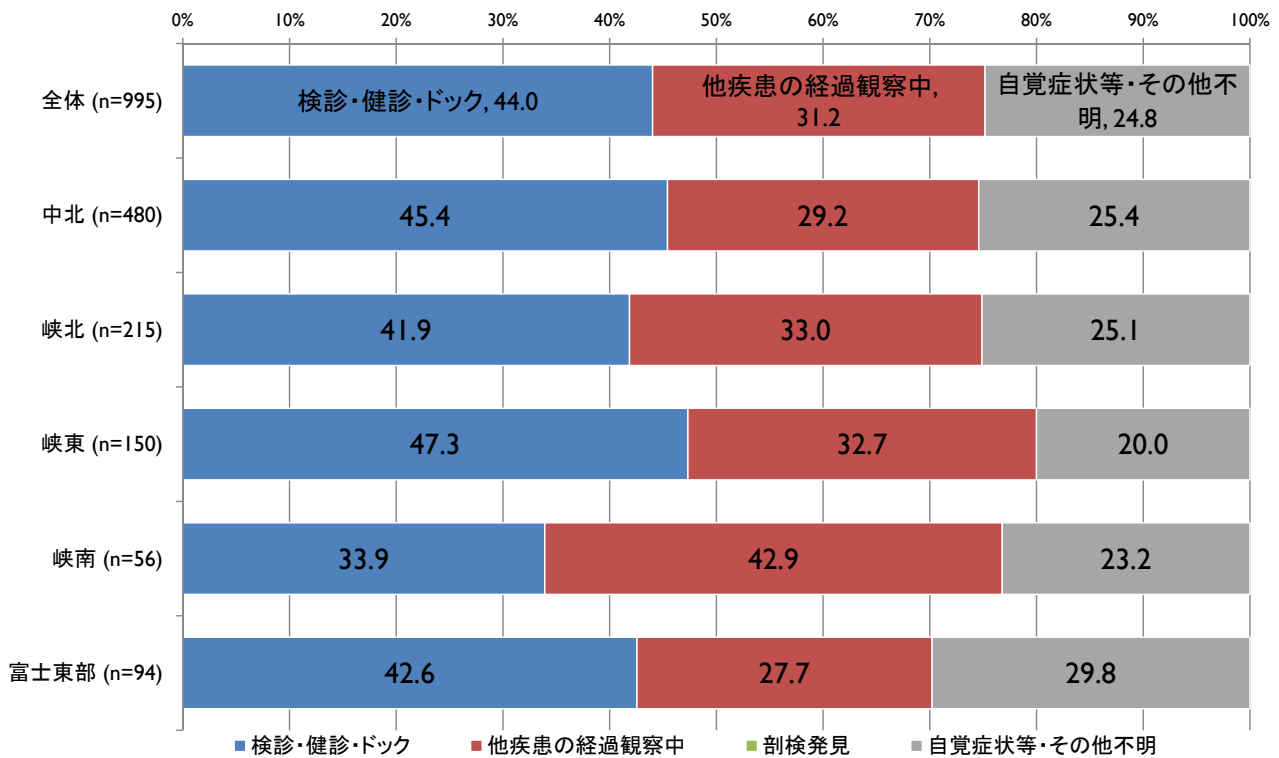
保健所管内別子宮頸がん(上皮内含む)発見経緯 (2008~2016年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大7.4ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

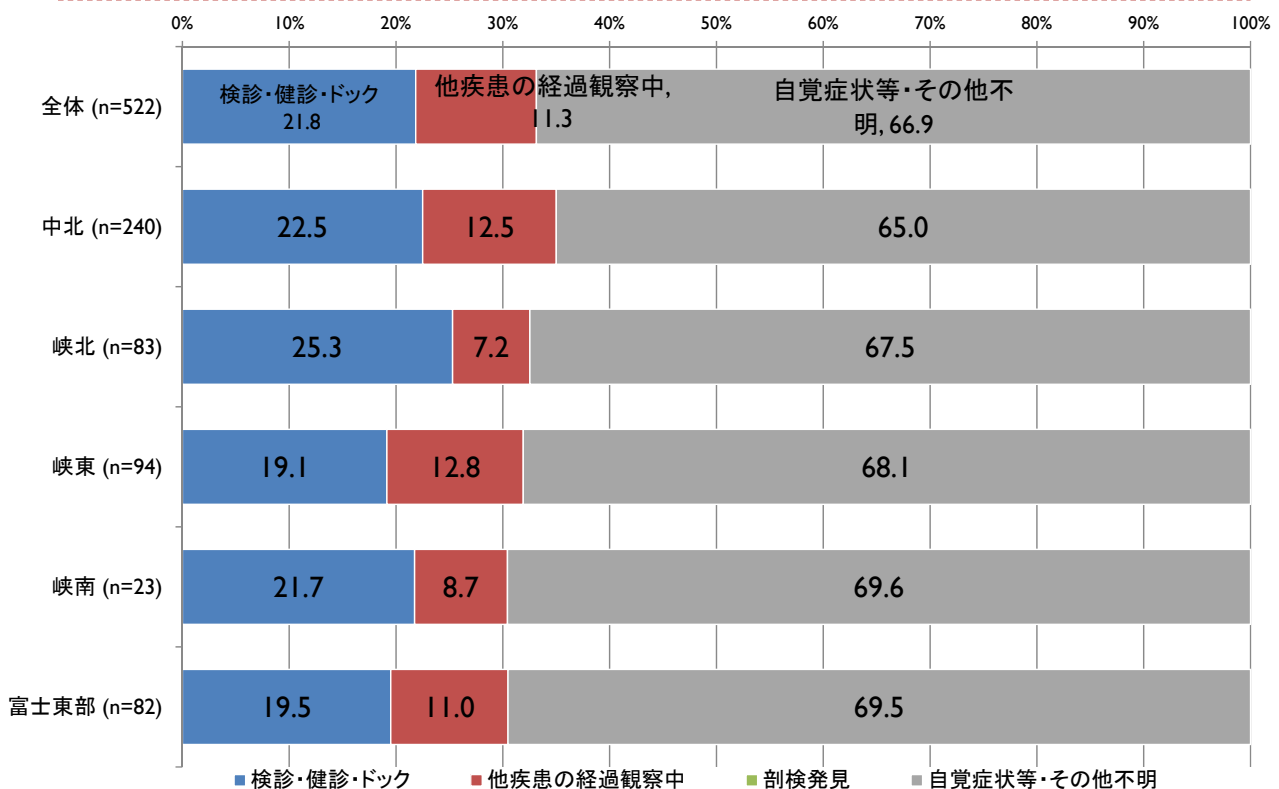
保健所管内別子宮頸がん(上皮内のみ)の発見経緯 (2008~2016年)



＜発見経緯: 検診＞保健所間の差: 最大13.4ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

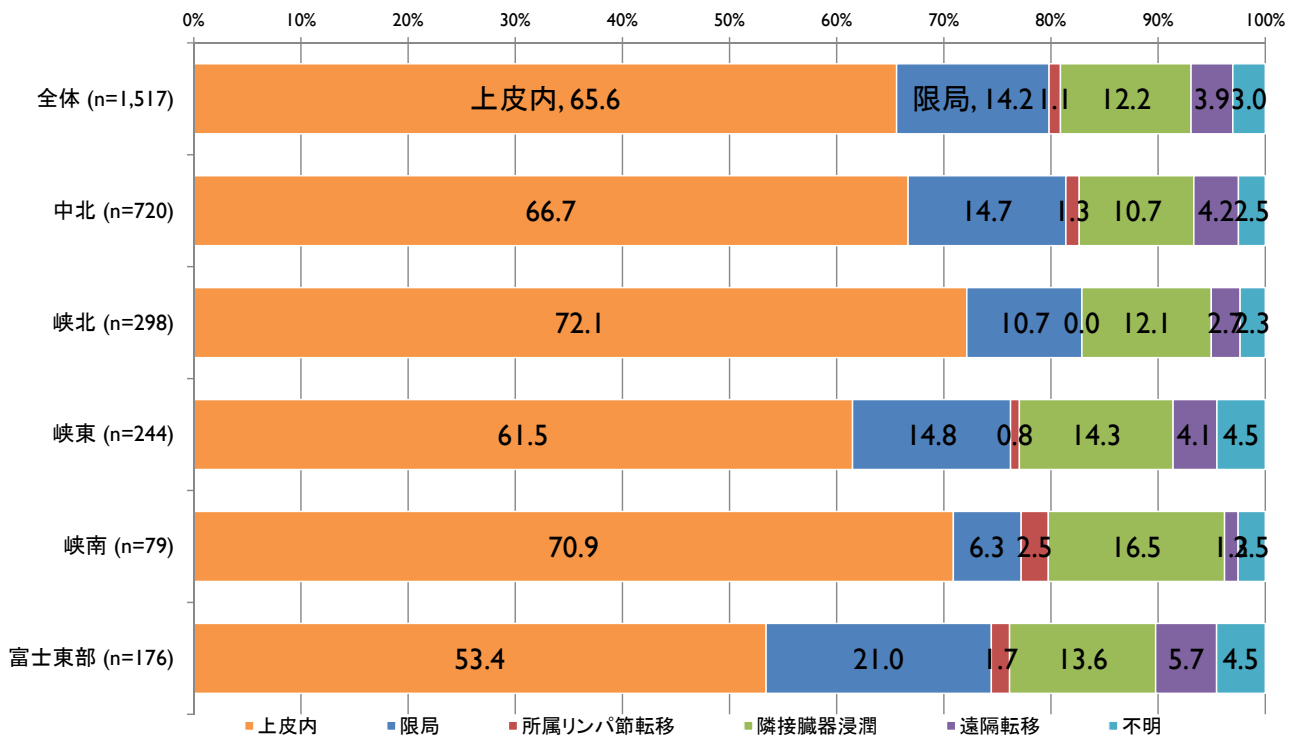
保健所管内別子宮頸がん発見経緯(2008~2016年)



＜発見経緯: 検診＞保健所間の差: 最大6.2ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

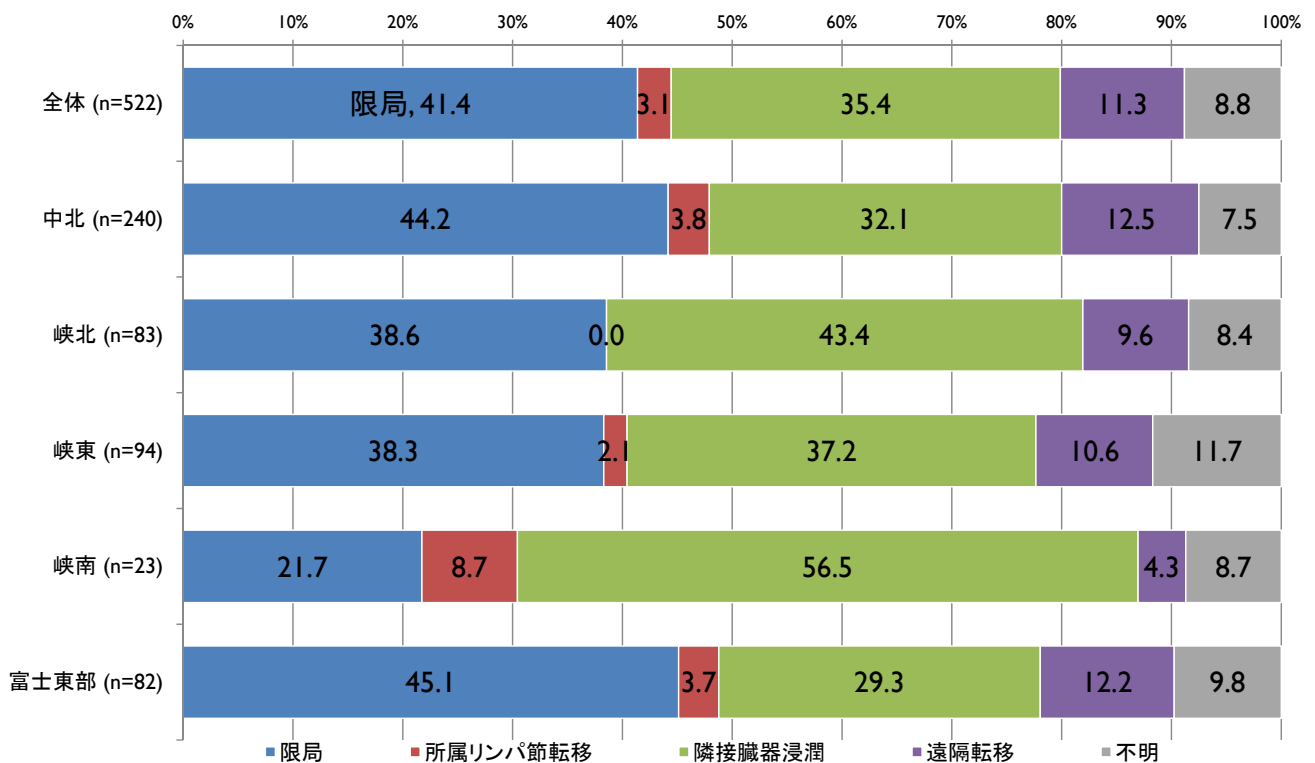
保健所管内別子宮頸（上皮内含む）の進行度（2008～2016年）



上皮内がんの差:最大18.7ポイント 上皮内がん + 限局の差:最大8.4ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

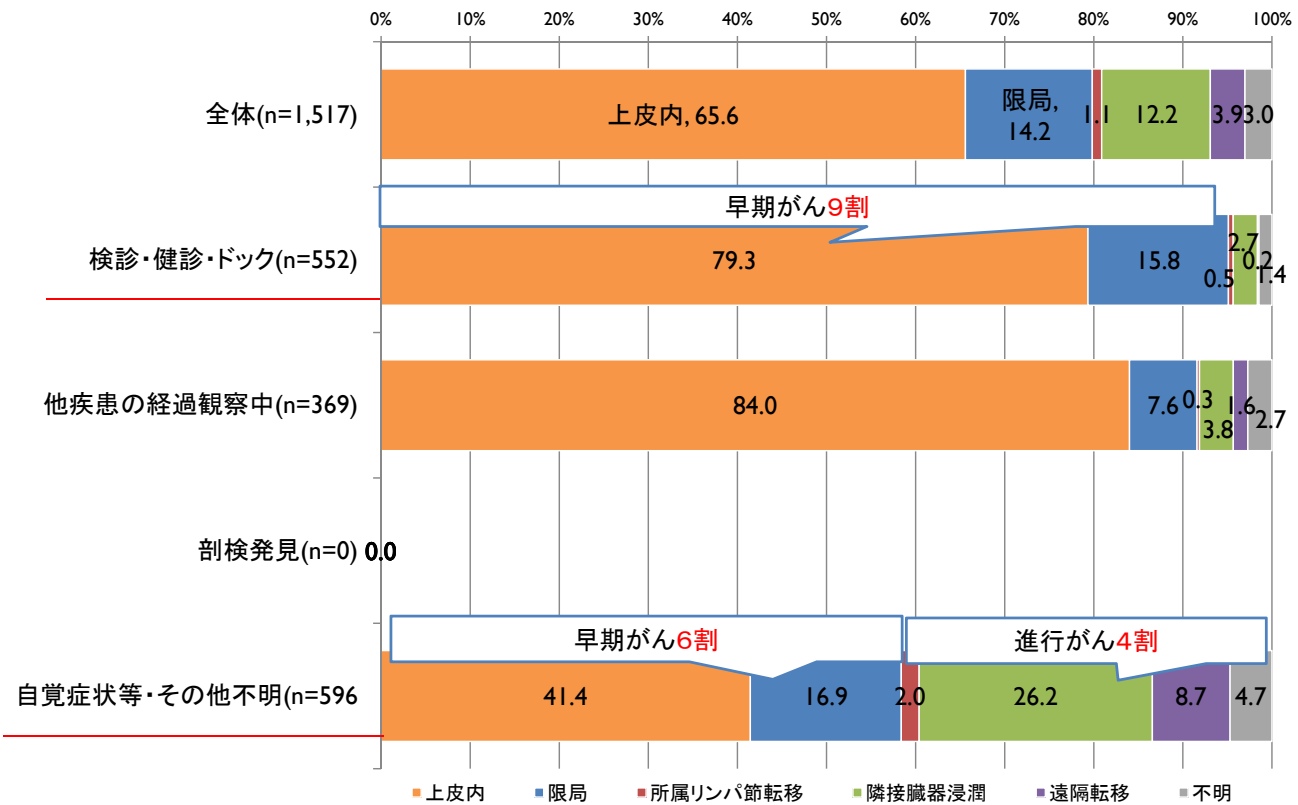
保健所管内別子宮頸の進行度（2008～2016年）



<進行度:限局>保健所間の差:最大23.4ポイント

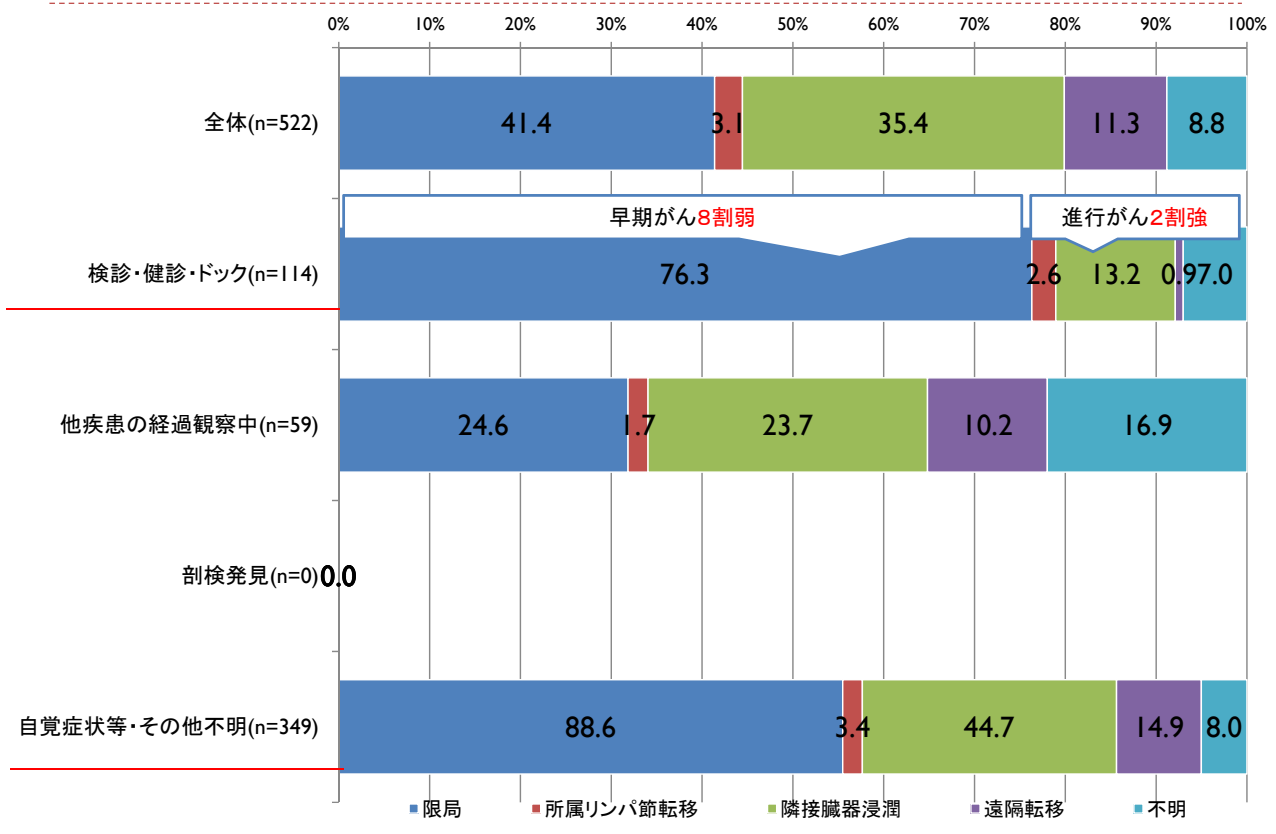
山梨県健康増進課がん対策担当

子宮頸がん(上皮内含む)発見経緯別の進行度(2008~2016年)



山梨県健康増進課がん対策担当

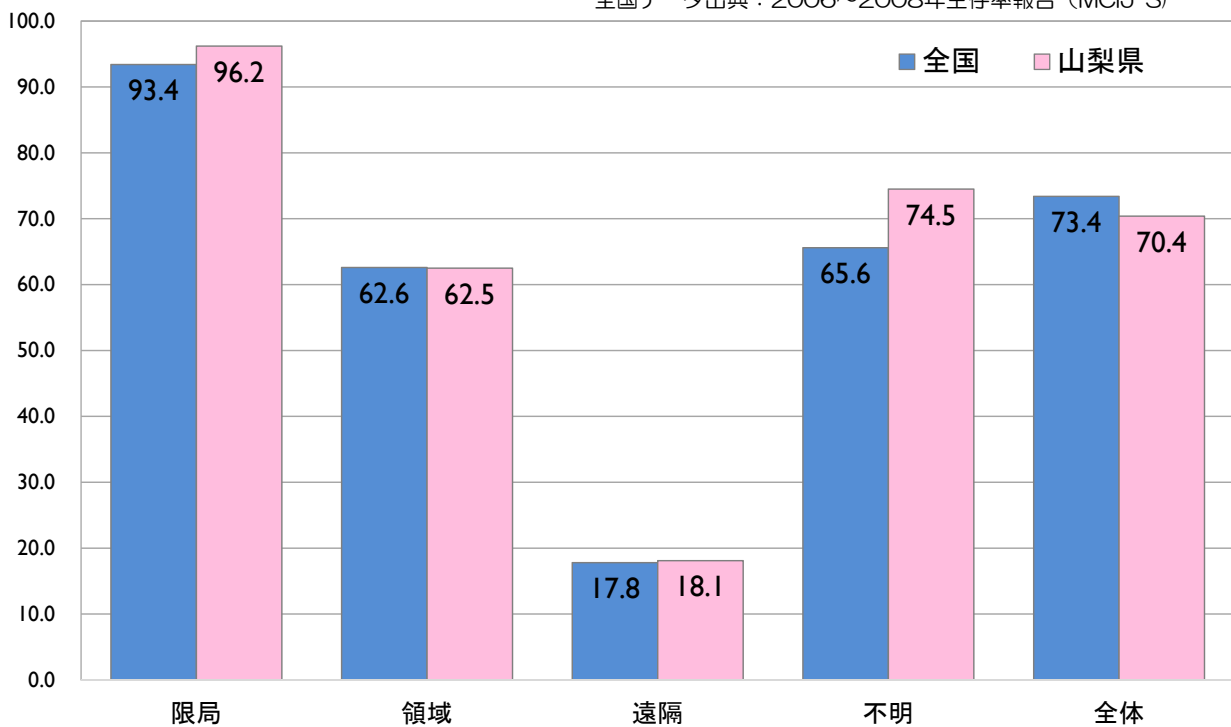
子宮頸がん発見経緯別の進行度(2008~2016年)



山梨県健康増進課がん対策担当

子宮頸がんの5年相対生存率（2008～2009年）（%）

山梨県出典：2008～2009年診断例生存率山梨県がん罹患集計
 全国データ出典：2006～2008年生存率報告（MCIJ-S）



子宮頸がん（上皮内がん含む）まとめ

- ▶ 死亡率：75歳未満（子宮がん）年齢調整死亡率は**微増**
- ▶ 罹患率：年齢調整罹患率は**増加**
- ◀ 各保健所管内で差がある ▶
- ▶ がん検診での発見経緯（一番高い保健所との差）
 - 上皮内がんのみの場合 **（最大13.4ポイント差）**
 - 上皮内がんを含まない場合 **（最大6.2ポイント差）**
- ▶ 進行度別の上皮内・限局の割合（一番高い保健所との差）
 - 上皮内がんのみの場合 **（最大18.7ポイント差）**
 - 上皮内がん＋限局の場合 **（最大8.4ポイント差）**
 - 上皮内がんを含まない場合の限局の差 **（最大23.4ポイント差）**

全体のまとめ

- ▶ **がん検診で見つかるがんが多い管内は、限局も多い**



がん検診を受ける人の固定化の可能性？

- ▶ 市町村のがん検診を受けている人
- ↕ この差を明らかにすることが大切
- ▶ がん登録された人



がん登録を活用して、市町村のがん検診の台帳と併せて分析すると、がん検診の評価ができ、具体的な対策が見えてくる

山梨県健康増進課がん対策担当

峡南圏域におけるがん登録を活用した市町村との取り組み

- ◆ 圏域別がん登録をみると、差が明らかとなったため、さらにがん登録の詳細を分析した。



- ◆ 課題：峡南圏域の子宮頸がんの進行がんの割合が高い



- ◆ 峡南保健所管内の市町村がん検診担当者会議で、子宮頸がん検診の現状と課題を共有、「子宮頸がん検診受診率向上事業」の活用

山梨県健康増進課がん対策担当

子宮頸がん検診受診率向上事業

子宮頸がん検診はがん検診の中で最も効果大

子宮頸がんは、がん検診で発見された場合、93.1%が早期がんである。
一方、自覚症状が出てから発見された場合、早期がんであった割合は49.7%に減少する。
このことから、子宮頸がんを早期に発見するためには、がん検診が有効である。



20歳代の罹患は多いが受診率は低迷

子宮頸がんは妊娠・出産・子育てと多忙な20～30歳代に多いが、検診受診率の同年代における立ち上がりは、低迷している。

2016年(H28年)部位別年齢階級別罹患率(人口10万対)と受診率(H28年度)



山梨県健康増進課がん対策担当

結婚 妊娠 出産 子育て

母親・父親予備軍

正しい知識の提供

大学

大学における子宮頸がん予防講習会
女性の体の健康相談
職域における子宮頸がん予防普及啓発

+ 子宮頸がん検診車での
子宮頸がん検診の実施

受診へのきっかけづくり

大学

子宮頸がん予防講習会
会場: 大学キャンパス
年間4箇所
方法: 産婦人科医の講演
内容: がんの罹患状況、がんの予防
がん検診の効果等
対象: 対象となる大学の在学者

職域

子宮頸がん予防普及啓発
会場: 工業団地
年間2箇所程度
方法: リーフレットの配布
内容: がんの罹患状況
がんの予防
がん検診の効果等
対象: 企業に在籍する従業員

女性スタッフによる
女性の体の健康相談 (無料)
対象: 希望者

女性スタッフによる
子宮頸がん検診の実施 (無料)
対象: 会場に在籍する20歳以上の女性(1会場50人程度)
方法: 会場に検診ラッピングバスを乗り入れて実施

委託先: 産婦人科医会

峡南圏域子宮頸がんの現状 (2008-2016年)

- 子宮頸がん 全体 79人
- その内訳

上皮内がん 56人 (すべて早期がん)

上皮内がん以外 23人

(うち進行がん18人 78.3%)

☆進行がんで発見された罹患者は、30歳以上の各年齢層に広く分布していた

☆上皮内がん以外のうち、検診で早期がんとして発見された割合は、県76.3%に対し峡南20.0%であった

全体まとめ

- がん登録では、発見経緯と臨床進行度から、峡南圏域は、検診で進行がんで発見されていることが分かる。
- しかし、がん登録では、進行がんの方の、これまでのがん検診の実施状況はわからない。



がん登録と市町村のがん検診の台帳を突合させ、分析することで必要ながん対策がわかります。

山梨県健康増進課がん対策担当

がん情報のまとめ

	全がん	胃がん	大腸がん	肺がん	肝がん	乳がん	子宮頸がん
75歳未満年齢調整死亡率	減少	減少	横ばい	減少	減少	増加	子宮がん微増
年齢階級別死亡数	40代から↑	50代から↑	40代後半から↑	50代から↑	50代から↑	30代後半から↑ 50代後半から横ばい	30代から↑ その後横ばい
年齢調整罹患率	横ばい	減少	横ばい	横ばい	減少	増加	増加
年齢階級別罹患数	30代から↑	40代から↑	30代後半から↑	50代から↑	40代後半から↑	20代から↑	20代から↑
年齢階級別罹患数のピーク	70代後半	70代後半	70代後半から	80代	70代後半	40代後半と60代	(上皮内がん含む) 30代後半 (上皮内がん除く) 40代前半

山梨県健康増進課がん対策担当

がん情報のまとめ

	全がん	胃がん	大腸がん	肺がん	肝がん	乳がん	子宮頸がん
5年相対生存率 (限局・遠隔)	(限局) 92.0 (遠隔) 13.6	(限局) 93.7 (遠隔) 3.6	(限局) 98.4 (遠隔) 14.7	(限局) 76.9 (遠隔) 2.9	(限局) 59.3 (遠隔) 6.2	(限局) 100.0 (遠隔) 44.6	(限局) 96.2 (遠隔) 18.1
がん検診での発見経緯の管内差	10.0ポイント	12.5ポイント	10.5ポイント	17.5ポイント	5.6ポイント	17.8ポイント	(上皮がんのみ) 13.4ポイント (上皮がん含まず) 6.2ポイント
限局割合(早期がん割合)の管内差	4.8ポイント	12.3ポイント	1.4ポイント	11.2ポイント	10.3ポイント	12.3ポイント	(上皮がんのみ) 18.7ポイント (上皮がん含まず) 23.4ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

山梨県生活習慣病検診管理指導協議会設置要綱

(目的)

第1条 がん、心臓病等の生活習慣病の動向を把握し、市町村及び検診実施機関に対し、生活習慣病検診の実施方法や精度管理のあり方等について専門的な見地から適切な指導を行うため、山梨県生活習慣病検診管理指導協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について審議するものとし、必要に応じて市町村及び検診実施機関に指導、助言を行うものとする。

- 一 市町村及び検診実施機関における生活習慣病検診の評価に関すること。
- 二 生活習慣病検診従事者指導講習に関すること。
- 三 その他生活習慣病検診の精度の維持・向上に関すること。

(委員)

第3条 協議会の委員は、医師会、医療機関又は関係学会等に所属する学識経験者、保健所長及び市町村担当者のうちから知事が委嘱又は任命する。

- 2 委員の任期は、概ね2年以内とし、新たな委嘱又は任命が行われる日の前日に、終了する。
- 3 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員)

第4条 協議会に次の役員を置く。

- 一 会長 1名
- 二 副会長 若干名
- 2 会長は、委員の互選により、副会長は、会長の指名により選出する。
- 3 会長は、会務を総理し、副会長は、会長を補佐する。また、会長に事故あるときは、副会長がその職務を行う。

(会議)

第5条 協議会は、必要に応じ会長が召集し、会長がその議長となる。

- 2 協議会は、関係者から意見を聴取することができる。

(部会)

第6条 協議会に、別表に定める部会を設置する。各部会の所掌事項は、別表の部会ごとに定める所掌事項のとおりとする。

- 2 協議会の委員は、いずれかの部会に属するものとする。
- 3 第4条及び第5条は、各部会について準用する。

(専門委員会)

第7条 生活習慣病に関する専門的な事項について審議する必要があるときは、協議会に専門委員会を設置することができる。

- 2 専門委員会に関する事項は、知事が別に定める。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、福祉保健部健康増進課で処理する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

この要綱は、平成19年11月6日から施行する。

この要綱は、平成25年9月27日から施行する。

この要綱は、平成29年9月1日から施行する。

別表

部会名	所 掌 事 項
胃がん・ 大腸がん・ 肝がん部会	<ol style="list-style-type: none"> 1 胃がん、大腸がん及び肝がんに関する検診の実施状況及び結果についての評価 2 検診により発見された胃がん、大腸がん及び肝がん患者についての検診受診歴、病期、治療の状況等の検討及び検診の効果や効率性の評価 3 胃がん検診、大腸がん検診及び肝がん検診に関する精検受診率を向上させるための具体的改善策の検討 4 胃集団検診追跡調査事業委託結果の評価 5 胃がん、大腸がん及び肝がんに関する検診従事者講習会の開催 6 その他胃がん、大腸がん及び肝がんに関する検診精度の維持・向上に関すること
乳がん・ 子宮がん部 会	<ol style="list-style-type: none"> 1 乳がん及び子宮がんに関する検診の実施状況及び結果についての評価 2 検診により発見された乳がん及び子宮がん患者についての検診受診歴、病期、治療の状況等の検討及び検診の効果や効率性の評価 3 乳がん検診及び子宮がん検診に関する精検受診率を向上させるための具体的改善策の検討 4 乳がん及び子宮がんに関する検診従事者講習会の開催 5 その他乳がん及び子宮がんに関する検診精度の維持・向上に関すること
肺がん・ 登録評価 部会	<ol style="list-style-type: none"> 1 肺がんに関する検診の実施状況及び結果についての評価 2 検診により発見された肺がん患者についての検診受診歴、病期、治療の状況等の検討及び検診の効果や効率性の評価 3 肺がん検診に関する精検受診率を向上させるための具体的改善策の検討

	<ol style="list-style-type: none"> 4 肺がんに関する検診従事者講習会の開催 5 その他肺がんに関する検診精度の維持・向上に関すること 6 生活習慣病登録の実施による生活習慣病の動向についての検討 7 市町村が実施する生活習慣病予防対策についての評価 8 その他生活習慣病検診の登録事業及び生活習慣病予防対策の評価に必要な事項の検討
循環器疾患 等部会	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本健康診査等の実施状況及び結果についての評価 2 健診により発見された循環器疾患等の患者についての検査結果、治療の状況等の検討及び基本健康診査の効果や効率性の評価 3 基本健康診査等に関する精検受診率を向上させるための具体的改善策の検討 4 基本健康診査従事者講習会の開催 5 その他基本健康診査等の精度の維持・向上に関すること

令和元年度及び2年度 山梨県生活習慣病検診管理指導協議会委員名簿

区分	役職	氏名	所 属	職 名	備 考
協議会	会長	篠原 文雄	篠原医院	医師会理事	医師会推薦
	副会長	長田 忠孝	山梨県健康管理事業団	診療所長	専門委員 (県から依頼)
	副会長	宮坂 芳明	県立中央病院 通院型がんセンター	統括部長	中央病院推薦
胃がん・大腸がん・肝がん部会		巾 芳昭	市立甲府病院 総合相談センター	センター長	専門委員 (県から依頼)
	部会長	依田 芳起	山梨県厚生連健康管理センター	所 長	専門委員 (県から依頼)
	副部会長	佐々木 勝彌	里吉内科クリニック	医師会理事	医師会推薦
		榎本 信幸	山梨大学医学部第一内科	教 授	山梨大学推薦
		宮坂 芳明	県立中央病院 通院型がんセンター	統括部長	中央病院推薦
		渡辺 小一	富士吉田市健康長寿課	課 長	富士・東部保健所推薦
		矢崎 貴恵	山梨市健康増進課	課 長	峡東保健所推薦
		津金 永二	中北保健所	所 長	保健所長会推薦
乳がん・子宮がん部会		森澤 孝行	竜王レディースクリニック	産婦人科医会長	専門委員 (県から依頼)
	部会長	寺本 勝寛	山梨県厚生連健康管理センター	医 師	専門委員 (県から依頼)
		野方 尚	地域医療機能推進機構 山梨病院	副 院 長	専門委員 (県から依頼)
		端 晶彦	山梨大学医学部 医療福祉支援センター	准 教 授	山梨大学推薦
	副部会長	中込 博	県立中央病院	副院長	中央病院推薦
		宮澤 敏彦	双葉クリニック	医師会理事	医師会推薦
		野沢 文香	中央市健康増進課	課 長	中北保健所推薦
		佐野 武人	南部町福祉保健課	課 長	峡南保健所推薦
		藤井 充	峡東保健所	所 長	保健所長会推薦
肺がん・登録評価部会	部会長	長田 忠孝	山梨県健康管理事業団	診療所長	専門委員 (県から依頼)
		溝部 政史	溝部医院	医師会理事	医師会推薦
		宮下 義啓	県立中央病院 肺がん・呼吸器病センター	統括部長	中央病院推薦
		近藤 哲夫	山梨大学医学部人体病理学	教 授	専門委員 (県から依頼)
	副部会長	山縣 然太郎	山梨大学大学院 総合研究部	教 授	山梨大学推薦
		平賀 幸弘	県立中央病院	副 院 長	中央病院推薦
		長谷川 達弥	丹波山村住民生活課	課 長	富士・東部保健所推薦
		齊藤 美穂	南アルプス市健康増進課	課 長	峡北支所推薦
		櫻井 希彦	富士・東部保健所	所 長	保健所長会推薦
循環器疾患等部会	部会長	篠原 文雄	篠原医院	医師会理事	医師会推薦
		山口 晃	大月市保健介護課	課 長	市長会
		佐野 武人	南部町福祉保健課	課 長	町村会(乳がん・子宮がん部会兼任)
		秋山 剛	公益財団法人 山梨県健康管理事業団	専務理事	
		岩佐 敏	峡南保健所	所 長	保健所長会推薦

令和元年度山梨県生活習慣病検診管理指導協議会
における課題検討結果報告

令和2年3月

事務局 山梨県福祉保健部健康増進課がん対策推進担当

発行 山梨県生活習慣病検診管理指導協議会

〒400-8501 甲府市丸の内一丁目6番1号

TEL:055-223-1497 FAX:055-223-1499